

地域医療構想に関するデータ 等を踏まえた地域の現状・課 題等について

伊勢崎地域保健医療対策協議会
地域医療構想部会

地域の現状・課題等に係る協議の観点

地域医療構想に係る現状

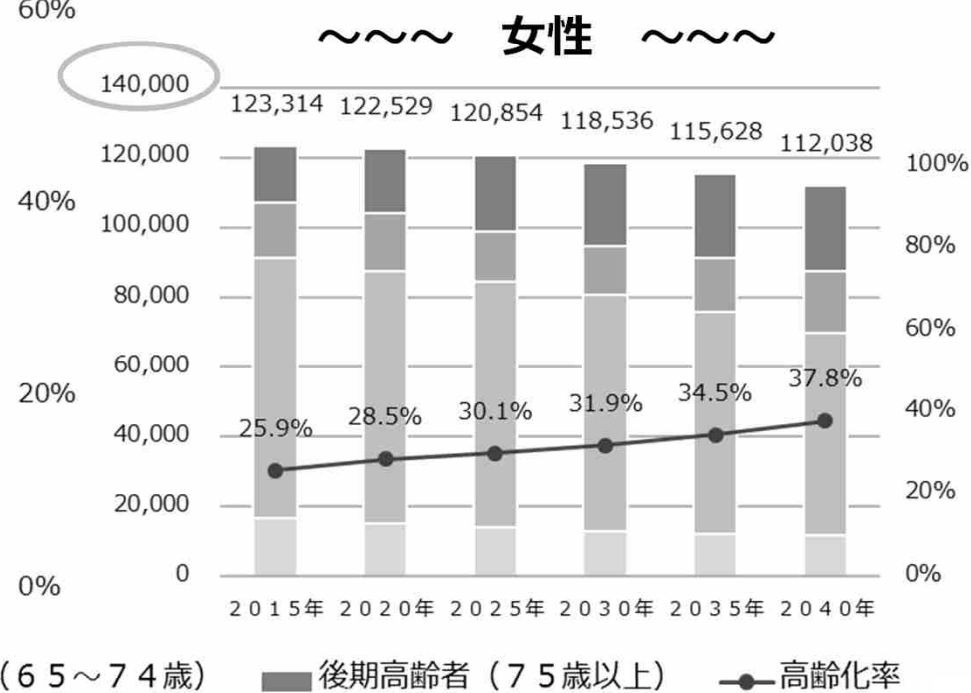
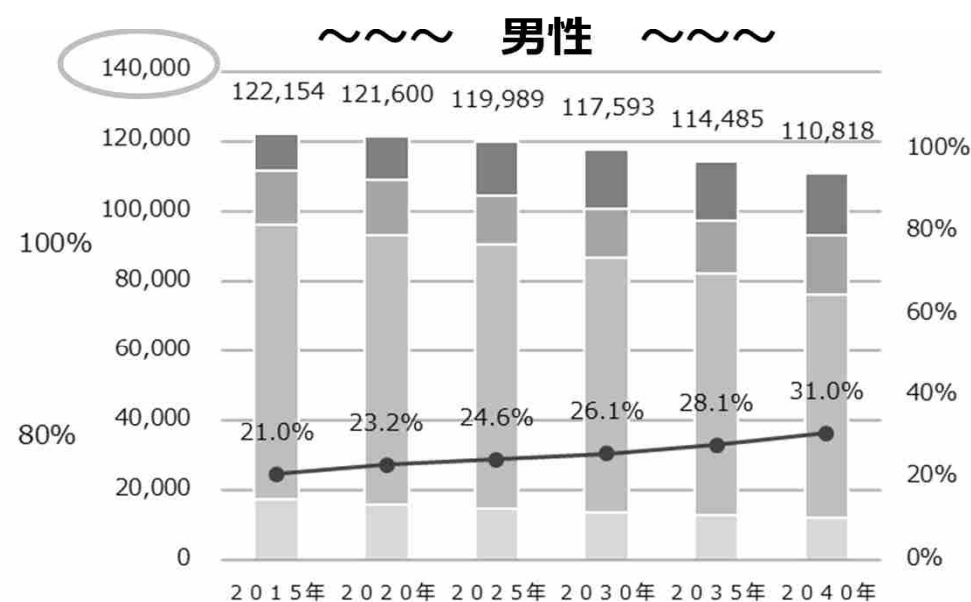
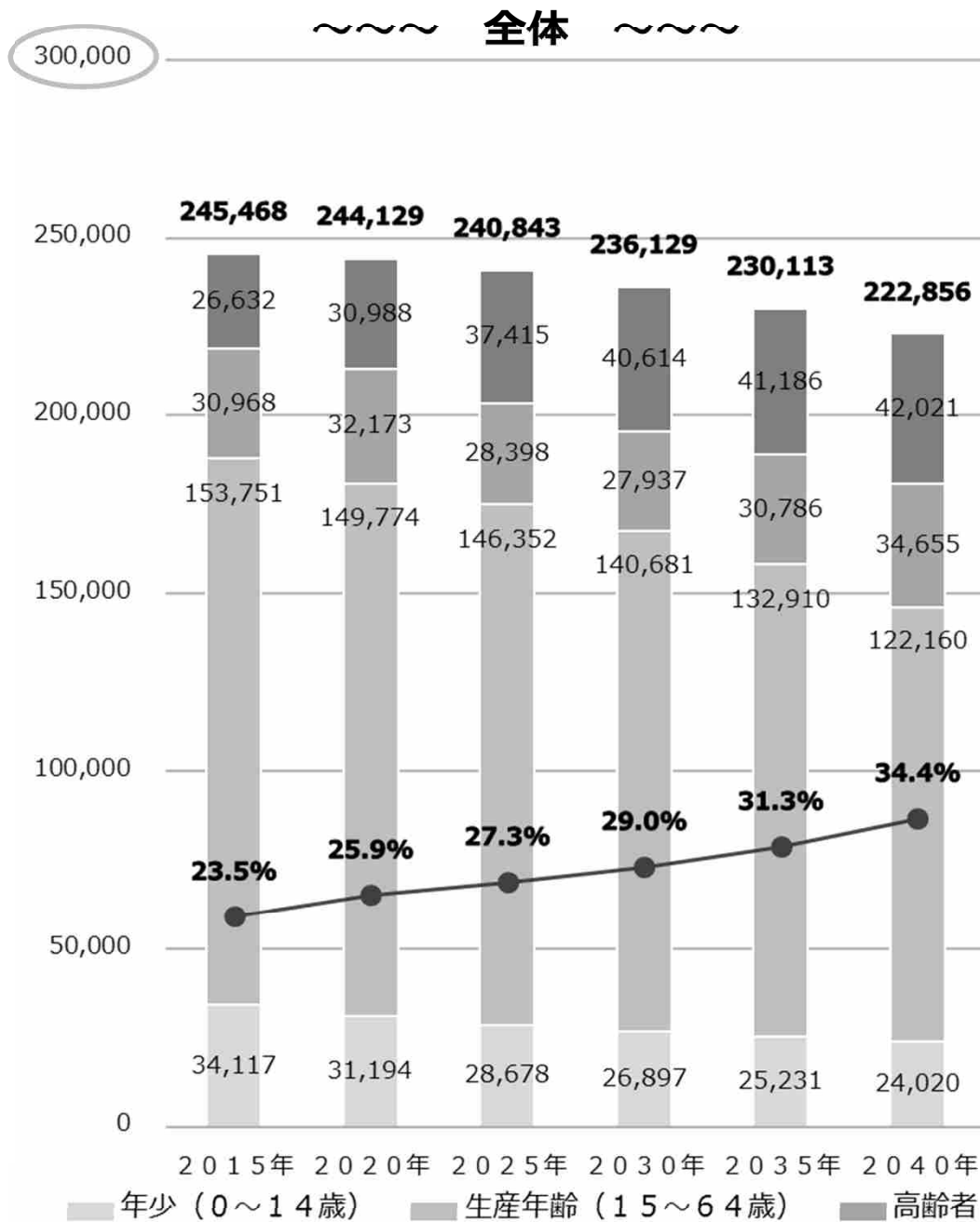
- 地域医療構想の策定により将来における病床の必要量の推計値（目安）をお示ししたところ。
- その上で、国の地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループにおいては、持続可能な入院医療体制の確保に向けて、医療機関の役割分担等の具体的な体制像を検討する必要があるとの指摘がなされた。
- 具体的な体制像の検討に当たって、同ワーキンググループでは、高度な治療・手術機能、重症患者の救急受入れ機能、サブアキュート・ポストアキュート機能など施設の機能に着目し医療機関の役割分担について検討する必要があるとの指摘があった。

今回の協議の観点

- 患者の受療動向、入院診療実績等のデータを踏まえ、現状の地域における医療提供体制はどのようになっているか。
- 現状の地域における医療提供体制について、不足している機能はないか。また、データには表れない地域特有の状況（強み、弱み等）はあるか。
- 将来の医療需要等のデータを踏まえ、今後の人口構造の変化等を見据えた地域の医療機関の役割分担・連携等の方向性はどうか。
- 特に、医師の働き方改革や新興感染症等への対応等も踏まえ、今後限られた医療資源の中で高度急性期機能等をどのように確保していくべきか。また、高齢者の増加に伴い特に医療ニーズが高まる診療領域に対してどのように対応していくべきか。

将来の医療需要等について

将来の医療需要等～推計人口～

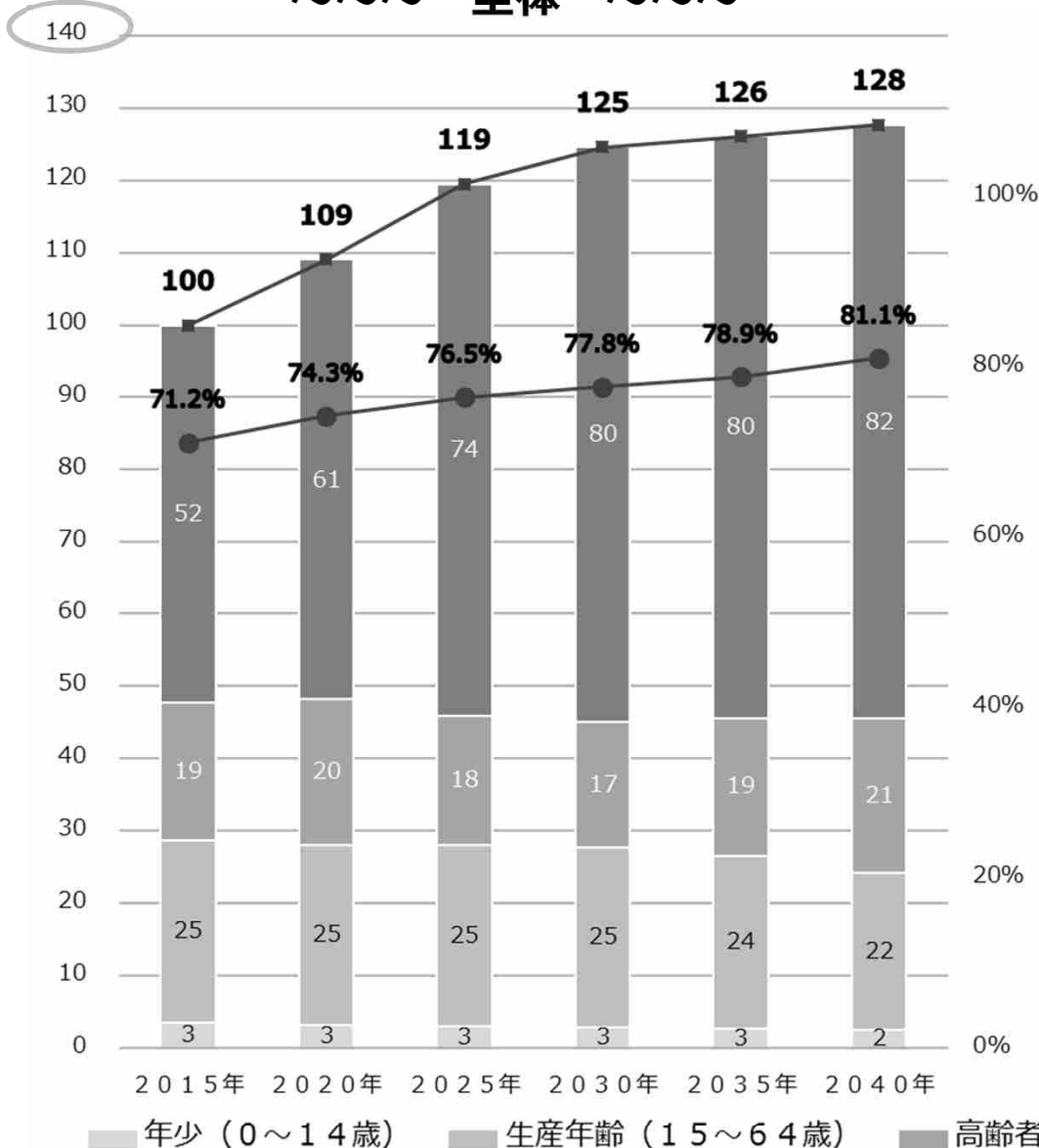


出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」
 ※ 高齢化率：全人口に占める高齢者及び後期高齢者の割合

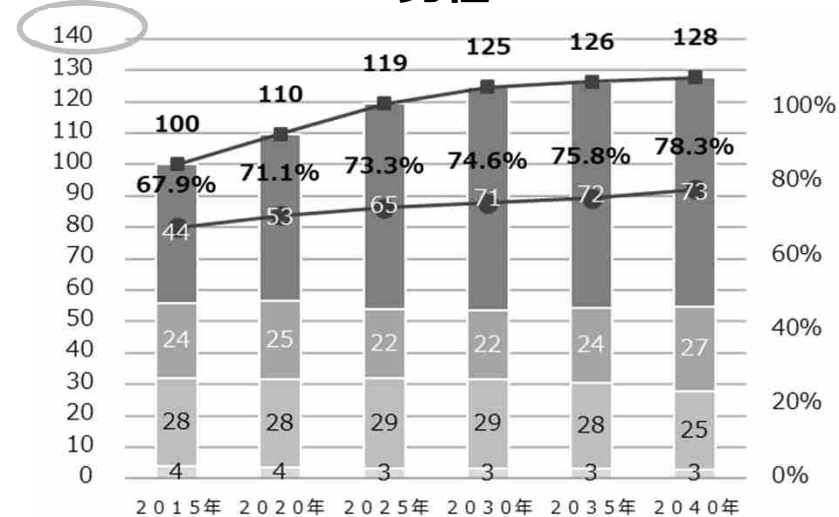
将来の医療需要等～〔全疾患〕入院医療需要の推計結果～

伊勢崎

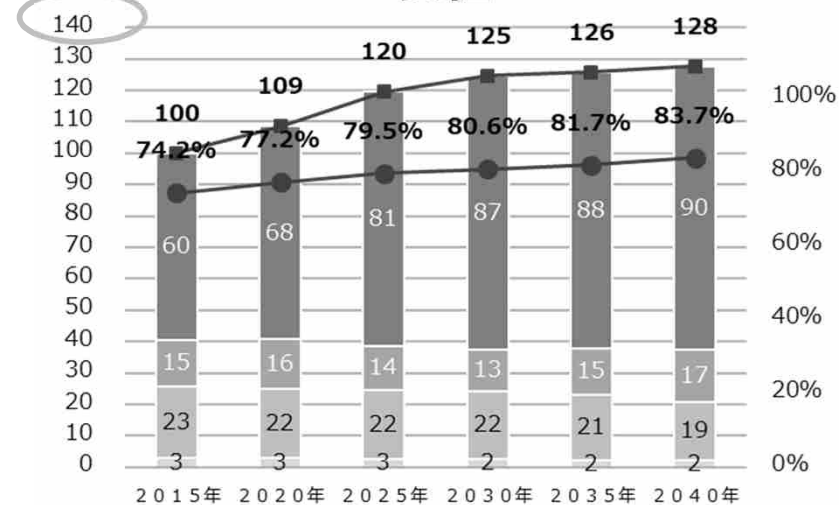
～～ 全体 ～～



～～ 男性 ～～



～～ 女性 ～～



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）
平成27年群馬県患者調査

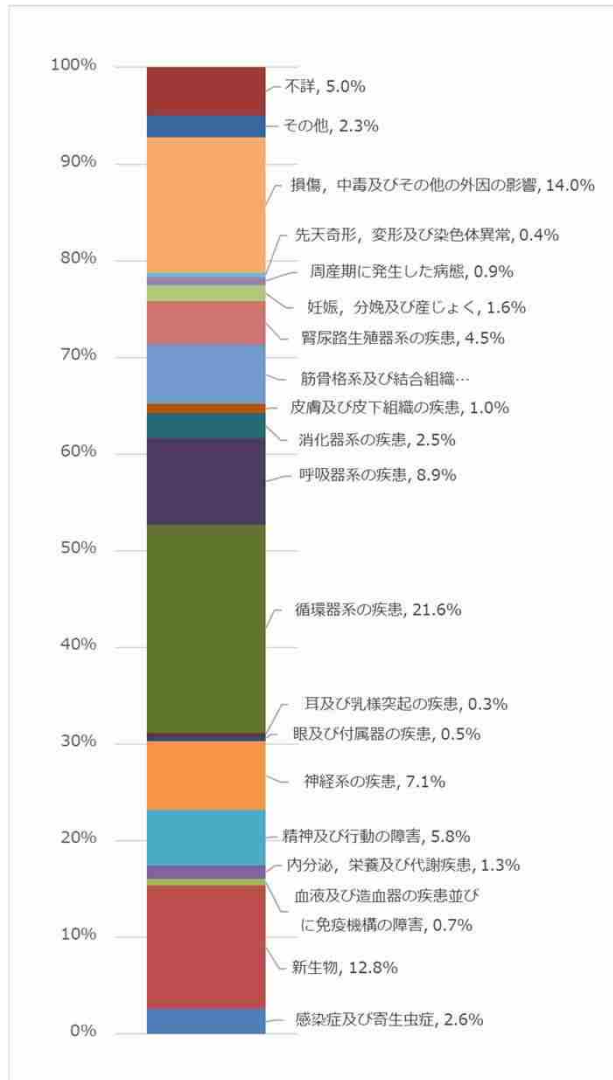
※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したもの。各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

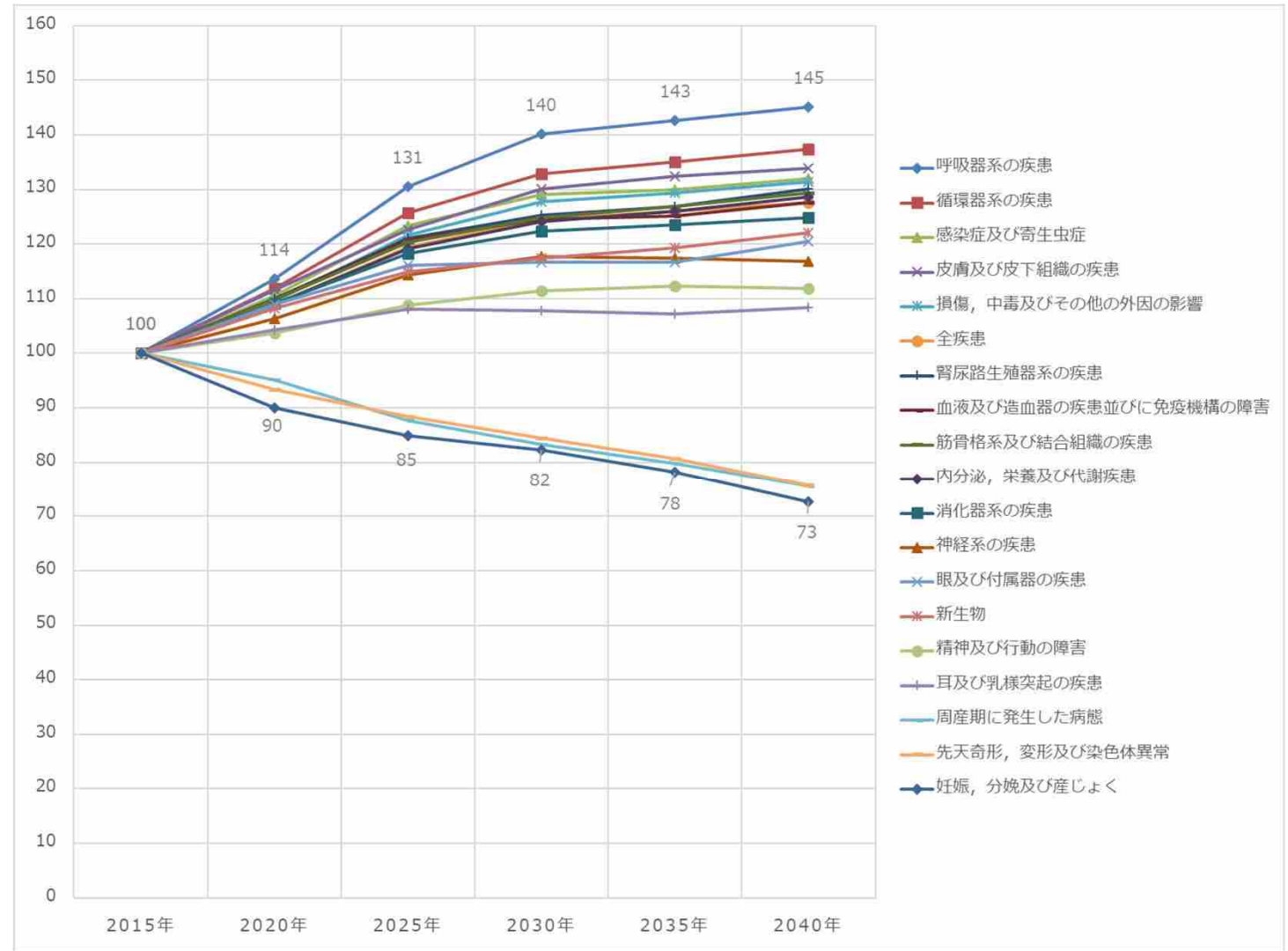
※ 高齢化率：入院患者に占める高齢者及び後期高齢者の割合

将来の医療需要等～〔疾患別〕入院医療需要の推計結果～

平成27年（2015年）における各疾患の入院患者の割合



平成27年（2015年）を100とした時の主な疾患の医療需要の増加率の推計



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）

平成27年群馬県患者調査

※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の疾患ごとの性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したもの。各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

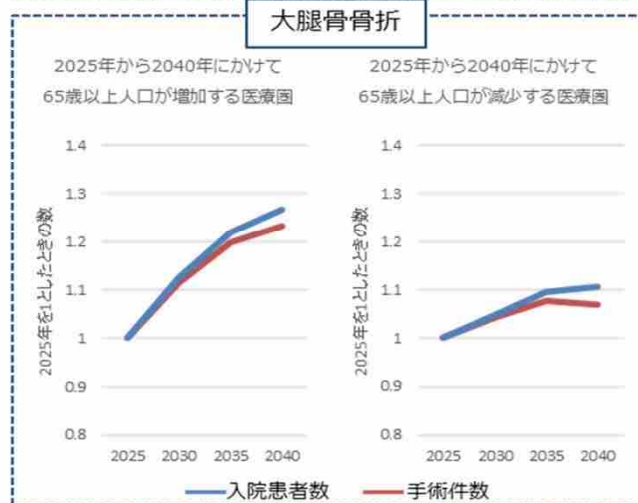
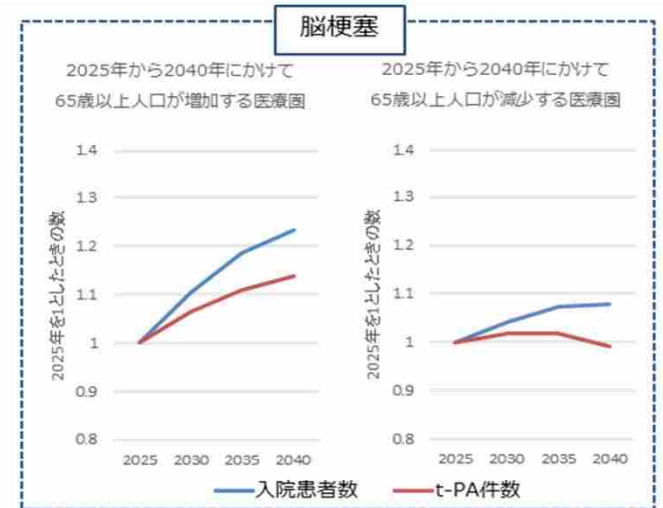
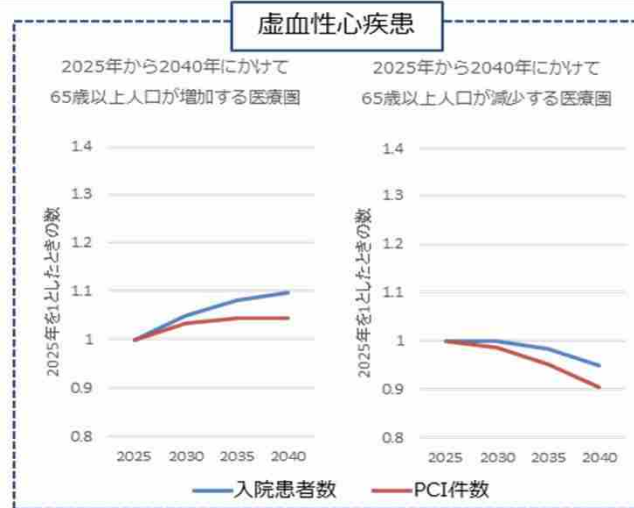
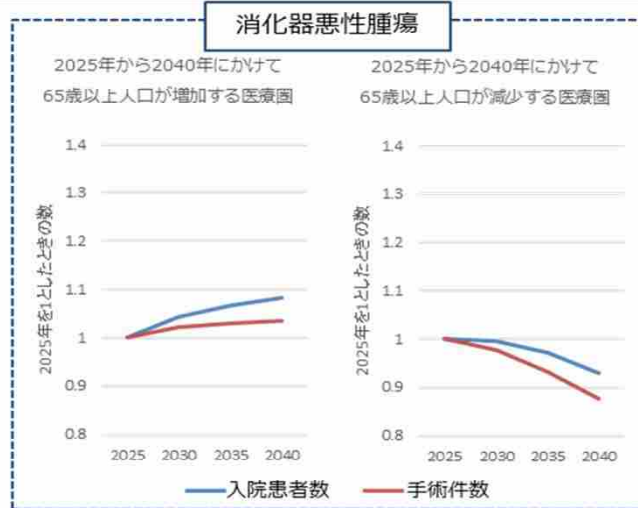
※ 各疾患の入院患者の割合は、入院医療需要推計に当たり各疾患の入院患者数の多寡がわかるよう県全体の疾患ごとの入院受療率に各保健医療圏のH27推計人口を掛け合わせて作成したもの。平成27年群馬県患者調査における実際の各地域の疾患別入院患者数の割合とは異なることに留意。

将来の医療需要等～急性期の医療ニーズ～

医療需要の変化④ 超高齢化・人口急減で、急性期の医療ニーズが大きく変化する

R4.3.2第3回地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループ

- 2025年から2040年にかけて65歳以上人口が増加する2次医療圏(135の医療圏)では、急性期の医療需要が引き続き増加することが見込まれるが、がん・虚血性心疾患・脳梗塞については、入院患者数の増加ほどは急性期の治療の件数は増加しないことが見込まれる。また、大腿骨骨折の入院患者数・手術件数は大幅な増加が見込まれる。
- 2025年から2040年にかけて65歳以上人口が減少する2次医療圏(194の医療圏)では、がん・虚血性心疾患の入院患者数の減少が見込まれる。脳梗塞については、入院患者数の増加ほどは急性期の治療の件数は増加しないことが見込まれる。また、大腿骨骨折の入院患者数・手術件数は増加が見込まれる。



出典：レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）（2019年度分、医政局において集計）

患者調査（平成29年）「入院受療率（人口10万対）、性・年齢階級×傷病分類」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和2年1月1日現在）」

※ 入院患者数は、各疾患の都道府県ごとの入院受療率に二次医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

※ 手術件数・PCI件数・t-PA件数は、NDBの集計（下記定義による）による実績値から、令和2年1月1日時点での住基人口を用いて都道府県ごとの受療率を算出し、二次医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

※ 消化器悪性腫瘍の手術件数とは、消化管及び肝胆膵等にかかる悪性腫瘍手術の算定回数の合計である。

※ 虚血性心疾患のPCI件数とは、「経皮的冠動脈形成術」「経皮的冠動脈ステント留置術」等の算定回数の合計である。

※ 脳梗塞のt-PA（アルテプラゼによる血栓溶解療法）件数とは、「超急性期脳卒中加算」の算定回数の合計である。

※ 大腿骨骨折の手術件数とは、「人工骨頭挿入術（股）」の算定回数の合計である。

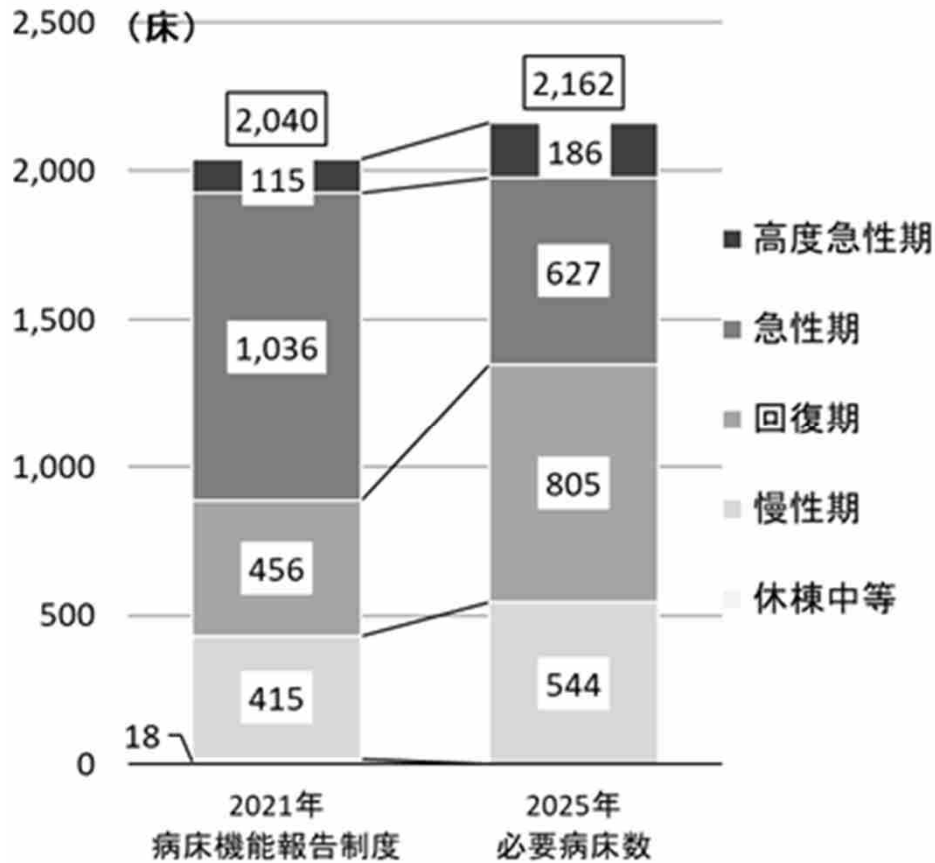
※ 福島県は市区町村ごとの人口推計が行われていないため、福島県の二次医療圏を除く329の二次医療圏について推計。

将来の医療需要等まとめ

- 伊勢崎保健医療圏の推計人口について、人口は既に減少局面に入っている一方、65歳以上の高齢者人口及び高齢化率は2015年から2040年にかけて約33%増加すると推計されている。
- 伊勢崎保健医療圏の医療需要の推計について、全体の入院需要は、高齢化率と比例して増加傾向となり2040年にかけて約30%増となる。将来の医療需要のトレンドは、妊娠に関わる需要が減少する一方、高齢化率の増に伴い呼吸器系や循環器系の疾患等を中心に、全体的に今後も入院需要の増加が見込まれる。
- 国のワーキンググループの報告では、2025年から2040年にかけて65歳以上人口が増加する2次医療圏（伊勢崎保健医療圏が該当）では、がん、虚血性心疾患、脳梗塞について、入院患者の増加ほどは急性期の治療の件数が増加しないことが見込まれている一方、大腿骨骨折の入院患者数・手術件数は大幅な増加が見込まれている。

医療機能について

医療機能～病床機能別病床数～

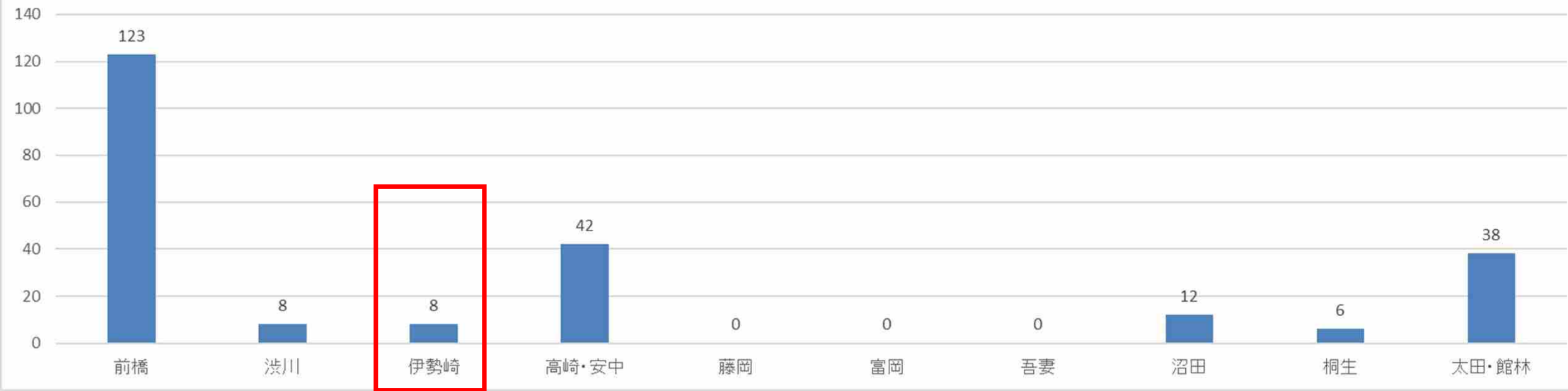


医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
伊勢崎市民病院	490	106	367	17	0	0	0
鶴谷病院	320	0	90	92	138	0	0
一般社団法人伊勢崎佐波医師会病院	255	0	153	52	50	0	0
伊勢崎福島病院	232	0	43	94	95	0	0
公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院	189	9	36	99	45	0	0
医療法人石井会石井病院	188	0	145	43	0	0	0
角田病院	125	0	30	48	47	0	0
せせらぎ病院	49	0	49	0	0	0	0
大島病院	40	0	0	0	40	0	0
セントラルクリニック伊勢崎	8	0	8	0	0	0	0
医療法人 笹木会 笹木外科胃腸科	18	0	0	0	0	18	0
あかつきウィメンズクリニック	19	0	19	0	0	0	0
渡辺内科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
新生産婦人科医院	17	0	17	0	0	0	0
医療法人 望真会 古作クリニック	13	0	13	0	0	0	0
医療法人 社団 真正会 南部眼科	5	0	5	0	0	0	0
フクイ産婦人科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
一般社団法人伊勢崎佐波医師会附属成人病検診センター診療所	11	0	0	11	0	0	0
高柳整形外科歯科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
アベ眼科医院	4	0	4	0	0	0	0
合計	2,040	115	1,036	456	415	18	0

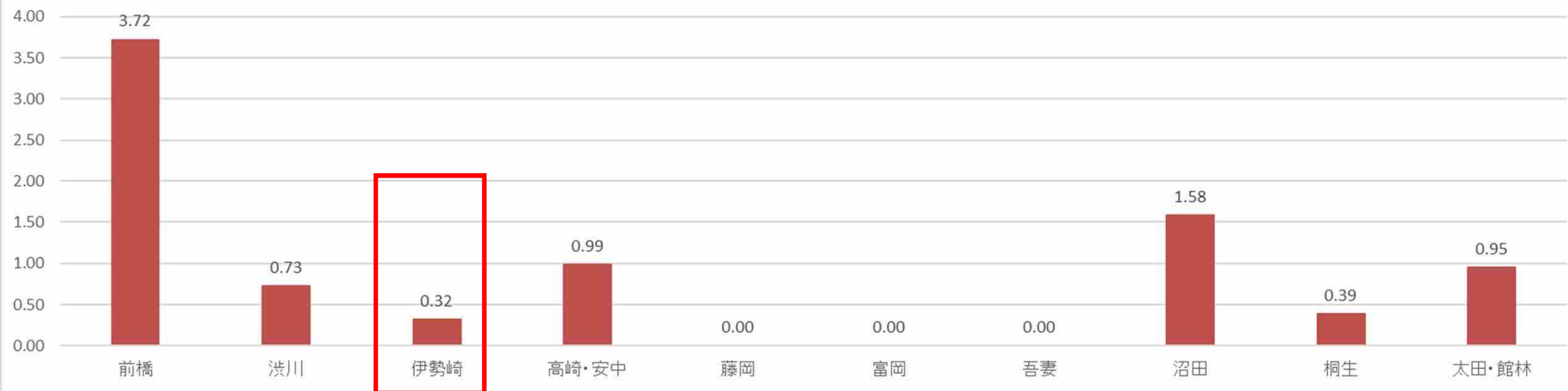
(令和3年7月1日時点)

医療機能～特定集中治療室管理料等①～

特定集中治療室管理料等病床数



人口1万人当たり特定集中治療室管理料等病床数



医療機能～特定集中治療室管理料等②～

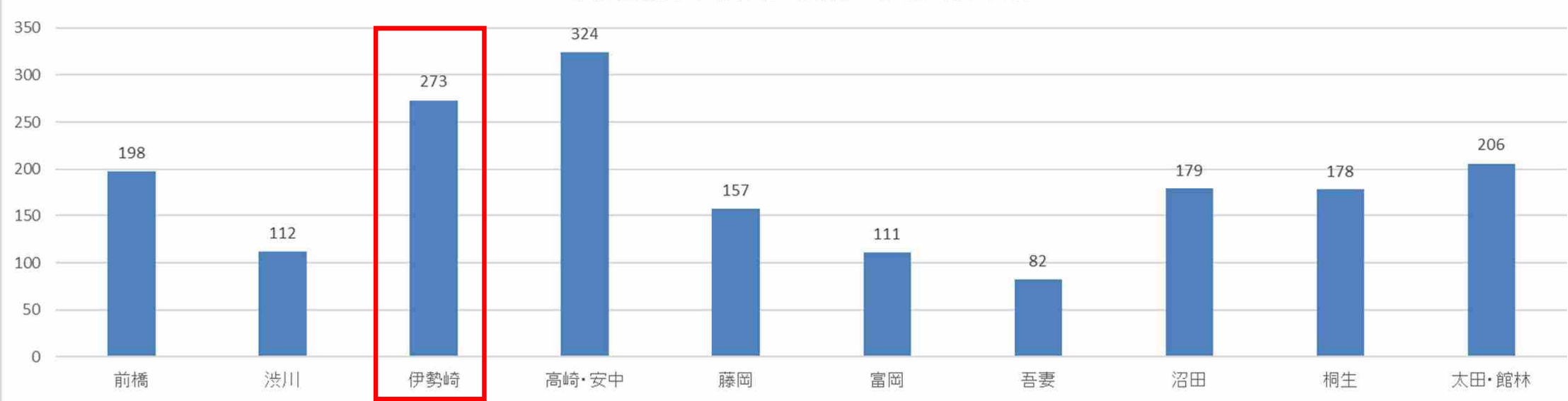
医療機関名	医療圏	病床数	内訳
前橋赤十字病院	前橋	72	救命救急入院料 1 (48) 特定集中治療室管理料 2 (24)
独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院	前橋	5	ハイケアユニット入院医療管理料 1
群馬県立心臓血管センター	前橋	15	ハイケアユニット入院医療管理料 1
群馬大学医学部附属病院	前橋	17	特定集中治療室管理料 2
群馬県済生会前橋病院	前橋	14	ハイケアユニット入院医療管理料 1
群馬県立小児医療センター	渋川	8	特定集中治療室管理料 3
伊勢崎市民病院	伊勢崎	8	特定集中治療室管理料 3
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	高崎・安中	38	救命救急入院料 1 (30) 特定集中治療室管理料 1 (8)
医療法人社団日高会日高病院	高崎・安中	4	ハイケアユニット入院医療管理料 1
利根中央病院	沼田	12	ハイケアユニット入院医療管理料 1
桐生厚生総合病院	桐生	6	ハイケアユニット入院医療管理料 1
S U B A R U健康保険組合太田記念病院	太田・館林	22	特定集中治療室管理料 2 (12) ハイケアユニット入院医療管理料 1 (10)
群馬県立がんセンター	太田・館林	10	ハイケアユニット入院医療管理料 1
公立館林厚生病院	太田・館林	6	ハイケアユニット入院医療管理料 1

出典：関東信越厚生局「届出受理医療機関名簿（届出項目別2）（令和4年7月1日現在）」

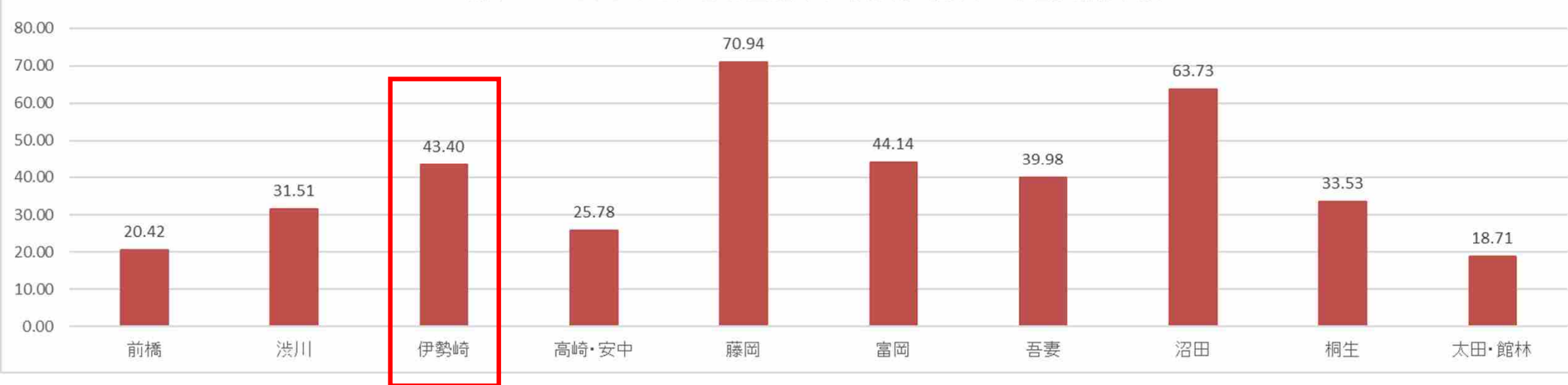
※ 救命救急入院料 1～4、特定集中治療室管理料 1～4、ハイケアユニット入院医療管理料 1、2の届出病床数を集計

医療機能～地域包括ケア病棟入院料等①～

地域包括ケア病棟入院料1等届出病床数



65歳以上1万人当たり地域包括ケア病棟入院料1等届出病床数



出典：関東信越厚生局「届出受理医療機関名簿（届出項目別6）（令和4年7月1日時点）」、群馬県年齢別人口統計調査結果（令和3年10月1日現在）

※ 地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4の届出病床数を集計

医療機能～地域包括ケア病棟入院料等②～

医療機関名	医療圏	病床数
前橋協立病院	01前橋	60
医療法人 前橋北病院	01前橋	16
善衆会病院	01前橋	42
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院	01前橋	60
上武呼吸器科内科病院	01前橋	8
医療法人 相生会 わかば病院	01前橋	12
北毛保健生活協同組合 北毛病院	02渋川	50
医療法人 恒和会 関口病院	02渋川	50
渋川中央病院	02渋川	12
公益財団法人 脳血管研究所附属 美原記念病院	03伊勢崎	16
角田病院	03伊勢崎	10
一般社団法人 伊勢崎佐波医師会病院	03伊勢崎	52
伊勢崎福島病院	03伊勢崎	46
鶴谷病院	03伊勢崎	130
医療法人 石井会 石井病院	03伊勢崎	19
高崎中央病院	04高崎・安中	26
希望館病院	04高崎・安中	32
医療法人 博仁会 第一病院	04高崎・安中	16
医療法人 真木会 真木病院	04高崎・安中	32
医療法人 社団 醫光会 駒井病院	04高崎・安中	29
医療法人 井上病院	04高崎・安中	42
公立碓氷病院	04高崎・安中	49
榛名荘病院	04高崎・安中	10
松井田病院	04高崎・安中	9
野口病院	04高崎・安中	35
医療法人 十薬会 上大類病院	04高崎・安中	16
黒沢病院	04高崎・安中	18
関越中央病院	04高崎・安中	10

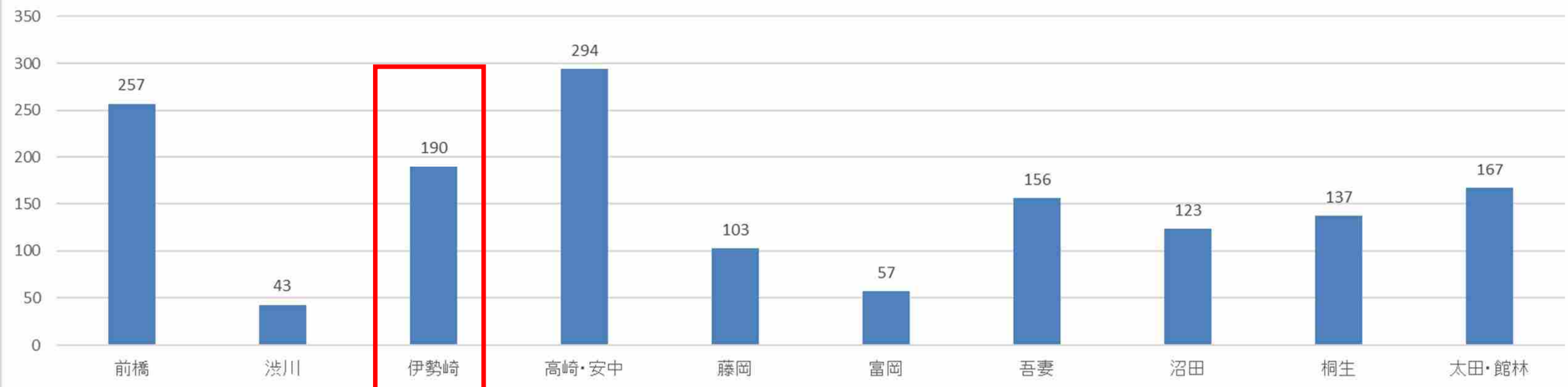
医療機関名	医療圏	病床数
藤岡市国民健康保険鬼石病院	05藤岡	52
医療法人 社団 三思会 くすの木病院	05藤岡	40
光病院	05藤岡	12
公立藤岡総合病院	05藤岡	47
医療法人 育生会 篠塚病院	05藤岡	6
公立 七日市病院	06富岡	50
公立富岡総合病院	06富岡	39
下仁田厚生病院	06富岡	22
原町赤十字病院	07吾妻	45
西吾妻福祉病院	07吾妻	37
医療法人 大誠会 内田病院	08沼田	20
医療法人社団ほたか会 群馬パース病院	08沼田	32
上牧温泉病院	08沼田	30
利根中央病院	08沼田	42
独立行政法人国立病院機構沼田病院	08沼田	55
医療法人 岩下会 岩下病院	09桐生	28
桐生厚生総合病院	09桐生	44
医療法人 社団 三思会 東邦病院	09桐生	50
医療法人社団東郷会 恵愛堂病院	09桐生	56
館林記念病院	10太田・館林	18
医療法人 宏愛会 宏愛会第一病院	10太田・館林	83
医療法人海宝会明和セントラル病院	10太田・館林	24
医療法人 三省会 堀江病院	10太田・館林	45
公立館林厚生病院	10太田・館林	36

出典：関東信越厚生局「届出受理医療機関名簿（届出項目別6）（令和4年7月1日時点）」

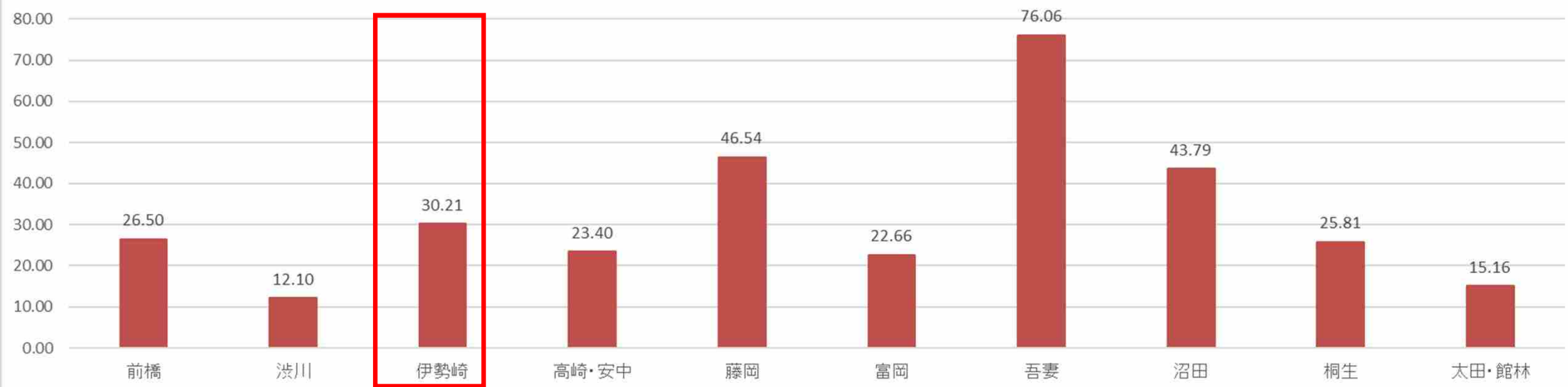
※ 地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4の届出病床数を集計

医療機能～回復期リハビリテーション病棟入院料等③～

回復期リハビリテーション病棟入院料1等届出病床数



65歳以上1万人当たり回復期リハビリテーション病棟入院料1等届出病床数



医療機能～回復期リハビリテーション病棟入院料等②～

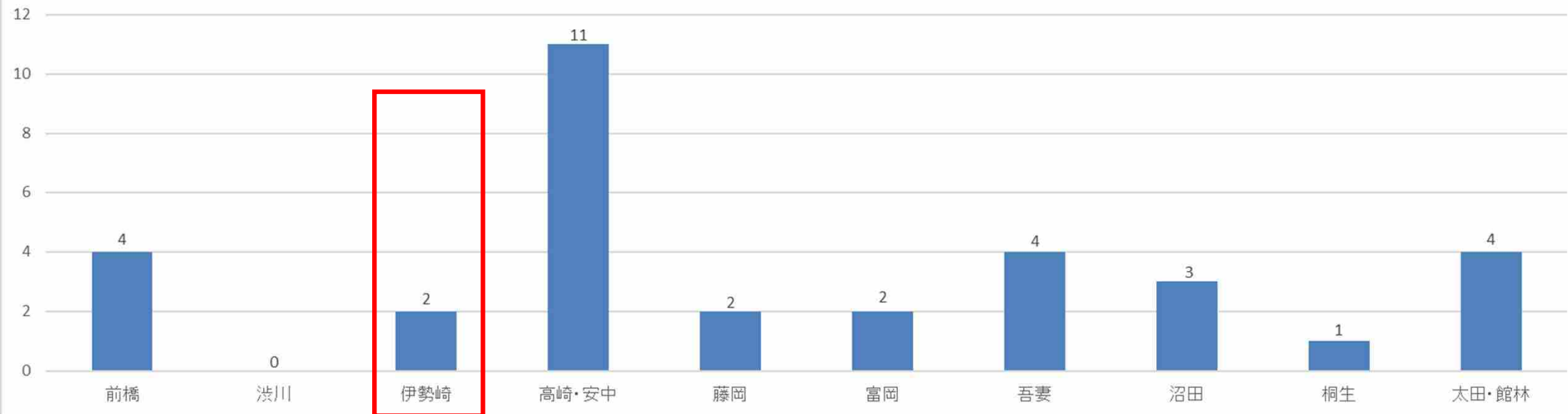
医療機関名	医療圏	病床数
前橋協立病院	01前橋	51
公益財団法人 老年病研究所附属病院	01前橋	114
前橋赤十字病院	01前橋	40
東前橋整形外科病院	01前橋	20
富沢病院	01前橋	32
渋川中央病院	02渋川	43
公益財団法人 脳血管研究所附属 美原記念病院	03伊勢崎	99
角田病院	03伊勢崎	48
医療法人 石井会 石井病院	03伊勢崎	43
医療法人 社団 日高会 日高病院	04高崎・安中	51
医療法人 中央群馬脳神経外科病院	04高崎・安中	36
医療法人済恵会 須藤病院	04高崎・安中	41
榛名荘病院	04高崎・安中	59
医療法人 社団 日高会 日高リハビリテーション病院	04高崎・安中	60
医療法人 博仁会 第一病院	04高崎・安中	47
公立藤岡総合病院	05藤岡	48
医療法人 社団 三思会 くすの木病院	05藤岡	40
医療法人 育生会 篠塚病院	05藤岡	15
公立 七日市病院	06富岡	57
公益社団法人群馬県医師会群馬リハビリテーション病院	07吾妻	156
医療法人 大誠会 内田病院	08沼田	50
利根中央病院	08沼田	33
医療法人 パテラ会 月夜野病院	08沼田	40
医療法人 社団 三思会 東邦病院	09桐生	58
医療法人社団東郷会 恵愛堂病院	09桐生	48
桐生厚生総合病院	09桐生	31
医療法人財団明理会 イムス太田中央総合病院	10太田・館林	55
公立館林厚生病院	10太田・館林	48
医療法人 宏愛会 宏愛会第一病院	10太田・館林	40
館林記念病院	10太田・館林	24

出典：関東信越厚生局「届出受理医療機関名簿（届出項目別5）（令和4年7月1日時点）」

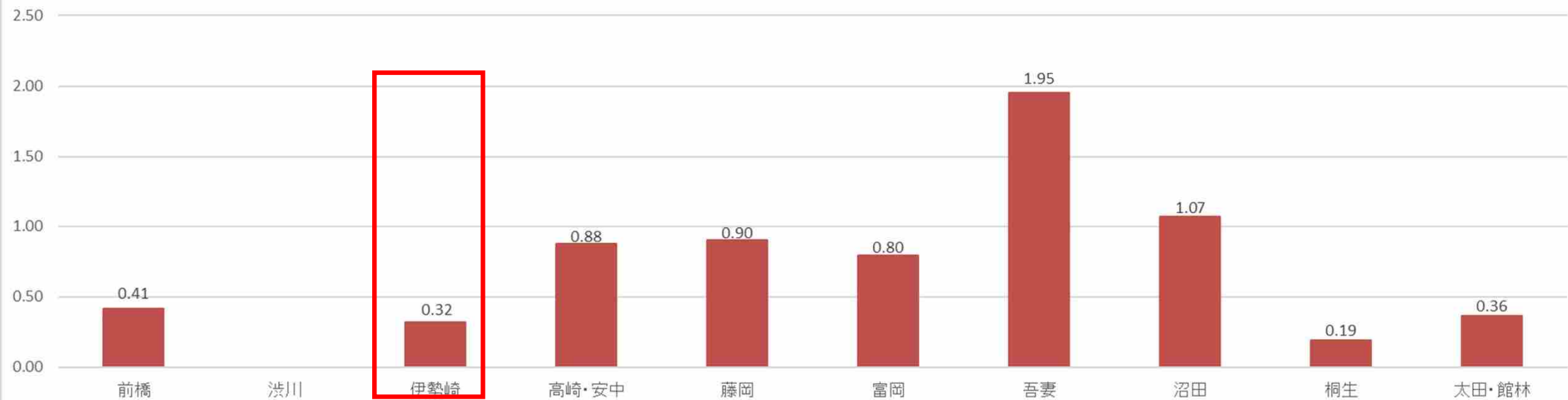
※ 回復期リハビリテーション病棟入院料1～5の届出病床数を集計

医療機能～在宅療養支援病院等～

在宅療養支援病院及び在宅療養後方支援病院の届出施設数

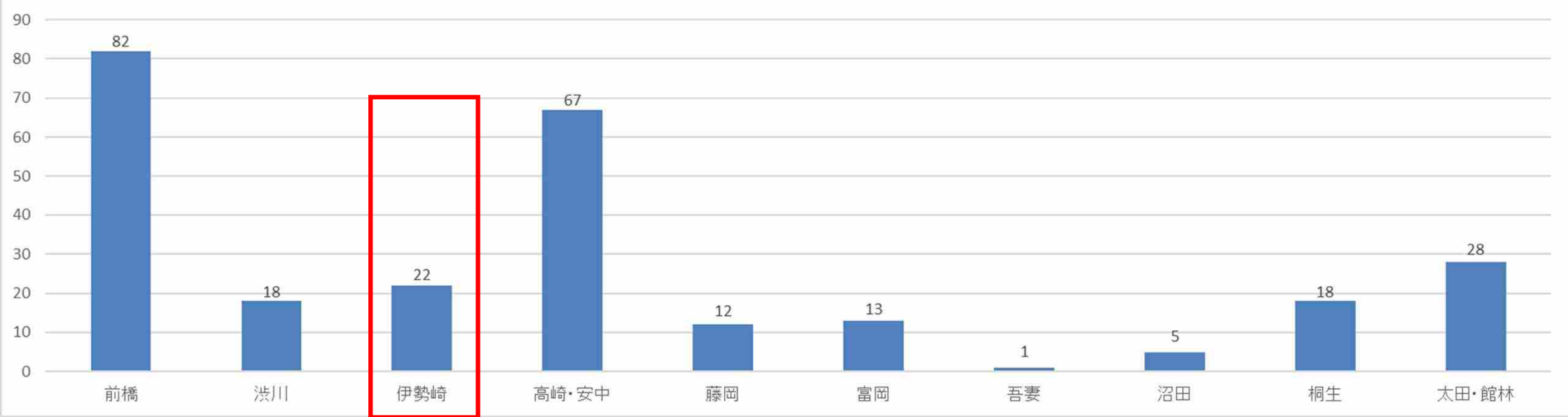


65歳人口1万人当たり在宅療養支援病院及び在宅療養後方支援病院の届出施設数

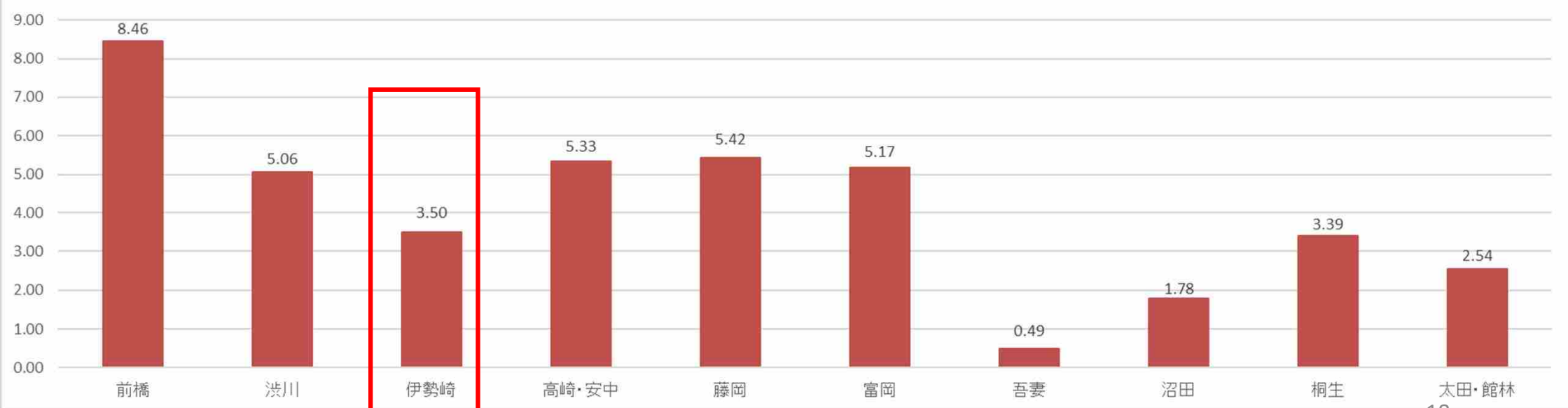


医療機能～在宅療養支援診療所～

在宅療養支援診療所の届出施設数



65歳人口1万人当たり在宅療養支援診療所の届出施設数



医療機能～性・年齢調整標準レセプト出現比（SCR）分析～

【入院】

指標（レセプト）名	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
救命救急入院料	240.3	0.0	0.0	136.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特定集中治療室管理料（ICU）	151.6	528.7	123.4	40.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.3
ハイケアユニット	144.5	53.7	0.0	16.9	0.0	0.0	0.0	260.0	78.9	109.4
地域包括ケア病棟	59.4	116.4	143.1	35.8	282.6	289.1	198.1	174.8	145.1	88.7
回復期リハビリテーション病棟入院料	110.5	38.5	119.3	93.1	189.5	95.4	199.9	196.3	100.8	58.4

【在宅】

指標（レセプト）名	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
往診	120.3	63.1	71.5	85.6	91.3	47.0	30.3	12.0	110.8	115.2
緊急往診	157.8	42.0	48.0	84.6	56.8	31.9	43.3	13.5	49.7	166.5
訪問診療（居宅）	99.5	35.7	47.8	60.8	40.0	23.4	66.5	44.0	66.8	107.7
訪問診療（同一建物）	194.8	70.7	92.8	159.3	138.9	111.4	41.7	30.0	133.8	123.2
訪問看護指示	135.1	59.1	85.6	88.5	65.4	41.0	28.4	148.1	98.3	88.0

出典：令和2年度診療分NDB（厚生労働省が集計・提供）。医療機関所在地ベースで集計。公費単独（生活保護）は含まれない。

※ SCRとは：地域間の医療提供状況を比較できるように、NDB(National Database: レセプト情報・特定健診等情報データベース)のレセプト出現件数を年齢調整したスコア（ \sum 当該圏域の性・年齢階級別レセプト数/ \sum （各地域の性・年齢階級別人口×全国の性・年齢階級別レセプト出現率）×100）。

※ SCRは、スコアが100であれば全国平均となるように設計。スコアが100よりも高ければ全国平均よりも多く、100より低ければ全国平均よりも少なく医療行為が提供されていることを意味する。

※ SCRの値が120以上の場合は黄色塗り、80以下の場合は青塗り。

医療機能まとめ

- 伊勢崎保健医療圏におけるR3病床機能報告の病床機能別病床数と2025年の必要病床数を単純比較すると、急性期で過剰（+409床）、高度急性期、回復期、慢性期で不足（それぞれ-71床、-349床、-129床）となっている。

※ 病床機能報告は、各医療機関が、病棟単位で、その病床が主に担っている医療機能を自主的に選択し報告をするものであり、データの活用に当たっては、地域の実情や様々な知見等を補いながら協議する必要があることに留意。

- 重症患者等に対応する特定集中治療室管理料等について、伊勢崎保健医療圏の病床数は市民病院の8床のみとなるため県全体に占める割合は約3%と人口当たりの病床数や医療提供状況（SCR）を見ても、他圏域と比較しても少ない。
- 地域包括ケア病棟入院料等や回復期リハビリテーション病棟入院料等について、65歳以上人口1万人当たりの病床数や医療提供状況（SCR）を見ると、他圏域に比べて比較的多い傾向にある。
- 他方、在宅医療について65歳人口1万人当たりの在宅療養支援病院等及び診療所の届出施設数や医療提供状況（SCR）は他圏域と比べて少ない。

患者の受療動向について

患者の受療動向～入院患者の流出状況 ①～

入院全体

住所地	受療地										
	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	23.9%	76.1%	5.0%	4.7%	10.9%	0.0%	0.0%	1.1%	0.3%	1.7%	0.2%
渋川	42.0%	23.3%	58.0%	1.0%	11.9%	0.0%	0.0%	2.7%	2.8%	0.3%	0.0%
伊勢崎	28.1%	13.5%	2.0%	71.9%	5.0%	0.9%	0.0%	0.2%	0.1%	3.0%	3.4%
高崎・安中	22.8%	10.8%	2.2%	1.6%	77.2%	2.8%	3.7%	0.9%	0.4%	0.2%	0.1%
藤岡	31.8%	8.0%	2.4%	1.4%	16.7%	68.2%	2.4%	0.4%	0.0%	0.4%	0.2%
富岡	30.1%	5.4%	2.4%	0.7%	17.6%	2.8%	69.9%	0.2%	0.0%	0.7%	0.2%
吾妻	35.5%	9.5%	14.1%	0.2%	3.6%	0.0%	0.0%	64.5%	7.9%	0.0%	0.2%
沼田	19.7%	6.6%	7.2%	0.4%	1.7%	0.0%	0.0%	3.1%	80.3%	0.6%	0.1%
桐生	19.6%	7.6%	1.0%	4.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	80.4%	5.9%
太田・館林	18.6%	3.8%	1.1%	6.8%	0.9%	0.1%	0.1%	0.3%	0.0%	5.6%	81.4%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（n=14,382、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～入院患者の流出状況 ②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	18.2%	81.8%	3.6%	7.5%	5.1%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	1.2%	0.0%
渋川	39.2%	26.5%	60.8%	0.5%	4.2%	0.0%	0.0%	3.2%	4.2%	0.5%	0.0%
伊勢崎	14.1%	8.6%	0.6%	85.9%	1.7%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	1.7%
高崎・安中	24.1%	12.5%	1.3%	0.8%	75.9%	3.7%	5.4%	0.2%	0.0%	0.0%	0.2%
藤岡	22.5%	6.9%	1.0%	1.0%	9.8%	77.5%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	27.4%	4.8%	0.0%	0.0%	17.7%	4.8%	72.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	25.0%	5.6%	5.6%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	75.0%	13.0%	0.0%	0.0%
沼田	11.1%	5.2%	0.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	88.9%	0.0%	0.0%
桐生	12.8%	3.0%	0.7%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.2%	5.7%
太田・館林	19.3%	3.1%	1.5%	10.8%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	80.7%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1 有」と回答された患者（n=2,723）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～入院患者の流出状況 ③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

受療地 住所地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	25.3%	74.7%	5.3%	4.0%	12.3%	0.1%	0.0%	1.3%	0.2%	1.8%	0.3%
渋川	42.7%	22.5%	57.3%	1.1%	14.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.4%	0.3%	0.0%
伊勢崎	32.3%	14.9%	2.4%	67.7%	6.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.1%	3.6%	3.9%
高崎・安中	22.5%	10.4%	2.4%	1.8%	77.5%	2.6%	3.4%	1.0%	0.5%	0.3%	0.0%
藤岡	34.2%	8.2%	2.7%	1.5%	18.5%	65.8%	2.0%	0.5%	0.0%	0.5%	0.2%
富岡	30.5%	5.5%	2.8%	0.8%	17.6%	2.5%	69.5%	0.3%	0.0%	0.8%	0.3%
吾妻	38.4%	10.6%	16.4%	0.3%	4.3%	0.0%	0.0%	61.6%	6.6%	0.0%	0.3%
沼田	21.4%	6.8%	8.6%	0.3%	2.0%	0.0%	0.0%	2.9%	78.6%	0.7%	0.1%
桐生	21.4%	8.8%	1.1%	4.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	78.6%	5.9%
太田・館林	18.4%	4.0%	1.0%	5.8%	1.1%	0.1%	0.1%	0.3%	0.0%	6.1%	81.6%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された患者（n=11,659）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～入院患者の流入状況 ①～

入院全体

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	43.6%	46.7%	30.7%	25.5%	44.5%	28.5%	35.1%	14.6%	21.2%	23.7%
前橋	56.4%	10.6%	6.4%	7.6%	0.2%	0.0%	4.6%	0.7%	2.4%	0.2%
渋川	7.5%	53.3%	0.6%	3.6%	0.0%	0.0%	4.8%	3.0%	0.2%	0.0%
伊勢崎	7.1%	3.0%	69.3%	2.5%	2.3%	0.0%	0.6%	0.1%	3.0%	2.4%
高崎・安中	11.1%	6.6%	3.0%	74.5%	13.3%	24.3%	5.0%	1.5%	0.4%	0.1%
藤岡	1.4%	1.2%	0.5%	2.8%	55.5%	2.7%	0.4%	0.0%	0.1%	0.0%
富岡	0.9%	1.1%	0.2%	2.7%	2.1%	71.5%	0.2%	0.0%	0.2%	0.0%
吾妻	1.7%	7.2%	0.1%	0.6%	0.0%	0.0%	64.9%	4.7%	0.0%	0.0%
沼田	2.1%	6.6%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	5.6%	85.4%	0.3%	0.0%
桐生	3.9%	1.5%	3.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	78.8%	4.0%
太田・館林	2.7%	2.2%	8.7%	0.6%	0.3%	0.2%	1.0%	0.0%	7.6%	76.3%
県外	5.1%	6.6%	7.4%	4.4%	26.4%	1.3%	12.2%	4.6%	6.9%	16.7%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（n=14,382、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～入院患者の流入状況 ②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	38.6%	29.0%	25.5%	15.3%	45.9%	43.8%	17.3%	17.6%	10.4%	15.1%
前橋	61.4%	9.3%	7.8%	4.5%	0.0%	0.0%	1.0%	1.2%	1.7%	0.0%
渋川	9.1%	71.0%	0.3%	1.7%	0.0%	0.0%	6.1%	4.8%	0.3%	0.0%
伊勢崎	5.5%	1.2%	74.5%	1.3%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.6%
高崎・安中	11.8%	4.3%	1.0%	84.7%	13.0%	35.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.3%
藤岡	1.3%	0.6%	0.3%	2.2%	54.1%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.5%	0.0%	0.0%	2.4%	2.1%	56.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	1.1%	3.7%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	82.7%	8.5%	0.0%	0.0%
沼田	1.5%	0.6%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	82.4%	0.0%	0.0%
桐生	1.6%	1.2%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.6%	4.6%
太田・館林	2.2%	3.7%	10.5%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	84.9%
県外	4.0%	4.3%	2.8%	3.0%	28.8%	3.8%	3.1%	3.0%	2.4%	8.6%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1 有」と回答された患者（n=2,723）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～入院患者の流入状況 ③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	44.8%	50.2%	32.5%	27.4%	44.1%	25.2%	39.5%	13.9%	23.8%	25.5%
前橋	55.2%	10.8%	5.9%	8.1%	0.2%	0.0%	5.5%	0.6%	2.5%	0.3%
渋川	7.1%	49.8%	0.7%	3.9%	0.0%	0.0%	4.5%	2.5%	0.2%	0.0%
伊勢崎	7.5%	3.4%	67.5%	2.7%	2.5%	0.0%	0.7%	0.1%	3.5%	2.6%
高崎・安中	11.0%	7.0%	3.7%	72.6%	13.3%	22.0%	6.0%	1.9%	0.5%	0.1%
藤岡	1.5%	1.3%	0.5%	2.9%	55.9%	2.2%	0.5%	0.0%	0.2%	0.1%
富岡	1.0%	1.3%	0.3%	2.7%	2.1%	74.8%	0.2%	0.0%	0.3%	0.1%
吾妻	1.8%	7.9%	0.1%	0.7%	0.0%	0.0%	60.5%	3.8%	0.0%	0.1%
沼田	2.2%	7.8%	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	5.5%	86.1%	0.4%	0.1%
桐生	4.4%	1.6%	4.1%	0.5%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	76.2%	3.9%
太田・館林	2.8%	1.9%	8.1%	0.7%	0.2%	0.3%	1.2%	0.0%	8.3%	74.5%
県外	5.4%	7.0%	9.0%	4.6%	25.6%	0.8%	14.4%	5.0%	8.0%	18.5%

出典：令和3年度群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された患者（n=11,659）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～個別病院の入院患者の流入状況①～

入院全体

医療機関名称	患者所在地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県外
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院		60.6%	13.4%	3.5%	13.0%	0.4%	0.4%	1.7%	0.0%	1.3%	0.9%	4.8%
群馬県立心臓血管センター		33.3%	3.4%	11.6%	8.2%	4.1%	1.4%	2.7%	3.4%	17.7%	7.5%	6.8%
群馬県済生会前橋病院		40.3%	6.0%	6.5%	26.6%	4.0%	1.6%	1.2%	1.2%	6.5%	0.8%	5.2%
前橋赤十字病院		64.1%	3.3%	10.7%	7.0%	0.9%	0.7%	1.5%	2.4%	2.6%	2.2%	4.8%
群馬大学医学部附属病院		31.2%	10.2%	7.3%	17.9%	1.7%	1.9%	3.5%	4.6%	5.0%	7.1%	9.4%
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター		6.2%	38.1%	3.7%	6.8%	1.5%	2.5%	10.2%	16.4%	1.9%	0.3%	12.4%
群馬県立小児医療センター		16.7%	6.3%	12.7%	19.0%	4.0%	2.4%	1.6%	2.4%	7.1%	15.1%	12.7%
伊勢崎市民病院		4.4%	0.3%	72.9%	1.2%	0.9%	0.3%	0.0%	0.3%	1.2%	4.4%	14.2%
(社)伊勢崎佐波医師会病院		3.3%	0.0%	90.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	1.6%
公立碓氷病院		0.0%	0.0%	0.0%	84.8%	1.3%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(医社)日高会日高病院		14.5%	5.9%	3.6%	67.0%	1.4%	1.4%	0.5%	1.4%	0.0%	1.4%	3.2%
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター		1.9%	1.9%	1.4%	83.1%	2.8%	3.3%	0.7%	0.2%	0.2%	0.2%	4.2%
公立藤岡総合病院		0.0%	0.0%	3.6%	15.7%	44.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	33.9%
藤岡市国民健康保険鬼石病院		0.0%	0.0%	1.1%	2.3%	77.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.5%
下仁田厚生病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	96.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
公立富岡総合病院		0.0%	0.0%	0.0%	34.8%	3.9%	59.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%
公立七日市病院		0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.8%	82.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原町赤十字病院		0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
西吾妻福祉病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
独立行政法人国立病院機構沼田病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	97.9%	0.0%	0.0%	0.0%
桐生厚生総合病院		1.5%	0.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	87.6%	6.1%	3.0%
S U B A R U健康保険組合太田記念病院		0.0%	0.0%	3.4%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.2%	81.3%	6.7%
群馬県立がんセンター		1.7%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	8.9%	50.6%	32.8%
公立館林厚生病院		0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.2%	7.4%
(公財)老年病研究所附属病院		53.4%	21.9%	2.3%	18.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.5%	1.4%	0.9%
伊勢崎福島病院		6.1%	0.0%	74.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	6.1%	6.1%	5.6%
鶴谷病院		0.0%	0.0%	63.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	31.5%	3.4%
(医社)三思会くすの木病院		0.0%	0.0%	0.7%	13.4%	55.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	28.2%
利根中央病院		0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	95.9%	0.0%	0.0%	1.7%
(医社)三思会東邦病院		1.8%	0.0%	3.2%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.1%	11.1%	3.5%
(医社)東郷会恵愛堂病院		3.9%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	91.1%	1.9%	1.2%
本島総合病院		0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	98.1%	0.9%
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院		0.4%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	64.1%	28.5%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院を抽出し集計（n=7,318）

※ 着色セル：当該病院に受療した患者のうち、当該病院が所在する医療圏に居住する患者の割合

患者の受療動向～個別病院の入院患者の流入状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

医療機関名称	患者所在地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県外
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院		71.2%	9.6%	5.8%	9.6%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%
群馬県立心臓血管センター		41.7%	4.2%	8.3%	8.3%	8.3%	4.2%	0.0%	4.2%	8.3%	8.3%	4.2%
群馬県済生会前橋病院		56.3%	6.3%	3.1%	23.4%	3.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%	4.7%
前橋赤十字病院		59.5%	4.6%	9.2%	6.5%	1.3%	1.3%	2.0%	2.6%	2.6%	4.6%	5.9%
群馬大学医学部附属病院		47.8%	14.9%	4.5%	14.9%	1.5%	0.0%	1.5%	3.0%	3.0%	3.0%	6.0%
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター		0.0%	65.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	15.0%
群馬県立小児医療センター		19.2%	11.5%	3.8%	23.1%	3.8%	0.0%	3.8%	0.0%	3.8%	23.1%	7.7%
伊勢崎市民病院		2.4%	0.0%	79.3%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	7.3%	7.3%
(社)伊勢崎佐波医師会病院		7.8%	0.0%	84.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	1.3%
公立碓氷病院		0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(医社)日高会日高病院		15.5%	1.7%	0.0%	77.6%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター		3.3%	2.6%	1.3%	82.4%	2.6%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%
公立藤岡総合病院		0.0%	0.0%	2.6%	16.7%	42.3%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.9%
藤岡市国民健康保険鬼石病院		0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	75.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.2%
下仁田厚生病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公立富岡総合病院		0.0%	0.0%	0.0%	39.1%	5.8%	50.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
公立七日市病院		0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原町赤十字病院		0.0%	10.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%
西吾妻福祉病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
独立行政法人国立病院機構沼田病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
桐生厚生総合病院		0.9%	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.3%	4.5%	4.5%
S U B A R U健康保険組合太田記念病院		0.0%	0.0%	5.6%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%	73.1%	8.3%
群馬県立がんセンター		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.4%	28.6%
公立館林厚生病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.8%	2.2%
(公財)老年病研究所附属病院		54.7%	19.8%	1.9%	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	1.9%
伊勢崎福島病院		0.0%	0.0%	92.9%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%
鶴谷病院		0.0%	0.0%	65.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	30.4%	1.4%
(医社)三思会くすの木病院		0.0%	0.0%	0.0%	18.5%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	22.2%
利根中央病院		0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	96.6%	0.0%	0.0%	1.7%
(医社)三思会東邦病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	79.3%	20.7%	0.0%
(医社)東郷会恵愛堂病院		3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.1%	2.3%	1.5%
本島総合病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	71.7%	23.3%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院を抽出し集計（n=1,852）

※ 着色セル：当該病院に受療した患者のうち、当該病院が所在する医療圏に居住する患者の割合

患者の受療動向～個別病院の入院患者の流入状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院以外の入院

医療機関名称	患者所在地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	県外
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院		57.5%	14.5%	2.8%	14.0%	0.6%	0.6%	1.7%	0.0%	1.7%	1.1%	5.6%
群馬県立心臓血管センター		31.7%	3.3%	12.2%	8.1%	3.3%	0.8%	3.3%	3.3%	19.5%	7.3%	7.3%
群馬県済生会前橋病院		34.8%	6.0%	7.6%	27.7%	4.3%	2.2%	1.1%	1.6%	8.7%	0.5%	5.4%
前橋赤十字病院		66.3%	2.6%	11.4%	7.2%	0.7%	0.3%	1.3%	2.3%	2.6%	1.0%	4.2%
群馬大学医学部附属病院		28.8%	9.5%	7.7%	18.4%	1.8%	2.2%	3.8%	4.9%	5.3%	7.7%	10.0%
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター		6.6%	36.3%	4.0%	6.9%	1.7%	2.6%	10.2%	17.5%	1.7%	0.3%	12.2%
群馬県立小児医療センター		16.0%	5.0%	15.0%	18.0%	4.0%	3.0%	1.0%	3.0%	8.0%	13.0%	14.0%
伊勢崎市市民病院		5.1%	0.4%	70.8%	1.2%	0.8%	0.4%	0.0%	0.0%	1.6%	3.5%	16.3%
(社)伊勢崎佐波医師会病院		0.0%	0.0%	94.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	1.9%
公立碓氷病院		0.0%	0.0%	0.0%	86.3%	1.4%	12.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(医社)日高会日高病院		14.1%	7.4%	4.9%	63.2%	1.8%	1.2%	0.6%	1.8%	0.0%	1.8%	3.1%
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター		1.1%	1.5%	1.5%	83.6%	2.9%	3.3%	1.1%	0.4%	0.4%	0.4%	4.0%
公立藤岡総合病院		0.0%	0.0%	4.1%	15.3%	44.7%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	32.9%
藤岡市国民健康保険鬼石病院		0.0%	0.0%	1.9%	1.9%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.5%
下仁田厚生病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	96.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%
公立富岡総合病院		0.0%	0.0%	0.0%	32.9%	3.1%	63.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
公立七日市病院		0.0%	0.0%	0.0%	16.4%	0.9%	82.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
原町赤十字病院		0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
西吾妻福祉病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
独立行政法人国立病院機構沼田病院		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	97.0%	0.0%	0.0%	0.0%
桐生厚生総合病院		1.8%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	87.7%	6.8%	2.3%
S U B A R U 健康保険組合太田記念病院		0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	86.9%	5.6%
群馬県立がんセンター		1.7%	0.0%	5.8%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	9.2%	49.7%	32.9%
公立館林厚生病院		0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.8%	10.5%
(公財)老年病研究所附属病院		52.2%	23.9%	2.7%	15.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.9%	2.7%	0.0%
伊勢崎福島病院		7.0%	0.0%	71.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	7.0%	6.5%	6.5%
鶴谷病院		0.0%	0.0%	62.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	31.9%	4.3%
(医社)三思会くすの木病院		0.0%	0.0%	0.8%	12.3%	55.7%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	29.5%
利根中央病院		0.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	95.6%	0.0%	0.0%	1.6%
(医社)三思会東邦病院		1.9%	0.0%	3.5%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.2%	10.2%	3.8%
(医社)東郷会恵愛堂病院		4.7%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	89.1%	1.6%	0.8%
本島総合病院		0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	98.1%	0.9%
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院		0.5%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	62.0%	29.9%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院を抽出し集計（n=5,466）

※ 着色セル：当該病院に受療した患者のうち、当該病院が所在する医療圏に居住する患者の割合

患者の受療動向～個別病院の入院患者への対応状況①～

医療圏内患者シェア率（当該病院が所在する医療圏で受療した患者のうち、当該病院に受療した患者の割合）

医療機関名称	医療圏	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院		8.2%									
群馬県立心臓血管センター		5.2%									
群馬県済生会前橋病院		8.8%									
前橋赤十字病院		16.3%									
群馬大学医学部附属病院		18.4%									
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター			32.8%								
群馬県立小児医療センター			12.8%								
伊勢崎市民病院				21.9%							
(社)伊勢崎佐波医師会病院				11.9%							
公立碓氷病院					2.6%						
(医社)日高会日高病院					7.3%						
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター					14.1%						
公立藤岡総合病院						40.1%					
藤岡市国民健康保険鬼石病院						14.1%					
下仁田厚生病院							13.1%				
公立富岡総合病院							51.2%				
公立七日市病院							26.7%				
原町赤十字病院								22.6%			
西吾妻福祉病院								8.8%			
独立行政法人国立病院機構沼田病院									5.5%		
桐生厚生総合病院										22.4%	
S U B A R U健康保険組合太田記念病院											12.6%
群馬県立がんセンター											8.5%
公立館林厚生病院											11.5%
(公財)老年病研究所附属病院		7.8%									
伊勢崎福島病院				13.8%							
鶴谷病院				15.0%							
(医社)三思会くすの木病院						24.1%					
利根中央病院									28.5%		
(医社)三思会東邦病院										23.3%	
(医社)東郷会恵愛堂病院										17.6%	
本島総合病院											5.1%
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院											13.2%
掲載病院の医療圏内患者シェア率		64.6%	45.6%	62.6%	24.1%	78.3%	91.1%	31.3%	34.0%	63.3%	50.8%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院を抽出し集計

患者の受療動向～個別病院の入院患者への対応状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院における医療圏内患者シェア率
(当該病院が所在する医療圏で受療した患者のうち、当該病院に受療した患者の割合)

医療機関名称	医療圏	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院		9.5%									
群馬県立心臓血管センター		4.4%									
群馬県済生会前橋病院		11.7%									
前橋赤十字病院		27.9%									
群馬大学医学部附属病院		12.2%									
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター			12.3%								
群馬県立小児医療センター			16.0%								
伊勢崎市民病院				20.5%							
(社)伊勢崎佐波医師会病院				19.3%							
公立碓氷病院					1.3%						
(医社)日高会日高病院					12.5%						
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター					32.9%						
公立藤岡総合病院						53.4%					
藤岡市国民健康保険鬼石病院						22.6%					
下仁田厚生病院							8.8%				
公立富岡総合病院							86.3%				
公立七日市病院							5.0%				
原町赤十字病院								28.6%			
西吾妻福祉病院								10.2%			
独立行政法人国立病院機構沼田病院									8.5%		
桐生厚生総合病院										38.2%	
S U B A R U健康保険組合太田記念病院											29.2%
群馬県立がんセンター											1.9%
公立館林厚生病院											24.9%
(公財)老年病研究所附属病院		19.3%									
伊勢崎福島病院				7.0%							
鶴谷病院				17.3%							
(医社)三思会くすの木病院						18.5%					
利根中央病院									35.8%		
(医社)三思会東邦病院										10.1%	
(医社)東郷会恵愛堂病院										45.1%	
本島総合病院											0.5%
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院											16.2%
掲載病院の自医療圏内患者シェア率		84.9%	28.4%	64.0%	46.7%	94.5%	100.0%	38.8%	44.2%	93.4%	72.7%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院を抽出し集計

患者の受療動向～個別病院の入院患者への対応状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院以外の入院における医療圏内患者シェア率
(当該病院が所在する医療圏で受療した患者のうち、当該病院に受療した患者の割合)

医療圏	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
医療機関名称										
独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院	7.9%									
群馬県立心臓血管センター	5.4%									
群馬県済生会前橋病院	8.1%									
前橋赤十字病院	13.5%									
群馬大学医学部附属病院	19.9%									
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター		36.8%								
群馬県立小児医療センター		12.2%								
伊勢崎市民病院			22.4%							
(社)伊勢崎佐波医師会病院			9.3%							
公立碓氷病院				2.9%						
(医社)日高会日高病院				6.4%						
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター				10.7%						
公立藤岡総合病院					36.0%					
藤岡市国民健康保険鬼石病院					11.4%					
下仁田厚生病院						14.1%				
公立富岡総合病院						43.6%				
公立七日市病院						31.4%				
原町赤十字病院							21.1%			
西吾妻福祉病院							8.4%			
独立行政法人国立病院機構沼田病院								4.8%		
桐生厚生総合病院									18.6%	
S U B A R U健康保険組合太田記念病院										9.1%
群馬県立がんセンター										9.9%
公立館林厚生病院										8.7%
(公財)老年病研究所附属病院	5.0%									
伊勢崎福島病院			16.2%							
鶴谷病院			14.2%							
(医社)三思会くすの木病院					25.8%					
利根中央病院								26.7%		
(医社)三思会東邦病院									26.5%	
(医社)東郷会恵愛堂病院									10.9%	
本島総合病院										6.0%
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院										12.6%
掲載病院の自医療圏内患者シェア率	59.7%	49.0%	62.2%	20.0%	73.3%	89.2%	29.5%	31.5%	56.0%	46.2%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院を抽出し集計

患者の受療動向まとめ

- 救急搬送を契機とした入院は、それ以外の入院と比較し、全体的に自医療圏内の患者の割合が高い傾向があり、伊勢崎保健医療圏においても同様の傾向である。
- 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院の受療動向について、各病院の機能等によって状況は異なるが、伊勢崎保健医療圏では全体的に自医療圏内の患者割合が高いものの、他圏域からの患者も受け入れており、救急搬送を契機とした入院及びそれ以外の入院の両方においてその傾向がみられる。
- 公立病院経営強化プラン対象病院、公的医療機関等2025プラン策定対象病院、一般又は療養病床200床以上の民間病院における自医療圏内の患者のシェア率について、伊勢崎保健医療圏では市民病院をはじめとする4病院が入院全体で約60%台と自医療圏内で受療した患者の多くを受け入れている。

入院診療実績について

入院診療実績～DPC病院のMDC別入院患者数～

県全体

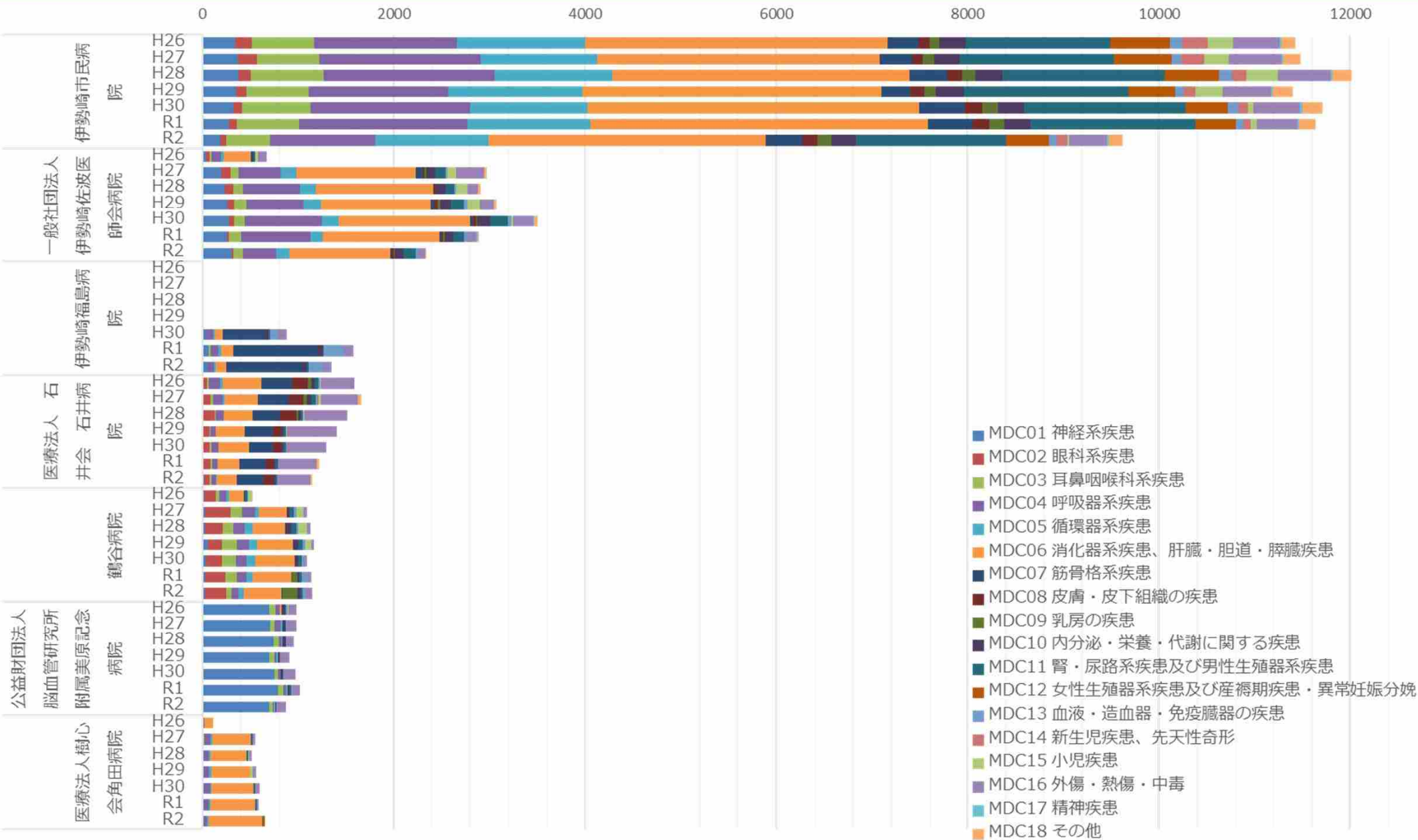


出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したもののみとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～ DPC病院のMDC別入院患者数～

伊勢崎



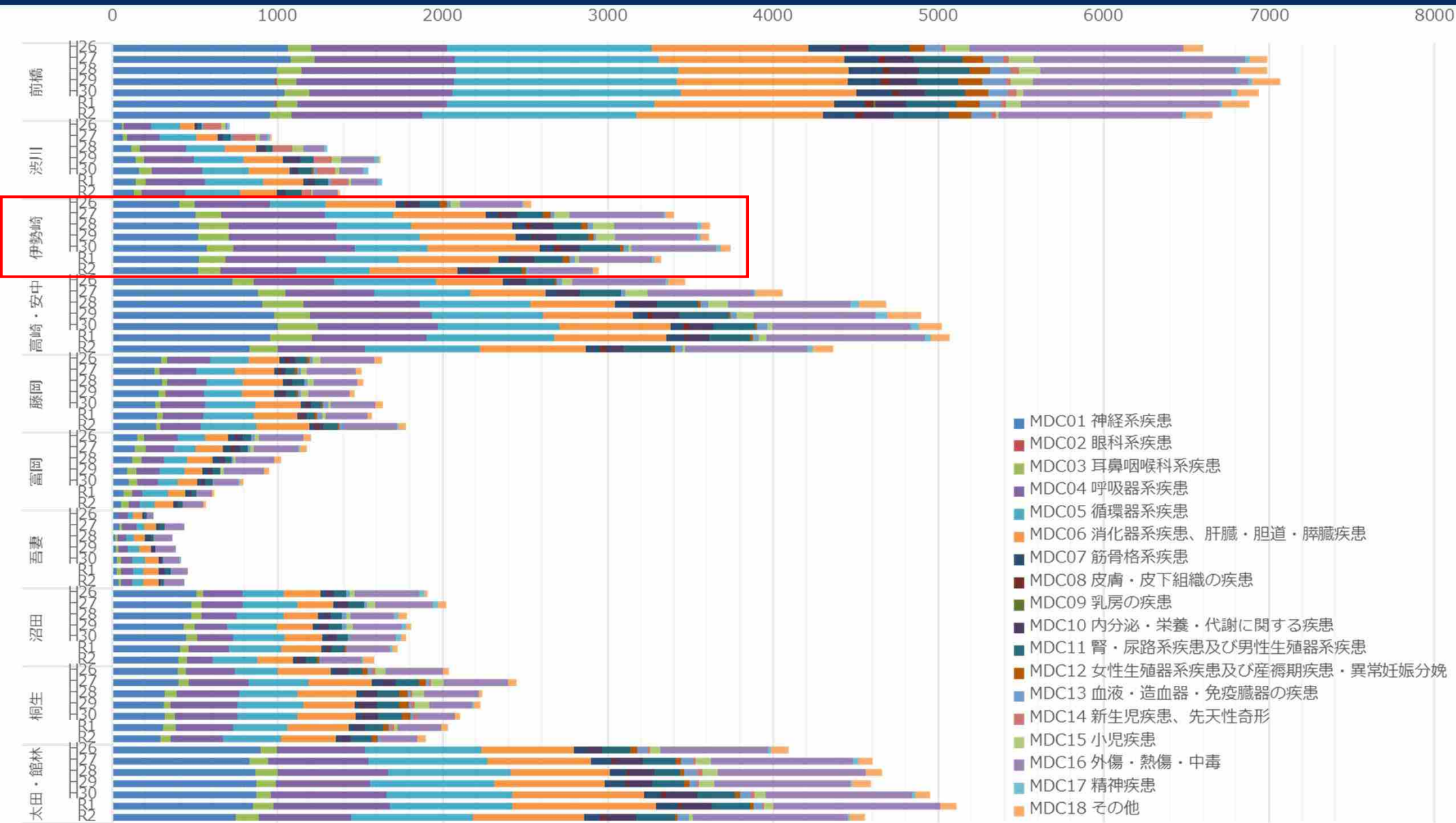
- MDC01 神経系疾患
- MDC02 眼科系疾患
- MDC03 耳鼻咽喉科系疾患
- MDC04 呼吸器系疾患
- MDC05 循環器系疾患
- MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
- MDC07 筋骨格系疾患
- MDC08 皮膚・皮下組織の疾患
- MDC09 乳房の疾患
- MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
- MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
- MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
- MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
- MDC14 新生児疾患、先天性奇形
- MDC15 小児疾患
- MDC16 外傷・熱傷・中毒
- MDC17 精神疾患
- MDC18 その他

出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～ DPC病院の救急車によるMDC別入院患者数～

県全体

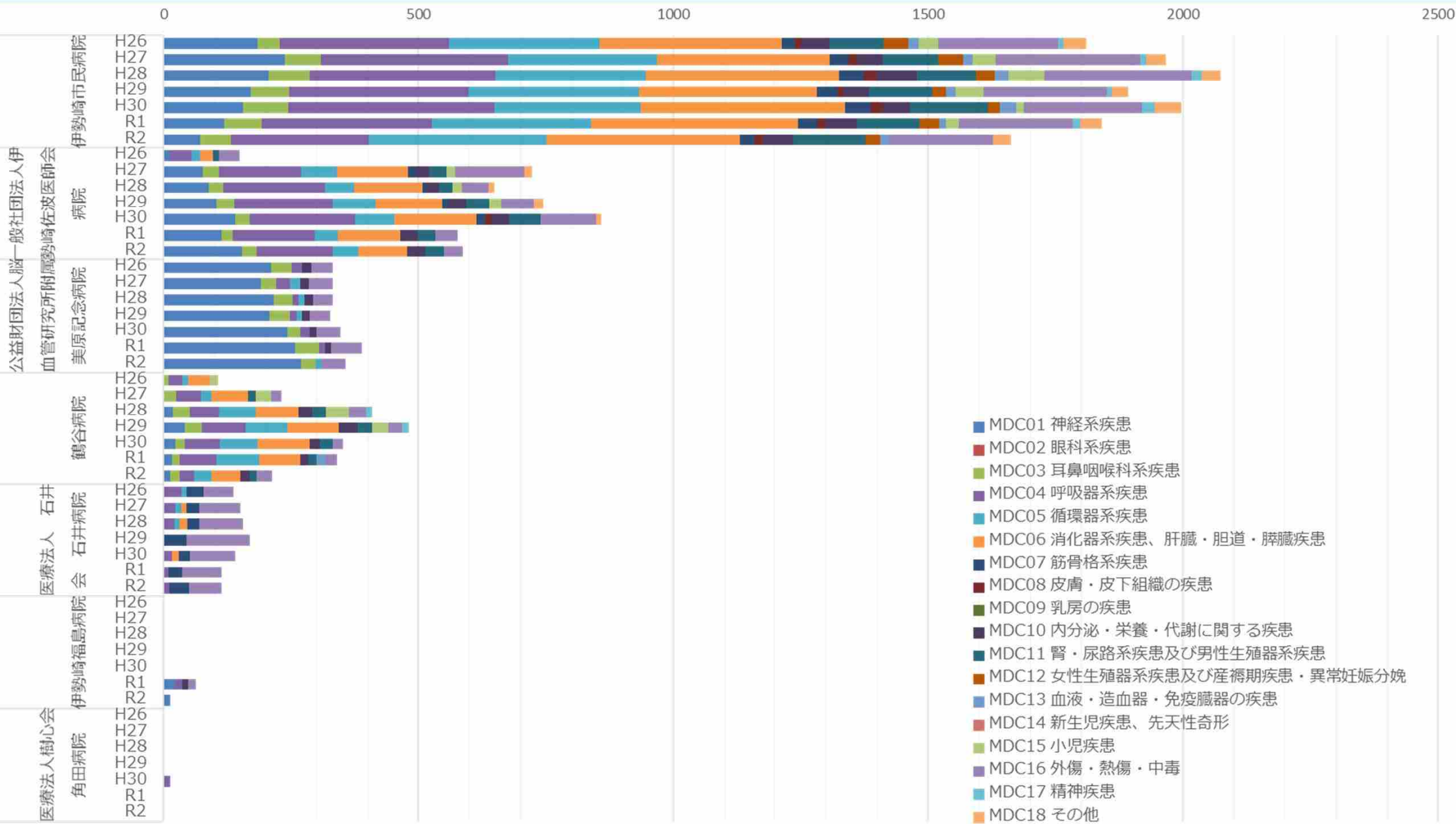


出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～ DPC病院の救急車によるMDC別入院患者数～

伊勢崎



- MDC01 神経系疾患
- MDC02 眼科系疾患
- MDC03 耳鼻咽喉科系疾患
- MDC04 呼吸器系疾患
- MDC05 循環器系疾患
- MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
- MDC07 筋骨格系疾患
- MDC08 皮膚・皮下組織の疾患
- MDC09 乳房の疾患
- MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
- MDC11 腎・泌尿器系疾患及び男性生殖系疾患
- MDC12 女性生殖系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
- MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
- MDC14 新生児疾患、先天性奇形
- MDC15 小児疾患
- MDC16 外傷・熱傷・中毒
- MDC17 精神疾患
- MDC18 その他

出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」
 ※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績まとめ

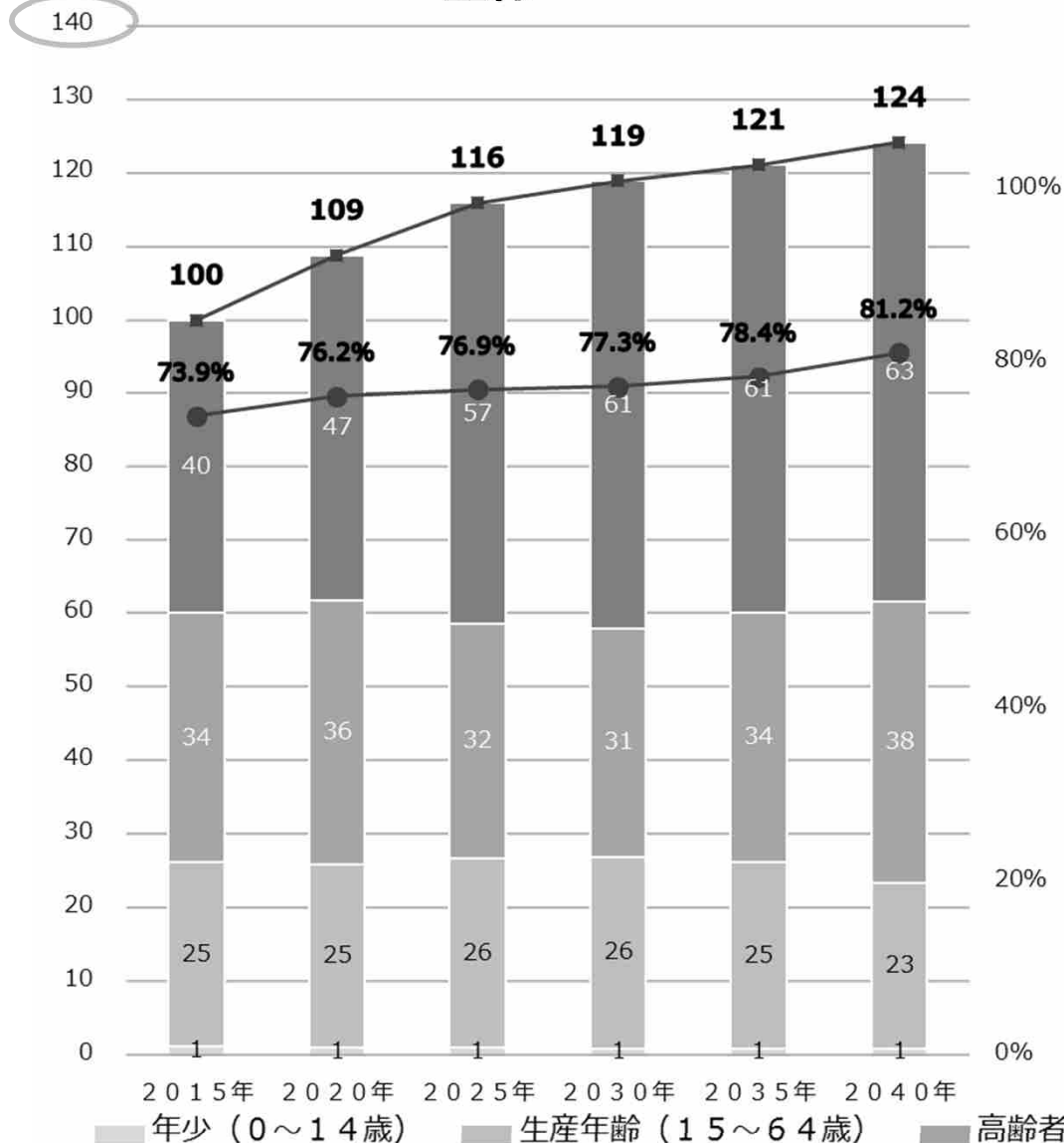
- 圏域別のMDC別入院患者数について、前橋保健医療圏の患者数が最も多く、その次の高崎・安中、太田・館林に次いで伊勢崎保健医療圏が多い。
- H26～R1における圏域別のMDC別入院患者数の傾向を見ると、伊勢崎、渋川、高崎・安中、太田・館林保健医療圏は増加傾向である一方、前橋保健医療圏を含むそれ以外の保健医療圏は減少傾向となっている。なお、R2の入院患者数は、全保健医療圏で前年から減少しており、新型コロナウイルス感染症対応の影響が考えられる。
※ 途中でDPC調査対象病院に追加となった病院もあるため、経年比較には留意が必要。
- 伊勢崎保健医療圏では、市民病院を中心に幅広い疾患の入院患者の受入れに対応している。救急搬送入院について、圏域別の患者数は、前橋、高崎・安中、太田・館林に次いで多く、市民病院を中心に患者を受け入れている。

がん

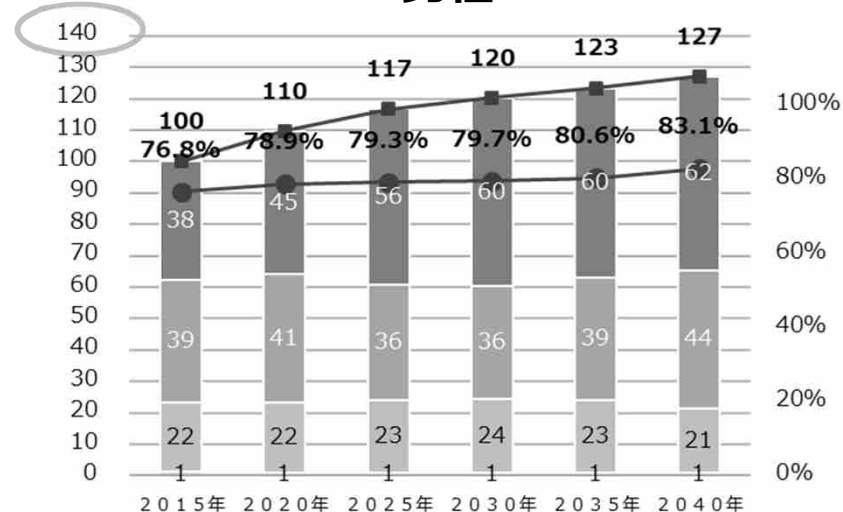
将来の医療需要等～〔がん〕入院医療需要の推計結果～

伊勢崎

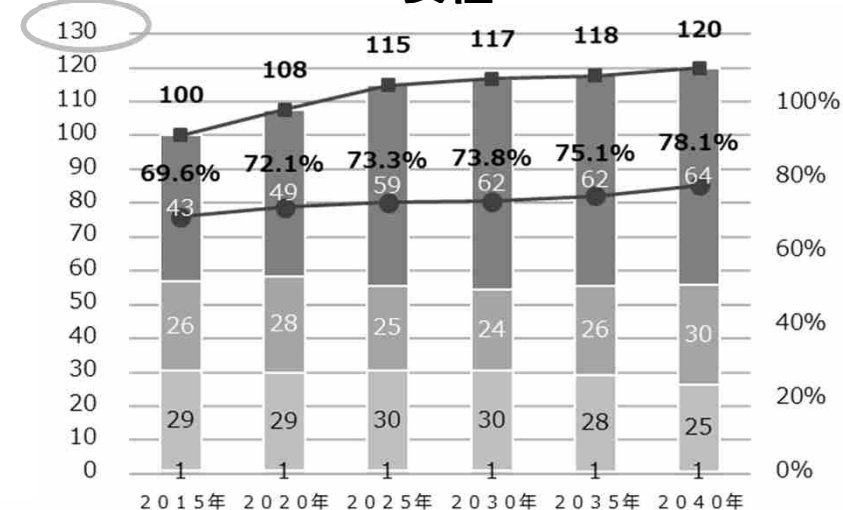
～～ 全体 ～～



～～ 男性 ～～



～～ 女性 ～～



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）
平成27年群馬県患者調査

※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の以下の疾患分類の性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したものの、各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある

患者の受療動向～〔がん〕入院患者の流出状況①～

入院全体

住所地	受療地										
	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	16.9%	83.1%	6.9%	3.2%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	1.2%
渋川	31.9%	22.7%	68.1%	0.0%	9.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	41.3%	25.8%	1.3%	58.7%	5.8%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	6.5%
高崎・安中	35.9%	24.7%	2.4%	0.3%	64.1%	4.4%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	36.4%	20.0%	0.0%	0.0%	14.5%	63.6%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	51.0%	11.8%	5.9%	0.0%	25.5%	5.9%	49.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
吾妻	63.0%	8.7%	50.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	37.0%	2.2%	0.0%	0.0%
沼田	47.2%	12.4%	34.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	52.8%	0.0%	0.0%
桐生	32.2%	14.9%	1.1%	2.9%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	67.8%	12.6%
太田・館林	14.0%	7.6%	0.8%	3.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	86.0%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、以下の疾病分類（n=1,651、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔がん〕入院患者の流出状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	15.4%	84.6%	3.8%	3.8%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
渋川	33.3%	16.7%	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	33.3%	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	28.0%	20.0%	0.0%	0.0%	72.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
桐生	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.5%	9.5%
太田・館林	23.5%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	76.5%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1 有」と回答された以下の疾病分類の患者（n=132）を集計
 「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔がん〕入院患者の流出状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

受療地 住所地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	17.1%	82.9%	7.2%	3.2%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%
渋川	31.8%	23.4%	68.2%	0.0%	8.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	41.6%	25.5%	1.3%	58.4%	6.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	6.7%
高崎・安中	36.7%	25.2%	2.6%	0.4%	63.3%	4.4%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	34.0%	20.0%	0.0%	0.0%	14.0%	66.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	53.2%	12.8%	6.4%	0.0%	25.5%	6.4%	46.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%
吾妻	65.1%	9.3%	51.2%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	34.9%	2.3%	0.0%	0.0%
沼田	52.5%	13.8%	38.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	47.5%	0.0%	0.0%
桐生	35.3%	17.0%	1.3%	3.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	64.7%	13.1%
太田・館林	13.4%	7.7%	0.8%	2.8%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	86.6%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された以下の疾病分類の患者（n=1,591）を集計
 「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔がん〕入院患者の流入状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	54.9%	52.4%	28.9%	25.0%	54.5%	34.2%	0.0%	2.1%	8.5%	32.2%
前橋	45.1%	10.0%	6.3%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.9%
渋川	5.9%	47.6%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	8.8%	1.2%	71.1%	3.6%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	3.0%
高崎・安中	16.0%	4.1%	0.8%	75.0%	16.9%	31.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	2.4%	0.0%	0.0%	3.2%	45.5%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	1.3%	1.8%	0.0%	5.2%	3.9%	65.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
吾妻	0.9%	13.5%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	100.0%	2.1%	0.0%	0.0%
沼田	2.4%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.9%	0.0%	0.0%
桐生	5.7%	1.2%	3.9%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.5%	6.6%
太田・館林	4.4%	1.2%	6.3%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	67.8%
県外	7.2%	1.2%	11.7%	3.2%	31.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	21.5%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、以下の疾病分類（n=1,651、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔がん〕入院患者の流入状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

受療地 住所地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	33.3%	27.3%	33.3%	25.0%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	9.5%	18.8%
前橋	66.7%	9.1%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
渋川	6.1%	72.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	6.1%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	15.2%	0.0%	0.0%	75.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	3.0%	0.0%	0.0%	4.2%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
桐生	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.5%	12.5%
太田・館林	3.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%	81.3%
県外	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1有」と回答された以下の疾病分類の患者（n=132）を集計
 「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔がん〕入院患者の流入状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

受療地 住所地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	56.6%	54.1%	28.7%	25.0%	54.2%	33.3%	0.0%	2.6%	8.3%	32.9%
前橋	43.4%	10.1%	5.7%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.9%
渋川	5.9%	45.9%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	9.0%	1.3%	71.3%	3.9%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	3.1%
高崎・安中	16.0%	4.4%	0.8%	75.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	2.4%	0.0%	0.0%	3.1%	45.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	1.4%	1.9%	0.0%	5.3%	4.2%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
吾妻	0.9%	13.8%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	100.0%	2.6%	0.0%	0.0%
沼田	2.6%	19.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.4%	0.0%	0.0%
桐生	6.1%	1.3%	4.1%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.7%	6.3%
太田・館林	4.5%	1.3%	5.7%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	67.1%
県外	7.8%	0.6%	12.3%	3.5%	30.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	22.3%

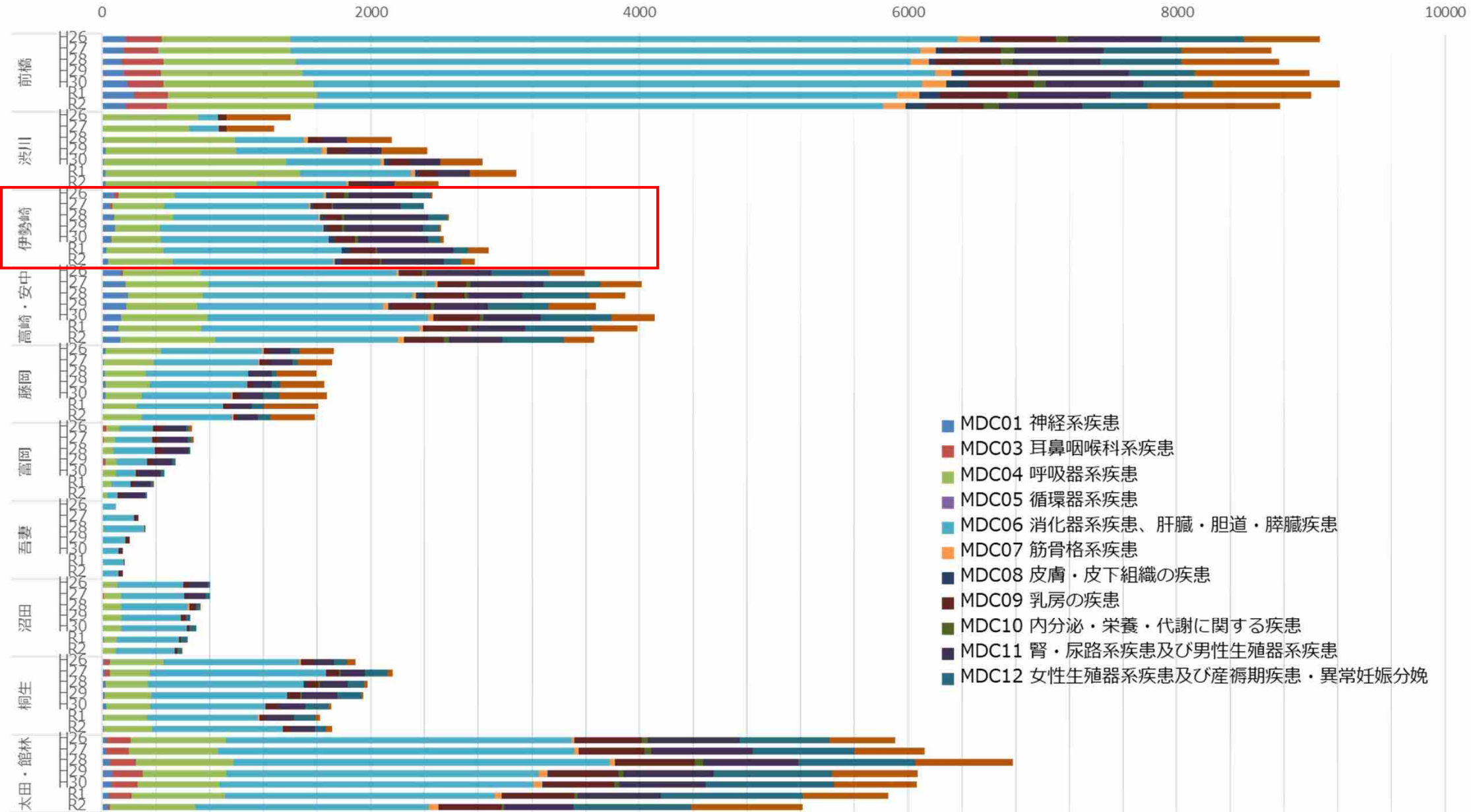
出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された以下の疾病分類の患者（n=1,519）を集計
 「胃の悪性新生物」、「結腸の悪性新生物」、「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物」、「肝及び肝内胆管の悪性新生物」、「気管、気管支及び肺の悪性新生物」、「乳房の悪性新生物」、「子宮の悪性新生物」、「悪性リンパ腫」、「白血病」、「その他の悪性新生物」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

入院診療実績～〔がん〕DPC病院のMDC別入院患者数～

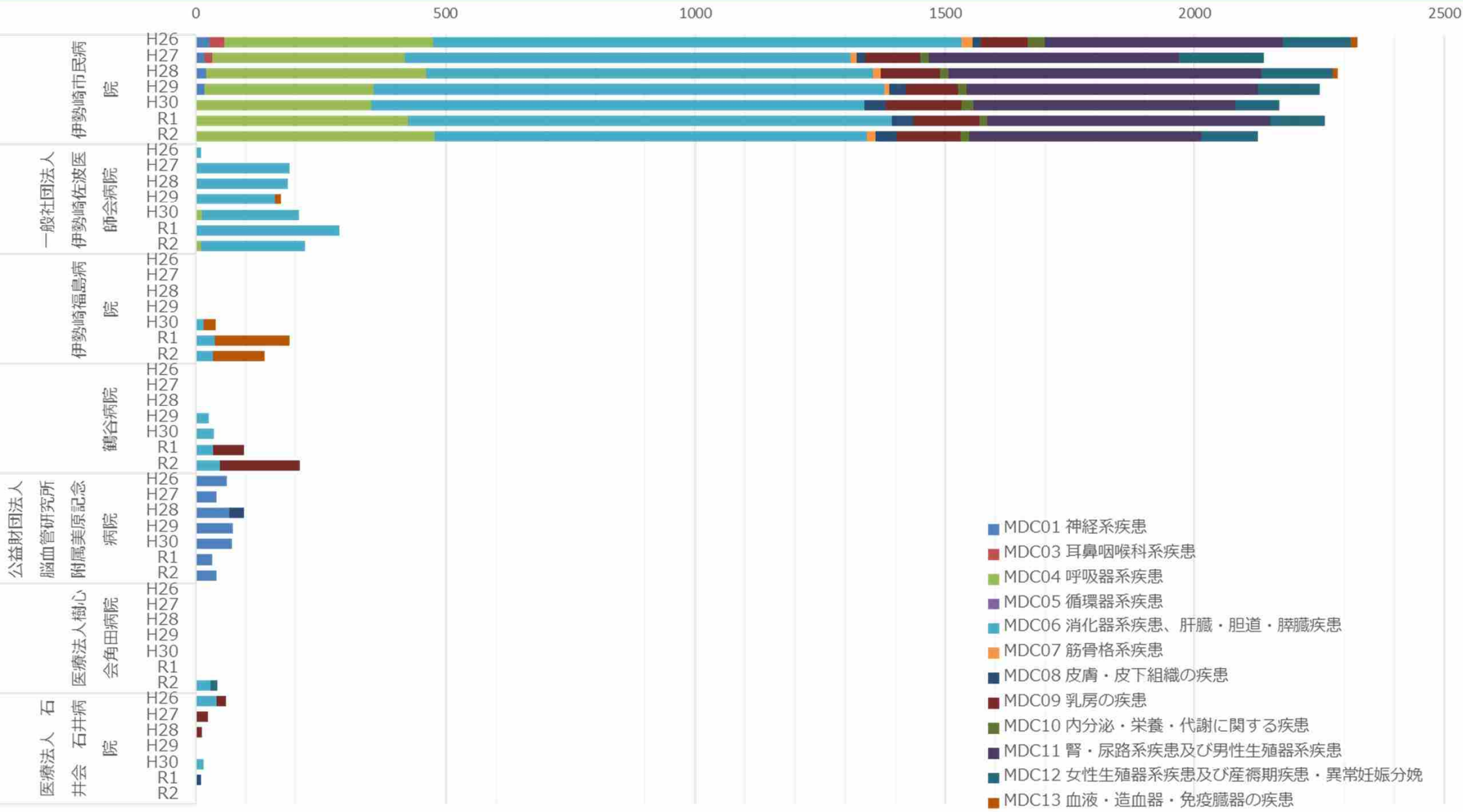
県全体



出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～〔がん〕DPC病院のMDC別入院患者数～



- MDC01 神経系疾患
- MDC03 耳鼻咽喉科系疾患
- MDC04 呼吸器系疾患
- MDC05 循環器系疾患
- MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
- MDC07 筋骨格系疾患
- MDC08 皮膚・皮下組織の疾患
- MDC09 乳房の疾患
- MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
- MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
- MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
- MDC13 血液・造血系・免疫臓器の疾患

出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。

※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

※ 調査対象施設のうち各年全てのデータが0件の病院または10件未満で秘匿されている病院は表示していない。

〔がん〕 のMDC別入院患者数は、以下のコードを集計

- 010010 脳腫瘍
- 02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍
- 03001x 頭頸部悪性腫瘍
- 040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍、040040 肺の悪性腫瘍、040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍
- 050010 心臓の悪性腫瘍
- 060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）、060020 胃の悪性腫瘍、060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍、060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍、060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍、060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）、060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍、06007x 膵臓、脾臓の腫瘍
- 070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）、070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）
- 080005 黒色腫、080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外）
- 090010 乳房の悪性腫瘍
- 100020 甲状腺の悪性腫瘍
- 11002x 性器の悪性腫瘍、110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍、110080 前立腺の悪性腫瘍
- 120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍、12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍、120030 外陰の悪性腫瘍、120040 膣の悪性腫瘍
- 130010 急性白血病、130020 ホジキン病、130030 非ホジキンリンパ腫、130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物、130050 骨髄増殖性腫瘍、130060 骨髄異形成症候群

〔がん〕まとめ

- がんに関する将来の医療需要のトレンドについて、後期高齢者層の増により医療需要が増加（2015年から2040年にかけて約24%増） することが見込まれる。

※ トレンドの把握に当たっては、国のワーキンググループの報告にも留意する必要がある。

- 伊勢崎保健医療圏の患者の受療動向について、入院全体で自足率は約59%となっているが、流出率は約41%となり、そのうち前橋への流出は約26%と高い傾向にある。一方、流入率は入院全体で約29%となっており他圏域からも受け入れている。

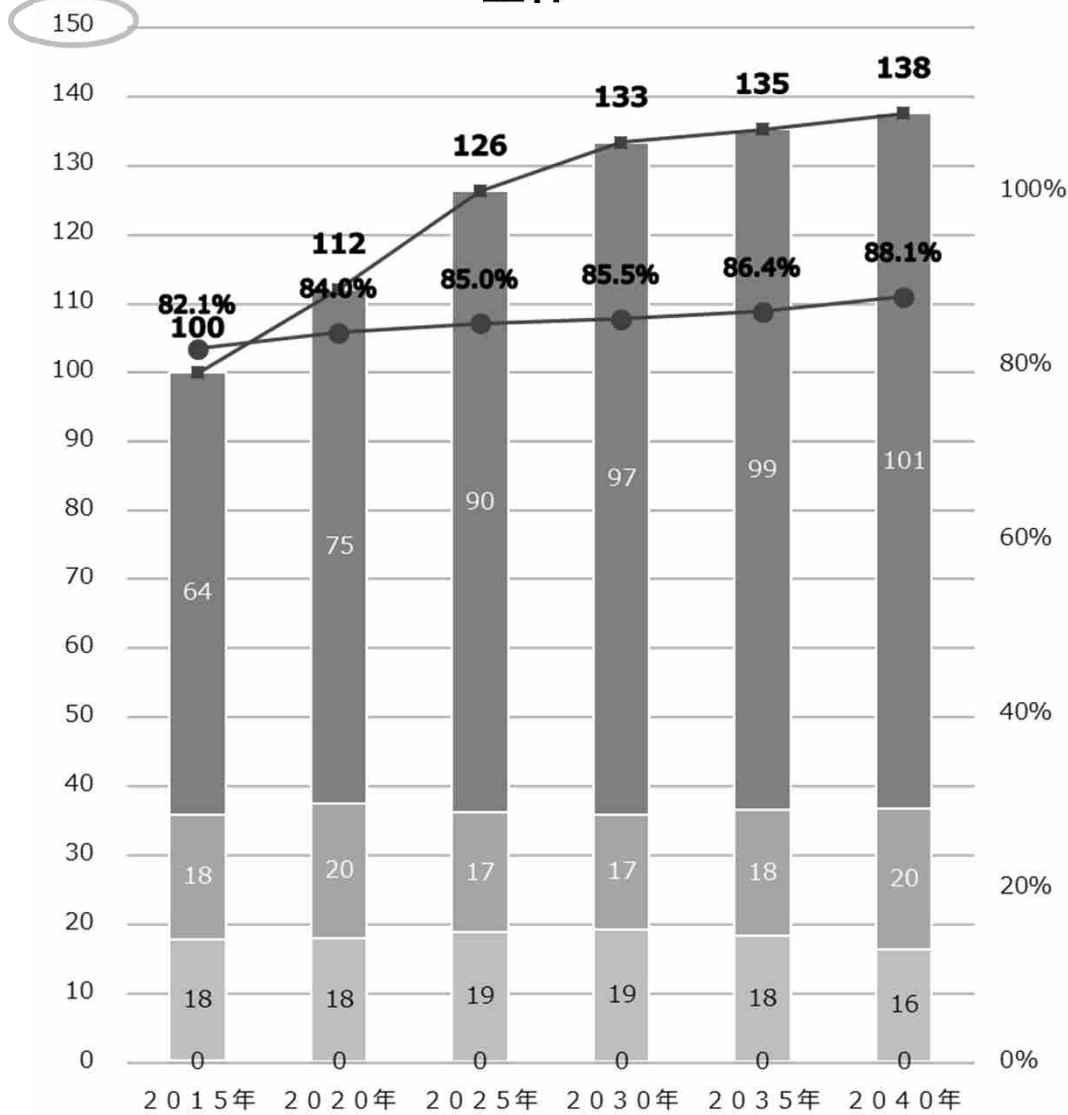
- がんの診療実績について、伊勢崎保健医療圏では市民病院が入院患者の多くを受け入れている。

- 部位別に見ると、入院患者への対応は、それぞれ特定の病院に集中している傾向が見られるが、消化器系については、比較的幅広い病院で対応している。

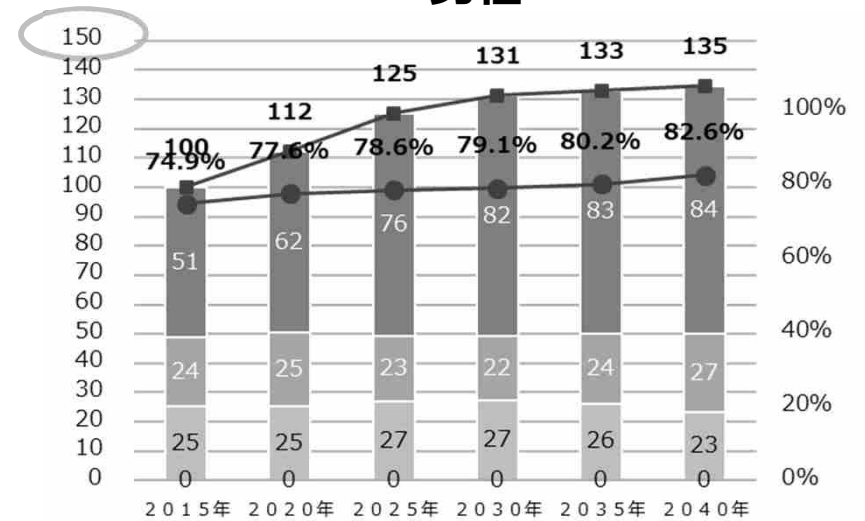
脳卒中

将来の医療需要等～〔脳卒中〕入院医療需要の推計結果～

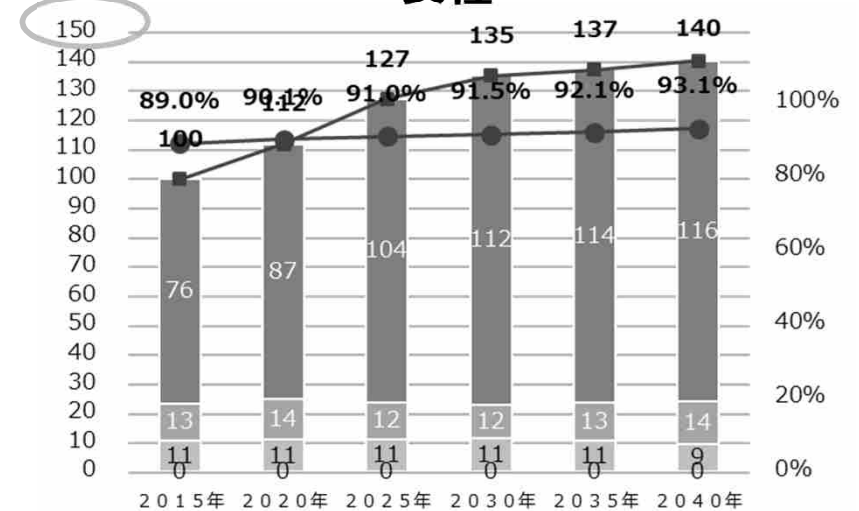
～～ 全体 ～～



～～ 男性 ～～



～～ 女性 ～～



■ 年少 (0～14歳) ■ 生産年齢 (15～64歳) ■ 高齢者 (65～74歳) ■ 後期高齢者 (75歳以上) ● 高齢化率

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）
平成27年群馬県患者調査

※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の以下の疾患分類の性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したもので、各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある

患者の受療動向～〔脳卒中〕入院患者の流出状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	33.0%	67.0%	1.5%	9.0%	18.4%	0.0%	0.0%	2.2%	0.7%	0.7%	0.4%
渋川	68.4%	30.6%	31.6%	1.0%	21.4%	0.0%	0.0%	8.2%	7.1%	0.0%	0.0%
伊勢崎	21.6%	5.3%	0.0%	78.4%	6.4%	1.8%	0.0%	0.6%	0.0%	4.1%	3.5%
高崎・安中	15.9%	4.2%	0.5%	1.7%	84.1%	2.2%	2.5%	4.4%	0.5%	0.0%	0.0%
藤岡	24.5%	1.9%	0.0%	0.0%	17.0%	75.5%	1.9%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	37.5%	0.0%	0.0%	2.1%	33.3%	2.1%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	27.4%	2.7%	8.2%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	72.6%	13.7%	0.0%	0.0%
沼田	27.3%	4.0%	2.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.2%	72.7%	1.0%	0.0%
桐生	18.5%	0.6%	0.0%	8.7%	0.6%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	81.5%	7.5%
太田・館林	11.2%	0.4%	0.0%	5.4%	0.8%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	3.1%	88.8%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、以下の疾病分類（n=1,807、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔脳卒中〕入院患者の流出状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	29.7%	70.3%	0.0%	20.3%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%
渋川	77.8%	51.9%	22.2%	3.7%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
伊勢崎	8.6%	5.2%	0.0%	91.4%	1.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	22.6%	17.7%	0.0%	0.0%	77.4%	3.2%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	89.5%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	66.7%	29.2%	0.0%	0.0%
沼田	18.8%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	81.3%	0.0%	0.0%
桐生	25.6%	0.0%	0.0%	16.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	74.4%	9.3%
太田・館林	8.5%	0.0%	0.0%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.5%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1有」と回答された以下の疾病分類の患者（n=414）を集計
「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔脳卒中〕入院患者の流出状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	34.0%	66.0%	2.0%	5.4%	22.2%	0.0%	0.0%	3.0%	0.5%	0.5%	0.5%
渋川	64.8%	22.5%	35.2%	0.0%	25.4%	0.0%	0.0%	11.3%	5.6%	0.0%	0.0%
伊勢崎	28.3%	5.3%	0.0%	71.7%	8.8%	1.8%	0.0%	0.9%	0.0%	6.2%	5.3%
高崎・安中	14.7%	1.7%	0.6%	2.0%	85.3%	2.0%	2.6%	5.2%	0.6%	0.0%	0.0%
藤岡	32.4%	2.9%	0.0%	0.0%	23.5%	67.6%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	31.0%	0.0%	0.0%	2.4%	28.6%	0.0%	69.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	24.5%	4.1%	12.2%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	75.5%	6.1%	0.0%	0.0%
沼田	28.9%	3.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.7%	71.1%	1.2%	0.0%
桐生	16.2%	0.8%	0.0%	6.2%	0.8%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	83.8%	6.9%
太田・館林	12.3%	0.5%	0.0%	4.3%	1.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	4.3%	87.7%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された患者（n=1,393）を集計
「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔脳卒中〕入院患者の流入状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	28.1%	35.4%	37.4%	27.9%	45.9%	26.8%	62.7%	23.4%	15.1%	24.4%
前橋	71.9%	8.3%	11.2%	10.3%	0.0%	0.0%	4.2%	2.1%	1.2%	0.3%
渋川	12.0%	64.6%	0.5%	4.4%	0.0%	0.0%	5.6%	7.4%	0.0%	0.0%
伊勢崎	3.6%	0.0%	62.6%	2.3%	4.1%	0.0%	0.7%	0.0%	4.2%	2.0%
高崎・安中	6.8%	4.2%	3.3%	72.1%	12.2%	24.4%	12.7%	2.1%	0.0%	0.0%
藤岡	0.4%	0.0%	0.0%	1.9%	54.1%	2.4%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.5%	3.4%	1.4%	73.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.8%	12.5%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	37.3%	10.6%	0.0%	0.0%
沼田	1.6%	4.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	13.4%	76.6%	0.6%	0.0%
桐生	0.4%	0.0%	7.0%	0.2%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	84.9%	4.3%
太田・館林	0.4%	0.0%	6.5%	0.4%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	4.8%	75.6%
県外	2.0%	6.3%	7.9%	4.6%	28.4%	0.0%	20.4%	1.1%	4.2%	17.8%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、以下の疾病分類（n=1,807、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計
「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔脳卒中〕入院患者の流入状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	40.0%	0.0%	36.9%	25.0%	41.4%	66.7%	11.1%	45.8%	5.9%	15.6%
前橋	60.0%	0.0%	15.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	2.9%	0.0%
渋川	18.7%	100.0%	1.2%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
伊勢崎	4.0%	0.0%	63.1%	1.6%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	14.7%	0.0%	0.0%	75.0%	6.9%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	58.6%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	3.4%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	88.9%	29.2%	0.0%	0.0%
沼田	1.3%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	54.2%	0.0%	0.0%
桐生	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.1%	5.2%
太田・館林	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.4%
県外	1.3%	0.0%	3.6%	3.1%	27.6%	0.0%	5.6%	0.0%	2.9%	10.4%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地在不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1 有」と回答された以下の疾病分類の患者（n=414）を集計
「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔脳卒中〕入院患者の流入状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	23.0%	40.5%	37.7%	28.4%	48.9%	23.7%	70.2%	15.7%	17.4%	27.4%
前橋	77.0%	9.5%	8.5%	10.9%	0.0%	0.0%	4.8%	1.4%	0.8%	0.4%
渋川	9.2%	59.5%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	6.5%	5.7%	0.0%	0.0%
伊勢崎	3.4%	0.0%	62.3%	2.4%	4.4%	0.0%	0.8%	0.0%	5.3%	2.7%
高崎・安中	3.4%	4.8%	5.4%	71.6%	15.6%	23.7%	14.5%	2.9%	0.0%	0.0%
藤岡	0.6%	0.0%	0.0%	1.9%	51.1%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.8%	2.9%	0.0%	76.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	1.1%	14.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	29.8%	4.3%	0.0%	0.0%
沼田	1.7%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.5%	84.3%	0.8%	0.0%
桐生	0.6%	0.0%	6.2%	0.2%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%	82.6%	4.0%
太田・館林	0.6%	0.0%	6.2%	0.5%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	6.1%	72.6%
県外	2.3%	7.1%	10.8%	4.9%	28.9%	0.0%	22.6%	1.4%	4.5%	20.4%

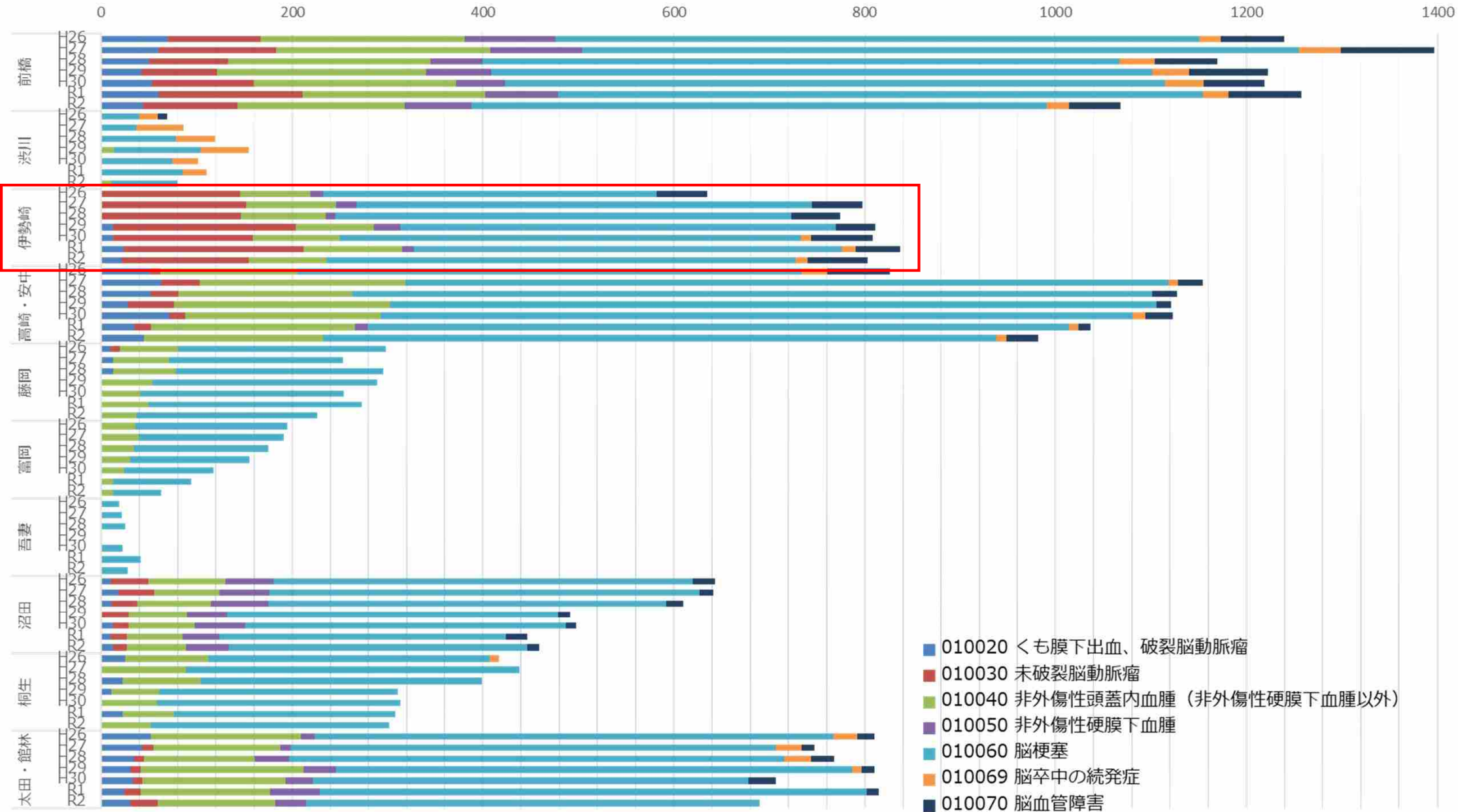
出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された以下の疾病分類の患者（n=1,393）を集計
 「くも膜下出血」、「脳内出血」、「脳梗塞」、「脳動脈硬化（症）」、「その他の脳血管疾患」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

入院診療実績～〔脳卒中〕DPC病院の入院患者数～

県全体

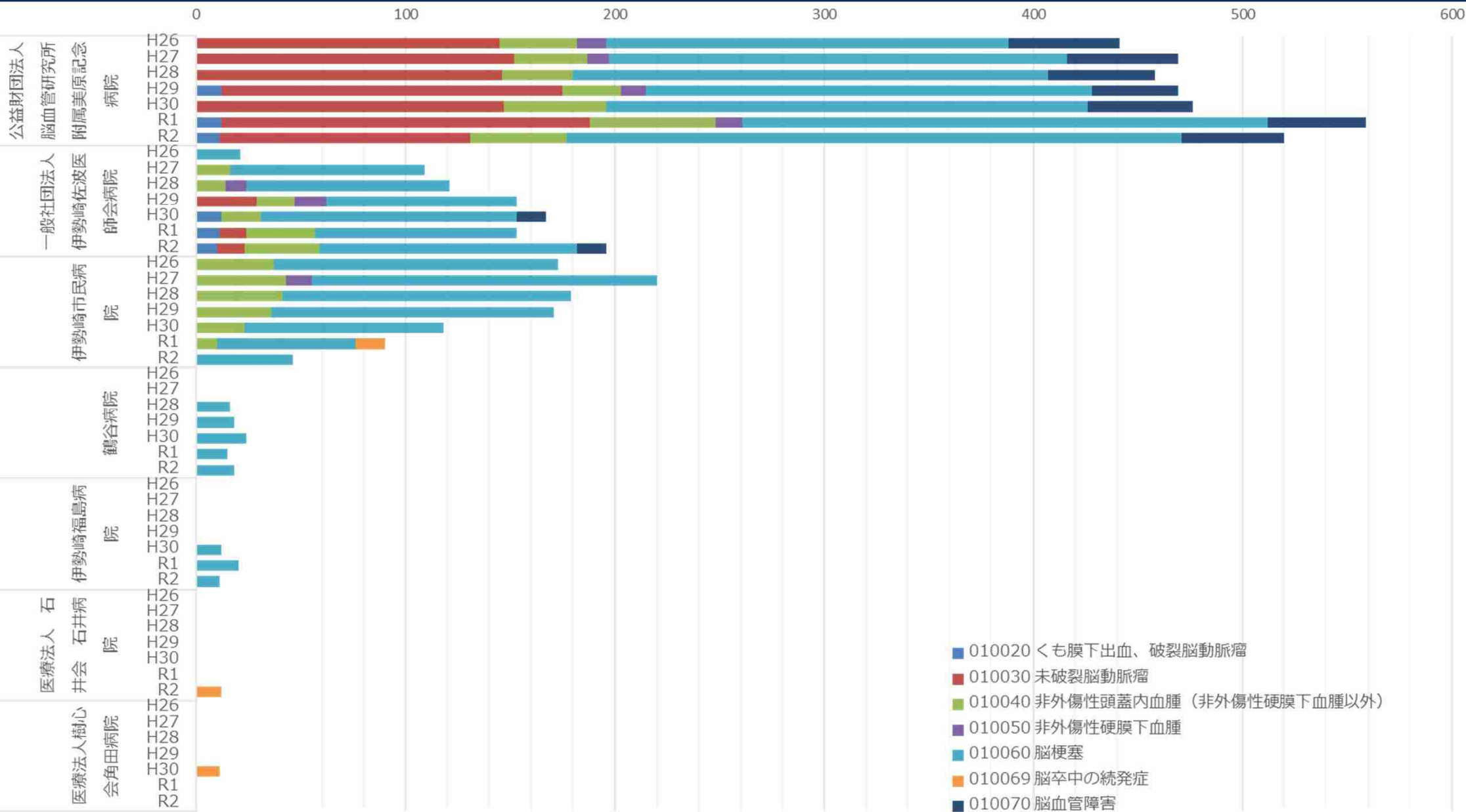


- 010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤
- 010030 未破裂脳動脈瘤
- 010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）
- 010050 非外傷性硬膜下血腫
- 010060 脳梗塞
- 010069 脳卒中の続発症
- 010070 脳血管障害

出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」
 ※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～〔脳卒中〕DPC病院の入院患者数～

伊勢崎



- 010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤
- 010030 未破裂脳動脈瘤
- 010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）
- 010050 非外傷性硬膜下血腫
- 010060 脳梗塞
- 010069 脳卒中の続発症
- 010070 脳血管障害

出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。

※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

※ 調査対象施設のうち各年全てのデータが0件の病院または10件未満で秘匿されている病院は表示していない。

〔脳卒中〕まとめ

- 脳卒中に関する将来の医療需要のトレンドについて、後期高齢者層の増により医療需要が増加（2015年から2040年にかけて約38%増加）することが見込まれる。

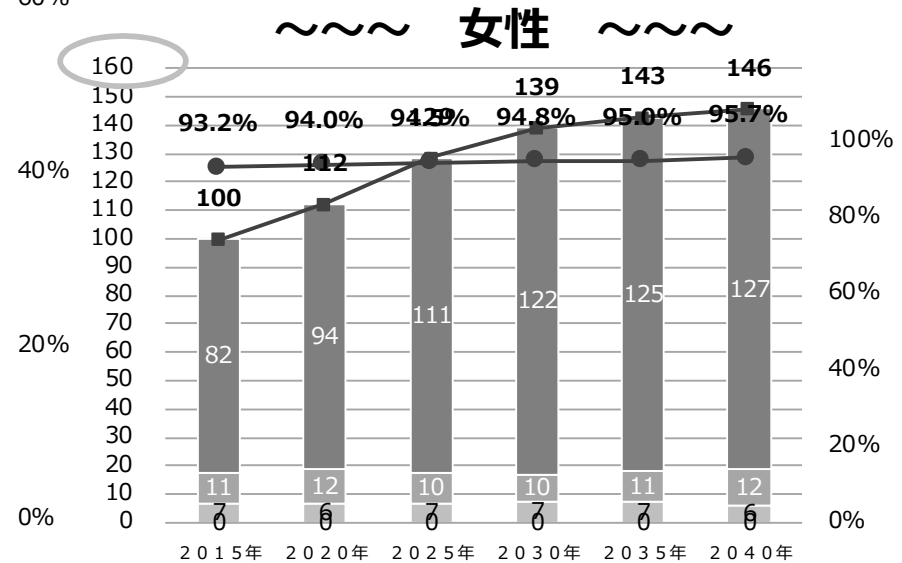
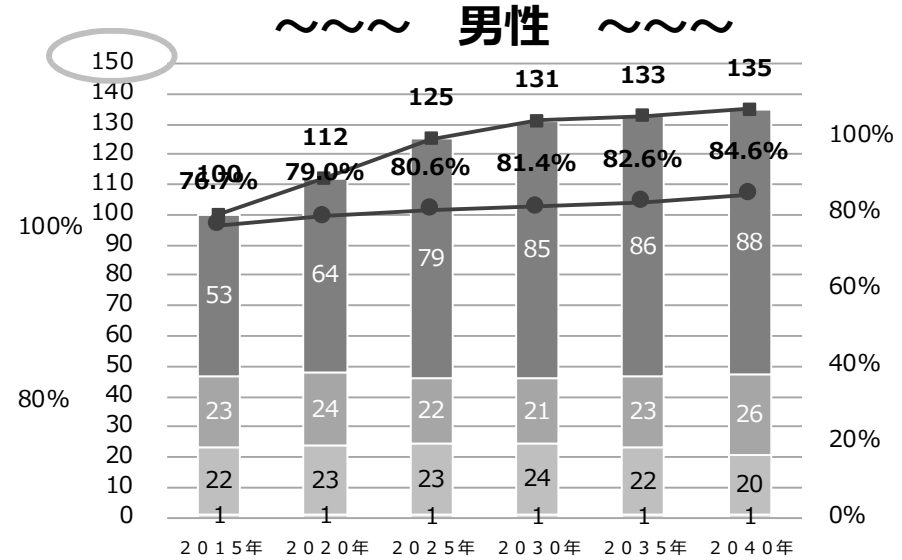
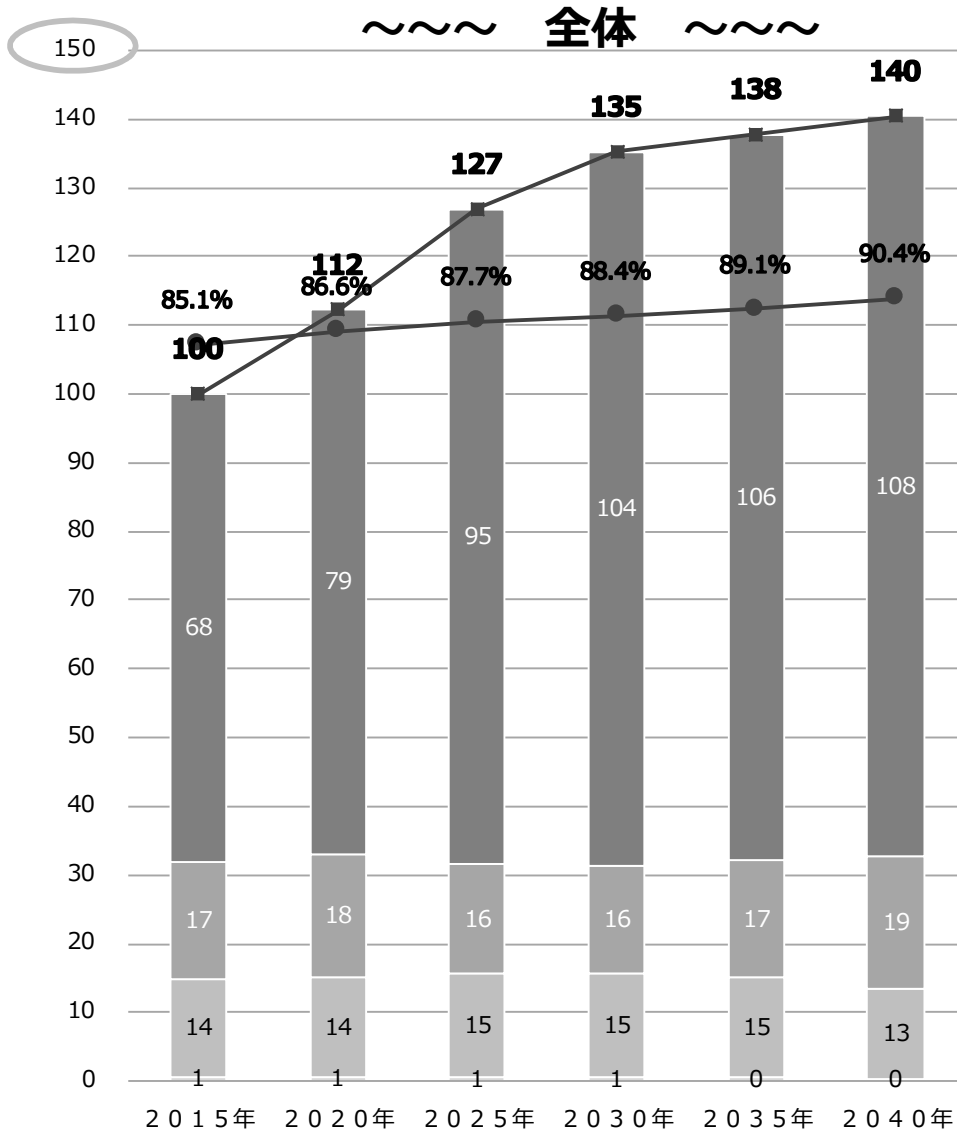
※ トレンドの把握に当たっては、国のワーキンググループの報告にも留意する必要がある。

- 伊勢崎保健医療圏の患者の受療動向について、自足率は入院全体で約78%、入院全体のうち救急搬送を契機とした入院では約91%と太田・館林と並び高水準である。また、流入率は入院全体で約37%（うち、前橋から11%）と他圏域からの受け入れも多い。いずれも伊勢崎保健医療圏内に専門医療機関があることが、高い割合を示す要因と考えられる。

- 入院患者は、美原記念病院を中心に受け入れを行い、脳梗塞の入院患者は、美原記念病院、伊勢崎佐波医師会病院で多くを対応しており、特定の病院に集中している傾向。

心疾患

将来の医療需要等～〔心疾患〕入院医療需要の推計結果～



■ 年少 (0～14歳) ■ 生産年齢 (15～64歳) ■ 高齢者 (65～74歳) ■ 後期高齢者 (75歳以上) ■ 総数 ● 高齢化率

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）平成27年群馬県患者調査

※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の以下の疾患分類の性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したもの。各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある

患者の受療動向～〔心疾患〕入院患者の流出状況①～

入院全体

受療地 住所地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	16.7%	83.3%	4.5%	0.6%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.3%	0.0%
渋川	36.8%	17.5%	63.2%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	0.0%	0.0%
伊勢崎	23.4%	17.0%	0.0%	76.6%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
高崎・安中	22.2%	11.1%	1.2%	0.6%	77.8%	3.1%	5.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%
藤岡	32.5%	7.5%	5.0%	0.0%	15.0%	67.5%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	22.6%	3.2%	0.0%	3.2%	12.9%	3.2%	77.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	48.6%	13.5%	27.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	51.4%	8.1%	0.0%	0.0%
沼田	15.4%	10.3%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	84.6%	0.0%	0.0%
桐生	27.5%	17.6%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	72.5%	6.9%
太田・館林	15.2%	6.5%	0.7%	2.9%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	4.3%	84.8%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、以下の疾患分類（n=901、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔心疾患〕入院患者の流出状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

受療地 住所地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	16.7%	83.3%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%
渋川	18.8%	6.3%	81.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
伊勢崎	10.3%	6.9%	0.0%	89.7%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	18.6%	7.0%	2.3%	2.3%	81.4%	4.7%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	38.5%	7.7%	7.7%	0.0%	15.4%	61.5%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	60.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	30.0%	0.0%	0.0%
沼田	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	93.3%	0.0%	0.0%
桐生	22.7%	9.1%	4.5%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	77.3%	4.5%
太田・館林	8.1%	2.7%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	91.9%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1有」と回答された以下の疾病分類の患者（n=237）を集計
「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔心疾患〕入院患者の流出状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	16.7%	83.3%	4.2%	0.8%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%
渋川	43.9%	22.0%	56.1%	0.0%	22.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	29.2%	21.5%	0.0%	70.8%	6.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
高崎・安中	23.5%	12.6%	0.8%	0.0%	76.5%	2.5%	6.7%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%
藤岡	29.6%	7.4%	3.7%	0.0%	14.8%	70.4%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	23.1%	3.8%	0.0%	3.8%	15.4%	0.0%	76.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	44.4%	14.8%	29.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	20.8%	16.7%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	79.2%	0.0%	0.0%
桐生	28.8%	20.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	71.3%	7.5%
太田・館林	17.8%	7.9%	1.0%	3.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	5.0%	82.2%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された以下の疾病分類の患者（n=664）を集計
「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔心疾患〕入院患者の流入状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	42.7%	40.0%	12.2%	26.3%	37.2%	35.1%	17.4%	17.5%	10.8%	13.3%
前橋	57.3%	11.7%	1.2%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.4%	0.0%
渋川	4.4%	60.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	7.0%	0.0%	87.8%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
高崎・安中	7.9%	3.3%	1.2%	73.7%	11.6%	24.3%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%
藤岡	1.3%	3.3%	0.0%	3.5%	62.8%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.4%	0.0%	1.2%	2.3%	2.3%	64.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	2.2%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	82.6%	7.5%	0.0%	0.0%
沼田	1.8%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	82.5%	0.0%	0.0%
桐生	7.9%	1.7%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.2%	5.2%
太田・館林	4.0%	1.7%	4.9%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	7.2%	86.7%
県外	5.7%	0.0%	2.4%	2.9%	23.3%	2.7%	13.0%	2.5%	0.0%	7.4%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、以下の疾病分類（n=901、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔心疾患〕入院患者の流入状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	30.2%	35.0%	16.1%	14.6%	38.5%	33.3%	20.0%	33.3%	10.5%	10.5%
前橋	69.8%	10.0%	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	5.3%	0.0%
渋川	2.3%	65.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%
伊勢崎	4.7%	0.0%	83.9%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	7.0%	5.0%	3.2%	85.4%	15.4%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	2.3%	5.0%	0.0%	4.9%	61.5%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	2.3%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	14.3%	0.0%	0.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	66.7%	0.0%	0.0%
桐生	4.7%	5.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.5%	2.6%
太田・館林	2.3%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	89.5%
県外	4.7%	0.0%	6.5%	2.4%	15.4%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	7.9%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1 有」と回答された以下の疾病分類の患者（n=237）を集計
「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔心疾患〕入院患者の流入状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

受療地 住所地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	45.7%	42.5%	9.8%	30.0%	36.7%	35.5%	16.7%	0.0%	10.9%	14.4%
前橋	54.3%	12.5%	2.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
渋川	4.9%	57.5%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	7.6%	0.0%	90.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%
高崎・安中	8.2%	2.5%	0.0%	70.0%	10.0%	25.8%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
藤岡	1.1%	2.5%	0.0%	3.1%	63.3%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.5%	0.0%	2.0%	3.1%	0.0%	64.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	2.2%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	2.2%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
桐生	8.7%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.1%	6.2%
太田・館林	4.3%	2.5%	5.9%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	7.8%	85.6%
県外	6.0%	0.0%	0.0%	3.1%	26.7%	3.2%	16.7%	0.0%	0.0%	7.2%

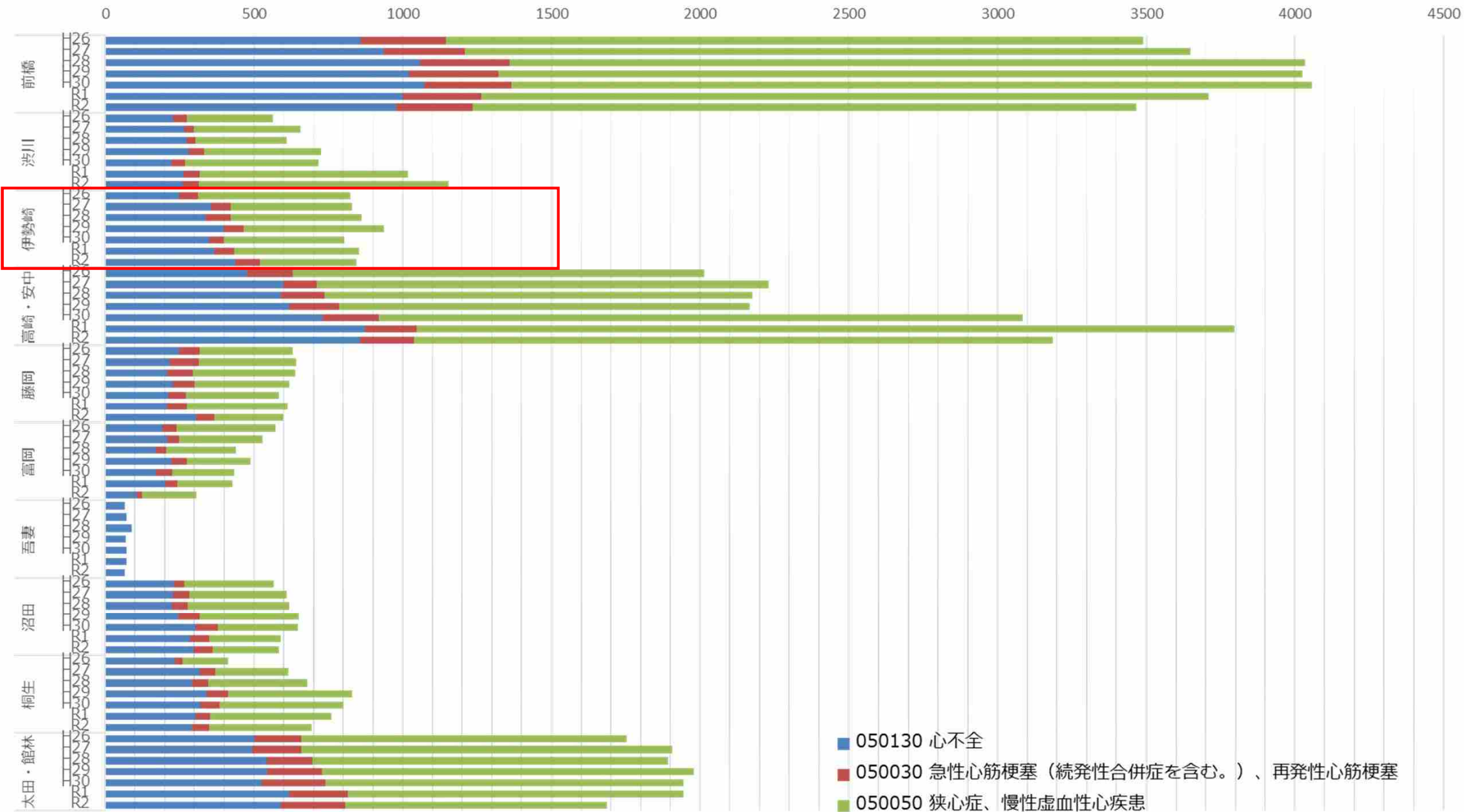
出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された以下の疾病分類委の患者（n=664）を集計
「虚血性心疾患」、「その他の心疾患」

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

入院診療実績～〔心疾患〕DPC病院の入院患者数～

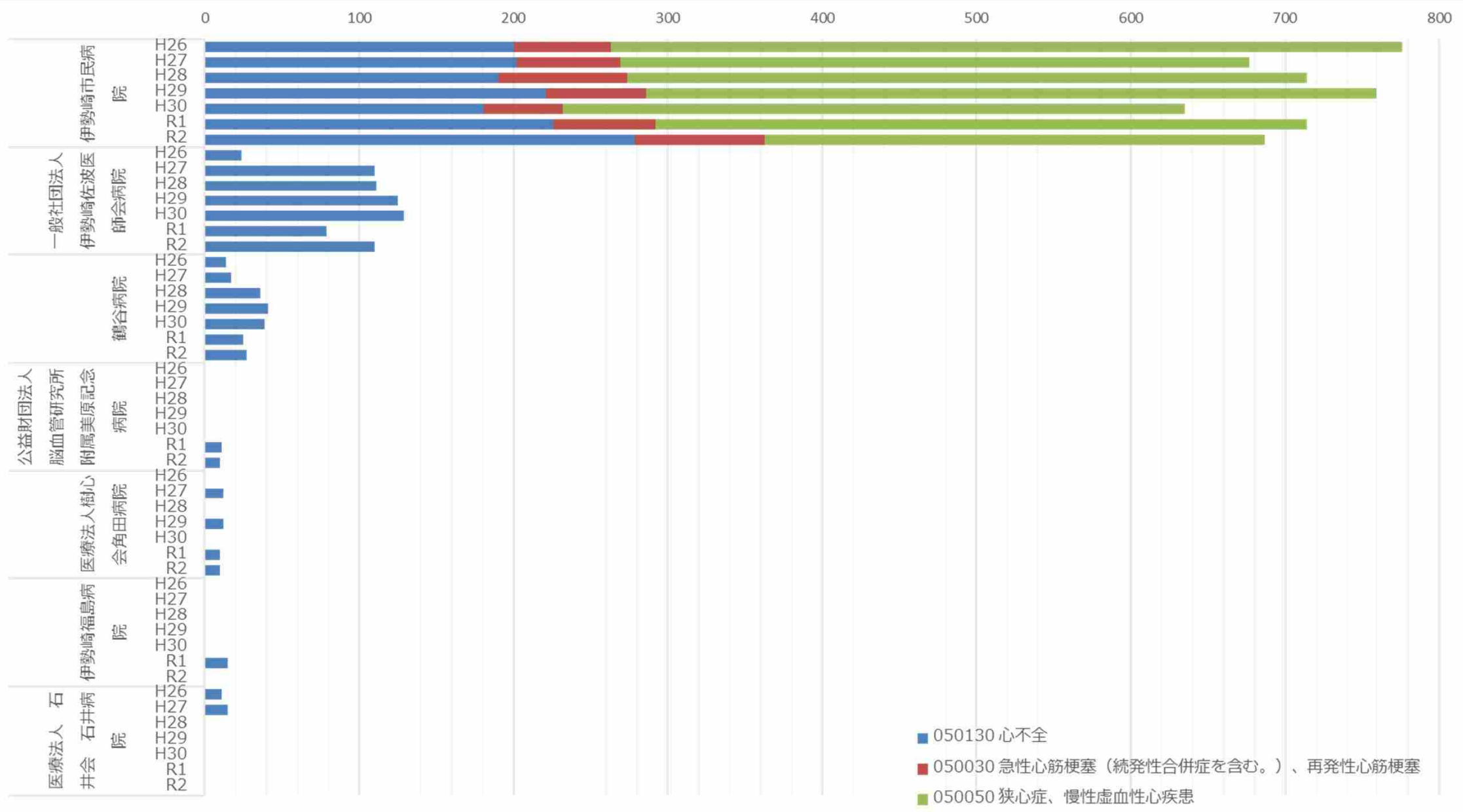
県全体



出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～〔心疾患〕DPC病院の入院患者数～



■ 050130 心不全
■ 050030 急性心筋梗塞 (統発性合併症を含む。), 再発性心筋梗塞
■ 050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」
 ※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。
 ※ 調査対象施設のうち各年全てのデータが0件の病院または10件未満で秘匿されている病院は表示していない。

〔心疾患〕まとめ

- 心疾患に関する将来の医療需要のトレンドについて、後期高齢者層の増により医療需要が増加（2015年から2040年にかけて約40%増） することが見込まれる。

※ トレンドの把握に当たっては、国のワーキンググループの報告にも留意する必要がある。

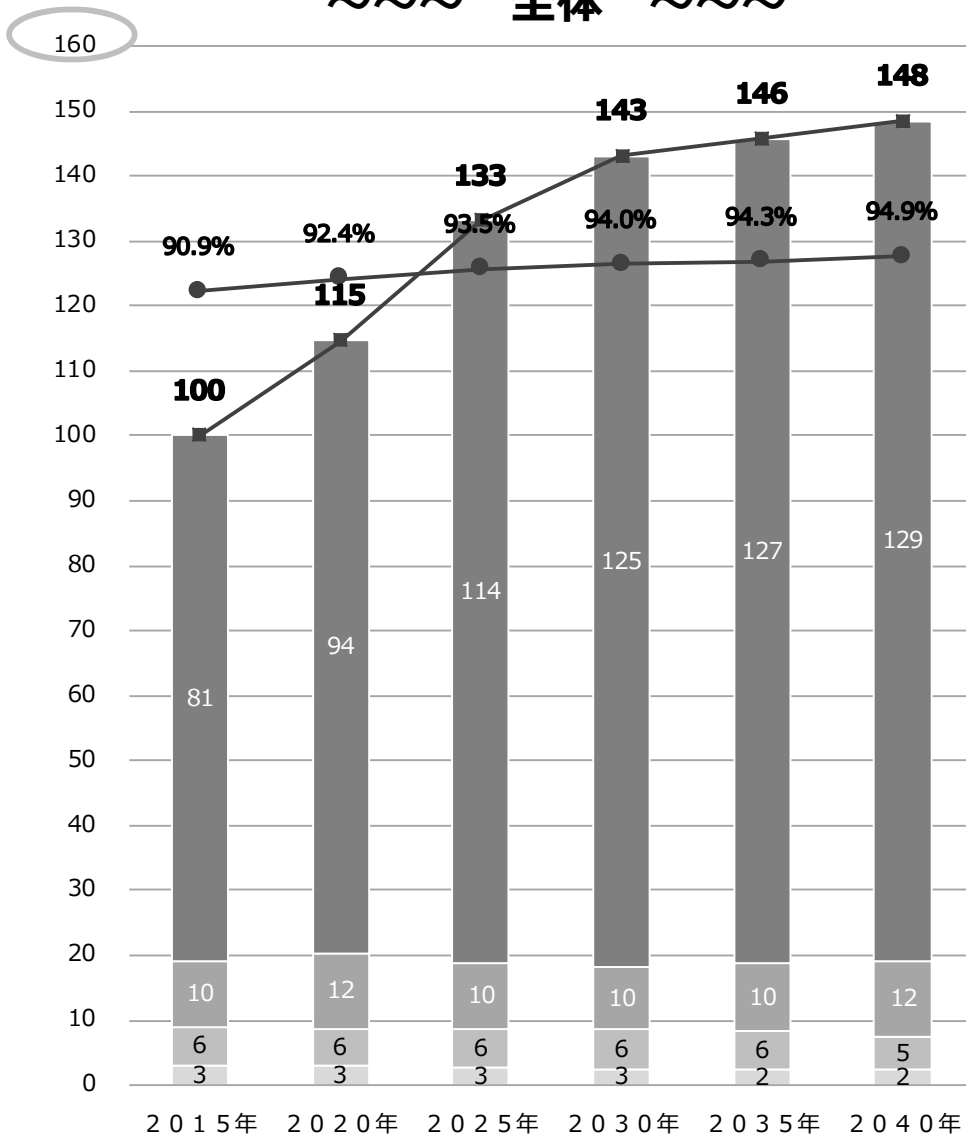
- 伊勢崎保健医療圏の患者の受療動向について、自足率は約77%、流出率は入院全体で約23%（うち、前橋への流出が約17%）であった。他方、流入率は入院全体で12%と桐生に次いで低い。 また、救急搬送を契機とした入院以外の入院の流入率は10%以下と自地域の患者の受診が多い傾向 となった。

- 心疾患の診療実績について、伊勢崎保健医療圏は市民病院を中心に入院患者を受け入れており、心筋梗塞や狭心症は市民病院のみ、心不全は比較的幅広い病院で対応している

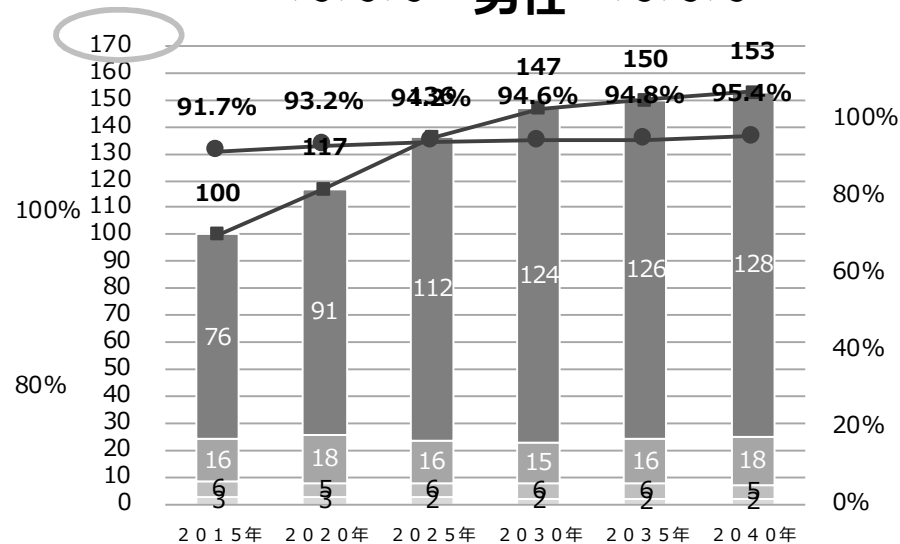
肺炎

将来の医療需要等～〔肺炎〕入院医療需要の推計結果～

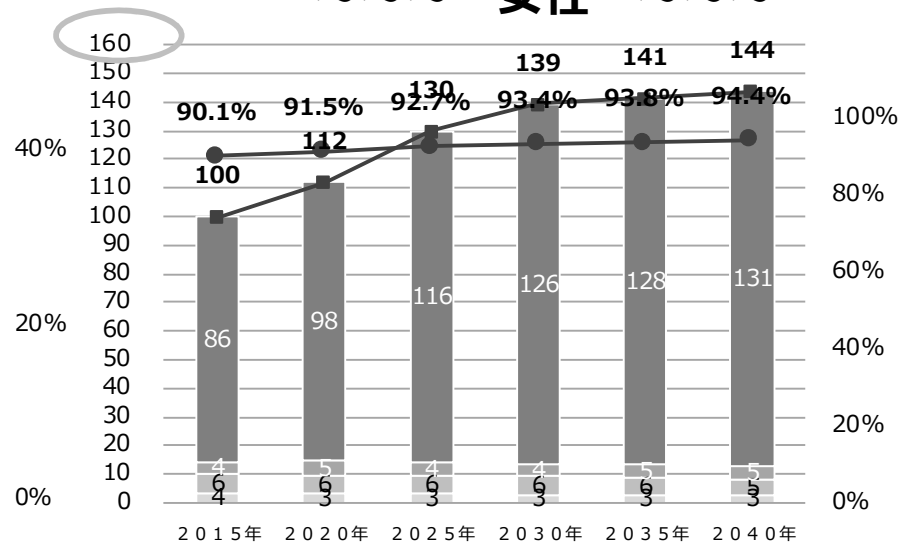
～～ 全体 ～～



～～ 男性 ～～



～～ 女性 ～～



■ 年少 (0～14歳) ■ 生産年齢 (15～64歳) ■ 高齢者 (65～74歳) ■ 後期高齢者 (75歳以上) ■ 総数 ● 高齢化率

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）
平成27年群馬県患者調査

※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の「肺炎」の疾患分類の性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したもの。各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある

患者の受療動向～〔肺炎〕入院患者の流出状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	15.7%	84.3%	4.3%	2.9%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	0.0%
渋川	29.3%	19.5%	70.7%	0.0%	4.9%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%
伊勢崎	10.3%	3.4%	3.4%	89.7%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	2.7%	2.0%	0.0%	0.0%	97.3%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	92.3%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	35.3%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	0.0%	64.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	16.7%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%	0.0%	4.2%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
桐生	12.5%	3.6%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	87.5%	7.1%
太田・館林	18.9%	3.8%	0.0%	14.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	81.1%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち、「肺炎」の疾病分類（n=636、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔肺炎〕入院患者の流出状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	20.0%	80.0%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
渋川	22.2%	11.1%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
伊勢崎	3.8%	0.0%	3.8%	96.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	10.3%	6.9%	0.0%	0.0%	89.7%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
桐生	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.9%	0.0%
太田・館林	23.3%	6.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	76.7%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1有」と回答された「肺炎」の疾病分類の患者（n=146）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔肺炎〕入院患者の流出状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	14.5%	85.5%	3.6%	1.8%	7.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%
渋川	31.3%	21.9%	68.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	15.6%	6.3%	3.1%	84.4%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	99.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	89.5%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	20.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	5.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
桐生	13.3%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	86.7%	8.9%
太田・館林	17.1%	2.6%	0.0%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	82.9%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された「肺炎」の疾病分類の患者（n=490）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔肺炎〕入院患者の流入状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	28.0%	19.4%	29.7%	14.4%	20.0%	15.4%	9.1%	5.3%	14.0%	12.2%
前橋	72.0%	8.3%	2.7%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	1.8%	0.0%
渋川	9.8%	80.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	4.5%	1.8%	0.0%	0.0%
伊勢崎	2.4%	5.6%	70.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	3.7%	0.0%	0.0%	85.6%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	80.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	84.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	2.4%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.9%	0.0%	0.0%	1.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.7%	0.0%	0.0%
桐生	2.4%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	86.0%	4.1%
太田・館林	4.9%	0.0%	20.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	87.8%
県外	2.4%	2.8%	5.4%	5.4%	20.0%	0.0%	4.5%	1.8%	10.5%	7.1%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（n=636、患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、「肺炎」の疾病分類を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔肺炎〕入院患者の流入状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	33.3%	30.0%	19.4%	7.1%	30.0%	50.0%	0.0%	14.3%	16.7%	4.2%
前橋	66.7%	10.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
渋川	5.6%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%
伊勢崎	0.0%	10.0%	80.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	11.1%	0.0%	0.0%	92.9%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	70.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	0.0%	0.0%
桐生	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%
太田・館林	11.1%	0.0%	16.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	95.8%
県外	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	4.2%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地在不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1 有」と回答された「肺炎」の疾病分類の患者（n=146）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔肺炎〕入院患者の流入状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	26.6%	15.4%	37.2%	15.8%	15.0%	9.1%	11.1%	4.0%	13.3%	14.9%
前橋	73.4%	7.7%	2.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
渋川	10.9%	84.6%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	3.1%	3.8%	62.8%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	1.6%	0.0%	0.0%	84.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	85.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	3.1%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.9%	0.0%	0.0%	1.4%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	96.0%	0.0%	0.0%
桐生	1.6%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	86.7%	5.4%
太田・館林	3.1%	0.0%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	85.1%
県外	3.1%	0.0%	9.3%	6.5%	15.0%	0.0%	5.6%	2.0%	11.1%	8.1%

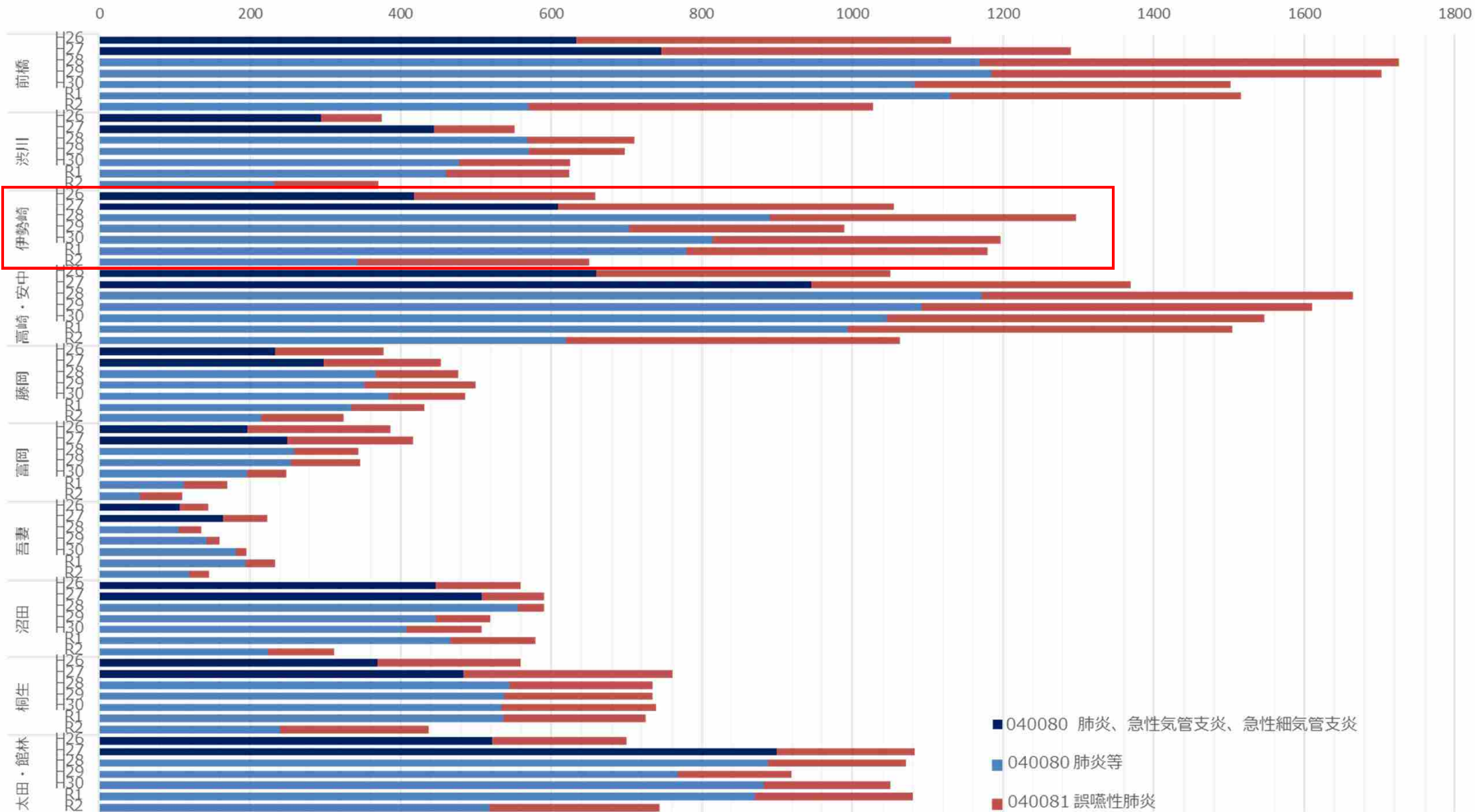
出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された「肺炎」の疾病分類の患者（n=490）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

入院診療実績～〔肺炎〕DPC病院の入院患者数～

県全体



■ 040080 肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎
 ■ 040080 肺炎等
 ■ 040081 誤嚥性肺炎

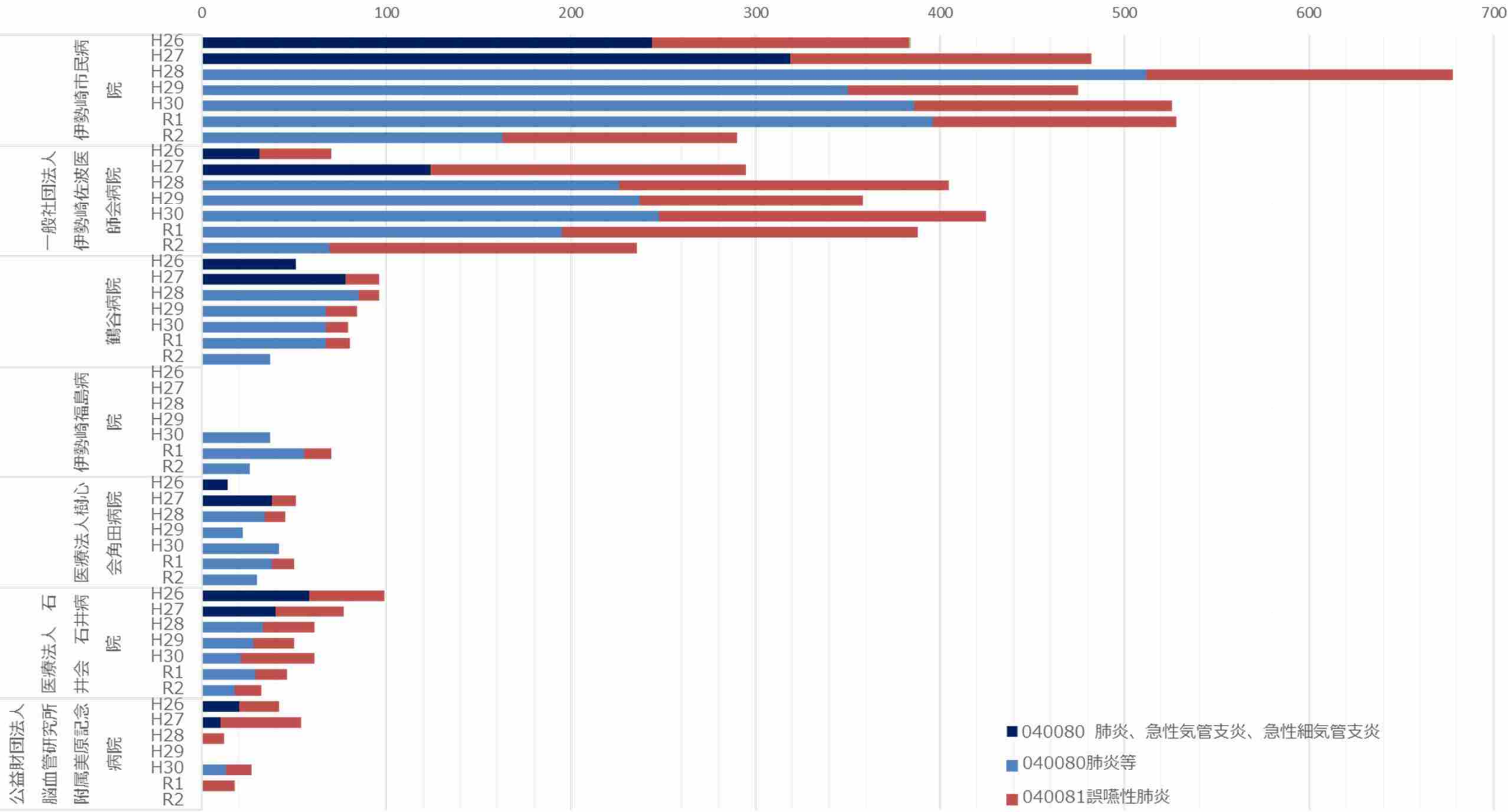
出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病棟）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

※ H28から診断群分類コードが見直されたため、留意。また、「040080 肺炎等」には急性気管支炎、急性細気管支炎は含まれない。

入院診療実績～〔肺炎〕DPC病院の入院患者数～

伊勢崎



■ 040080 肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎
 ■ 040080肺炎等
 ■ 040081誤嚥性肺炎

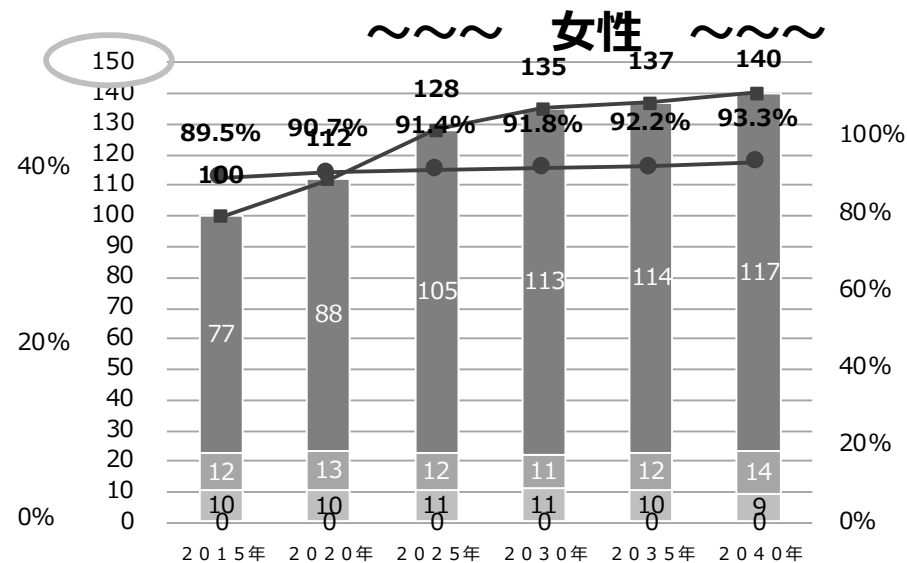
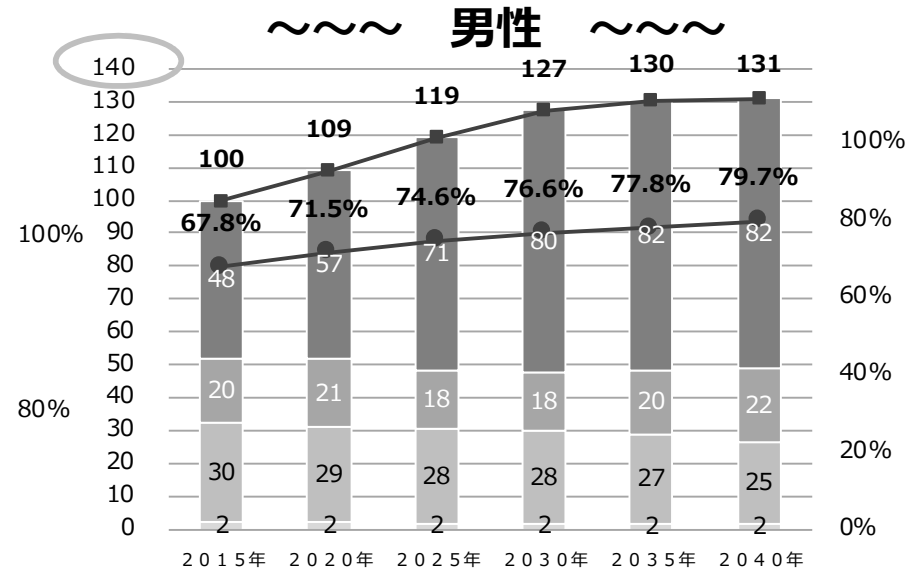
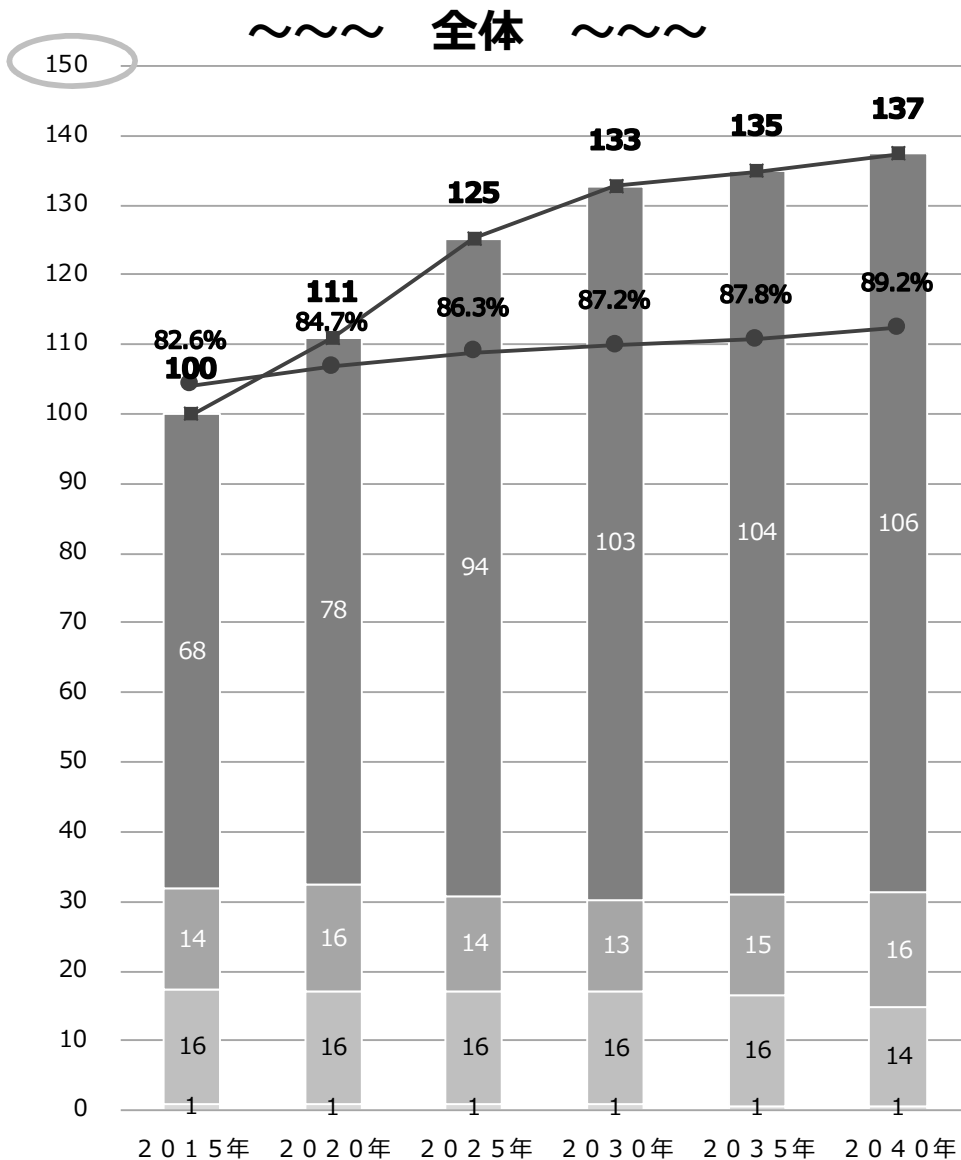
出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」
 ※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。
 ※ 調査対象施設のうち各年全てのデータが0件の病院または10件未満で秘匿されている病院は表示していない。
 ※ H28から診断群分類コードが見直されたため、留意。また、「040080 肺炎等」には急性気管支炎、急性細気管支炎は含まれない。

〔肺炎〕まとめ

- 肺炎に関する将来の医療需要のトレンドについて、後期高齢者層の増により医療需要が大幅に増加（2015年から2040年にかけて約48%増） することが見込まれる。
- 肺炎は、どの医療圏も自足率が高い傾向であり、伊勢崎保健医療圏では、自足率が入院全体で約90%となっている。
- 他圏域からの流入率は、入院全体で約30%（うち、約20%が太田・館林）と他圏域の流入率と比較して最も高い傾向となった。
- 肺炎の入院患者への対応は、市民病院と伊勢崎佐波医師会病院を中心に幅広い病院で対応している。

骨折

将来の医療需要等～〔骨折〕入院医療需要の推計結果～



■ 年少 (0～14歳) ■ 生産年齢 (15～64歳) ■ 高齢者 (65～74歳) ■ 後期高齢者 (75歳以上) ■ 総数 ● 高齢化率

出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」、群馬県の年齢別人口-平成27年国勢調査結果-（平成27年10月1日現在）平成27年群馬県患者調査

※ 入院医療需要の推計は、一般病床及び療養病床における県全体の「骨折」の疾患分類の性・年齢階級別の入院受療率（医療機関所在地ベース）を算出した上で、各保健医療圏ごとの将来の人口推計を掛け合わせて算出。

※ 2015年の患者数を100として、各年の患者数を換算したもの。各年齢層の値は四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある

患者の受療動向～〔骨折〕入院患者の流出状況①～

入院全体

受療地 住所地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	10.5%	89.5%	1.3%	4.6%	3.8%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%
渋川	38.7%	26.9%	61.3%	1.1%	6.5%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%
伊勢崎	15.8%	8.2%	0.0%	84.2%	2.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	3.5%
高崎・安中	18.3%	10.6%	0.0%	2.3%	81.7%	2.9%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%
藤岡	21.6%	0.0%	0.0%	0.0%	21.6%	78.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	18.0%	2.0%	0.0%	0.0%	12.0%	4.0%	82.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	11.7%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.3%	10.0%	0.0%	0.0%
沼田	4.1%	1.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	1.0%	95.9%	0.0%	0.0%
桐生	7.6%	2.9%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.4%	2.9%
太田・館林	17.6%	1.1%	0.0%	11.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	82.4%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者のうち「骨折」の疾病分類（n=1,525、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔骨折〕入院患者の流出状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

受療地 住所地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	12.4%	87.6%	1.0%	7.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
渋川	42.5%	37.5%	57.5%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	8.6%	6.9%	0.0%	91.4%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	26.8%	14.6%	0.0%	0.8%	73.2%	5.7%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
藤岡	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	82.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	77.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	96.2%	0.0%	0.0%
桐生	7.8%	2.6%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.2%	3.9%
太田・館林	21.3%	0.0%	0.0%	19.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	78.7%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1有」と回答された「骨折」の疾病分類の患者（n=541）を集計

※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）

※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔骨折〕入院患者の流出状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	流出率	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
前橋	9.3%	90.7%	1.4%	2.9%	4.3%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
渋川	35.8%	18.9%	64.2%	1.9%	9.4%	0.0%	0.0%	1.9%	3.8%	0.0%	0.0%
伊勢崎	19.5%	8.8%	0.0%	80.5%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	5.3%
高崎・安中	13.7%	8.4%	0.0%	3.1%	86.3%	1.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%	23.5%	76.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	17.1%	0.0%	0.0%	0.0%	12.2%	4.9%	82.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	14.3%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	12.2%	0.0%	0.0%
沼田	4.2%	1.4%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	95.8%	0.0%	0.0%
桐生	7.4%	3.2%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	92.6%	2.1%
太田・館林	15.7%	1.7%	0.0%	7.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	84.3%

出典：令和3年群馬県患者調査

- ※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された「骨折」の疾病分類の患者（n=984）を集計
- ※ 濃い黄色セル：自足率（圏域内に居住する患者のうち、同圏域内の医療機関にかかった割合）
- ※ 県内に居住する患者が県外の医療機関で受療した場合は、調査対象に含まれていない。

患者の受療動向～〔骨折〕入院患者の流入状況①～

入院全体

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	30.0%	8.1%	25.0%	13.9%	39.4%	16.3%	8.6%	11.4%	8.1%	19.4%
前橋	70.0%	4.8%	5.7%	2.7%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.6%	0.0%
渋川	8.3%	91.9%	0.5%	1.8%	0.0%	0.0%	3.4%	1.9%	0.0%	0.0%
伊勢崎	4.6%	0.0%	75.0%	1.2%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	3.2%
高崎・安中	12.2%	0.0%	4.2%	86.1%	15.2%	16.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	60.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.3%	0.0%	0.0%	1.8%	3.0%	83.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.4%	5.7%	0.0%	0.0%
沼田	0.3%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	1.7%	88.6%	0.0%	0.0%
桐生	1.7%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.9%	2.7%
太田・館林	0.7%	0.0%	10.9%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	80.6%
県外	2.0%	1.6%	2.1%	2.1%	19.7%	0.0%	1.7%	3.8%	1.7%	12.9%

出典：令和3年群馬県患者調査

※一般病床及び療養病床の入院患者のうち「骨折」の疾病分類（n=1,525、患者住所地が不詳のレコードを除く）を集計

※濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔骨折〕入院患者の流入状況②～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院

受療地 住所地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	34.6%	8.0%	28.4%	10.9%	50.0%	46.2%	15.4%	13.8%	2.7%	12.7%
前橋	65.4%	4.0%	9.5%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%
渋川	11.5%	92.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%
伊勢崎	3.1%	0.0%	71.6%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中	13.8%	0.0%	1.4%	89.1%	25.0%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.8%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	84.6%	0.0%	0.0%	0.0%
沼田	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	86.2%	0.0%	0.0%
桐生	1.5%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	97.3%	5.5%
太田・館林	0.0%	0.0%	16.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	87.3%
県外	3.8%	4.0%	0.0%	3.0%	21.4%	0.0%	0.0%	13.8%	0.0%	5.5%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「1有」と回答された「骨折」の疾病分類の患者（n=541）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

患者の受療動向～〔骨折〕入院患者の流入状況③～

入院全体のうち救急搬送を契機とした入院**以外**の入院

住所地 \ 受療地	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林
流入率	26.6%	8.1%	22.9%	15.2%	31.6%	5.6%	6.7%	10.5%	12.0%	22.1%
前橋	73.4%	5.4%	3.4%	2.6%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
渋川	5.8%	91.9%	0.8%	2.2%	0.0%	0.0%	2.2%	2.6%	0.0%	0.0%
伊勢崎	5.8%	0.0%	77.1%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	4.6%
高崎・安中	11.0%	0.0%	5.9%	84.8%	7.9%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藤岡	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	68.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	5.3%	94.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吾妻	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	93.3%	7.9%	0.0%	0.0%
沼田	0.6%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	89.5%	0.0%	0.0%
桐生	1.7%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.0%	1.5%
太田・館林	1.2%	0.0%	7.6%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%	77.9%
県外	0.6%	0.0%	3.4%	1.7%	18.4%	0.0%	2.2%	0.0%	3.0%	16.0%

出典：令和3年群馬県患者調査

※ 一般病床及び療養病床の入院患者（患者住所地が不詳のレコードを除く）のうち、救急搬入が「2 無」と回答された「骨折」の疾病分類の患者（n=984）を集計

※ 濃い黄色セル：圏域内の医療機関にかかった患者のうち、同圏域内に居住する患者の割合

入院診療実績～〔骨折〕DPC病院の入院患者数～

県全体

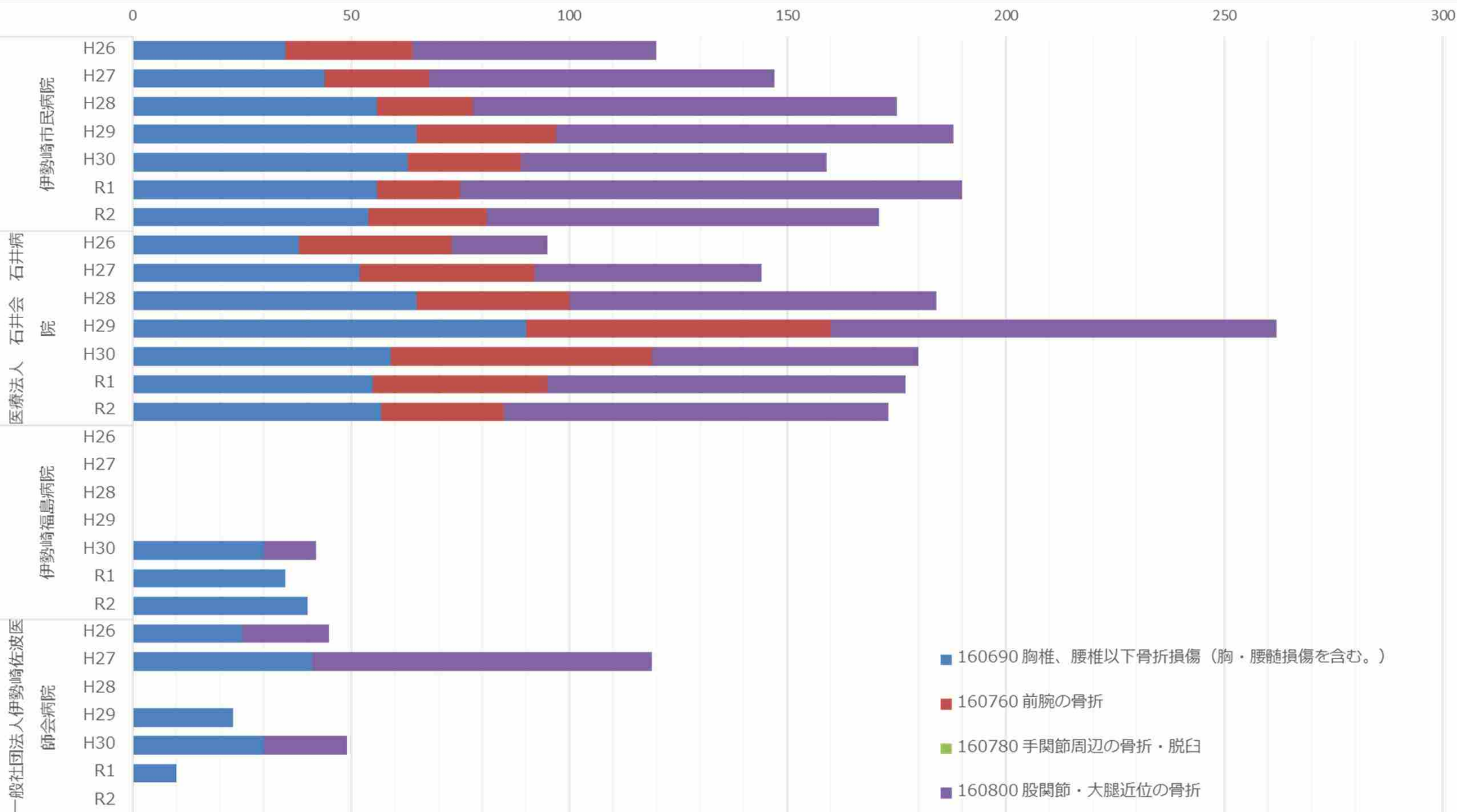


出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病床）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したもののみとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

入院診療実績～〔骨折〕DPC病院の入院患者数～

伊勢崎



出典：厚生労働省「DPC導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」」

※ 集計対象は、調査対象施設のうち「一般病棟グループ」の病棟において退院又は転棟した患者（調査年4月から翌年3月）。一般病棟グループからそれ以外の病棟に移動した患者等は集計対象外。10症例未満はオープンデータ上秘匿される。
 ※ 「一般病棟グループ」とは、一般病棟入院基本料（7対1、10対1、13対1、15対1）、特定機能病院入院基本料（一般）、専門病院入院基本料（7対1、10対1、13対1）、救命救急入院料、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料、小児特定集中治療室管理料、新生児特定集中治療室管理料、総合周産期特定集中治療室管理料、新生児治療回復室入院医療管理料、一類感染症患者入院医療管理料、小児入院医療管理料、短期滞在手術等基本料（3のみ）を算定する病棟（一部病棟）をいう。なお、救急患者として受け入れた患者が、処置室、手術室等において死亡した場合で、当該保険医療機関が救急医療を担う施設として確保することとされている専用病床に入院したものとみなされるもの（死亡時の1日分の入院料等を算定するもの）も含む。

※ 調査対象施設のうち各年全てのデータが0件の病院または10件未満で秘匿されている病院は表示していない。

〔骨折〕まとめ

- 骨折に関する将来の医療需要のトレンドについて、後期高齢者層の増により医療需要が増加（2015年から2040年にかけて約37%増） することが見込まれる。
- 伊勢崎保健医療圏の患者の受療動向について、自足率は入院全体で約85%、救急搬送では約91%と自足率が高い。流出率は低いものの、入院全体では前橋に約8%程度流出している。
- 他圏域からの流入率は入院全体で25%で、そのうち太田・館林からの流入が約11%、前橋からの流入が約6%である。
- 骨折の入院診療実績については、伊勢崎保健医療圏は市民病院と石井病院を中心に対応している。

協議の観点（再掲）

- 患者の受療動向、入院診療実績等のデータを踏まえ、現状の地域における医療提供体制はどのようになっているか。
- 現状の地域における医療提供体制について、不足している機能はないか。また、データには表れない地域特有の状況（強み、弱み等）はあるか。
- 将来の医療需要等のデータを踏まえ、今後の人口構造の変化等を見据えた地域の医療機関の役割分担・連携等の方向性はどうかあるべきか。
- 特に、医師の働き方改革や新興感染症等への対応も踏まえ、今後限られた医療資源の中で高度急性期機能等をどのように確保していくべきか。また、高齢者の増加に伴い特に医療ニーズが高まる診療領域に対してどのように対応していくべきか。

伊勢崎保健医療圏の概況

推計人口

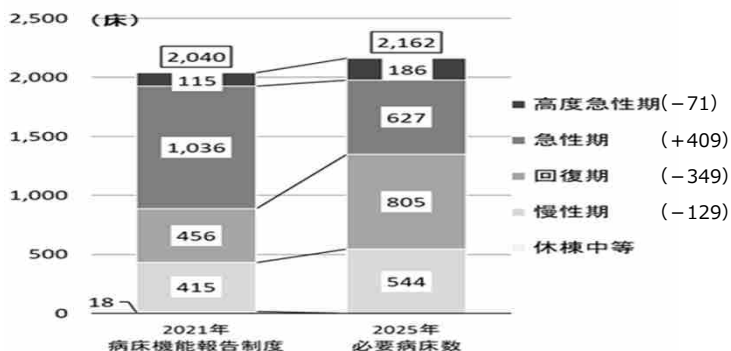
- ▶ 人口は既に減少局面
- ▶ 高齢者人口は2040年にかけて増加傾向

(千人)	2015年	2025年	2040年
人口	245	241(2%減)	223(9%減)
うち65歳以上	58	66(14%増)	77(33%増)
うち75歳以上	27	37(37%増)	42(56%増)

※ () 内は対2015年比率

医療機能

- ▶ 急性期で過剰、高度急性期・回復期・慢性期で不足（2021年報告病床数と2025年必要病床数の単純比較）
- ▶ ICU等病床、在支診等の施設及びその医療提供量は他圏域に比べて少なく、地ケア病床や回り八病床及びその医療提供量は他圏域に比べてやや多い。（人口当たり又はSCRで比較）



診療報酬上の届出状況

種別	届出状況	内訳
ICU等	8床	伊勢崎市民8
地ケア	273床	美原記念16、角田10、医師会52、福島46、鶴谷130、石井19
回り八	190床	美原記念99、角田48、石井43
在支	24機関	支援病1、在後病1、支援診22

将来の医療需要等の推計

- ▶ 全体の入院需要は高齢化と比例して増加し2040年にかけて約28%増加
 - ▶ 呼吸器系、循環器系の疾患等で、今後入院需要が大幅に増加
 - ▶ 2015年から2040年にかけて、入院需要が、がんは約24%増、脳卒中は約38%増、心疾患は約40%増、肺炎は約48%増、骨折は約37%増。（全体的に2030年頃から横ばい）
- ※ がん、脳卒中、心疾患について、急性期の治療件数は入院患者全体の増加ほどは伸びないことが見込まれるとの国の報告にも留意。

患者の受療動向及び診療領域ごとの状況等

※ 個別病院の入院患者の受入れ状況はDPCデータに基づくもので、DPC対象施設の急性期医療を中心とした記載

- ▶ 他圏域への入院患者の流出率は約30%と高く、前橋圏域（約15%）への流出が顕著。
- ▶ 入院患者は市民病院など特定の病院に集中する傾向にあるが、一部の診療領域の入院においては、医療圏内の病院や隣接する医療圏間等で広く対応が行われている。

領域	圏域内における状況
がん	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者の自足率は約59%であり、流出率が約41%と高く前橋が26%を占める。一方、流入率は約29%とやや低いが、他圏域からの受け入れも見られる。 市民病院を中心に入院患者を受け入れている。 部位別に見ると、入院患者への対応はそれぞれ特定の病院に集中している傾向があるが、消化器系は、比較的幅広い病院で対応している。
脳卒中	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者の自足率は約78%で、救急搬送を契機とした入院患者は約91%と高水準。流入率は約37%と他疾患と比較すると高く、県外を含む他圏域から多く受け入れている。圏域に専門医療機関(美原記念病院)を有することが要因と考えられる。 入院患者は、美原記念病院を中心に受入れを行い、脳梗塞の入院患者は、美原記念病院、伊勢崎佐波医師会病院で多くを対応しており、特定の病院に集中している傾向。
心疾患	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者の自足率は約77%、流出率は約23%で、そのうち約17%が前橋である。救急搬送を契機とした入院患者は約90%と高水準。また、他圏域からの流入率は12%と低く、自地域の患者の受診が多い傾向にある。 入院患者への対応は、市民病院を中心に行われており、心筋梗塞や狭心症は市民病院のみ、心不全は比較的幅広い病院で対応している。
肺炎	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者の自足率は約90%で、他圏域からの流入率は約30%（うち約20%が太田・館林から）と県全体で最も高い流入率となっている。 入院患者への対応は、市民病院と伊勢崎佐波医師会病院を中心に幅広い病院で対応している。
骨折	<ul style="list-style-type: none"> 入院患者の自足率は約85%と高い。他圏域からの流入率は約25%で、そのうち約17%が太田・館林、前橋の2圏域である。 入院患者の対応は、市民病院と石井病院を中心に幅広い病院で対応している。

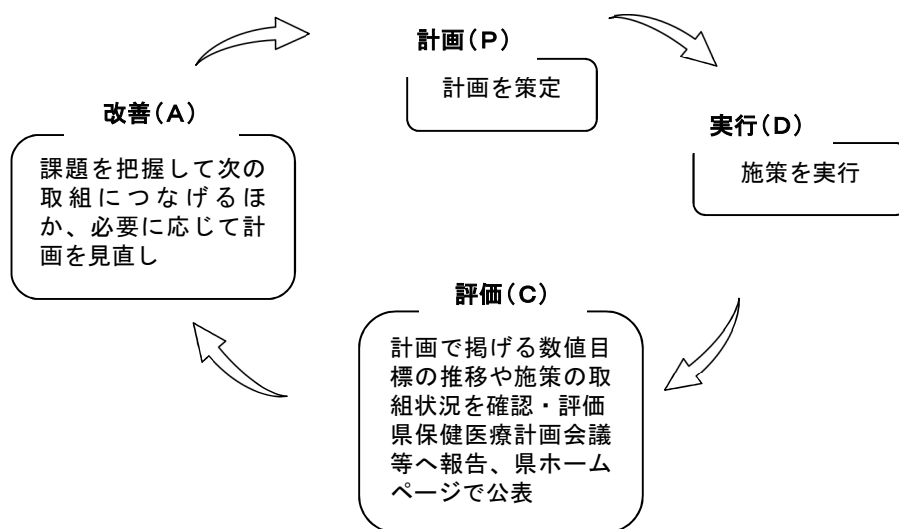
第 8 次群馬県保健医療計画の進捗状況（令和 3 年度分）

1 趣旨等

(1) 趣 旨

- ・第 8 次群馬県保健医療計画（平成 30～令和 5 年度）では、計画の着実な推進のため、いわゆる PDCA サイクル（計画（P l a n）－実行（D o）－評価（C h e c k）－改善（A c t））の実施を通じて、計画の進行管理を行うこととしています。
- ・具体的には、数値目標の年次推移や施策の取組状況を確認し、県保健医療計画会議や疾病・事業ごとの専門部会等に報告するなど、毎年度、評価・検証を行います。
- ・評価・検証の結果を踏まえ、課題を把握して次の取組につなげるほか、施策全般の見直しの必要があると認められるときは、計画の見直しを行います。

【参考】第 8 次群馬県保健医療計画における PDCA サイクル



(2) 実施対象

- ・第 8 次群馬県保健医療計画に掲載された 5 疾病・5 事業及び在宅医療等にかかる数値目標（9 4 項目）及び各施策の取組状況

5 疾病・5 事業及び在宅医療とは

国が定める医療計画作成指針では、県民の健康保持や安心して医療を受けられる環境整備、地域医療の確保などの観点から、がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病及び精神疾患の 5 疾病と、救急医療、災害時における医療、へき地の医療、周産期医療及び小児医療の 5 事業並びに居宅等における医療（在宅医療）について、地域ごとに医療連携体制を構築し、整備充実に努めることとされています。

群馬県保健医療計画では、第 4 章において、これら 5 疾病・5 事業及び在宅医療の医療連携体制について記載しています。

2 進捗状況

○数値目標の状況

- ・ 94 項目の数値目標のうち、統計指標などから進捗状況が把握できたのは 84 項目。
- ・ 取組の結果、すでに目標を達成したものは、33 項目。
- ・ 目標達成に向けて順調に推移しているものは、8 項目、目標達成に向けて前進しているが更なる取組が必要なものは 21 項目で、合計で 27 項目が前進している状況にある。
- ・ 計画策定時と比べて横ばいが 6 項目、策定時より後退したものは、18 項目。

進捗状況が把握できた 84 項目のうち「達成」と「前進」は 60 項目（71%）となり、全体としてはおおむね前進しているものの、一部の項目において、一層の取組が必要な状況

※各項目の進捗状況は別記（総括表）及び別表 1 のとおり

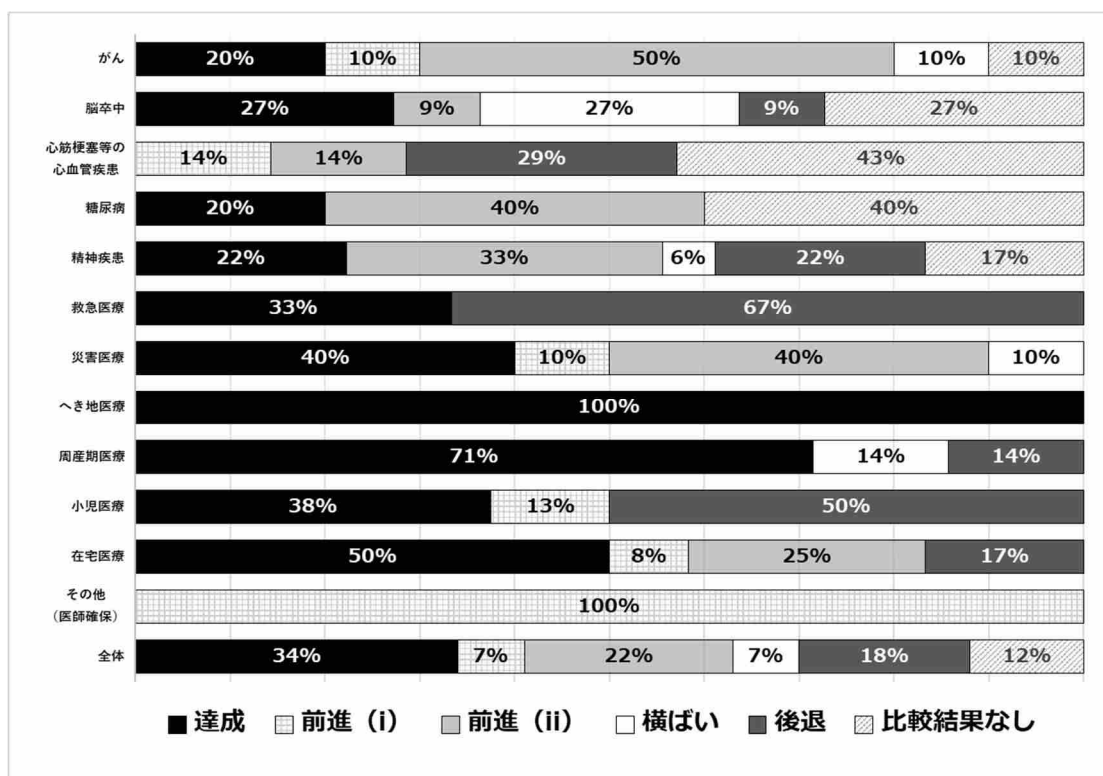
【別記】 5 疾病・5 事業及び在宅医療等の数値目標の総括表（詳細は別表 1 のとおり）

		達成	前進		横ばい	後退	比較結果なし	合計
			前進(i)	前進(ii)				
5 疾病	がん	2	1	5	1	0	1	10
	脳卒中	3	0	1	3	1	3	11
	心筋梗塞等の心血管疾患	0	1	1	0	2	3	7
	糖尿病	1	0	2	0	0	2	5
	精神疾患	4	0	6	1	4	3	18
5 事業	救急医療	2	0	0	0	4	0	6
	災害医療	4	1	4	1	0	0	10
	へき地医療	4	0	0	0	0	0	4
	周産期医療	5	0	0	1	1	0	7
	小児医療	3	1	0	0	4	0	8
	在宅医療	6	1	3	0	2	0	12
	その他（医師確保）	0	2	0	0	0	0	2
	全体	34	7	22	7	18	12	100
	全体（重複削除）	33	7	20	6	18	10	94

※重複している数値目標があるため、合計が項目数（94）と一致しない。

※前進(i)・・・目標達成に向けて順調に推移

※前進(ii)・・・目標達成に向けて前進しているが更なる取組が必要



数値目標の状況（別表 1）

第 8 次群馬県保健医療計画における数値目標の状況 (令和 3 年度)

＜表の見方＞

○ 各目標項目について、計画策定時の値、目標値、直近値、比較結果を掲載

○ 比較結果の見方

- ・ 直近値と策定時の値及び当該年度の達成目安（※）を比較。
- ・ 以下の 5 段階で表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

(※) 達成目安…策定時の値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値

○ 計画策定後の数値がないものは、直近値及び比較結果に「—」と記入

(1) 5 疾病

疾病	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
がん	1 成人の喫煙率 (男女計)	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	— がん検診受診率40歳～69歳							
	2 胃がん	41.3%	H28	43.7%	R1	50%	R4	↗
	3 肺がん	53.6%	H28	57.9%	R1	50%	R4	達成
	4 大腸がん	40.3%	H28	45.8%	R1	50%	R4	↗
	5 子宮頸がん (20歳～69歳) (過去 2 年間)	43.1%	H28	44.7%	R1	50%	R4	↗
	6 乳がん (過去 2 年間)	43.3%	H28	48.3%	R1	50%	R4	↑
	7 がん診療連携拠点病院数	9病院	H28	9病院	R3	10病院	R5	→
	8 がん看護専門看護師を 1 名以上配置するがん診療連携拠点病院、群馬県がん診療連携推進病院数	9病院	H28	12病院	R3	17病院	R5	↗
	9 ぐんまの安心がんサポートブック	毎年更新	H28	更新	R3	維持	R5	達成
10 二次保健医療圏の在宅がん医療総合診療科届出医療機関数 (人口10万人当たり)	10.3 (県) 以上の圏域は4か所	H27	10.3以上の圏域は5か所	R3	全圏域が10.3以上	R5	↗	
脳卒中	1 特定健康診査の実施率	49.0%	H27	54.9%	R1	70%以上	R5	↗
	— 脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)							
	2 男性	39.5	H27	36.1	R2	43.1	R4	達成
	3 女性	23.5	H27	23.6	R2	27.2	R4	達成
	4 成人の喫煙率 (再掲)	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	5 脳血管疾患により救急搬送された患者数	6,980件	H28	5,315件	R3	6,980件	R5	達成
	6 救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間 (脳疾患傷病者)	38.3分	H28	39.3分	R3	38.3分	R5	↘
	7 t-P A による血栓溶解療法が実施できる医療機関数	19機関	H28	19機関	R2	23機関	R5	→
	8 t-P A による血栓溶解療法の実施件数	312件	H28	314件	R2	375件	R5	→
	9 脳血管内治療の実施件数	257件	H28	—	—	300件	R5	—
	10 退院患者平均在院日数	75.5日	H26	74.1日	H29	66.2日	R5	→
11 地域連携クリティカルパス導入医療機関数	115機関	H28	—	—	166機関	R5	—	

心筋梗塞等の心血管疾患	1	特定健康診査の実施率（再掲）	49.0%	H27	54.9%	R1	70%以上	R5	↗
	2	成人の喫煙率（再掲）	26.0%	H28	—	—	12.0%以下	R4	—
	3	救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	38.3分	R2	36.6分	R5	↘
	4	心肺機能停止疾病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	56件	H28	37件	R2	96件	R5	↘
	5	急性心筋梗塞等の急性期患者に24時間対応又はオンコール対応できる医療機関数	20施設	H28	20施設	R3	20施設	R5	↑
	6	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	23病院 30診療所	H28	—	—	28病院 36診療所	R5	—
	7	地域連携クリティカルパス導入医療機関数	6病院 32診療所	H28	—	—	14病院 74診療所	R5	—
糖尿病	1	特定健康診査の実施率（再掲）	49.0%	H27	54.9%	R1	70%以上	R5	↗
	2	特定保健指導の実施率	13.6%	H27	18.6%	R1	45%以上	R5	↗
	3	治療継続者の割合の増加	62.4%	H28	—	—	80.0%	R4	—
	4	地域連携クリティカルパス導入医療機関数	10病院 90診療所	H28	—	—	18病院 147診療所	R5	—
	5	合併症（糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数）の減少	325人	H27	283人	R2	300人	R4	達成
精神疾患	1	かかりつけ医うつ病対応力向上研修参加者数	534人	H28	841人	R3	1,024人	R5	↗
	2	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	584人	H28	886人	R3	1,150人	R2	↗
	3	認知症サポート医養成研修修了者数	90人	H28	200人	R3	160人	R2	達成
	4	精神病床における急性期（3ヶ月未満）入院需要（患者数）	747人	H26	593人	H29	749人	R6	達成
	5	精神病床における回復期（3ヶ月以上1年未満）入院需要（患者数）	662人	H26	891人	H29	681人	R6	↘
	6	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	3,259人	H26	2,986人	H29	1,859人	R6	↗
	7	精神病床における慢性期入院需要（65歳以上患者数）	1,763人	H26	1,699人	H29	1,119人	R6	↗
	8	精神病床における慢性期入院需要（65歳未満患者数）	1,496人	H26	1,287人	H29	740人	R6	↗
	9	精神病床における入院需要（患者数）	4,668人	H26	4,470人	H29	3,289人	R6	↗
	10	地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	—	—	—	—	1,398人	R6	—
	11	地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	—	—	—	—	755人	R6	—
	12	地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	—	—	—	—	643人	R6	—
	13	精神病床における入院後3か月時点の退院率	66%	H26	61%	H29	69%	R2	↘
	14	精神病床における入院後6か月時点の退院率	80%	H26	78%	H29	84%	R2	↘
	15	精神病床における入院後1年時点の退院率	88%	H26	85%	H29	90%	R2	↘
	16	身体合併症対応施設（特例病床）	0か所	H28	1か所	R3	1か所	R5	達成
	17	D P A Tチーム数	0チーム	H28	13チーム	R3	6チーム	R5	達成
	18	災害拠点精神科病院	0か所	H28	0か所	R3	1か所	R5	→

※精神医療について、目標値の年次が「R2」の目標項目は、計画策定時に令和2年までの目標年次で設定されたもの。

(2) 5事業

事業	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果	
		数値	年次	数値	年次	数値	年次		
救急医療	1	住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）	94人	H28	17人	R3	94人	R5	↘
	2	救急要請（覚知）から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	38.3分	R2	36.6分	R5	↘
	3	救命救急センターの数	4か所	H29	4か所	R3	4か所	R5	達成
	4	県の救命救急センターの充実度評価Aの割合	100.0%	H29	100.0%	R3	100.0%	R5	達成
	5	重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数（救急車で搬送する病院が決定するまでに、4機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合）	151件 (1.8%)	H27	171件 (1.9%)	R2	150件 (1.8%)	R5	↘
	6	心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）	13.6%	H28	11.6%	R2	13.6%	R5	↘
災害医療	-	災害拠点病院							
	1	（災害拠点病院のうち）業務継続計画を策定している病院の割合	23.5%	H28	100.0%	R1	100%	R5	達成
	2	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等との連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等での地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う訓練の実施回数	0回	H28	4回	R3	11回	R5	↗
	3	被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合	88.2%	H28	100.0%	R3	100%	R5	達成
	-	災害拠点病院以外の病院							
	4	病院の耐震化率	77.9%	H28	85.2%	R3	90.2%	R5	↗
	5	（災害拠点病院以外の病院のうち）業務継続計画を策定している病院の割合	9.7%	H28	23.4%	R3	50%	R5	↗
	6	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	45.1%	H28	57.8%	R3	100%	R5	↗
	-	県							
	7	DMA Tチーム数	50チーム	H28	61チーム	R3	64チーム	R5	↑
8	災害拠点精神科病院の数（再掲）	0病院	H28	0病院	R3	1病院	R5	→	
9	DPA Tチーム数（再掲）	0チーム	H28	13チーム	R3	6チーム	R5	達成	
10	広域医療搬送拠点臨時医療施設の数	1か所	H28	2か所	R3	2か所	R5	達成	
へき地医療	1	へき地診療所への派遣医師数	6人	H28	7人	R3	6人	R5	達成
	2	へき地診療所における通院から訪問診療への切り替え患者の応需率	100%	R1	100%	R3	100%	R5	達成
	3	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	155回/年	H28	155回/年	R3	155回/年	R5	達成
	4	代診医派遣要請に対する応需率	100%	H28	100%	R3	100%	R5	達成
周産期医療	1	一般分娩取扱施設数（助産所を含む）	27か所	H29	24か所	R3	23か所以上	R5	達成
	2	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤産婦人科医師数（1施設あたり）	4.3人	H27	5.0人	R3	5人以上	R5	達成
	3	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤小児科医師数（1施設あたり）	4.2人	H27	5.75人	R3	5人以上	R5	達成
	4	周産期救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	4件	H27	3件	R3	3件以下	R5	達成
	5	周産期死亡率	3.5	H28	3.8	R2	3.5以下	R5	↘
	6	MFI C U病床数（専任の医師を常駐させる等の基準を満たす病床）	0床	H29	0床	R3	6床	R5	→
	7	在宅医療未熟児等一時受入日数（のべ日数）	132日	H28	361日	R3	150日以上	R5	達成

小児医療	1	小児救急電話相談の相談件数（小児人口千対）※R1に「小児救急電話相談」から名称変更	99.4件	H28	84.9件	R3	110件以上	R5	↘
	2	小児救急医療支援事業取扱患者数（小児人口千対）	59.7人	H28	36.8人	R3	55人以下	R5	達成
	3	休日・夜間急患センター等の診療に参加した小児科診療を行う医療機関数	206か所	H27	190か所	R2	206か所以上	R5	↘
	4	小児救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	80件	H27	82件	R3	79件以下	R5	↘
	5	地域小児科センター（小児二次医療）における当直可能な常勤小児科医師数	66人	H28	51人	R3	67人以上	R5	↘
	6	乳児死亡率（出生千対）	1.6	H28	1.5	R2	1.6未満	R5	達成
	7	小児等在宅医療に対応した医療機関数	19か所	H28	28か所	H30	30か所以上	R5	↑
	8	小児等在宅医療に対応した訪問看護事業所数	24か所	H28	34か所	H30	30か所以上	R5	達成

（３）在宅医療

	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
1	退院支援を実施（退院支援加算を算定）している病院・診療所数	50～51か所	H27	61～70か所	R2	62か所以上	R5	達成
2	退院調整ルールに係る退院調整漏れ率	24.2%	H27	10.8%	R3	10%未満	R5	↑
3	訪問診療を実施している病院・診療所数	485か所	H27	481～505か所	R2	519か所	R5	↗
4	訪問診療を実施している病院・診療所1か所当たりの患者数（1か月当たりレセプト数）	17.6人	H27	19.1人	H30	20.4人	R5	↗
5	訪問歯科診療（居宅又は施設）を実施している診療所数	200か所	H26	242か所	R2	234か所	R5	達成
6	訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数	71か所以上	H30	61か所以上	R2	146か所以上	R5	↘
7	健康サポート薬局数	17か所	H29	45か所	R3	103か所	R5	↗
8	訪問看護事業所数	177か所	H28	214か所	R3	213か所	R5	達成
9	往診を実施している病院・診療所数	728か所	H27	627～645か所	R2	829か所	R5	↘
10	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数	114か所	H28	187か所	R2	187か所	R5	達成
11	在宅看取りを実施（ターミナルケア加算等を算定）している病院・診療所数	194か所	H27	229～251か所	R2	240か所	R5	達成
12	在宅療養支援診療所数	237か所	H28	260か所	R3	250か所	R5	達成

※数値に幅がある場合は、平均値を比較した結果を比較結果欄に記載している。

（４）その他

	目標項目	計画策定時の値		直近値		目標値		比較結果
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
1	人口10万人当たりの医療施設従事医師数	225.2人	H28	233.8人	R2	241人以上	R5	↑
2	臨床研修医の採用人数	85人	H29	114人	R3	119人以上	R5	↑

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（別表 2）

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 3 年度）

疾病・事業名	がん	担当課	感染症・がん疾病対策課、健康長寿社会づくり推進課、医務課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県では、年間約1万4千人を超える人が新たにがんにかかっている。</p> <p>・危険因子は、喫煙（受動喫煙を含む）、食生活、運動等の生活習慣、ウイルスや細菌の感染など様々。がんの予防には、これら生活習慣の改善やウイルス感染予防が重要。</p> <p>・県内のどこに住んでいても、質の高いがん治療を受けられる体制が整備されていることが重要。</p> <p>・がん患者の在宅療養を支援するためには、切れ目のない医療・在宅緩和ケアと介護サービスの提供が必要。</p>		<p>【予防・早期発見（検診）】</p> <p>・たばこ対策、生活習慣対策、感染症対策、がん検診の受診率向上対策推進及び精度管理、がん登録データの活用</p> <p>【治療】</p> <p>・手術療法・放射線療法・薬物療法の更なる充実、チーム医療の推進、相談支援・情報提供</p> <p>【在宅療養支援】</p> <p>・看取りを含めた在宅医療・在宅緩和ケアの推進</p>
令和3年度の主な取組【D】	<p>【予防・早期発見（健診）】</p> <p>《喫煙対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界禁煙デー・禁煙週間等における広報活動 ○喫煙の影響に関する動画の作成・配信 ○令和2年度健康川柳入賞作品を活用した喫煙や受動喫煙の健康影響に関する動画の作成・配信 ○事業所等を対象にした受動喫煙防止講習会の実施 ○未成年者や学生に対する喫煙防止講習会の実施 ○禁煙指導者育成講習会の実施 <p>《生活習慣対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ぐんま元気（GENKI）の5か条の普及啓発 ○健康づくり協力店制度の推進 ○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施 <p>《感染症対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○肝炎ウイルス検査の無料実施（R3年度受検者数643人：中核市保健所、県による委託医療機関含む） ○HTLV-1に関する普及啓発 <p>《がん検診受診率向上対策推進及び精度管理》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県がん対策連携企業（R4.3.31時点41企業・団体） ○学生等に対する子宮頸がん啓発講演会の実施（1回） ○各種リーフレットによるがん検診等啓発活動 ○がん対策推進動画による普及啓発 ○コロナ禍のがん対策についての普及啓発 ○生活習慣病検診等管理指導協議会の開催（5回）（※群馬県がん対策推進協議会の一部再掲） ○がん検診等従事者講習会実施（県医師会、県放射線技師会に委託） ○ショッピングモールを会場としたがん検診の実施及び普及啓発 <p>《がん登録の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん登録事業の実施、がん登録研修会の開催（医療従事者向け／1回） <p>【治療】</p> <p>《がん医療提供体制の整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県がん診療連携協議会との連携 ○がん診療連携拠点病院・群馬県がん診療連携推進病院運営への財政的支援 ○医師向け緩和ケア研修会実施（看護師向けはコロナ対策のため中止） ○介護従事者を対象とした緩和ケア研修会（コロナ対策のため中止） <p>《重粒子線治療の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保険適用拡大に向けて、全国粒子線治療促進協議会を通じた国への要望活動の実施。 ○重粒子線治療資金の借入に対する利子補給 <p>【在宅療養支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅療養支援診療所等の設備整備補助（37件） ○医療・介護連携推進事業（退院調整関連事業、在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等事業、在宅医療・介護連携支援パンフレットの配布）の実施 ○市町村、地域包括支援センター等に対する支援及び会議の実施 ○在宅療養支援診療所・薬局調査 ○介護従事者を対象とした緩和ケア研修会（コロナ対策のため中止）（再掲） <p>【その他】</p> <p>《がん対策の施策の推進・評価》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県がん対策推進協議会の開催（13回：部会分科会含む） <p>《相談支援・情報提供体制の充実》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がんピアサポーター・フォローアップ研修（コロナ対策のため中止） ○ぐんまの安心がんサポートブックの作成（2.8万部）、がん対策HPの運営 ○がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターの相談員向け研修の実施 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	成人の喫煙率（男女計）	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	がん検診受診率 40歳～69歳							
	胃がん	41.3%	H28	43.7%	R1	50%	R4	↗
	肺がん	53.6%	H28	57.9%	R1	50%	R4	達成
	大腸がん	40.3%	H28	45.8%	R1	50%	R4	↗
	子宮頸がん(20歳～69歳)(過去2年間)	43.1%	H28	44.7%	R1	50%	R4	↗
	乳がん(過去2年間)	43.3%	H28	48.3%	R1	50%	R4	↑
	がん診療連携拠点病院数	9病院	H28	9病院	R3	10病院	R5	→
	がん看護専門看護師を1名以上配置するがん診療連携拠点病院、群馬県がん診療連携推進病院数	9病院	H28	12病院	R3	17病院	R5	↗
	ぐんまの安心がんサポートブック	毎年更新	H28	更新	R3	維持	R5	達成
二次保健医療圏の在宅がん医療総合診療料届出医療機関数（人口10万人当たり）	10.3以上の圏域は4か所	H27	10.3以上の圏域は5か所	R3	全圏域が10.3以上	R5	↗	
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・がん検診受診率は改善傾向であるが、肺がん以外は目標値である50%を達成していないため、受診率向上のため、より一層推進していく必要がある。</p>			<p>・新規受診者や受診の継続性の確保を図り、受診率向上につなげるため、引き続き、市町村や民間企業、関係団体と連携し、市町村がん検診担当者等を対象とした研修会や若年女性を対象とした子宮頸がん講演会等を開催する。 また、がん検診受診率向上キャンペーンやショッピングモールを会場としたがん検診等も実施する。 さらに、コロナ禍で受診控えが起こらないよう、引き続きコロナ禍のがん対策についても普及啓発を行う。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	脳卒中	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課、消防保安課、健康福祉課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の脳卒中（脳血管疾患）の年齢調整死亡率（人口10万対）は、男女ともに全国を上回っている。 ・最大の危険因子は高血圧であり、高血圧のコントロールが重要。その他、糖尿病など生活習慣と関連しているため、適切な生活習慣を身につける事も重要。 ・救命率の向上のため、発症後、速やかな専門的診療が可能な体制が必要。 ・急性期医療機関と回復期リハビリテーションを行う医療機関との連携強化及び在宅医療提供体制の確保を図ることが必要。 		<ul style="list-style-type: none"> 【予防】 <ul style="list-style-type: none"> ・適切な生活習慣の普及啓発、たばこ対策、健診等の実施の推進 【救護】 <ul style="list-style-type: none"> ・初期症状出現時の対応に関する情報の普及啓発、搬送時間の短縮、救命率の向上に向けた体制強化、ドクターヘリ等の運用支援 【急性期】 <ul style="list-style-type: none"> ・急性期の医療体制の確保、専門医師の確保 【回復期】 <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション支援体制の構築、地域連携クリティカルパスの普及 【維持期】 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の提供体制の充実
令和3年度の主な取組【D】	<ul style="list-style-type: none"> 【予防】 ○ラジオによる広報活動、元気に“動こう・歩こう”プロジェクトの展開 ○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施 ○世界禁煙デー・禁煙週間等における広報活動 ○喫煙の影響に関する動画の作成・配信 ○令和2年度健康川柳入賞作品を活用した喫煙や受動喫煙の健康影響に関する動画の作成・配信 ○事業所等を対象にした受動喫煙防止講習会の実施 ○未成年者や学生に対する喫煙防止講習会の実施 ○禁煙指導者育成講習会の実施 		
	<ul style="list-style-type: none"> 【救護】 ○市民公開講座等（啓発）（コロナ対策のため中止）（GSENNによる開催） ○脳卒中ノートの作成、配布 ○統合型医療情報システムの運用 ○実施基準の運用 ○群馬脳卒中救急医療ネットワーク（GSENN）全体会の共催（1回） ○ドクターヘリの新潟県との広域連携協定の締結（令和元年度から運用開始） 【急性期】 ○地域医療支援センターの運営による専門医師の育成・確保 【回復期】 ○脳卒中ノートの作成、配布 ○地域連携クリティカルパスの活用促進 ○医療機関の急性期等の病床から回復期病床への転換に係る施設整備等を補助 【維持期】 ○在宅療養支援診療所等の設備整備補助（37件） ○在宅医療に係る人材育成・多職種連携等に係る研修及び補助（22件）、人生の最終段階における本人の意思決定支援に関する研修（2回） ○在宅医療・介護連携支援パンフレットの配布（15,000部） ○県内35市町村の在宅医療・介護連携推進に係る現状、課題の聞き取り及び支援 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	特定健康診査の実施率	49.0%	H27	54.9%	R1	70%以上	R5	↗
	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (人口動態調査/厚生労働省)	/		/		/		/
	男性(人口10万対)	39.5	H27	36.1	R2	43.1	R4	達成
	女性(人口10万対)	23.5	H27	23.6	R2	27.2	R4	達成
	成人の喫煙率	26.0%	H28	—	—	12.0%	R4	—
	脳血管疾患により救急搬送された患者数	6,980件	H28	5,315件	R3	6,980件	R5	達成
	救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間(脳疾患傷病者)	38.3分	H28	39.3分	R3	38.3分	R5	↘
	t-P Aによる血栓溶解療法が実施できる医療機関数	19機関	H28	19機関	R2	23機関	R5	→
	t-P Aによる血栓溶解療法の実施件数	312件	H28	314件	R2	375件	R5	→
	脳血管内治療の実施件数	257件	H28	—	—	300件	R5	—
退院患者平均在院日数 (病院・一般診療所、患者住所地ベース)	75.5日	H26	74.1日	H29	66.2日	R5	→	
地域連携クリティカルパス導入医療機関数	115機関	H28	—	—	166機関	R5	—	
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・特定健康診査の実施率については、年々増加傾向にあるが、目標を達成するために、より一層の取組が必要であると考えられる。</p> <p>・救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間は全国的な傾向であり、明確な理由は不明だが、コロナ禍による影響が考えられる。</p>			<p>・特定健診、特定保健指導を効果的に実施するため、引き続き、生活習慣病対策生活習慣病対策に携わる保健医療従事者研修を実施するとともに、各種普及啓発活動を行う。</p> <p>・引き続き、消防・医療機関・保健所など関係機関との連携を密にし、搬送先の選定及び搬送の迅速化を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している(達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要(達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	心筋梗塞等の心血管疾患	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課、消防保安課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県では、年間3千人を超える人が心疾患で亡くなり、死亡数全体の16.3%を占め、死亡原因の第2位。また、大動脈瘤及び解離の死亡数が年間3百人を超えており、増加傾向。</p> <p>・食生活を含めた生活習慣を改善して高血圧などを予防するとともに、適切な治療を継続して重症化を防ぐことが重要。</p> <p>・地域の救急搬送圏の状況等を踏まえた上で、それぞれの地域に適した施設間ネットワークを構築することが必要。</p> <p>・かかりつけ医等と専門的医療を行う施設が連携して、維持期における治療及びリハビリテーション体制の整備が必要。</p>		<p>【予防】</p> <p>・予防に対する普及啓発、特定健診・保健指導、喫煙対策</p> <p>【救護】</p> <p>・基盤整備、救護に対する普及啓発、ドクターヘリの運用</p> <p>【急性期】</p> <p>・人材確保・育成</p> <p>【回復期】</p> <p>・在宅医療提供体制の充実</p> <p>【再発予防】</p> <p>・再発予防に向けた普及啓発、在宅医療提供体制の充実</p>
令和3年度の主な取組【D】	<p>【予防】</p> <p>《予防に対する普及啓発》</p> <p>○ラジオ等による広報活動、元気に“動こう・歩こう”プロジェクトの展開</p> <p>○ぐんま健康ポイント制度群馬県公式アプリ「G-WALK+」の運用</p> <p>《特定健診・保健指導》</p> <p>○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施</p> <p>《喫煙対策》</p> <p>○世界禁煙デー・禁煙週間等における広報活動</p> <p>○喫煙の影響に関する動画の作成・配信</p> <p>○令和2年度健康川柳入賞作品を活用した喫煙や受動喫煙の健康影響に関する動画の作成・配信</p> <p>○事業所等を対象にした受動喫煙防止講習会の実施</p> <p>○未成年者や学生に対する喫煙防止講習会の実施</p> <p>○禁煙指導者育成講習会の実施</p> <p>【救護】</p> <p>《基盤整備》</p> <p>○統合型医療情報システムの運用</p> <p>《救護に対する普及啓発》</p> <p>○応急手当講習会の開催（各消防本部・日本赤十字社群馬県支部）</p> <p>《ドクターヘリの運用》</p> <p>○ドクターヘリ運航経費補助の実施</p> <p>【急性期】</p> <p>《人材確保・育成》</p> <p>○群馬県医師確保研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科（外科）に将来従事しようとする研修医等に対して、修学又は研修に要する資金を貸与</p> <p>【回復期】</p> <p>《在宅医療提供体制の充実》</p> <p>○医療・介護連携推進事業（退院調整関連事業、在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等事業）の実施</p> <p>【再発予防】</p> <p>《再発予防に向けた普及啓発》</p> <p>○心不全健康管理手帳の作成・配布（群馬心不全地域連携協議会）</p> <p>《在宅医療提供体制の充実》</p> <p>○医療・介護連携推進事業（退院調整関連事業、在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等事業）の実施（再掲）</p>		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	特定健康診査の実施率	49.0%	H27	54.9%	R1	70%以上	R5	↗
	成人の喫煙率	26.0%	H28	—	—	12.0%以下	R4	—
	救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	38.3分	R2	36.6分	R5	↘
	心肺機能停止疾病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	56件	H28	37件	R2	96件	R5	↘
	急性心筋梗塞等の急性期患者に24時間対応又はオンコール対応できる医療機関数	20施設	H28	20施設	R3	20施設	R5	↑
	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	23病院 30診療所	H28	—	—	28病院 36診療所	R5	—
	地域連携グリティカルパス導入医療機関数	6病院 32診療所	H28	—	—	14病院 74診療所	R5	—
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> 特定健診の実施率は年々増加傾向ではあるが、目標値には達していないため、取組の強化が必要である。 救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間の延伸や一般市民によるAEDの使用回数の減少は全国的な傾向であり、明確な理由は不明だが、コロナ禍による影響が考えられる。 			<ul style="list-style-type: none"> 保険者や事業所等と地域・職域連携会議や保険者協議会等で協議・連携し、特定健診の実施率向上や職場における普及啓発の強化を図る。また、ぐんま健康ポイント制度の群馬県公式アプリ「G-WALK+」を活用し、特定健診・保健指導の受診率向上を図る。 引き続き、消防・医療機関・保健所など関係機関との連携を密にし、搬送先の選定及び搬送の迅速化を図るとともに、AEDの使用など応急手当の普及啓発活動を推進する。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	糖尿病	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課、国保援護課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県では、県民の約5.5人に1人が糖尿病が強く疑われる者か、その可能性が否定できない者となっている。</p> <p>・糖尿病の発症予防対策の強化や、重症化する前に早期に糖尿病の診断につなげることが重要。</p> <p>・治療中断者を減少させるとともに、適切な生活習慣について患者教育を行い、長期的に血糖コントロールを良好にすることが必要。</p> <p>・合併症の専門治療を行う医療体制の充実が課題。</p>		<p>【発症予防・早期発見】</p> <p>・糖尿病の知識の普及、特定健康診査・特定保健指導等の支援、地域特性に基づく対策</p> <p>【初期・安定期治療】</p> <p>・医療連携体制の構築、歯科医療機関・薬局との連携、治療中断の防止</p> <p>【専門治療・重症急性増悪時治療】</p> <p>・かかりつけ医と専門的な医療機関の連携促進、医療従事者の育成</p> <p>【慢性合併症治療】</p> <p>・慢性腎臓病対策の推進、糖尿病合併症に対する健康教育の推進</p>
令和3年度の主な取組【D】	<p>【発症予防・早期発見】</p> <p>《予防に対する普及啓発》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ぐんま健康ポイント制度群馬県公式アプリ「G-WALK+」の運用 ○ラジオ等による広報活動、元気に“動こう・歩こう”プロジェクトの展開 <p>《特定健診・保健指導》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特定健診・保健指導従事者向け研修の実施 <p>《喫煙対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界禁煙デー・禁煙週間等における広報活動 ○喫煙の影響に関する動画の作成・配信 ○令和2年度健康川柳入賞作品を活用した喫煙や受動喫煙の健康影響に関する動画の作成・配信 ○事業所等を対象にした受動喫煙防止講習会の実施 ○未成年者や学生に対する喫煙防止講習会の実施 ○禁煙指導者育成講習会の実施 <p>【初期・安定期治療】・【専門治療・重症急性増悪時治療】</p> <p>《病診連携体制推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県医師会による「群馬糖尿病地域連携ネット（群馬DMNet）」ホームページの運営支援 <p>《糖尿病対策推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県糖尿病対策推進協議会の開催（2回） ○「糖尿病予防指導プログラム」の策定（令和3年3月） ○保健医療従事者向け研修会「糖尿病予防研修会（基礎編）」の開催（1回） ○糖尿病・慢性腎臓病予防研修会の開催（基礎編、栄養指導編各1回） <p>【慢性合併症治療】</p> <p>《合併症対策の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県慢性腎臓病対策推進協議会の開催（1回） ○「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」の策定（平成31年3月） ○（再掲）糖尿病・慢性腎臓病予防研修会の開催（基礎編、栄養指導編各1回） ○「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」地域連携セミナーの開催（1回） ○群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム推進会議の開催（1回） ○糖尿病重症化予防保健指導者スキルアップ研修の開催（6回） <p>基礎研修20名受講、20名修了/専門研修①26名受講、26名修了/専門研修②17名受講、17名修了</p>		

数値目標の状況	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果(※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
【C】	特定健康診査の実施率	49.0%	H27	54.9%	R1	70%以上	R5	↗
	特定保健指導の実施率	13.6%	H27	18.6%	R1	45%以上	R5	↗
	治療継続者の割合の増加	62.4%	H28	—	—	80.0%	R4	—
	地域連携クリティカルパス導入医療機関数	10病院 90診療所	H28	—	—	18病院 147診療所	R5	—
	合併症（糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数）の減少	325人	H27	283人	R2	300人	R4	達成
課題と今後の取組【A】	課題			今後の取組				
	<p>・糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数(人口10万人対)が全国と比較して高いため、重症化予防をより一層進める必要がある。</p> <p>・特定健診、特定保健指導の実施率は、年々増加傾向ではあるが、目標値には達していないため、取組の強化が必要である。</p>			<p>・「群馬県糖尿病性腎臓病重症化予防プログラム」に基づき、医師会等関係団体等と連携して県内における取組を推進するとともに、「群馬県糖尿病予防指導プログラム」の普及を図る。また、糖尿病医療に携わる人材の育成を図るため、関係機関・団体と連携し、保健医療従事者向け(糖尿病及び慢性腎臓病対策)研修会等を継続して実施する。さらには、県民へ広く啓発するため、食事や運動など生活習慣の改善を促進する各種普及啓発事業を実施する。</p> <p>・保険者や事業所等と地域・職域連携会議や保険者協議会等で協議・連携し、特定健診の実施率向上や職場における普及啓発の強化を図る。また、ぐんま健康ポイント制度の群馬県公式アプリ「G-WALK+」を活用し、特定健診・保健指導の受診率向上を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	内容
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	精神疾患	担当課	健康長寿社会づくり推進課、 医務課、障害政策課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県における精神疾患の患者総数は約4万人。精神及び行動の障害による入院患者のうち、統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害が約7割を占める。</p> <p>・症状が多様で自覚しにくいという特徴があり、正確な診断等に基づく早期治療が重要。</p> <p>・地域の実情に応じた医療機関と行政機関、関係機関との機能分担と連携による統合的な支援が必要。</p>		<p>【予防・アクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 普及啓発・相談体制の充実、精神科医療機関及び医師等の確保、医療機関等の連携強化 等 <p>【治療・回復・社会復帰】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療・行政・関係機関との重層的な連携推進 等 <p>【精神科救急】</p> <ul style="list-style-type: none"> 精神科救急体制の一層の充実 等 <p>【身体合併症対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般医療機関と精神科医療機関の診療体制の整備 <p>【自殺対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 早期発見、早期治療の取組及び精神医療体制の充実や関係機関との連携 <p>【災害精神医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害精神医療体制の整備
令和3年度の主な取組【D】	<p>【予防・アクセス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇こころの健康に関する県民講座の開催、相談窓口等に関するリーフレットの作成等 〇精神保健相談、多重債務者相談会の「こころの相談」等の実施 〇認知症初期集中支援チーム員、認知症地域支援推進員研修に係る受講料一部補助 〇認知症疾患医療センター運営（県内14箇所の病院へ委託） 〇オレンジチューター養成（3人）、チームオレンジコーディネーター研修の開催（1回） 〇認知症サポート医養成（22人）、認知症サポート医フォローアップ研修会の開催（1回） 〇認知症対応力向上研修を各専門職向けに実施（医師、看護師、歯科医師） ※R3 コロナウイルス感染拡大防止のため、薬剤師、病院勤務の医療従事者向けは中止 <p>【治療・回復・社会復帰】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会への補助 〇精神障害者地域移行支援事業（ピアサポート活用事業・精神障害者退院支援事業） 〇自立支援協議会サブ協議会（退院促進支援部会）の開催（2回） 〇精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築 〇若年性認知症支援コーディネーター設置（県内13箇所の病院（認知症疾患医療センター）へ委託） <p>【精神科救急】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇精神科症状悪化等の緊急時に患者を移送し救急医療を提供できる体制の整備 〇夜間・休日に精神科救急情報センター等からの問い合わせに協力できる体制の推進 <p>【身体合併症対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇前橋赤十字病院の身体合併症特例病床の運営に対する補助 〇精神科と他の診療科の連携を推進するための研修会（PEECコース）の開催 ※R3：新型コロナウイルス感染拡大のため中止 <p>【自殺対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇第3次群馬県自殺総合対策行動計画－自殺対策アクションプラン－の推進 〇市町村における自殺対策計画推進支援、こころの健康統一ダイヤルの運営、教育委員会における「SOSの出し方に関する教育プログラム」の実施、ゲートキーパー研修（対面14回、動画配信2件）等の実施 <p>【災害精神医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇緊急時における精神科医療及び精神保健活動の支援を行うための体制の構築 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	かかりつけ医うつ病対応力向上研修参加者数	534人	H28	841人	R3	1,024人	R5	↑
	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数	584人	H28	886人	R3	1,150人	R2	↑
	認知症サポート医養成研修修了者数	90人	H28	200人	R3	160人	R2	達成
	精神病床における急性期（3ヶ月未満）入院需要（患者数）	747人	H26	593人	H29	749人	R6	達成
	精神病床における回復期（3ヶ月以上1年未満）入院需要（患者数）	662人	H26	891人	H29	681人	R6	↓
	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	3,259人	H26	2,986人	H29	1,859人	R6	↑
	精神病床における慢性期入院需要（65歳以上患者数）	1,763人	H26	1,699人	H29	1,119人	R6	↑
	精神病床における慢性期入院需要（65歳未満患者数）	1,496人	H26	1,287人	H29	740人	R6	↑
	精神病床における入院需要（患者数）	4,668人	H26	4,470人	H29	3,289人	R6	↑
	地域移行に伴う基盤整備量（利用者数）	—	—	—	—	1,398人	R6	—
	地域移行に伴う基盤整備量（65歳以上利用者数）	—	—	—	—	755人	R6	—
	地域移行に伴う基盤整備量（65歳未満利用者数）	—	—	—	—	643人	R6	—
	精神病床における入院後3か月時点の退院率	66%	H26	61%	H29	69%	R2	↓
	精神病床における入院後6か月時点の退院率	80%	H26	78%	H29	84%	R2	↓
	精神病床における入院後1年時点の退院率	88%	H26	85%	H29	90%	R2	↓
	身体合併症対応施設（特例病床）	0か所	H28	1か所	R3	1か所	R5	達成
	D P A Tチーム数	0チーム	H28	13チーム	R3	6チーム	R5	達成
災害拠点精神科病院	0か所	H28	0か所	R3	1か所	R5	→	
※目標値の年次が「R2」の目標項目は、計画策定時に令和2年までの目標年次で設定されたもの。								
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数が目標値に達していない。 ・精神病床における退院率が計画策定時より後退しており、精神障害のある人が地域で安心して自分らしく生活を送るための支援体制の構築が必要。 ・災害時における精神保健医療の需要に対応するための災害拠点精神科病院が未選定。 			<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、かかりつけ医認知症対応力向上研修を開催するとともに、受講者の増加を図るため、関係機関と連携し、研修の周知を行う。 ・保健、医療、福祉の関係者などで地域の課題を協議し、精神障害に対応した地域包括ケアシステムを構築する。 ・災害拠点精神科病院の速やかな選定のため、県内の精神科病院との協議・調整を進める。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 3 年度）

疾病・事業名	救急医療	担当課	医務課、消防保安課、障害政策課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県における救急搬送人員は、平成 21 年から増加傾向にあり、平成 28 年には約 8.2 万人。救急搬送人員の増加の大部分は高齢者の増加によるものであり、今後も、高齢化の進展に伴い、救急搬送に占める高齢者の割合が増加する見込み。</p> <p>・病院前救護活動については、県民に対する心肺蘇生法の普及と AED の設置・利用促進が必要であり、メディカルコントロール体制の充実も重要。</p> <p>・重篤な救急患者に対する医療提供体制として、第三次救急医療機関を位置付け、地域の入院機能を担う救急医療機関として、第二次救急医療機関を位置付け。</p>		<p>【救護(病院前救護活動)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民への心肺蘇生法の普及と AED の設置 ・疾病者の搬送及び疾病者の受入れの実施に関する基準の策定と実施 等 <p>【救命医療(第三次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アクセス時間を考慮した体制の整備 等 <p>【入院救急医療(第二次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合型医療情報システムの運用体制の改善 等 <p>【初期救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合型医療情報システム等の活用による適正受診の推進 <p>【救命期後医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転院搬送ガイドラインの適切な運用及び病院救急車の運用支援 等 <p>【精神科救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般・精神医療機関の診療協力体制の整備 等
令和 3 年度の主な取組【D】	<p>【救護(病院前救護活動)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○応急手当講習会の開催(各消防本部・日本赤十字社(前橋赤十字病院)等) ○救急救命士の気管挿管病院実習・薬剤投与病院実習実施に向けた調整 ○AED 設置状況調査の実施及び公表 ○ドクターヘリ症例検討会の実施(1回) <p>【救命医療(第三次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○救命救急センター運営費補助の実施(2か所) ○ドクターヘリの「栃木県・茨城県」「埼玉県」「新潟県」との広域連携協定による運用 <p>【入院救急医療(第二次救急医療)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○救急告示医療機関へのタブレット端末の配置 ○救急告示医療機関等の指定、更新(適宜) ○統合型医療情報システムの運用 <p>【初期救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○統合型医療情報システムの運用 ○救急テレホンサービスや子ども医療電話相談「#8000」の実施 <p>【救命期後医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○転院搬送ガイドラインの運用及び病院救急車の運用に対する支援 <p>【精神科救急医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○精神疾患のシートを参照 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）	94人	H28	17人	R3	94人	R5	↓
	救急要請（覚知）から医療機関への搬送までに要した平均時間	36.6分	H28	38.3分	R2	36.6分	R5	↓
	救命救急センターの数	4か所	H29	4か所	R3	4か所	R5	達成
	県の救命救急センターの充実度評価Aの割合	100.0%	H29	100.0%	R3	100.0%	R5	達成
	重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数（救急車で搬送する病院が決定するまでに、4機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合）	151件 (1.8%)	H27	171件 (1.9%)	R2	150件 (1.8%)	R5	↓
	心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）	13.6%	H28	11.6%	R2	13.6%	R5	↓
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<p>・住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）が後退しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、多数の講習会の開催が見送られ、受講機会が減少したことが主な原因と考えられる。</p> <p>・重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数（救急車で搬送する病院が決定するまでに、4機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合）、救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間が後退している。明確な理由は不明だが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、増加したと考えられる。</p> <p>・心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）が後退しており、明確な原因は不明であるが、一般市民が目撃した心肺停止傷病者のうち一般市民による心肺蘇生法実施率は増加している。</p>			<p>・住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）を増加させるために、国や救命講習を実施する消防本部と情報共有を行い、応急手当の普及啓発活動を推進する。</p> <p>・重症以上傷病者の受入れ困難事例の件数を減少、救急要請から医療機関への搬送までに要した平均時間を短縮させるために、消防・医療機関・保健所など関係機関の連携を密にし、搬送先の選定及び搬送の迅速化を図る。</p> <p>・心肺機能停止傷病者の1ヶ月後の予後（生存率）を増加させるためには、①心停止の予防、②早期認識と通報、③一次救命処置（心肺蘇生とAED）、④二次救命処置と心拍再開後の集中治療の4つが繋がると救命効果が高まるため、住民の救急蘇生法講習の受講率（人口1万人対）の増加、救急要請（覚知）から医療機関への搬送までに要した平均時間を短縮、AED設置状況調査の実施及び設置場所等の公表により、AEDの設置及び利用の促進を図る。</p>				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	災害医療	担当課	医務課、障害政策課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・県内に17か所の災害拠点病院を指定。</p> <p>・平時から、災害を念頭に置いた関係機関による連携体制をあらかじめ構築しておくことが必要。</p> <p>・災害時における医療提供体制を確保するため、病院の耐震化、業務継続計画策定の推進が必要。</p> <p>・災害医療コーディネーターや地域災害医療対策会議の運用により、災害医療体制の充実に努めることが重要。</p>		<p>【災害拠点病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の災害医療体制の充実 <p>【災害拠点病院以外の病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化の推進、災害時における情報連絡体制の強化、業務継続計画の整備 <p>【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害医療コーディネーター体制の充実、地域の災害医療体制の充実、DMAT体制の強化、災害時における精神保健医療体制の整備
令和3年度の主な取組【D】	<p>【災害拠点病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県DMAT研修の実施（計1回） ○災害医療研修・実動訓練の実施（計1回） ○災害拠点病院の施設設備、DMAT資機材の整備に対する支援 <p>【災害拠点病院以外の病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保健所管轄区域単位での関係機関情報伝達訓練の実施（計4回） <p>【県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害医療コーディネーター研修の実施（計1回） ○災害医療サブコーディネーターの委嘱（小児周産期リエゾン5名追加） ○二次医療圏単位での地域災害医療対策会議の実施（計4回） ○災害時透析マニュアルに基づく情報伝達訓練等の実施及びマニュアルの改正 ○県内の13精神科病院との協定により、緊急時における精神科医療及び精神保健活動の支援を行うための体制を強化した。 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	災害拠点病院							
	業務継続計画を策定している病院の割合	23.5%	H28	100.0%	R1	100%	H30	達成
	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等との連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等での地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う訓練の実施回数	0回	H28	4回	R3	11回	R5	↑
	被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	88.2%	H28	100.0%	R3	100%	R5	達成
	災害拠点病院以外の病院							
	病院の耐震化率	77.9%	H28	85.2%	R3	90.2%	R5	↑
	業務継続計画を策定している病院の割合	9.7%	H28	23.4%	R3	50%	R5	↑
	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	45.1%	H28	57.8%	R3	100%	R5	↑
	県							
	DMATチーム数	50チーム	H28	61チーム	R3	64チーム	R5	↑
災害拠点精神科病院の数	0病院	H28	0病院	R3	1病院	R5	→	
DPATチーム数	0チーム	H28	13チーム	R3	6チーム	R5	達成	
広域医療搬送拠点臨時医療施設の数	1か所	H28	2か所	R3	2か所	R5	達成	
課題と今後の取組【A】	課題	今後の取組						
	<p>【災害拠点病院】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により厚生労働省DMAT事務局主催のDMAT養成研修が中止。各病院で人事異動や退職等により欠員の補充が必要となったが、そのために必要な研修機会が提供されず、DMATチーム数が昨年度から減少した。</p> <p>【災害拠点病院以外の病院】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響によりBCP策定研修（年1回開催）が中止。業務継続計画を策定している病院の割合は計画策定時から前進しているが、目標達成に向けて更なる取組が必要。</p>	<p>【災害拠点病院・災害拠点病院以外の病院】</p> <p>・県主催の研修（県DMAT隊員養成研修、BCP策定研修等）について、オンライン形式による会議や打合せの開催、接触機会を極力減らした実習方法を検討し、コロナ禍でも開催可能な形での実施を図る。</p>						

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	へき地医療	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・県内には、6か所の無医地区、6か所の準無医地区、8か所の無歯科医地区、4か所の準無医科医地区、14か所の一人医師地区が存在。</p> <p>・9か所のへき地診療所と3か所のへき地歯科診療所、3か所のへき地医療拠点病院を設置。</p> <p>・高齢化が進むへき地にあつては、保健指導体制の充実が必要。</p> <p>・へき地では、住民が必要な医療を安心して受けられる医療提供体制の確保が必要。また、診療を支援する医療機関の医療機能の維持・充実に加えて、広域的な連携により、24時間365日急患等に対応できる医療提供体制の充実が必要。</p>		<p>【へき地における医師等の確保】</p> <p>・自治医科大学卒業医師の派遣、地域医療を担う医師の養成と確保等</p> <p>【へき地における保健指導】</p> <p>・へき地における保健指導の支援、保健師等の確保及び資質向上に係る支援</p> <p>【へき地における医療提供】</p> <p>・へき地診療所の施設・整備の充実、医療機関へのアクセスの確保等</p> <p>【へき地における医療提供の支援】</p> <p>・へき地医療拠点病院及びへき地医療支援機構への支援等</p>
令和3年度の主な取組【D】	<p>【へき地における医師等の確保】</p> <p>○へき地における医師確保のため、新たに2名の医師をへき地診療所等へ派遣</p> <p>○ナースセンター事業を群馬県看護協会に委託し、就業に関する相談や職業紹介、看護力再開発講習会・潜在看護職員復職支援研修等の開催による看護職員の確保</p> <p>○看護職員の資質向上のため、各種研修会や講習会を開催</p> <p>○市町村保健師採用情報を県HPに掲載</p>		
	<p>【へき地における保健指導】</p> <p>○資質の向上のため、県及び市町村保健師を対象とした、各種研修等を実施</p> <p>【へき地における医療提供】</p> <p>○へき地診療所（3箇所）に対する設備整備のための補助</p> <p>○在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等を行う事業に対する補助（22件）</p> <p>○退院調整状況調査の実施（全県）</p> <p>○県内35市町村の在宅医療・介護連携推進に係る現状、課題等の聞き取り及び支援</p> <p>○市町村、保健福祉事務所職員向け会議を開催（1回）</p> <p>○人生の最終段階における本人の意思決定支援に関する研修（2回）</p> <p>○訪問看護に従事する看護職員を確保するため、病院や診療所等に勤務する看護職員を対象に「訪問看護研修（入門プログラム）」を開催</p> <p>【へき地における医療提供の支援】</p> <p>○へき地医療拠点病院による巡回診療を確保するための巡回診療に要する経費に対する補助</p> <p>○重症患者やへき地の診療を担う医療機関では対応できない患者について、ドクターヘリ等の効果的な運用</p> <p>○へき地診療所（3箇所）に対する設備整備のための補助（再掲）</p> <p>○へき地医療拠点病院によるへき地診療所への代診医派遣</p>		

数値目標の状況【C】	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果(※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
	へき地診療所への派遣医師数	6人	H28	7人	R3	6人	R5	達成
	へき地診療所における通院から訪問診療への切り替え患者の応需率	100%	R1	100%	R3	100%	R5	達成
	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	155回/年	H28	155回/年	R3	155回/年	R5	達成
	代診医派遣要請に対する応需率	100%	H28	100%	R3	100%	R5	達成
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化と人口減少を背景に、地元での人材確保が困難な状況であり、へき地医療を担う医師等の育成と、安定的な確保が必要。 ・地区の状況を踏まえた保健指導を行うための保健師等の人材確保と資質の向上。 ・住民が必要な医療を安心して受けられる医療提供体制の確保。特に訪問診療や往診については、地域の特性や診療所の体制によって、継続してサービスを提供することが難しい面もある。 			<ul style="list-style-type: none"> ・自治医科大学卒業医師の効果的な配置調整や代診医派遣等の支援。 ・へき地医療拠点病院との広域的な連携による急患や重篤な患者に対応できる医療提供体制の検討。 ・地域医療支援センターと連携したキャリアパスの見直しに向けての検討やへき地医療体験セミナーの実施。 ・県及び市町村保健師を対象とした、階層別研修や人材育成研修等を実施。 ・在宅医療や看取りのできる体制を構築するための人材育成や研修会等を実施。 ・必要な医療サービスを継続して提供できる体制を構築するため、医療施設や設備整備に対して補助。 ・へき地医療拠点病院による巡回診療を確保するための巡回診療等に要する経費に対する補助。 ・へき地の診療を担う医療機関では対応できない急患や重篤な患者に対するドクターヘリ等の効果的な運用。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している (達成目安は達成)
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要 (達成目安は未達成)
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 3 年度）

疾病・事業名	周産期医療	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・本県の分娩件数は13,817件で、6年前の16,251件と比べ15.0%減少(厚生労働省「人口動態調査(平成28年度)」)。</p> <p>・分娩件数に応じた、低リスク分娩を担う一般分娩取扱医療機関の確保が必要。</p> <p>・地域周産期母子医療センターは、周産期医療の拠点として医療の質や安全性を確保するための体制整備が必要。</p> <p>・リスクの高い妊娠に対する医療及び高度な新生児医療が提供できる総合周産期母子医療センターの整備が課題。</p>		<p>【一般分娩取扱医療機関】</p> <p>・施設・設備整備補助、母子のリスクに応じた搬送体制等の整備、周産期医療従事者の確保</p> <p>【地域周産期母子医療センター】</p> <p>・中長期を見据えた周産期医療体制の整備</p> <p>【総合周産期母子医療センター】</p> <p>・災害時の搬送体制等の整備、中長期を見据えた周産期医療体制の整備</p> <p>【療養・療育支援、妊産婦支援】</p> <p>・療養・療育環境及び小児等在宅医療への移行支援、関係機関の連携による早期からの妊産婦支援</p>
令和3年度の主な取組【D】	<p>【一般分娩取扱医療機関】</p> <p>○分娩取扱医療機関に対する施設・設備整備補助を実施</p> <p>○周産期医療対策協議会において、周産期医療に関する諸課題について検討（2回）</p> <p>○専門的・基礎的知識及び技術の習得を目的として、周産期医療関連施設等の医療従事者等に対し、新生児蘇生法研修会を開催（5回）</p> <p>○群馬県医師確保修学研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科（産婦人科）に将来従事しようとする研修医等に対して、修学又は研修に要する資金を貸与</p> <p>○周産期医療情報システムや新生児搬送用保育器の運用による、迅速で安全な母体・新生児搬送体制の整備</p> <p>【地域周産期母子医療センター】</p> <p>○地域周産期母子医療センターの運営や設備整備を補助し、高度な周産期医療の提供を支援</p> <p>○医療機関への安全な搬送を目的として、救急救命士向けの分娩介助研修・新生児蘇生法研修等の開催（5回）</p> <p>【総合周産期母子医療センター】</p> <p>○総合周産期母子医療センターの運営を補助し、高度な周産期医療の提供を支援</p> <p>○母体・新生児搬送に関する調整を行うため、総合周産期母子医療センターに搬送コーディネーターを配置</p> <p>○周産期母子医療センターに従事する医師を、災害時に周産期医療に関する情報集約や母体新生児の搬送調整等を行うコーディネーター（災害時小児周産期リエゾン）として委嘱</p> <p>【療養・療育支援・妊産婦支援】</p> <p>○協議の場である「県小児等在宅医療連絡協議会」を開催（1回）し、小児等在宅医療に係る関係者の連携体制を構築</p> <p>○小児等在宅医療の対応が可能な医療機関の拡大を図るため、関係団体が行う医師向け研修、多職種向け研修に補助を実施</p> <p>○「在宅医療未熟児等一時受入事業」を行い、在宅療養児の定期的医学管理や保護者の一時支援を実施</p>		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	一般分娩取扱施設数（助産所を含む）	27か所	H29	24か所	R3	23か所以上	R5	達成
	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤産婦人科医師数（1施設あたり）	4.3人	H27	5.0人	R3	5人以上	R5	達成
	周産期母子医療センター等における当直可能な常勤小児科医師数（1施設あたり）	4.2人	H27	5.75人	R3	5人以上	R5	達成
	周産期救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	4件	H27	3件	R3	3件以下	R5	達成
	周産期死亡率	3.5	H28	3.8	R2	3.5以下	R5	↓
	MFICU病床数（専任の医師を常駐させる等の基準を満たす病床）	0床	H29	0床	R3	6床	R5	→
	在宅医療未熟児等一時受入日数（のべ日数）	132日	H28	361日	R3	150日以上	R5	達成
課題と今後の取組【A】	課題		今後の取組					
	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期死亡率が後退しているが、周産期死亡数は大幅に増加していない。 ・MFICU病床数（専任の医師を常駐させる等の基準を満たす病床）の前進に向けた取組について、課題がある。 ・周産期母子医療センター等における当直可能な常勤産婦人科医師数（1施設あたり）は達成したものの、依然として当直可能な産婦人科医師が不足している施設がある。 ・医師の働き方改革の施行に合わせて、持続可能な周産期医療体制のあり方を関係者で再検討していく必要がある。 			<ul style="list-style-type: none"> ・さらなる周産期死亡数の減少のため、医療従事者や救急救命士・救急隊員に向けた分娩介助研修・新生児蘇生法研修等の開催を一層推進する。 ・基準を満たすMFICU病床数を増加させるために、中長期的な周産期医療体制整備を検討する。 ・群馬県医師確保修学研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科（産婦人科）に将来従事しようとする研修医等に対して、引き続き、修学又は研修に要する資金を貸与する。 ・周産期医療対策協議会を開催し、周産期医療体制の再構築について議論を深める。 				

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和3年度）

疾病・事業名	小児医療	担当課	医務課、健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の小児人口10万人当たりの推計患者数(調査当日の受療患者の推計数)は4,890人で、6年前の4,531人と比べ7.9%増加(厚生労働省「患者調査(平成26年度)」)。 ・限られた医療資源で小児医療を提供するため、適正な受療行動を推進することが必要。 ・休日・夜間の初期救急医療を担う体制の確保が必要。 ・24時間365日の重症の小児救急患者の受入体制を維持していくことが課題。 ・高度な専門的な医療の提供体制を維持・充実させていくことが課題。 		<ul style="list-style-type: none"> 【相談支援等】 ・子ども医療電話相談の実施、小児救急にかかる適正受診の啓発 【一般小児医療(小児初期医療)】 ・小児初期救急医療体制の充実支援 等 【地域小児科センター(小児二次医療)】 ・小児二次救急医療体制の整備 等 【中核病院小児科(小児三次医療)】 ・中核病院小児科(小児三次医療)の機能充実 【療養・療育支援、妊産婦支援】 ・療養・療育環境及び小児等在宅医療にかかる環境整備
令和3年度の主な取組【D】	<ul style="list-style-type: none"> 【相談支援等】 		
	<ul style="list-style-type: none"> ○子ども医療電話相談事業(＃8000)を継続して実施及び広報媒体、チラシやパンフレットの配布などによる啓発 ○休日や夜間の子どもの急病時の対処法や適切な受診先などについて、保護者に対する啓発パンフレットの配布 【一般小児医療(小児初期医療)】 ○群馬県医師確保研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科(小児科)に将来従事しようとする研修医等に対して、修学又は研修に要する資金を貸与 【地域小児科センター(小児二次医療)】 ○県内4ブロックに地域小児救急医療対策協議会を設置し、関係機関が連携を図ることにより、地域小児科センター(小児二次医療)の支援体制を整備 ○小児救急医療支援事業を継続実施し、休日・夜間の小児二次救急医療の運営を支援 ○子ども医療電話相談事業(＃8000)、広報啓発による適正受診の推進による初期救急の充実により、二次救急病院の負担軽減 【中核病院小児科(小児三次救急)】 ○中核病院小児科の医療機関が、その機能の発揮に専念できるよう、環境整備(相談支援から地域小児科センターまでの各支援)を実施 ○中核病院小児科等に従事する医師を、災害時に小児医療に関する情報集約や小児の搬送調整等を行うコーディネーター(災害時小児周産期リエゾン)として委嘱 【療養・療育支援、妊産婦支援】 ○協議の場である「県小児等在宅医療連絡協議会」を開催(1回)し、小児等在宅医療に係る関係者の連携体制を構築 ○小児等在宅医療の対応が可能な医療機関の拡大を図るため、関係団体が行う医師向け研修、多職種向け研修に補助を実施 ○「在宅医療未熟児等一時受入事業」を行い、在宅療養児の定期的医学管理や保護者の一時支援を実施 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況 【C】	子ども医療電話相談の相談件数（小児人口千対）※R1に「小児救急電話相談」から名称変更	99.4件	H28	84.9件	R3	110件以上	R5	↓
	小児救急医療支援事業取扱患者数（小児人口千対）	59.7人	H28	36.8人	R3	55人以下	R5	達成
	休日・夜間急患センター等の診療に参加した小児科診療を行う医療機関数	206か所	H27	190か所	R2	206か所以上	R5	↓
	小児救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数	80件	H27	82件	R3	79件以下	R5	↓
	地域小児科センター（小児二次医療）における当直可能な常勤小児科医師数	66人	H28	—	—	67人以上	R5	—
	乳児死亡率（出生千対）	1.6	H28	1.5	R2	1.6未満	R5	達成
	小児等在宅医療に対応した医療機関数	19か所	H28	28か所	H30	30か所以上	R5	↑
	小児等在宅医療に対応した訪問看護事業所数	24か所	H28	34か所	H30	30か所以上	R5	達成
課題と今後の取組 【A】	課題	今後の取組						
		<p>・子ども医療電話相談の相談件数（小児人口千対）が後退しているが、症状別にみると、発熱関係の占める割合が顕著に低下している。その理由として、コロナ関係のコールセンターへ相談しているか、感染症予防による感染症一般の小児救急患者の減少が考えられる。</p> <p>・休日・夜間急患センター等の診療に参加した小児科診療を行う医療機関数が後退しており、直接的な原因は不明であるが、休日・夜間等に働くことができる医師が不足していると考えられる。</p> <p>・小児救急搬送症例のうち受入困難事例（搬送先の照会回数が4回以上）の件数が後退しているが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、増加したと考えられる。</p> <p>・小児二次医療における当直可能な常勤小児科医師の確保が求められる。</p>				<p>・子ども医療電話相談事業（#8000）を継続して実施するとともに、広報媒体、チラシやパンフレットの配布などによる啓発を行う。</p> <p>・休日・夜間急患センター等に診察できる医師の確保に努めるとともに、必要がある患者を受け入れる体制の支援等を行っていく。</p> <p>・消防・医療機関・保健所など関係機関の連携を密にし、搬送先の選定及び搬送の迅速化を図る。</p> <p>・群馬県医師確保修学研修資金により、県内の特定病院において、特に充実する必要がある診療科（小児科）に将来従事しようとする研修医等に対して、引き続き、修学又は研修に要する資金を貸与する。</p>		

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↓	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5 疾病・5 事業及び在宅医療等の取組状況（令和 3 年度）

疾病・事業名	在宅医療	担当課	健康長寿社会づくり推進課
計画の記載内容【P】	現状と課題		具体的施策
	<p>・県「保健医療に関する県民意識調査(平成 28 年度)」によると、自宅で療養を「望む」又は「条件が整えば望む」という人が約 6 割超だが、自宅で療養が「実現可能である」とした人は 2 割弱。</p> <p>・住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築が課題。</p> <p>・入院初期から退院後の生活を見据えた退院支援が重要。</p> <p>・日常の療養支援の充実に向けた在宅医療の提供体制の一層の推進が必要。</p> <p>・医療と介護の連携について、多職種との協働により推進する体制づくりが重要。</p>		<p>【退院支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院調整ルールの進行管理 等 <p>【日常の療養支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の充実 等 <p>【急変時の対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との円滑な診療及び連携体制の確保 <p>【看取り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看取りに対応できる医療機関の充実及び関係者相互の連携体制の構築 等 <p>【在宅医療・介護の連携体制等の構築推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「在宅医療・介護連携推進事業」の取組支援等
令和 3 年度の主な取組【D】	<p>【退院支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○退院調整状況調査の実施（全県） <p>【日常の療養支援】・【急変時の対応】・【看取り】・【在宅医療・介護の連携体制等の構築推進】</p> <p>《人材育成》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等を行う事業に対する補助（2 2 件） <p>《基盤整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○在宅医療介護連携拠点事業に対する補助（1 件） ○在宅療養支援診療所等の設備整備に対する補助（3 7 件） ○訪問看護事業所支援事業（訪問看護技術等について実地に指導する「訪問看護支援ステーション」を 6 か所指定し、県内の訪問看護事業所を支援） ○郡市歯科医師会が実施する在宅歯科医療連携室整備に対する補助（7 か所） <p>《普及啓発》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人生の最終段階における本人の意思決定支援に関する研修（2 回） <p>《検討組織・現状把握等》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○群馬県保健医療計画会議在宅医療推進部会の開催（1 回(書面)） ○県内 3 5 市町村の在宅医療・介護連携推進に係る現状、課題等の聞き取り及び支援 ○市町村、保健福祉事務所職員向け会議の開催（1 回） ○小児等在宅医療連絡協議会の開催（1 回） 		

	目標項目	策定時の値		直近値		目標値		比較結果 (※)
		数値	年次	数値	年次	数値	年次	
数値目標の状況【C】	退院支援を実施（退院支援加算を算定）している病院・診療所数	50～51か所	H27	61～70か所	R2	62か所以上	R5	達成
	退院調整ルールに係る退院調整漏れ率	24.2%	H27	10.8%	R3	10%未満	R5	↑
	訪問診療を実施している病院・診療所数	485か所	H27	481～505か所	R2	519か所	R5	↗
	訪問診療を実施している病院・診療所1か所当たりの患者数（1か月当たりレセプト数）	17.6人	H27	19.1人	H30	20.4人	R5	↗
	訪問歯科診療（居宅又は施設）を実施している診療所数	200か所	H26	242か所	R2	234か所	R5	達成
	訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数	71か所以上	H30	61か所以上	R2	146か所以上	R5	↘
	健康サポート薬局数	17か所	H29	45か所	R3	103か所	R5	↗
	訪問看護事業所数	177か所	H28	214か所	R3	213か所	R5	達成
	往診を実施している病院・診療所数	728か所	H27	627～645か所	R2	829か所	R5	↘
	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数	114か所	H28	187か所	R2	187か所	R5	達成
	在宅看取りを実施（ターミナルケア加算等を算定）している病院・診療所数	194か所	H27	229～251か所	R2	240か所	R5	達成
	在宅療養支援診療所数	237か所	H28	260か所	R3	250か所	R5	達成
課題と今後の取組【A】	課題	今後の取組						
	<ul style="list-style-type: none"> 訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数が減少している。 往診を実施している病院・診療所数が減少している。 	<ul style="list-style-type: none"> 在宅歯科医療室連携整備事業により、在宅歯科医療の推進や他分野との連携体制構築を図る。 在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所等の新規開設等に伴う設備整備に対し補助を行う。 在宅医療に係る人材育成、多職種連携、普及啓発等を行う事業に対し補助を行う。 						

(※) 比較結果欄の表示

比較結果欄の表示	内容	意味
達成	達成	目標を達成
↑	前進 (i)	目標達成に向けて順調に推移している（達成目安は達成）
↗	前進 (ii)	目標達成に向けて前進しているが、更なる取組が必要（達成目安は未達成）
→	横ばい	計画策定時から横ばいで推移している
↘	後退	計画策定時より後退している
—	比較結果なし	計画策定後の数値がなく比較不可

※達成目安とは、策定時の数値から目標値まで等比的に推移した場合の当該年度の値をいう。

5疾病・5事業及び在宅医療以外の目標値

※第8次計画(H30～R5年度)策定後の直近値には下線あり。

	項目	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	目標値	比較結果
1	医療施設従事医師数(人口10万対)	225.2人	-	<u>228.3人</u>	-	233.8人	-			241人以上	↑
2	臨床研修医の採用人数		85人	97人	<u>97人</u>	115人	114人			119人以上	↑

関連指標一覧（別表3）

関連指標一覧

別表3

1 がんに関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
予防																
1	禁煙外来を行っている医療機関数	箇所	策定時	H29.4	279	69	12	22	71	15	13	8	6	21	42	診療報酬施設基準(ニコチン依存症管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	277	70	11	21	75	13	10	6	6	22	43	
			R1	R2.4	286	69	12	22	80	13	11	7	6	22	44	
			R2	R3.4	294	71	13	24	82	13	11	7	6	22	45	
			R3	R4.4	291	70	13	24	81	13	11	7	6	22	44	
2	成人の喫煙率	%	策定時	H28	(男)40.5 (女)12.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	食塩摂取量	g	策定時	H28	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	野菜摂取量の平均値	g	策定時	H28	274.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	果物摂取量の100g未満の者の割合	%	策定時	H28	64.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	運動習慣のある者の割合 (20歳～64歳)	%	策定時	H28	(男)17.9 (女)11.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	運動習慣のある者の割合 (65歳以上)	%	策定時	H28	(男)47.7 (女)28.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	適正体重を維持している者の割合 (20歳～60歳代男性の肥満者)	%	策定時	H28	30.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	適正体重を維持している者の割合 (40歳～60歳代女性の肥満者)	%	策定時	H28	27.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
	適正体重を維持している者の割合 (20歳代女性のやせの者)	%	策定時	H28	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	%	策定時	H28	(男)14.1 (女) 7.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	罹患者数	人	策定時	H25	13171	2,323	764	1,351	3,003	487	560	502	675	1,244	2,261	H30群馬県がん登録事業報告/群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H28	14648	2562	981	1545	3127	552	615	465	774	1380	2647		
			R1	H29	14849	2636	909	1476	3260	576	590	523	692	1464	2723		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	H30	14814	2707	967	1527	3195	584	632	513	729	1317	2643		
10	年齢調整罹患率(人口10万当たり)	人	策定時	H25	342.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30群馬県全国がん登録事業報告/群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H27	346.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	370.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	H30	365	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
早期発見																	
11	がん検診受診率(胃) 40歳～69歳	%	策定時	H28	41.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	43.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	がん検診受診率(肺) 40歳～69歳	%	策定時	H28	53.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	57.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	がん検診受診率(大腸) 40歳～69歳	%	策定時	H28	40.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	45.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	がん検診受診率(乳) 40歳～69歳 過去2年間	%	策定時	H28	43.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	44.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	がん検診受診率(子宮頸) 20歳～69歳 過去2年間	%	策定時	H28	43.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	48.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
16	がんの早期発見率 (がん登録における限局の割合)	%	策定時	H25	45.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30群馬県全国がん登録事業報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H28	46.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	47.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	H30	47.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

治療

17	がん診療連携拠点病院 及び地域がん診療病院数	箇所	策定時	H29.4	9	1	1	1	1	1	1	-	1	1	1	がん診療連携拠点病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H31.4	8	1	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
			R1	R2.4	9	2	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
			R2	R3.4	9	2	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
			R3	R4.4	9	2	1	1	1	1	1	-	-	1	1	
18	群馬県がん診療連携推進病院数	箇所	策定時	H29.4	8	3	-	-	1	-	-	1	1	-	2	群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課 (※計画変更により指標名を変更)
			H30	H31.4	9	3	-	-	1	-	-	1	2	-	2	
			変更時	R2.4	8	2	-	-	1	-	-	1	2	-	2	
			R2	R3.4	8	2	-	-	1	-	-	1	2	-	2	
			R3	R4.4	8	2	-	-	1	-	-	1	2	-	2	

NO.19～NO.31はがん診療連携拠点病院、がん診療連携病院及び群馬県がん診療連携(推進)病院における従事者数(非常勤職員を常勤換算しているため、小数点以下が発生している。)

19	日本がん治療認定医機構 がん治療認定医	人	策定時	H29.9	158.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	164.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	187.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	205.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.9	170	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	日本医学放射線学会 放射線治療専門医	人	策定時	H29.9	30.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	30.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	27.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.9	29.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
21	日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医	人	策定時	H29.9	8.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	8.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.9	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22	日本リハビリテーション医学会 リハビリテーション専門医	人	策定時	H29.9	12.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	12.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	11.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.9	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
23	日本緩和医療学会 緩和医療専門医及び緩和医療認定医	人	策定時	H29.9	9.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課 (※計画変更により指標名を変更)
			H30	H30.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			変更時	R1.9	6.2	2.2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	
			R2	R2.9	7	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	
			R3	R3.9	6.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
24	日本看護協会 がん看護専門看護師	人	策定時	H29.9	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1.9	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.9	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.9	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
25	日本看護協会 がん放射線療法看護認定看護師	人	策定時	H29.9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課
			H30	H30.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3.9	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
26	日本看護協会 がん化学療法看護認定看護師	人	策定時	H29.9	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課	
			H30	H30.9	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1.9	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2.9	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R3.9	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
27	日本看護協会 緩和ケア認定看護師	人	策定時	H29.9	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課		
			H30	H30.9	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1.9	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2.9	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R3.9	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
28	日本看護協会 がん性疼痛看護認定看護師	人	策定時	H29.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課		
			H30	H30.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R3.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
29	日本看護協会 乳がん看護専門看護師	人	策定時	H29.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課		
			H30	H30.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R3.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
30	日本病院薬剤師会 がん専門薬剤師	人	策定時	H29.9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課		
			H30	H30.9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1.9	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R3.9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
31	日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	人	策定時	H29.9	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	がん診療連携拠点病院現況報告・群馬県がん診療連携(推進)病院現況報告／群馬県感染症・がん疾病対策課		
			H30	H30.9	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R1.9	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R2.9	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R3.9	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
32	外来放射線治療実施医療機関数	箇所	策定時	H29.4	12	2	1	1	2	1	1	0	1	1	2	診療報酬施設基準(外来放射線治療加算)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	10	2	1	1	2	1	0	0	0	1	2		
			R1	R2.4	10	2	1	1	2	1	0	0	0	1	2		
			R2	R3.4	10	2	1	1	2	1	0	0	0	1	2		
			R3	R4.4	11	2	1	1	2	1	1	0	0	1	2		
33	外来化学療法実施医療機関数	箇所	策定時	H29.4	38	7	1	3	10	2	1	2	2	3	7	診療報酬施設基準(外来化学療法加算)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	36	7	1	2	10	2	1	2	2	3	6		
			R1	R2.4	36	7	1	2	10	2	1	2	2	3	6		
			R2	R3.4	37	7	1	3	10	2	1	2	2	3	6		
			R3	R4.4	36	7	1	3	10	2	1	2	2	3	5		

No.	指標名	単位	県計		保健医療圏別										出典		
			年度	時点	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
			県計														
34	がんリハビリテーション実施医療機関数	箇所	策定時	H29.4	32	5	3	4	6	2	1	1	3	2	5	診療報酬施設基準(がん患者リハビリテーション料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	34	6	3	4	7	2	1	1	2	3	5		
			R1	R2.4	32	6	3	4	6	2	1	1	2	3	4		
			R2	R3.4	32	6	3	4	6	2	1	1	2	3	4		
			R3	R4.4	32	6	3	4	6	2	1	1	2	3	4		
35	悪性腫瘍手術の実施件数	件/月	策定時	H26.10	850	341	32	61	118	30	29	10	11	35	183	R2医療施設(静態)調査/厚生労働省 ※R2.9中の件数	
			H30	H29	670	105	47	151	109	25	39	4	15	33	142		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	1282	298	32	51	592	27	27	10	11	37	197		
36	放射線治療の実施件数	件/月	策定時	H26.10	4758	175	88	607	1,090	312	26	0	232	30	2,198	H29医療施設(静態)調査/厚生労働省 ※H29.9中の件数	
			H30	H29	4739	635	768	495	1,207	202	16	0	117	28	1,271		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
37	外来化学療法の実施件数外来	件/月	策定時	H26.10	3926	1,660	40	268	343	275	214	22	204	119	781	H26医療施設(静態)調査/厚生労働省 ※H26.9中の件数	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
38	重粒子線治療患者数	人	策定時	H28	338	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医務課調査/群馬県医務課	
			H30	H30	589	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	673	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	731	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	767	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
39	術中迅速病理組織標本の作製件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	100.8	229.7	109.5	38.3	67.8	133.0	61.2	25.3	60.6	38.1	111.6	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	109.1	207.9	195.8	45.1	94.4	92.3	48.5	0.0	51.3	67.2	113.9		
			R1	H30	118.4	217.2	220.7	50.7	102.0	144.0	27.5	0.0	61.1	70.7	124.0		
			R2	R1	118.0	238.8	187.9	54.0	94.6	147.3	33.7	0.0	46.6	46.1	129.3		
			R3	R2	111.1	235.0	168.2	54.1	87.2	111.1	23.7	0.0	51.1	47.8	118.5		
40	病理組織標本の作製件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	1326.2	2672.1	659.9	908.4	924.9	1993.2	1007.9	569.9	761.0	858.5	1447.6	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	1294.6	2501.7	1130.9	950.5	952.3	1629.8	984.3	506.7	595.6	829.9	1337.9		
			R1	H30	1364.9	2420.4	1186.6	1048.7	1012.0	2244.5	943.0	492.7	744.1	827.4	1480.4		
			R2	R1	1379.5	2585.7	1269.0	1071.1	983.6	2160.7	895.8	530.3	741.1	838.1	1415.5		
			R3	R2	1281.6	2467.9	1136.5	919.7	919.1	1977.7	809.2	456.6	675.4	888.0	1287.1		
41	がんリハビリテーションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	173.9	258.9	180.6	80.9	99.2	867.8	107.7	87.7	330.2	114.4	132.3	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	221.4	357.8	422.9	118.9	63.9	777.0	24.3	199.3	264.0	128.2	254.7		
			R1	H30	※※	332.1	504.6	153.7	73.7	1114.8	※	128.9	286.2	165.5	286.2		
			R2	R1	265.0	358.3	597.3	176.6	101.5	1099.4	27.9	183.2	338.2	210.0	244.5		
			R3	R2	※※	380.7	579.2	278.4	113.0	663.8	※	223.4	350.2	386.5	298.3		
42	地域連携クリティカルパスに基づく診療計画策定等実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	23.2	※	60.0	24.7	※	0.0	0.0	0.0	0.0	28.8	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	37.7	0.0	76.7	35.9	※	0.0	0.0	0.0	0.0	31.6		
			R1	H30	※※	42.0	0.0	106.7	31.8	25.5	※	0.0	0.0	0.0	56.2		
			R2	R1	※※	34.0	※	108.4	39.7	44.0	0.0	0.0	0.0	7.7	54.6		
			R3	R2	※※	32.3	0.0	79.2	35.6	28.9	※	0.0	0.0	7.8	57.6		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
43	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数〔レセプト件数〕(人口10万対)	件	策定時	H27	※※	56.8	11.1	93.4	25.2	14.0	17.3	※	※	35.8	123.6	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	67.6	※	123.4	75.6	44.7	※	89.4	※	89.0	199.6		
			R1	H30	※※	93.3	※	139.5	82.2	102.0	※	108.0	※	125.7	204.2		
			R2	R1	※※	122.0	※	160.3	93.6	200.4	※	129.2	※	167.1	204.4		
			R3	R2	※※	151.7	※	195.6	92.3	169.0	118.6	158.7	13.1	201.0	209.0		
44	がん患者の75歳未満年齢調整死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	69.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態統計による都道府県別がん死データ/国立がん研究センター	
			H30	H29	71.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	72.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	68.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	64.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
45	がん患者の死亡者数	人	策定時	H28	5831	918	320	628	1,302	235	250	194	309	582	1,093	人口動態統計/厚生労働省	
			H30	H29	5994	983	342	646	1,324	209	266	218	322	581	1,103		
			R1	H30	6088	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	5998	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	5950	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
46	がん患者の5年相対生存率	%	策定時	H18~H20診断	62.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	全国がん罹患モニタリング集計2006-2008年生存率報告(MCIJ)/国立がん研究センター	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H21~H23診断	63.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
在宅療養支援																	
47	末期がん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	箇所	策定時	H29.4	217	69	16	19	50	10	8	2	5	13	25	診療報酬施設基準(在宅がん医療総合診療科)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	217	68	16	19	51	10	9	2	5	13	24		
			R1	R2.4	221	71	16	18	52	10	9	3	5	13	24		
			R2	R3.4	224	73	16	20	51	10	9	2	5	13	25		
			R3	R4.4	231	75	16	20	56	11	8	3	5	13	24		
48	麻薬小売業免許取得薬局数	箇所	策定時	H26.12	629	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.4.1時点/群馬県業務課	
			H30	H31.4	690	128	34	89	153	36	24	9	19	75	123		
			R1	R2.4	722	135	33	95	165	38	23	8	20	79	126		
			R2	R3.4	753	144	32	99	170	36	25	9	23	86	129		
			R3	R4.4	791	150	35	106	181	38	26	9	22	87	137		
49	緩和ケア病棟を有する病院数	箇所	策定時	H29.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1	診療報酬施設基準(緩和ケア病棟入院料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1		
			R1	R2.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1		
			R2	R3.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1		
			R3	R4.4	6	1	1	1	0	0	1	0	0	1	1		
50	緩和ケア病棟の病床数	数	策定時	H29.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25	診療報酬施設基準(緩和ケア病棟入院料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25		
			R1	R2.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25		
			R2	R3.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25		
			R3	R4.4	122	16	25	17	0	0	18	0	0	21	25		
51	緩和ケアチームのある医療機関数	箇所	策定時	H29.10	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(緩和ケア診療加算)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	6	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0		
			R1	R2.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
			R2	R3.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
			R3	R4.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
52	外来緩和ケア実施医療機関数	箇所	策定時	H29.10	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(外来緩和ケア管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	6	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0		
			R1	R2.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
			R2	R3.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
			R3	R4.4	5	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0		
53	がん患者指導の実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	102.9	105.9	272.2	211.4	25.0	316.3	312.5	55.6	124.5	0.0	38.3	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	333.8	396.4	367.4	274.8	203.6	534.3	784.6	98.7	140.1	377.9	386.7		
			R1	H30	416.7	342.3	396.4	249.8	211.0	679.7	2931.6	64.4	197.2	322.1	454.2		
			R2	R1	※※	412.2	377.6	274.4	261.6	877.7	2920.6	※	231.9	233.7	512.2		
			R3	R2	※※	415.9	510.1	289.7	503.2	762.8	1771.1	※	183.6	327.7	777.3		
54	入院緩和ケアの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	18.2	18.8	107.8	0.0	36.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	16.5	145.7	0.0	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	※		
			R1	H30	42.8	72.3	160.4	0.0	35.1	307.6	82.4	0.0	0.0	0.0	0.0		
			R2	R1	33.2	59.6	138.9	0.0	32.4	112.4	115.8	0.0	0.0	0.0	0.0		
			R3	R2	35.8	92.6	126.4	0.0	37.0	0.0	128.9	0.0	0.0	0.0	0.0		
55	外来緩和ケアの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	2.9	0.0	0.0	0.0	13.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
			R1	H30	8.2	16.8	0.0	0.0	10.4	0.0	85.3	0.0	0.0	0.0	0.0		
			R2	R1	7.0	17.2	0.0	0.0	7.3	0.0	70.4	0.0	0.0	0.0	0.0		
			R3	R2	13.0	27.1	0.0	0.0	11.5	0.0	166.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
56	がん性疼痛緩和の実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	325.6	※	251.3	192.5	384.9	389.6	190.5	322.2	302.8	332.8	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	246.2	479.2	21.5	220.4	118.4	482.3	473.6	299.9	344.1	230.3	166.5		
			R1	H30	238.3	378.3	16.2	235.2	137.0	669.2	451.2	305.1	375.2	202.1	162.5		
			R2	R1	※※	401.7	※	220.4	170.0	504.1	407.6	285.4	316.2	201.7	159.6		
			R3	R2	※※	413.2	※	208.5	180.5	782.6	407.6	231.2	354.1	263.0	349.5		
57	在宅がん医療総合診療科の算定件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	0.0	0.0	※	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	※	0.0	4.9	49.6	0.0	※	0.0	0.0	※	14.5		
			R1	H30	※※	4.5	※	4.5	47.8	16.5	※	0.0	0.0	0.0	25.7		
			R2	R1	※※	6.6	0.0	4.1	52.3	※	※	0.0	0.0	※	25.5		
			R3	R2	21.6	3.6	0.0	5.7	59.5	0.0	14.8	0.0	0.0	0.0	31.7		
58	がん患者の在宅死亡割合(自宅+老人ホーム)	%	策定時	H28	13.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態統計/厚生労働省	
			H30	H29	15.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	20.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	21.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。
 ※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

2 脳卒中に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
予防																	
1	健康診断・健康診査の受診率 (40～74歳)	%	策定時	H28	72.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R1国民生活基礎調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	72.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
2	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 (人口10万人対)	人	策定時	H26	271.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省	
			H30	H29	239.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	年齢調整死亡率(人口10万対)	人	策定時	H27	(男)43.3 (女)30.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	「人口動態調査/厚生労働省」を基に医務課推計	
			H30	H29	(男)41.3 (女)29.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	(男)40.1 (女)28.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	(男)38.9 (女)28.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	(男)36.1 (女)23.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
救護																	
4	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間(脳疾患傷病者)	分	策定時	H28	38.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	統合型医療情報システム集計データ速報値(R3年)/群馬県医務課	
			H30	H30	38.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	37.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	38.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	39.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
急性期																	
5	神経内科医師数	人	策定時	H28	57	27	1	8	6	5	2	0	2	3	3	R2医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	63	31	1	12	9	2	0	0	2	3	3		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	73	35	1	14	14	4	0	0	1	2	2		
6	脳神経外科医師数	人	策定時	H28	95	30	2	11	23	3	2	0	7	3	14	R2医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	99	32	3	10	24	4	3	0	6	4	13		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	91	30	3	8	20	4	2	0	7	3	14		
7	救命救急センターを有する病院数	箇所	策定時	H29	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	R3.4.1時点/群馬県医務課	
			H30	H30	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
			R1	R1	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
			R2	R2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
			R3	R3	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1		
8	脳卒中の専門病室を有する病院数	箇所	策定時	H29.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(脳卒中ケアユニット入院医療管理料)/関東信越厚生局	
			H30	H31.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		
			R1	R2.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		
			R2	R3.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		
			R3	R4.4	4	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
9	脳卒中の専門病室を有する病院の病床数	床	策定時	H29.4	27	6	0	3	18	0	0	0	0	0	0	診療報酬施設基準(脳卒中ケアユニット入院医療管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	27	6	0	3	18	0	0	0	0	0		
			R1	R2.4	33	6	0	9	18	0	0	0	0	0		
			R2	R3.4	33	6	0	9	18	0	0	0	0	0		
			R3	R4.4	33	6	0	9	18	0	0	0	0	0		
10	脳梗塞に対するt-PAIによる脳血栓溶解療法の実施可能な病院数	箇所	策定時	H29.4	11	2	0	1	2	1	0	0	2	1	2	診療報酬施設基準(超急性期脳卒中加算)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	11	2	0	1	2	1	0	0	2	1		
			R1	R2.4	15	2	0	2	3	1	0	1	2	1		
			R2	R3.4	16	2	0	3	3	1	0	1	2	1		
			R3	R4.4	17	3	0	3	3	1	0	1	2	1		
11	退院患者平均在院日数(脳血管疾患)	日	策定時	H26	80.2	57.6	51.9	58.3	97.7	76.3	77.9	81.7	34.9	93.5	139.1	R2患者調査/厚生労働省※病院の退院患者平均在院日数(施設所在地)
			H30	H29	76.5	82.3	48.7	107.6	47.6	69.7	41.1	211.6	35.9	47.5	83.5	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	75.0	51.1	83.4	101.0	87.9	73.2	44.9	106.3	58.7	97.9	77.7	

急性期・回復期・維持期

12	リハビリテーションが実施可能な医療機関数	箇所	策定時	H29.4	109	17	7	7	28	6	5	6	10	9	14	診療報酬施設基準(脳血管疾患等リハビリテーション料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	112	17	8	7	29	5	5	7	10	9	14	
			R1	R2.4	116	19	8	7	30	5	5	7	10	9	16	
			R2	R3.4	120	20	8	7	34	5	5	6	10	9	16	
			R3	R4.4	122	21	8	7	35	5	5	6	10	9	16	
13	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	%	策定時	H26	55.9	50.1	47.7	60.9	52.8	46.4	61.3	59.7	72.2	44.0	54.3	H29患者調査/厚生労働省特別集計
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	58.2	55.6	72.2	74.5	57.4	44.9	44.6	42.3	55.8	53.8	52.5	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

3 心筋梗塞等の心血管疾患に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
予防																
1	禁煙外来を行っている医療機関数	箇所	策定時	H29.4	279	69	12	22	71	15	13	8	6	21	42	診療報酬施設基準(ニコチン依存症管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	277	70	11	21	75	13	10	6	6	22	43	
			R1	R2.4	286	69	12	22	80	13	11	7	6	22	44	
			R2	R3.4	294	71	13	24	82	13	11	7	6	22	45	
			R3	R4.4	291	70	13	24	81	13	11	7	6	22	44	
2	特定健康診査の実施率	%	策定時	H27	49.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)
			H30	H28	50.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	51.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	H30	53.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R1	54.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	特定保健指導の実施率	%	策定時	H27	13.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)
			H30	H28	14.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	15.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	H30	18.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R1	18.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	271.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	239	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	脂質異常症の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	67.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	49.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	105.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省
			H30	H29	83.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	喫煙率	%	策定時	H28	(男)40.5 (女)12.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査/群馬県保健予防課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	虚血性心疾患患者の年齢調整死亡率(人口10万対)	人	策定時	H27	(男)12.7 (女)4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H27は人口動態調査特殊報告/厚生労働省 ※それ以外は人口動態調査/厚生労働省を基に医務課推計	
			H30	H29	(男)11.1 (女)5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	(男)11.0 (女)5.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	(男)10.9 (女)4.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	(男)10.7 (女)4.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別									出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生		太田・館林
救護																
9	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	分	策定時	H28	36.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁
			H30	H29	36.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	36.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	37.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	38.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	件	策定時	H28	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁
			H30	H29	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性期																
11	循環器内科医師数	人	策定時	H26	161	64	6	12	36	10	9	0	3	7	14	R2医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	H28	171	71	5	12	36	11	6	0	6	8	16	
			R1	H30	175	74	7	12	33	9	9	0	4	9	18	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	189	75	8	13	41	10	8	-	5	9	20	
12	心臓血管外科医師数	人	策定時	H26	45	15	8	6	10	0	0	0	1	0	5	R2医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	H28	44	17	7	6	7	0	0	0	1	0	6	
			R1	H30	43	14	6	7	9	0	0	0	1	1	5	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	36	14	5	6	5	-	-	-	1	1	4	
13	救命救急センターを有する病院数	箇所	策定時	H28	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	R4.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H30	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R1	R1	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R2	R2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R3	R3	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
14	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	219.9	323.0	106.1	83.4	376.7	342.9	131.6	0.0	164.5	90.4	153.1	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	232.4	346.7	163.6	104.3	391.5	193.5	141.2	0.0	221.5	155.6	152.8	
			R1	H30	210.2	312.6	145.6	87.2	340.0	254.6	147.1	0.0	181.0	140.0	147.0	
			R2	R1	218.7	299.3	237.6	91.3	358.4	311.4	136.3	0.0	188.9	131.5	145.2	
			R3	R2	205.3	314.0	302.9	103.4	294.5	244.0	123.9	0.0	164.5	114.2	135.1	
15	来院後90分以内の冠動脈再開通達成件数[レセプト件数]	件	策定時	H27	※※	168	※	32	114	36	25	0	15	16	105	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	544	142	16	40	127	24	41	0	22	31	101	
			R1	H30	559	125	21	23	127	29	34	0	31	31	138	
			R2	R1	541	126	34	24	123	34	26	0	20	24	130	
			R3	R2	576	128	38	53	103	29	21	0	21	46	137	
16	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数[レセプト件数]	件	策定時	H27	※※	69	37	42	55	0	0	0	15	※	28	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	175	51	15	37	36	0	0	0	16	0	20	
			R1	H30	206	70	18	42	30	0	0	0	14	0	32	
			R2	R1	※※	88	17	43	32	0	0	0	※	0	28	
			R3	R2	※※	76	※	24	24	0	0	0	※	0	26	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
17	大動脈バルーンパンピング法が実施可能な病院数	箇所	策定時	H29.4	34	7	2	3	7	1	1	1	3	3	5	診療報酬施設基準(大動脈バルーンパンピング法)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	31	6	2	3	6	1	1	1	3	3	5	
			R1	R2.4	31	6	2	3	6	1	1	1	3	3	5	
			R2	R3.4	29	6	2	3	6	1	1	0	3	2	5	
			R3	R4.4	29	6	2	3	6	1	1	0	3	2	5	
18	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	箇所	策定時	H29.4	16	4	2	2	3	1	1	0	1	1	1	診療報酬施設基準(心大血管疾患リハビリテーション料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	20	5	2	2	3	1	2	0	2	1	2	
			R1	R2.4	21	5	2	2	5	1	1	0	2	1	2	
			R2	R3.4	22	5	2	2	6	1	1	0	2	1	2	
			R3	R4.4	22	5	2	2	6	1	1	0	2	1	2	
19	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	178.7	377.4	353.5	264.6	85.5	203.0	98.4	0.0	295.9	0.0	78.9	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	176.3	349.1	435.4	220.8	78.9	20.8	111.3	0.0	296.6	42.3	126.6	
			R1	H30	194.6	400.9	449.9	200.7	77.3	110.6	89.6	0.0	386.3	65.1	144.8	
			R2	R1	224.4	473.6	695.2	213.9	90.4	63.2	113.6	0.0	327.1	74.8	150.4	
			R3	R2	246.6	475.1	875.8	249.6	148.3	25.3	46.1	0.0	337.8	72.5	138.8	
20	退院患者平均在院日数(虚血性心疾患)	日	策定時	H26	5	4.7	8.6	14.6	4.3	9.3	10.0	5.7	7.0	3.8	8.3	R2患者調査/厚生労働省
			H30	H29	9.4	4.4	4.0	8.2	5.2	5.7	12.9	29.8	3.8	7.3	25.1	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	5.9	5.1	3.8	13.2	4.6	2.8	5.0	-	5.0	22.3	4.6	
回復期																
21	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	%	策定時	H26	93	95	89	94	94	88	86	-	85	94	94	レセプト情報・特定健診等情報データベース(H29患者調査)/厚生労働省特別集計
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	94	95	95	91	94	100	100	50	93	94	93	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数[レセプト件数](人口10万対)	件	策定時	H27	※※	377.1	39.4	271.8	161.6	※	0.0	0.0	28.6	0.0	54.1	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	448.4	126.9	282.1	200.6	0.0	※	0.0	81.3	※	68.8	
			R1	H30	※※	357.9	188.6	258.7	187.4	0.0	0.0	0.0	374.2	※	57.3	
			R2	R1	※※	348.1	196.1	225.1	199.3	※	0.0	0.0	535.8	※	86.8	
			R3	R2	180.8	240.0	330.5	105.8	302.2	0.0	0.0	0.0	551.3	0.0	90.8	

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

4 糖尿病に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
発症予防・早期発見																
1	特定健康診査の実施率	%	策定時	H27	49.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)
			H30	H28	50.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	51.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	H30	53.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R1	54.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	特定保健指導の実施率	%	策定時	H27	13.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ(厚生労働省)	
			H30	H28	14.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	15.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	18.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R1	18.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
初期・安定期治療																
3	糖尿病内科(代謝内科)の医師数	人	策定時	H28	56	30	1	3	11	1	1	0	2	1	6	R2医師・歯科医師・薬剤師統計/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	55	28	1	4	13	1	1	0	2	1	4	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	68	35	2	5	13	3	0	0	2	1	7	
4	糖尿病内科(代謝内科)を標榜する医療機関数	箇所	策定時	H26	28	4	0	2	9	1	1	1	3	3	4	(特)医療施設調査/医政局地域医療計画課
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	35	4	2	3	9	1	1	2	3	3	7	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R1	35	4	2	3	9	1	1	2	3	3	7	
5	糖尿病患者の年齢調整外来受療率(人口10万対)	人	策定時	H26	105.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29患者調査/厚生労働省	
			H30	H29	83.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	地域連携クリティカルパスを導入する病院	箇所	策定時	H28	10	3	0	1	2	0	0	0	2	0	2	H28群馬県医療施設機能調査
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	地域連携クリティカルパスを導入する医科診療所	箇所	策定時	H28	90	34	4	24	16	3	0	1	0	3	5	H28群馬県医療施設機能調査
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
8	治療継続者の割合の増加	%	策定時	H28	62.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H28群馬県民健康・栄養調査
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	年齢調整死亡率(人口10万対)	%	策定時	H27	(男)6.6 (女)2.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H27は人口動態調査特殊報告/厚生労働省 ※それ以外は人口動態調査/厚生労働省を基に医務課推計
			H30	H29	(男)7.3 (女)4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	(男)6.6 (女)3.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	(男)7.3 (女)3.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	(男)6.8 (女)3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

専門治療

10	教育入院を行う医療機関数	箇所	策定時	H28	33	6	2	3	10	0	2	2	4	1	3	H28群馬県医療施設機能調査	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
11	1型糖尿病に対する専門の治療を行う医療機関数	箇所	策定時													レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時	H30	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
12	退院患者平均在院日数(糖尿病)	日	策定時	H26	17.1	8.1	14.4	18.6	15.8	15.9	10.7	10.3	23.4	49.9	26.6	R2患者調査/厚生労働省	
			H30	H29	30.7	10.2	37.1	33.5	16.8	35.0	11.4	21.3	37.5	35.6	103.8		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	17.2	14.0	16.8	32.7	14.5	13.4	15.9	13.3	17.5	17.2	19.0		

慢性合併症治療

13	糖尿病腎症による新規透析導入患者数	人	策定時	H27	325	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	わが国の慢性透析療法 の現況2020年12月31日 現在/日本透析医学会
			H30	H29	352	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	314	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	343	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	283	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	糖尿病性腎症に対する人工透析実施件数[レセプト件数]	件	策定時	H27	38,792	6,890	2,016	5,907	8,395	1,648	1,219	888	1,767	3,610	6,452	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	40,832	6,982	2,270	6,241	8,833	1,636	1,296	873	1,956	3,687	7,058	
			R1	H30	41,583	6,832	2,320	6,307	8,941	1,846	1,334	912	1,915	3,763	7,413	
			R2	R1	42,482	6,987	2,490	6,118	9,148	1,926	1,485	833	1,970	3,924	7,601	
			R3	R2	42,141	6,565	2,585	6,332	9,202	1,871	1,607	724	2,007	3,924	7,324	
15	糖尿病足病変の管理が可能な医療機関数[糖尿病合併症管理料の医療機関数]	箇所	策定時	H29.4	26	9	1	2	4	1	2	2	2	2	1	診療報酬施設基準(糖尿病合併症管理料)/関東信越厚生局
			H30	H30.3	26	9	1	2	4	1	2	2	2	2	1	
			R1	H31.3	26	8	1	2	4	1	2	2	2	2	2	
			R2	R2.3	28	8	1	2	4	1	2	2	3	2	3	
			R3	R4.3	32	8	1	2	5	2	2	2	3	2	5	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
16	糖尿病足病変に対する管理〔糖尿病合併症管理料のレセプト件数〕	件	策定時	H27	3,081	1,396	0	705	53	83	30	431	101	264	18	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	6,004	1,646	30	608	2,703	87	49	370	137	362	12	
			R1	H30	5,694	1,399	16	572	2,566	77	21	369	188	418	68	
			R2	R1	※※	1,267	※	524	1,536	84	86	341	385	395	59	
			R3	R2	※※	1,052	※	393	1,735	87	11	346	468	268	77	
17	糖尿病網膜症手術件数〔レセプト件数〕	件	策定時	H27	2,154	663	354	194	392	73	56	25	90	120	187	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	1,803	560	96	172	465	41	66	32	71	160	140	
			R1	H30	1,694	525	114	189	437	38	34	21	77	128	131	
			R2	R1	1,705	490	117	211	406	30	59	21	37	165	169	
			R3	R2	1,678	495	126	190	440	40	32	17	57	97	184	
18	糖尿病患者の新規下肢切断術の件数〔レセプト件数〕	件	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	118	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	123	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	115	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

5 精神疾患に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
予防・アクセス																	
1	かかりつけ医うつ病対応力向上研修参加者数	人	策定時	H28	534	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3参加者数/群馬県障害政策課
			H30	H30	651	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1	714	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	765	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	841	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数(累計)	人	策定時	H28	584	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3参加者数/群馬県健康長寿社会づくり推進課	
			H30	H30	775	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	843	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	857	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	886	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	認知症サポート医養成研修修了者数(累計)	人	策定時	H28	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3参加者数/群馬県健康長寿社会づくり推進課	
			H30	H30	144	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	178	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉相談等の被指導延人員	人	策定時	H27	6,688	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	5,962	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	4,504	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	3,163	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	精神保健福祉センターにおける相談等の活動(相談の延人員)	人	策定時	H27	269	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2衛生行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	186	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	233	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	246	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	302	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉訪問指導の被指導延人員	人	策定時	H27	2,662	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	2,198	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H30	2,033	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	1,699	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人員	人	策定時	H27	54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2衛生行政報告例/厚生労働省	
			H30	H29	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
治療・回復・社会復帰																	
8	精神科訪問看護を提供する病院数	か所	策定時	H26	15	1	4	2	1	0	1	0	1	1	3	R2医療施設(静態)調査/ 厚生労働省	
			H30	H29	15	1	4	3	1	0	1	1	1	1	2		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	12	1	2	2	1	0	1	2	0	1	2		
9	精神科訪問看護を提供する診療所数	か所	策定時	H26	6	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2	R2医療施設(静態)調査/ 厚生労働省	
			H30	H29	10	2	0	2	1	0	1	0	0	0	4		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	4	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1		
10	精神科デイケア等の利用者数(延利用者数)	人	策定時	H26	7,224	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H26精神保健福祉資料/ 厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
11	精神科訪問看護の利用者数(延利用者数)	人	策定時	H26	601	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H26精神保健福祉資料/ 厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
12	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神科病床の入院で使用した病院数	か所	策定時												H29精神保健福祉資料/ 厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時														
			R2	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		0-2	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
13	治療抵抗性統合失調症治療薬を外来で使用した医療機関数	か所	策定時												H29精神保健福祉資料/ 厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時														
			R2	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		0-2	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
14	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施する病院数	か所	策定時												H29精神保健福祉資料/ 厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時														
			R2	H29	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
15	認知行動療法を外来で実施した医療機関数	か所	策定時												H29精神保健福祉資料/ 厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時														
			R2	H29	3	1	-	-	1	-	-	1	-	-		-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
16	認知症疾患医療センターの指定数	か所	策定時														【～R2】 H29精神保健福祉資料/厚生労働省 【R3～】 指定数/群馬県健康長寿社会づくり推進課 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H29	13	3	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1		
			R3	R3	14	3	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2		
17	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定した精神病床を持つ病院数	か所	策定時														H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	依存症専門医療等機関(依存症専門医療機関、依存症治療拠点機関)数	か所	策定時														【～R2】 H29精神保健福祉資料/厚生労働省 【R3～】 指定数/群馬県障害政策課 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	重度アルコール依存症入院医療管理加算を算定された精神病床を持つ病院数	か所	策定時														H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H29	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	依存症集団療法を外来で算定された医療機関数	か所	策定時														H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	H29	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	高次脳機能障害支援拠点機関数	か所	策定時	H26	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	H29	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
22	摂食障害治療支援センター数	か所	策定時													施設数/群馬県障害政策課 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30															
			変更時															
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
23	摂食障害入院医療管理加算を算定された病院数	か所	策定時													H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30															
			変更時															
			R2	H29	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0			
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
24	てんかん診療拠点機関数	か所	策定時														【～R2】 H29精神保健福祉資料/厚生労働省 【R3～】 指定数/群馬県障害政策課 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時															
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
25	精神病床における急性期(3ヶ月未満)入院需要(患者数)	人	策定時	H26	747	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	697	134	158	106	144	-	36	12	-	19	88			
			R1	H29	593	134	86	92	148	-	32	8	-	13	80			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
26	精神病床における回復期(3ヶ月以上1年未満)入院需要(患者数)	人	策定時	H26	662	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	810	158	197	120	139	-	52	27	-	34	83			
			R1	H29	891	171	166	148	142	-	69	23	-	61	111			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
27	精神病床における慢性期(1年以上)入院需要(患者数)	人	策定時	H26	3,259	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	3,018	531	559	402	571	-	253	156	-	218	328			
			R1	H29	2,986	541	576	387	569	-	247	155	-	201	310			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
28	精神病床における慢性期入院需要(65歳以上患者数)	人	策定時	H26	1,763	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	1,661	292	260	217	326	-	131	99	-	146	190			
			R1	H29	1,699	310	290	215	330	-	132	95	-	139	188			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
29	精神病床における慢性期入院需要(65歳未満患者数)	人	策定時	H26	1,496	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	1,357	239	299	185	245	-	122	57	-	72	138			
			R1	H29	1,287	231	286	172	239	-	115	60	-	62	122			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
30	精神病床における入院需要(患者数)	人	策定時	H26	4,668	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	4,525	823	914	628	854	-	341	195	-	271	499			
			R1	H29	4,470	846	828	627	859	-	348	186	-	275	501			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
31	地域移行に伴う基盤整備量(利用者数)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
32	地域移行に伴う基盤整備量(65歳以上利用者数)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定)
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
33	地域移行に伴う基盤整備量(65歳未満利用者数)	人	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省 (今後、厚生労働省から提供される予定)	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
34	精神病床における入院後3か月時点の退院率	%	策定時	H26	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	64	67	65	78	59	58	86	-	50	43			
			R1	H29	61	59	60	60	63	-	53	33	-	55	70		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
35	精神病床における入院後6か月時点の退院率	%	策定時	H26	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	80	83	83	92	75	-	68	86	-	59	75		
			R1	H29	78	76	82	74	76	-	67	33	-	55	89		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
36	精神病床における入院後1年時点の退院率	%	策定時	H26	88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	H28	89	91	89	95	84	-	84	86	-	77	93		
			R1	H29	85	84	89	82	85	-	73	67	-	82	89		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
37	平均地域生活日数	日	策定時												(今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時														
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	

精神科救急

38	精神科救急医療施設数、外来対応施設数及び身体合併症対応施設数	か所	策定時												(今後、厚生労働省から提供される予定) (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時													
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
39	精神科救急入院料を算定した病院数	か所	策定時												指定数/関東信越厚生局 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時													
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
40	精神科救急情報センターへの通報件数	件	策定時	H28	444	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R3通報件数/群馬県障害政策課
			H30	H30	500	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	547	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	582	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	658	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
41	精神科救急医療の診療件数	件	策定時	H28	874	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30診療件数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	1,202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
42	精神科救急医療の診療件数のうち入院件数	件	策定時	H28	470	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H30入院件数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	493	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

身体合併症

43	救命救急センターで「精神科」を有する施設数	か所	策定時	H26	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
44	入院を要する救急医療体制で「精神科」を有する施設数	か所	策定時	H26	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
45	精神病床を有する一般病院数	か所	策定時	H28	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R4.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H30	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	R1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	R2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R3	R3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0		
46	身体合併症対応施設(特例病床)	床	策定時	H29	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	施設数/群馬県障害政策課
			H30	H30	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	R1	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	R2	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R3	R3	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0		
47	精神科リエゾンチームを持つ病院数	か所	策定時	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	H29精神保健福祉資料/厚生労働省	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H29	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2	0-2		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
災害精神科医療																		
48	DPATチーム数	チーム	策定時	H28	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	チーム数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
49	災害拠点精神科病院	か所	策定時	H28	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	病院数/群馬県障害政策課	
			H30	H30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R1	R1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R2	R2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			R3	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
自殺対策																		
50	自殺死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	20.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R2人口動態統計/群馬県健康福祉課	
			H30	H29	17.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	17.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	18.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※H26精神保健福祉資料/厚生労働省については、NDB(レセプト情報・特定健診等情報データベース)を使用しているため、医療機関数が0~2か所、患者数が0~9人の場合は特定数の表示が不可となっているため、県計と内訳が一致しない。

6 救急医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
救護																	
1	救急救命士の数	人	策定時	H29	467	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁
			H30	H30	483	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1	511	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	509	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	514	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	住民の救急蘇生法講習の受講率 (人口1万対)	人	策定時	H28	94.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	98.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	17.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	AEDの公共施設における設置台数	台	策定時	H29	2,555	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	AEDの設置状況等調査(R3.6.1)/群馬県医務課	
			H30	H30	2,620	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	2,706	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	2,792	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	2,837	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	救急車の稼働台数	台	策定時	H29	111	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H30	112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	救急救命士が同乗している救急車の割合	%	策定時	H29	95.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H30	93.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	97.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	97.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	97.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
6	救急患者搬送数	件	策定時	H28	82,621	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	85,113	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	88,225	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	86,402	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	75,781	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
7	一般市民が目撃した心肺停止傷病者のうち一般市民による心肺蘇生法実施率	%	策定時	H28	48.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	63.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	56.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	59.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	57.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
8	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	件	策定時	H28	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
9	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	分	策定時	H28	36.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁
			H30	H29	36.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	36.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	37.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	38.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
10	重症以上傷病者において、救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上を要した件数及び全搬送件数に占める割合(受入困難事例)	件(%)	策定時	H28	279 (3.4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和2年中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	
			H30	H29	345 (3.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	366 (3.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	355 (3.6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R2	405 (4.5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
11	重症以上傷病者において、救急車で搬送する病院が決定するまでに、4医療機関以上に要請を行った件数及び全搬送件数に占める割合(受入困難事例)	件(%)	策定時	H27	151 (1.8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和2年中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査	
			H30	H29	174 (1.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	174 (1.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	192 (1.9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R2	171 (1.9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
12	心肺機能停止傷病者の1か月後の予後(1か月後生存率)	%	策定時	H28	13.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁	
			H30	H29	12.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	15.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	10.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R2	11.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
13	心肺機能停止傷病者の1か月後の予後(1か月後社会復帰率)	%	策定時	H28	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	救急・救助の現況(R3年版)/総務省消防庁		
			H30	H29	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	H30	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R2	7.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
14	救急車の受入件数	件	策定時													救急医療提供体制の現況調及び救命救急センターの現況調べ/厚生労働省(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30														
			変更時	H30	71,739	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R2	70,642	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

救命医療

15	救命救急センターの数	箇所	策定時	H29	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	R3.4.1時点/群馬県医療課
			H30	H30	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R1	R1	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R2	R2	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
			R3	R3	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
16	特定集中治療室を有する医療機関数	箇所	策定時	H29.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	診療報酬施設基準(特定集中治療室管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	
			R1	R2.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	
			R2	R3.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	
			R3	R4.4	6	2	1	1	1	0	0	0	0	0	1	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
17	特定集中治療室の病床数	床	策定時	H29.4	57	23	8	8	6	0	0	0	0	0	12	診療報酬施設基準(特定集中治療室管理料)/関東信越厚生局
			H30	H31.4	75	41	8	8	6	0	0	0	0	0	12	
			R1	R2.4	75	41	8	8	6	0	0	0	0	0	12	
			R2	R3.4	77	41	8	8	8	0	0	0	0	0	12	
			R3	R4.4	77	41	8	8	8	0	0	0	0	0	12	
18	県の救命救急センターの充実度評価S及びAの割合	%	策定時	H29	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和3年度「救命救急センターの評価結果」/厚生労働省(※計画変更により指標変更)	
			H30	H30	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			変更時	R1	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
19	救急医療機関間の転院搬送件数	件	策定時												救急医療提供体制の現況調/厚生労働省(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H29	8,583	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	8,672	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
20	ドクターヘリ(救急医療用ヘリコプター)運航回数	回	策定時	H28	776	-	-	-	-	-	-	-	-	-	令和3年度/群馬県医務課	
			H30	H30	947	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	865	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	578	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	580	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	2次救急医療機関等の救急医療機関やかかりつけ医、介護施設等の関係機関が参加したメディカルコントロール協議会の開催回数	回	策定時												NDBデータベース/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
入院救急医療																
22	2次救急医療機関の数	箇所	策定時	H29.4	82	11	5	9	22	5	2	7	7	6	8	救急医療体制調査/群馬県医務課
			H30	H31.4	82	11	5	9	22	5	2	7	7	6	8	
			R1	H31.4	81	11	5	9	22	5	2	7	7	5	8	
			R2	R2.4	81	12	5	9	21	5	2	7	7	5	8	
			R3	R3.4	80	12	5	9	20	5	2	7	7	5	8	
初期救急医療																
23	休日夜間急患センターの数	箇所	策定時	H29.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	救急医療体制調査/群馬県医務課
			H30	H31.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	
			R1	H31.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	
			R2	R2.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	
			R3	R3.4	9	1	1	1	1	0	1	0	1	1	2	

7 災害医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
災害拠点病院																
1	災害拠点病院の数	箇所	策定時	H28	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	R4.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R1	R2.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R2	R3.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R3	R4.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
2	全ての施設が耐震化された病院の数	箇所	策定時	H28	16	3	1	2	2	1	1	1	2	1	2	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H31.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R1	R2.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R2	R3.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
			R3	R4.3	17	4	1	2	2	1	1	1	2	1	2	
3	病院敷地内にヘリポートを有している病院の割合	%	策定時	H28	41.2	75.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H31.3	41.2	75.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
			R1	R2.3	47.1	75.0	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
			R2	R3.3	47.1	75.0	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
			R3	R4.3	47.1	75.0	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
4	基幹災害拠点病院が、地域災害拠点病院の職員に対して実施した災害医療研修(実施回数×人数)	回人	策定時	H28	224	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	231	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R2.3	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R4.3	116	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	基幹災害拠点病院における県内の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数	回	策定時	H28	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R2.3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R4.3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	災害時の医療チーム等の受入を想定し、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	回	策定時	H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R4.3.31時点/群馬県医務課
			H30	H31.3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
			R1	R2.3	6	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	
			R2	R3.3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
			R3	R4.3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
7	被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	%	策定時	H28	88.2	75.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H31.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
			R1	R2.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
			R2	R3.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
			R3	R4.3	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
災害拠点病院以外の病院																	
8	全ての施設が耐震化された病院の割合	%	策定時	H28	77.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30.9	82.3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1.11	83.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2.8	85.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3.10	85.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	業務継続計画を策定している病院の割合	%	策定時	H28	9.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課	
			H30	H30.10	9.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R2.3	17.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R3.3	23.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R4.3	23.4%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
10	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	%	策定時	H28	45.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.3.31時点/群馬県医務課		
			H30	H31.3	69.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R1	R2.3	65.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R2	R3.3	26.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			R3	R4.3	57.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
11	災害時の医療チーム等の受入を想定し、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	回	策定時	H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R4.3.31時点/群馬県医務課		
			H30	H31.3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	1			
			R1	R2.3	6	1	1	1	1	1	0	0	0	1			
			R2	R3.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
			R3	R4.3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0			
県																	
12	DMAT配備病院数	箇所	策定時	H28	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2	R4.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
			R1	R2.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
			R2	R3.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
			R3	R4.3	18	4	1	2	2	1	1	1	3	1	2		
13	DMATチーム数	チーム	策定時	H28	50	23	2	3	5	2	2	1	4	2	6	R4.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	62	29	3	4	6	2	2	1	5	3	7		
			R1	R2.3	63	29	3	5	6	2	1	1	6	2	8		
			R2	R3.3	63	29	3	5	6	2	1	1	6	2	8		
			R3	R4.3	61	30	3	5	4	2	2	2	5	1	7		
14	DMATを構成する医療従事者の数	人	策定時	H28	238	102	23	19	8	10	10	7	23	8	28	R4.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	299	129	14	26	30	11	9	9	27	14	30		
			R1	R2.3	325	140	15	29	34	11	10	9	30	13	34		
			R2	R3.3	406	167	28	34	43	11	12	15	29	18	49		
			R3	R4.3	397	160	25	35	40	11	12	16	31	18	49		
15	DPATチーム数	チーム	策定時	H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	R4.3.31時点/群馬県障害政策課	
			H30	H31.3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R2.3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典			
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林				
16	災害医療コーディネーター認定者数	人	策定時															R4.3.31時点/群馬県医務課 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30																
			変更時																
			R2	R3.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	災害時小児周産期リエゾン認定者数	人	策定時															都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30																
			変更時	R1.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
18	都道府県災害対策本部や医療本部で関係機関との連携を確認する災害訓練の実施回数	回	策定時															NDBデータベース/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30																
			変更時	H30.9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県が派遣調整本部のコーディネート機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	回	策定時	H28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R2.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	広域医療搬送拠点臨時医療施設の数	箇所	策定時	H28	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	R4.3.31時点/群馬県医務課	
			H30	H31.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R2.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R3.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	医療従事者への災害医療教育の実施回数	回	策定時															都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30																
			変更時																
			R2	R3.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
22	地域住民への災害医療教育の実施回数	回	策定時															都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30																
			変更時																
			R2	H31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

8 へき地医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
へき地の現状																
1	無医地区	箇所	策定時	H29.7	7	-	1	-	-	-	-	3	3	-	-	無医地区等調査/群馬県医務課
			H30	H29.7	7	-	1	-	-	-	-	3	3	-	-	
			R1	R1.10	6	-	1	-	-	-	-	3	2	-	-	
			R2	R1.10	6	-	1	-	-	-	-	3	2	-	-	
			R3	R1.10	6	-	1	-	-	-	-	3	2	-	-	
2	準無医地区	箇所	策定時	H29.7	5	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	無医地区等調査/群馬県医務課
			H30	H29.7	5	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	
			R1	R1.10	6	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	
			R2	R1.10	6	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	
			R3	R1.10	6	-	-	-	1	1	1	1	2	-	-	
3	無歯科医地区	箇所	策定時	H29.7	5	-	-	-	-	-	2	3	-	-	無医地区等調査/群馬県医務課	
			H30	H29.7	5	-	-	-	-	-	2	3	-	-		
			R1	R1.10	8	-	-	-	-	1	-	4	3	-		-
			R2	R1.10	8	-	-	-	-	1	-	4	3	-		-
			R3	R1.10	8	-	-	-	-	1	-	4	3	-		-
4	準無歯科医地区	箇所	策定時	H29.7	5	-	-	-	1	-	1	2	1	-	無医地区等調査/群馬県医務課	
			H30	H29.7	5	-	-	-	1	-	1	2	1	-		
			R1	R1.10	4	-	-	-	1	-	1	1	1	-		-
			R2	R1.10	4	-	-	-	1	-	1	1	1	-		-
			R3	R1.10	4	-	-	-	1	-	1	1	1	-		-
5	一人医師地区	箇所	策定時	H29.7	9	-	-	-	-	1	-	5	3	-	無医地区等調査/群馬県医務課	
			H30	H29.7	9	-	-	-	-	1	-	5	3	-		
			R1	R1.10	14	-	-	-	-	3	-	5	6	-		-
			R2	R1.10	14	-	-	-	-	3	-	5	6	-		-
			R3	R1.10	14	-	-	-	-	3	-	5	6	-		-
へき地診療																
6	へき地診療所の数	箇所	策定時	H28	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-	へき地医療現況調査/群馬県医務課	
			H30	H29	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
			R1	H30	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
			R2	R1	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
			R3	R2	9	-	-	-	2	3	-	4	-	-		
7	へき地診療所の医師数	人	策定時	H28	8.97	-	-	-	0.3	3.47	-	5.2	-	-	へき地医療現況調査/群馬県医務課	
			H30	H29	8.50	-	-	-	0.3	3.00	-	5.2	-	-		
			R1	H30	7.70	-	-	-	0.3	3.2	-	4.2	-	-		
			R2	R1	7.60	-	-	-	0.20	3.20	-	4.20	-	-		
			R3	R2	7.40	-	-	-	0.20	3.20	-	4.00	-	-		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
8	へき地診療所の病床数	床	策定時	H29	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	群馬県医務課調べ
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-		
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
9	へき地歯科診療所の数 (※へき地診療所において、歯科が標榜科目の一つである場合を含む)	箇所	策定時	H28	3	-	-	-	-	2	-	1(※)	-	-	へき地医療現況調査/群馬県医務課	
			H30	H29	3	-	-	-	-	2	-	1(※)	-	-		
			R1	H30	3	-	-	-	-	2	-	1(※)	-	-		
			R2	R1	3	-	-	-	-	2	-	1(※)	-	-		
			R3	R2	3	-	-	-	-	2	-	1(※)	-	-		
10	へき地診療所における訪問診療の実施回数	回	策定時												県医務課 へき地医療現況調査 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	R1	685	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	685	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	540	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
11	へき地診療所における往診の実施回数	回	策定時												県医務課 (※計画変更により指標を新規追加) へき地医療現況調査	
			H30													
			変更時	R1	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R1	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R2	230	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

へき地診療の支援医療

12	へき地医療拠点病院の数	箇所	策定時	H28	3	-	-	-	-	-	1	2	-	-	へき地医療現況調査/群馬県医務課
			H30	H29	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	
			R1	H30	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	
			R2	R1	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	
			R3	R2	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	
13	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数 (代診医含む)	回	策定時	H28	61	-	-	-	-	-	61	-	-	-	へき地医療支援機構担当 医師経費補助金実績報告書
			H30	H30	34	-	-	-	-	-	-	34	-	-	
			R1	R1	26	-	-	-	-	-	-	26	-	-	
			R2	R2	16	-	-	-	-	-	-	16	-	-	
			R3	R3	17	-	-	-	-	-	-	17	-	-	
14	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実日数 (代診医含む)	日	策定時	H28	31.0	-	-	-	-	-	31.0	-	-	-	へき地医療支援機構担当 医師経費補助金実績報告書
			H30	H30	21.0	-	-	-	-	-	-	21.0	-	-	
			R1	R1	16.0	-	-	-	-	-	-	16.0	-	-	
			R2	R2	11.5	-	-	-	-	-	-	11.5	-	-	
			R3	R3	9.5	-	-	-	-	-	-	9.5	-	-	
15	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数	回	策定時	H28	155	-	-	-	-	-	-	155	-	-	へき地医療拠点病院運営 費補助金実績報告書
			H30	H30	156	-	-	-	-	-	-	156	-	-	
			R1	R1	156	-	-	-	-	-	-	156	-	-	
			R2	R2	156	-	-	-	-	-	-	156	-	-	
			R3	R3	155	-	-	-	-	-	-	155	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
16	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実日数	日	策定時	H28	78.7	-	-	-	-	-	-	-	78.7	-	-	へき地医療拠点病院運営費補助金実績報告書
			H30	H30	79.2	-	-	-	-	-	-	-	79.2	-	-	
			R1	R1	79.2	-	-	-	-	-	-	-	79.2	-	-	
			R2	R2	79.2	-	-	-	-	-	-	-	79.2	-	-	
			R3	R3	78.7	-	-	-	-	-	-	-	78.7	-	-	
17	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療延べ受診患者数	人	策定時	H28	1,127	-	-	-	-	-	-	-	1,127	-	-	群馬県医務課調べ
			H30	H30	801	-	-	-	-	-	-	-	801	-	-	
			R1	R1	953	-	-	-	-	-	-	-	953	-	-	
			R2	R2	830	-	-	-	-	-	-	-	830	-	-	
			R3	R3	808	-	-	-	-	-	-	-	808	-	-	
18	へき地医療支援機構からへき地への医師派遣実施回数(代診医含む)	回	策定時	H28	61	-	-	-	-	-	-	61	-	-	へき地医療支援機構担当医師経費補助金実績報告書	
			H30	H30	34	-	-	-	-	-	-	34	-	-		
			R1	R1	26	-	-	-	-	-	-	26	-	-		
			R2	R2	16	-	-	-	-	-	-	16	-	-		
			R3	R3	17	-	-	-	-	-	-	17	-	-		
19	へき地医療支援機構における専任担当官のへき地医療支援業務従事日数	日/年	策定時	H28	9.5	-	-	-	-	-	-	9.5	-	-	へき地医療支援機構担当医師経費補助金実績報告書	
			H30	H30	10.8	-	-	-	-	-	-	10.8	-	-		
			R1	R1	10.6	-	-	-	-	-	-	10.8	-	-		
			R2	R2	6.8	-	-	-	-	-	-	6.8	-	-		
			R3	R3	5.4	-	-	-	-	-	-	5.4	-	-		
20	へき地における在宅歯科連携室	箇所	策定時	H28	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	在宅歯科医療連携室整備事業実績報告書	
			H30	H30	6	1	-	-	1	1	1	-	-	2		
			R1	R1	7	1	-	-	1	1	1	-	-	1		2
			R2	R2	7	1	-	-	1	1	1	-	-	1		2
			R3	R3	7	1	-	-	1	1	1	-	-	1		2

9 周産期医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
一般分娩取扱医療機関・地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター																
1	分娩を取り扱う病院数	箇所	策定時	H29	17	5	2	1	2	2	1	1	1	1	1	群馬県医務課調べ (各年度4月1日現在)
			H30	H30	17	5	2	1	2	2	1	1	1	1		
			R1	R1	15	4	2	1	2	2	1	-	1	1	1	
			R2	R2	15	4	2	1	2	2	1	-	1	1	1	
			R3	R3	15	4	2	1	2	2	1	-	1	1	1	
2	分娩を取り扱う診療所数	箇所	策定時	H29	20	3	1	4	5	-	-	-	1	2	4	群馬県医務課調べ (各年度4月1日現在)
			H30	H30	19	3	1	3	5	-	-	-	1	2	4	
			R1	R1	19	3	1	3	5	-	-	-	-	3	4	
			R2	R2	19	3	1	3	5	-	-	-	-	3	4	
			R3	R3	18	3	1	3	5	-	-	-	-	2	4	
3	医療施設に従事する産科医及び産婦人科医の数	人	策定時	H28	152	57	7	14	31	6	6	2	6	9	14	医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	169	64	6	15	32	8	7	2	7	11	17	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	158	61	6	15	31	8	6	1	4	11	15	
4	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数(常勤換算)	人	策定時	H26	133.1	46.8	7.0	12.0	26.1	5.2	5.9	2.3	5.6	11.7	10.5	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	141.8	56.0	6.1	14.0	27.9	5.4	5.2	1.2	5.6	9.7	10.7	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	128	42.7	6.6	16.5	26.0	7.1	4.4	0.0	5.5	9.7	10.7	
5	分娩取扱施設に勤務する助産師の数(常勤換算)	人	策定時	H26	348.9	115.4	22.3	33.2	63.9	11.0	16.9	5.0	17.6	28.6	35.0	患者調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)
			H30	H29	288.8	93.3	18.8	30.7	60.6	14.7	17.2	5.1	15.0	-	33.4	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	304.5	91.1	17.8	37.5	65.5	16.3	16.4	0.0	18.8	7.8	33.3	
6	出生数	人	策定時	H28	13,661	2,486	790	1,891	3,244	359	357	273	475	962	2,824	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	13,279	2,329	752	1,869	3,300	354	359	240	441	862	2,773	
			R1	H30	12,922	2,358	1,798	425	744	3,032	371	354	271	845	2,724	
			R2	R1	11,901	2,212	671	1,768	2,830	348	285	221	402	760	2,404	
			R3	R2	11,660	2,191	660	1,704	2,777	340	294	217	353	728	2,396	
7	出生率(人口千対)	人	策定時	H28	7.1	7.4	7.0	7.7	7.6	5.3	5.0	4.9	5.8	5.9	7.0	年齢別人口統計調査/群馬県統計課
			H30	H29	6.9	7.0	6.7	7.6	7.7	5.2	5.1	4.4	5.4	5.3	6.9	
			R1	H30	6.6	7.1	7.3	5.3	6.7	7.1	5.5	5.1	5.1	5.3	6.8	
			R2	R1	6.3	6.6	6.1	7.2	6.7	5.2	4.1	4.2	5.1	4.8	6.0	
			R3	R3	6.2	6.6	6.0	6.9	6.5	5.1	4.3	4.2	4.6	4.7	6.0	
8	低出生体重児(2,500g未満)出生数	人	策定時	H28	1,234	231	65	166	297	33	31	32	49	96	234	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	1,268	253	68	179	306	29	33	17	41	100	242	
			R1	H30	1,271	217	78	199	287	33	40	35	43	82	257	
			R2	R1	1,136	226	74	148	264	35	24	28	36	83	218	
			R3	R2	1,169	218	55	156	244	24	27	17	38	75	215	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
9	低出生体重児(2,500g未満)出生率(出生千対)	人	策定時	H28	90.3	92.9	82.3	87.8	91.6	91.9	86.8	117.2	103.2	99.8	82.9	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	95.5	108.6	90.4	95.8	92.7	81.9	91.9	70.8	93.0	116.0	87.3	
			R1	H30	98.4	92.0	104.8	110.7	94.7	88.9	113.0	129.2	101.2	97.0	94.3	
			R2	R1	95.5	102.2	110.3	83.7	93.3	100.6	84.2	126.7	89.6	109.2	90.7	
			R3	R2	100.3	99.5	83.3	91.5	87.9	70.6	91.8	78.3	107.6	103.0	89.7	
10	周産期死亡率(出生+妊娠満22週以後の死産千対)	人	策定時	H28	3.5	4.0	3.8	1.6	2.5	8.3	0.0	3.7	8.4	3.1	4.6	人口動態調査(厚労省)/年齢別人口統計調査(統計課)
			H30	H29	4.1	5.1	7.9	1.6	1.5	5.6	5.5	-	6.8	9.2	5.0	
			R1	H30	2.1	3.0	1.3	3.3	2.0	0.0	5.6	0.0	4.7	0.0	1.1	
			R2	R1	4.9	5.0	7.4	4.5	3.5	2.9	7.0	0.0	12.3	5.2	5.0	
			R3	R2	3.8	1.8	4.5	2.9	4.7	2.9	3.4	-	-	1.4	6.6	
11	妊娠満22週以後の死産率(出生+妊娠満22週以後の死産千対)	人	策定時	H28	2.8	2.8	3.8	1.1	1.8	8.3	0.0	0.0	8.4	3.1	3.5	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	3.2	4.3	8.0	1.6	1.2	5.6	5.6	0.0	4.5	3.5	4.0	
			R1	H30	1.6	2.1	0.0	2.2	2.0	0.0	5.6	0.0	4.7	0.0	0.7	
			R2	R1	3.9	4.5	7.4	2.8	2.8	2.9	7.0	0.0	9.9	3.9	3.3	
			R3	R2	1.5	0.9	3.6	1.6	3.6	3.6	3.6	0.0	3.6	3.6	3.6	
12	早期新生児死亡率(出生千対)	人	策定時	H28	0.7	1.2	0.0	0.5	0.6	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	1.1	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	0.9	0.9	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	2.3	5.8	1.1	
			R1	H30	0.5	0.8	0.6	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	
			R2	R1	1.0	0.5	0.0	1.7	0.7	0.0	0.0	0.0	2.5	1.3	1.7	
			R3	R2	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	新生児死亡率(出生千対)	人	策定時	H28	0.9	1.6	0.0	0.5	0.6	0.0	0.0	3.7	0.0	1.0	1.1	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	1.3	1.3	0.0	0.5	0.6	2.8	2.8	0.0	2.3	5.8	1.1	
			R1	H30	0.6	0.8	1.7	0.0	1.3	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.4	
			R2	R1	1.2	0.5	0.0	1.7	9.0	0.0	0.0	0.0	2.5	1.3	2.1	
			R3	R2	0.9	1.4	-	0.6	0.4	-	-	-	-	1.4	1.7	
14	妊産婦死亡率(出産10万対)	人	策定時	H28	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター

15	NICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H29	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	群馬県医務課調べ(各年度4月1日現在)
			H30	H30	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	
			R1	R1	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	
			R2	R2	5	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	
			R3	R3	5	2	1	-	-	-	-	-	-	1	1	
16	NICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H29	42	9	15	-	-	-	-	-	-	12	6	群馬県医務課調べ(各年度4月1日現在)
			H30	H30	42	9	15	-	-	-	-	-	-	12	6	
			R1	R1	42	9	15	-	-	-	-	-	-	12	6	
			R2	R2	51	18	15	-	-	-	-	-	-	12	6	
			R3	R3	51	18	15	-	-	-	-	-	-	12	6	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
17	MFICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H29	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	群馬県医務課調べ (各年度4月1日現在)
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18	MFICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H29	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	群馬県医務課調べ (各年度4月1日現在)	
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
19	母体搬送数(送り出し数/県計には県外からの搬送を含む)	件	策定時	H27	355	70	9	39	84	10	6	4	15	23	50	【策定時～R1年度】 群馬県医務課調べ(周産期医療情報システム) 【中間見直し時～】 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調／厚生労働省 (※計画変更により出典を変更)
			H30	H29	345	55	14	53	71	7	9	11	7	16	57	
			変更時	H30	307	56	12	43	66	8	8	4	9	13	45	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	母体県内搬送率	%	策定時												救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調／厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
21	新生児搬送数(送り出し数/県計には県外からの搬送を含む)	件	策定時	H27	263	64	8	34	56	8	4	7	8	19	19	【策定時～R1年度】 群馬県医務課調べ(周産期医療情報システム) 【中間見直し時～】 救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調／厚生労働省 (※計画変更により出典を変更)
			H30	H29	276	56	6	37	78	2	8	8	4	14	29	
			変更時	H30	274	64	17	53	49	3	3	6	2	8	33	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
22	新生児県内搬送率	%	策定時												救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調／厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	72	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
23	母体の受入困難事例数	件	策定時												救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調／厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
24	新生児の受入困難事例数	件	策定時												救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査、周産期医療体制調／厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
25	災害時小児周産期リエゾン任命者数	件	策定時														都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30															
			変更時	R1.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
療養・療育支援、妊産婦支援																		
26	NICU(診療報酬加算)入室児数	件	策定時	H26	1,095	244	431	-	-	-	-	-	-	-	271	149	医療施設(静態)調査/厚生労働省(基準年9月中の延べ患者数)	
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	H29	1,101	227	445	-	-	-	-	-	-	-	278	151		
			R3	R2	758	354	-	-	76	-	-	-	-	-	196	132		
27	分娩後の妊娠届出者数	人	策定時	H27	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省	
			H30	H29	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
28	妊産婦支援連絡票活用実績	件	策定時	H28	352	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	群馬県児童福祉・青少年課調べ	
			H30	H29	418	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	462	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R1	527	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	723	190	36	65	167	15	55	9	25	33	128			

10 小児医療に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
相談支援等																	
1	小児救急啓発事業における講習会実施回数	回	策定時	H28	9	2	2	-	-	-	-	1	1	2	1	都道府県調査/群馬県医務課	
			H30	H30	13	4	2	-	3	-	-	1	1	1	1		
			R1	R1	10	2	1	-	5	-	1	-	-	-	-		1
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
2	子ども医療電話相談の件数	件	策定時	H28	24,476	4,307	1,423	3,442	6,452	765	646	513	565	1,739	4,434	都道府県調査/群馬県医務課 (※計画変更により指標名を変更)	
			H30	H30	27,297	5,202	1,486	4,051	7,010	818	692	554	651	1,774	4,949		
			変更時	R1	25,482	4,967	1,532	3,979	6,495	822	543	487	669	1,662	4,674		
			R2	R2	15,931	3,158	941	2,392	4,171	485	352	250	431	1,007	2,744		
			R3	R3	18,621	3,713	1,113	2,908	4,818	575	409	304	385	1,222	3,174		
3	子ども医療電話相談回線数	本	策定時	H29	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課 (※計画変更により指標名を変更)	
			H30	H30	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			変更時	R1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
4	子ども医療電話相談における深夜対応の可否	可否	策定時	H29	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課 (※計画変更により指標名を変更)	
			H30	H30	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
			変更時	R1	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	R2	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R3	可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
5	小児の訪問診療を実施する診療所・病院数	箇所	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時	H30	7~14	1~2	1~2	1~2	2~4	0	0	0	0	1~2		1~2	
			R2	R1	9~12	3	1~2	0	2~4	0	0	0	0	0		3	
			R3	R2	8~13	1~2	1~2	1~2	2~4	0	0	0	0	0		3	
6	小児の訪問診療を受けた患者数	人	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計(※計画変更により指標を新規追加)		
			H30														
			変更時	H30	61~93	19	12	1~9	27~35	0	0	0	0	1~9		1~9	
			R2	R1	※※	27	12	0	※	0	0	0	0	0		32	
			R3	R2	※※	21	16	※	※	0	0	0	0	0		34	
7	小児人口	人	策定時	H28	246,226	41,445	13,749	33,590	55,033	8,063	7,758	5,463	9,106	18,260	53,759	年齢別人口統計調査/群馬県統計課	
			H30	H30	236,289	39,992	13,303	32,510	53,341	7,514	7,312	4,978	8,405	16,915	52,019		
			R1	R1	231,202	39,414	13,047	31,860	52,369	7,292	7,029	4,745	8,108	16,332	51,006		
			R2	R2	224,304	36,764	12,841	31,283	51,519	7,004	6,743	4,581	7,778	15,877	49,914		
			R3	R3	219,264	36,332	12,656	30,686	50,359	6,756	6,447	4,412	7,447	15,358	48,811		
8	出生率(人口千対)	人	策定時	H28	7.1	7.4	7.0	7.7	7.6	5.3	5.0	4.9	5.8	5.9	7.0	人口動態統計/厚生労働省	
			H30	H29	6.9	7.0	6.7	7.6	7.7	5.2	5.1	4.4	5.4	5.3	6.9		
			R1	H30	6.8	7.1	6.7	7.3	7.1	5.5	5.1	5.1	5.3	5.3	6.8		
			R2	R1	6.3	6.6	6.1	7.2	6.7	5.2	4.1	4.2	5.1	4.8	6.0		
			R3	R2	6.2	6.6	6.0	6.9	6.5	5.1	4.3	4.2	4.6	4.7	6.0		

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
9	乳児死亡率(出生千対)	人	策定時	H28	1.6	2.4	0.0	3.2	1.2	0.0	0.0	3.7	0.0	1.0	1.4	人口動態統計/厚生労働省
			H30	H29	2.5	2.6	1.3	1.1	1.2	2.8	2.8	-	2.3	10.4	2.9	
			R1	H30	1.9	1.3	1.3	3.3	1.6	2.7	2.8	3.7	0.0	0.0	2.2	
			R2	R1	1.8	1.4	4.5	1.7	1.8	-	-	-	2.5	1.3	2.5	
			R3	R2	1.5	2.7	-	1.8	1.1	-	-	-	-	1.4	1.7	
10	幼児死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	42.8	56.0	0.0	79.1	29.9	0.0	0.0	69.4	39.9	20.0	50.4	人口動態調査(厚労省)/年齢別人口統計調査(統計課)
			H30	H29	64.5	64.9	49.2	19.9	42.5	97.7	48.9	0.0	81.3	205.3	191.3	
			R1	H30	47.0	32.7	24.8	60.2	49.4	49.7	50.3	75.7	85.7	0.0	58.6	
			R2	R1	42.1	24.6	101.7	50.8	37.7	0.0	0.0	0.0	88.8	44.5	46.3	
			R3	R2	43.2	65.1	0.0	76.9	81.9	0.0	0.0	0.0	0.0	24.8	36.3	
11	小児(15歳未満)の死亡率(人口10万対)	人	策定時	H28	19.5	21.7	0.0	32.7	20.0	0.0	0.0	36.6	22.0	16.4	18.6	人口動態調査(厚労省)/年齢別人口統計調査(統計課)
			H30	H29	23.2	24.6	22.1	9.1	16.6	25.7	13.3	0.0	22.8	68.5	26.5	
			R1	H30	22.4	12.5	7.5	24.6	30.0	26.6	13.7	20.1	23.8	23.6	25.0	
			R2	R1	15.1	10.1	30.7	18.8	13.4	0.0	0.0	21.1	24.7	12.2	17.6	
			R3	R2	16.0	19.3	55.3	0.0	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	16.4	
12	災害時小児周産期リエゾン任命者数	人	策定時												都道府県調査/厚生労働省 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	R1.8	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R2	R2	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-

一般小児医療(小児初期医療)

13	小児科を標榜する病院数	箇所	策定時	H26	40	6	5	2	8	2	2	3	3	5	4	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	40	6	4	2	9	2	2	3	3	5	4	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	40	6	4	2	9	2	2	3	3	5	4	
14	小児科を標榜する診療所数	箇所	策定時	H26	367	60	22	39	66	16	13	14	19	41	77	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	338	51	19	39	64	11	10	14	17	38	75	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	325	51	18	36	61	11	11	13	15	39	70	
15	小児医療に係る医療施設従事医師数	人	策定時	H28	481	130	46	47	70	18	14	9	21	50	76	医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H30	487	128	55	44	76	16	15	9	19	50	75	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	446	122	41	40	69	14	11	9	24	49	67	
16	小児歯科を標榜する歯科診療所数	箇所	策定時	H26	646	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	H29	659	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	642	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
17	月～土の全日の夜間診療を実施する休日夜間急患センター数	箇所	策定時	H29	7	1	1	1	1	-	0	-	0	1	2	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	
			R1	R1	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	
			R2	R2	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	
			R3	R2	7	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	

地域小児科センター(小児二次医療)

18	小児医療に係る病院勤務医数(常勤換算)	人	策定時	H26	143.1	47.0	17.5	9.8	17.0	6.0	3.8	1.8	6.4	19.1	14.7	【～R2】 医療施設(静態)調査/厚生労働省 【R3～】 医師・歯科医師・薬剤師調査/厚生労働省 (医療施設静態調査から2次医療圏別・診療科別病院勤務医数がなくなったため)
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	139.4	52.2	15.8	6.5	18.6	3.7	4.7	2.2	6.2	17.8	11.7	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	158.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	二次救急医療対応の空白日があるブロック	箇所	策定時	H28	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	都道府県調査/群馬県医務課
			H30	H30	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	R1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

中核病院小児科(小児三次医療)

20	NICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H26	4	1	1	-	-	-	-	-	1	1	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	5	1	1	-	1	-	-	-	1	1	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	6	2	1	-	1	-	-	-	-	1	
21	NICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H26	42	9	15	-	-	-	-	-	12	6	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	H29	48	9	15	-	6	-	-	-	12	6	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	54	18	15	-	6	-	-	-	-	9	
22	PICU(診療報酬加算)を有する病院数	箇所	策定時	H26	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
23	PICU(診療報酬加算)を有する病床数	床	策定時	H26	16	-	16	-	-	-	-	-	-	-	医療施設(静態)調査/厚生労働省
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H29	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	
24	小児慢性特定疾患医療受給者証の所持者数	人	策定時	H27	862	-	-	-	-	-	-	-	-	-	地域保健・健康増進事業報告/厚生労働省
			H30	H29	1,459	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	1,546	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	1,604	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	1,702	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典	
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林		
療養・療育支援、小児等在宅医療																	
25	特別児童扶養手当数	件	策定時	H27	2,659	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	福祉行政報告例/厚生労働省
			H30	H29	2,661	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	2,759	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	2,795	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	2,870	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
26	障害児福祉手当交付数	件	策定時	H27	886	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	福祉行政報告例/厚生労働省
			H30	H29	881	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	870	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	834	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	846	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
27	身体障害者手帳交付数(18歳未満)	件	策定時	H27	869	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	福祉行政報告例/厚生労働省
			H30	H29	838	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30	810	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1	782	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	763	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

11 在宅医療の提供体制に関連する指標一覧

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典		
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林			
(1)退院支援																		
1	退院支援担当者を配置している病院・診療所数	箇所	策定時	H26	63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設静態調査
			H30	H29	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2	67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	退院支援を実施(退院支援加算を算定)している病院・診療所数(目標①)	箇所	策定時	H27	50~51	10	3	4	12	1~2	3	3	4	3	7		レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	48~58	9~10	3	5~6	12~13	5	1~2	2~4	3	2~4	6~8			
			R1	H30	53~59	11~12	3	5	14~15	4	3	2~3	3	2~3	6~8			
			R2	R1	52~60	12~13	4	5	11~12	4	3	2~4	3	2~4	6~8			
			R3	R2	61~70	12	5	5~6	14~15	4	3	5~7	4	2~4	7~10			
3	退院調整ルールに係る退院調整漏れ率(目標②)	%	策定時	H29.11	20.6	20.6	17.4	30.2	24.1	14.9	16.9	12.5	16.7	12.6	20.7		群馬県健康長寿社会づくり推進課	
			H30	H30.11	13.8	14.8	10.9	11.5	13.4	20.8	19.7	13.6	13.1	16.2	11.3			
			R1	R1.11	13.2	19.1	6.8	12.2	12.0	17.6	11.3	4.5	12.7	15.4	13.6			
			R2	R2.11	11.4	11.8	5.5	11.6	14.7	11.1	9.5	13.6	7.0	11.0	12.4			
			R3	R3.11	10.8	13.0	6.1	21.6	7.5	9.1	10.0	16.7	3.8	6.3	10.0			
4	介護支援連携指導を実施している病院・診療所数	箇所	策定時	H27	69~70	10	5	5	18	3	1~2	5	4	6	12		レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	75~88	11~12	5	6~7	19~20	6	1~2	3~6	6~8	5~7	13~15			
			R1	H30	86~98	13~14	6	7~8	23~24	5	1~2	3~6	6~8	9~10	13~15			
			R2	R1	79~89	12~13	5	8~9	19~20	5	1~2	5~7	6~8	7	11~13			
			R3	R2	76~89	12~13	5	8~9	19~20	4	1~2	3~6	6~8	6~8	12~14			
5	退院時共同指導を実施している病院・診療所数	箇所	策定時	H27	21~26	5	1~2	1~2	4	1~2	0	0	1~2	1~2	7		レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	20~27	4	1~2	3	4~5	1~2	0	0	1~2	1~2	5~7			
			R1	H30	38~45	8~9	4	3	9~10	1~2	0	1~2	0	1~2	11~13			
			R2	R1	32~38	6	4	5	6~7	1~2	0	1~2	0	1~2	8~10			
			R3	R2	28~38	6	4	2~4	6~7	1~2	0	2~4	0	1~2	6~9			
6	退院支援(退院調整)を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	20,564	7,504	692	2,680	3,430	1,192	576	76	577	1,436	2,401		レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	32,504	8,885	1,396	3,920	3,792	1,115	1,062	314	1,496	3,739	6,785			
			R1	H30	44,870	9,058	1,688	3,945	11,884	2,708	1,720	1,224	1,407	3,841	7,395			
			R2	R1	53,095	12,777	2,242	3,907	15,286	3,031	1,657	1,758	1,358	3,846	7,233			
			R3	R2	59,738	16,827	2,802	4,340	16,176	3,167	2,689	1,988	1,387	3,414	6,948			
7	介護支援連携指導を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	4,579	823	357	1,121	715	252	98	272	97	115	729		レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	1,269	417	762	1,374	230	111	※	※	271	※			
			R1	H30	※※	1,113	309	※	1,324	215	123	※	※	334	※			
			R2	R1	※※	1,052	266	※	996	182	134	※	※	281	※			
			R3	R2	※※	709	193	439	784	220	44	213	※	144	※			
8	退院時共同指導を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	※※	125	51	※	67	※	0	0	※	※	85		レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計	
			H30	H29	※※	241	78	※	105	※	0	0	※	※	※			
			R1	H30	※※	222	105	137	221	※	0	※	0	※	※			
			R2	R1	※※	237	116	300	191	11	0	※	0	※	※			
			R3	R2	※※	191	104	294	110	※	0	※	0	15	※			

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
(2) 日常の療養支援																
9	訪問診療を実施している病院・診療所数(目標③)	箇所	策定時	H27	485	102	25	45	110	20	18	17	17	61	70	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	482~508	109	23~26	46~47	114	19~22	17~20	15~22	17~22	56~58	66~68	
			R1	H30	487~511	107	22~25	47~48	120	18~21	20~22	17~24	17~21	56~58	63~65	
			R2	R1	487~512	107	27~29	47~48	119	21~24	17~19	14~21	13~19	57~59	65~67	
			R3	R2	481~505	105	27~29	48~49	113	22~25	15~18	15~22	12~17	58~60	66~67	
10	在宅療養支援診療所数(目標⑫) ※(1)~(4)全般に関わる指標	箇所	策定時	H28	237	75	19	19	53	10	10	1	5	15	30	関東信越厚生局
			H30	H31.4	237	72	17	19	57	11	11	1	5	16	28	
			R1	R2.4	245	76	17	18	60	11	11	1	5	16	30	
			R2	R3.4	250	78	17	20	58	11	13	1	5	18	29	
			R3	R4.4	260	81	18	21	63	12	13	1	5	18	28	
11	在宅療養支援病院数 ※(1)~(4)全般に関わる指標	箇所	策定時	H29.4	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	関東信越厚生局
			H30	H31.4	21	3	0	1	8	1	1	2	2	0	3	
			R1	R2.4	24	4	0	1	8	1	1	4	2	0	3	
			R2	R3.4	24	4	0	1	8	1	1	4	2	0	3	
			R3	R4.4	27	4	0	1	11	1	1	4	2	0	3	
12	訪問診療を受けた患者数(レセプト件数・年間)	人	策定時	H27	112,173	28,569	3,971	10,298	29,893	4,071	1,706	2,810	3,065	11,915	15,875	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	33,989	4,581	11,019	33,002	※	3,598	3,684	3,343	13,147	※	
			R1	H30	※※	36,315	※	11,896	36,142	※	4,276	2,824	3,093	13,811	※	
			R2	R1	※※	38,917	5,266	12,203	38,931	※	5,588	3,088	3,531	14,448	※	
			R3	R2	※※	40,941	5,559	11,918	40,319	※	5,531	3,169	3,317	15,659	※	
13	小児の訪問診療を実施している病院・診療所数	箇所	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	7~14	1~2	1~2	1~2	2~4	0	0	0	0	1~2		1~2
			R2	R1	9~12	3	1~2	0	2~4	0	0	0	0	0		3
			R3	R2	8~13	1~2	1~2	1~2	2~4	0	0	0	0	0		3
14	小児の訪問診療を受けた患者数(レセプト件数・年間)	人	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	61~93	19	12	1~9	27~35	0	0	0	0	1~9		1~9
			R2	R1	※※	27	12	0	※	0	0	0	0	0		32
			R3	R2	※※	21	16	※	※	0	0	0	0	0		34
15	訪問看護事業所数(目標⑧)	箇所	策定時	H28	177	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護給付費実態統計
			H30	H30.4	183	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H31.4	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.4	202	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.4	214	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	機能強化型の訪問看護ステーション数	箇所	策定時												関東信越厚生局 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H31.4	7	3	0	1	0	1	0	0	1	0		1
			R2	R2.4	7	3	0	1	0	1	0	0	1	0		1
			R3	R3.4	10	4	0	1	1	1	0	0	1	0		2
17	訪問看護ステーション従事者数(常勤換算数)	人	策定時	H28.10	815	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査
			H30	H29.10	1,028	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30.10	1,267	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1.10	1,423	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2.10	1,523	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
18	訪問看護利用者数(31年3月利用分、訪問看護、介護予防訪問看護、居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導含む。)	人	策定時	H27	100,485	23,129	4,574	11,141	15,934	3,187	3,673	5,480	6,875	10,159	16,333	介護データベース(R1年度)/厚生労働省
			H30	H29	129,722	29,084	5,144	15,226	20,768	4,229	4,754	6,612	8,734	13,051	22,120	
			R1	H30	147,180	33,613	5,091	17,245	23,270	4,665	4,774	6,594	9,517	15,297	27,114	
			R2	R1	159,863	39,353	4,914	17,037	25,884	4,469	4,880	6,677	10,079	17,091	29,479	
			R3	R2	169,968	43,952	4,516	17,987	29,436	4,582	4,375	6,089	10,436	18,031	30,564	
19	小児の訪問看護利用者数	人	策定時	H25	129.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)
			H30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	訪問歯科診療(居宅又は施設)を実施している診療所数(目標⑤)	箇所	策定時	H26	200	-	-	-	-	-	-	-	-	-	医療施設静態調査	
			H30	H29	183	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R2	242	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
21	在宅療養支援歯科診療所数	箇所	策定時	H29.4	87	-	-	-	-	-	-	-	-	-	関東信越厚生局	
			H30	H30.4	97	19	3	17	16	10	3	2	4	7		16
			R1	R2.4	83	19	1	13	14	8	3	2	2	5		16
			R2	R3.4	79	19	1	11	14	6	2	2	2	7		15
			R3	R4.4	77	17	1	9	14	6	3	2	2	8		15
22	訪問口腔衛生指導を実施している病院・診療所数(目標⑥)	箇所	策定時												レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	H30	71~79	16	5~6	7~8	18~19	4	2~4	0	4~5	4~5		11~12
			R2	R1	72~81	19	4~5	10~11	17~18	3~3	1~2	1~2	5~6	1~2		11~13
			R3	R2	61~70	16	2~4	7	14~15	3	2~4	2~4	4~5	0		11~12
23	健康サポート薬局数(目標⑦)	箇所	策定時	H30.3	17	1	1	0	6	1	0	0	0	5	3	群馬県業務課
			H30	H31.3	27	5	1	1	10	1	0	0	1	5	3	
			R1	R2.3	27	5	1	1	10	1	0	0	1	6	2	
			R2	R3.3	36	8	2	2	10	1	1	0	1	6	5	
			R3	R4.3	45	10	3	3	11	2	1	0	3	7	5	
24	訪問薬剤指導を実施する薬局数	箇所	策定時	H27	68~69	20	1~2	7	14	4	0	3	0	10	9	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	91~102	20	5~6	10~11	21	4	2~4	2~4	1~2	8~9	18~21	
			R1	H30	106~114	22	3	12~13	24	3	3~4	3~4	1~2	8~9	28~30	
			R2	R1	105~116	19	4~5	11~12	20	5	3~6	1~2	2~4	11~12	29~31	
			R3	R2	125~134	23	6~7	14~15	26	5	3~6	2~4	2~4	12	32	
25	地域連携薬局数	箇所	策定時												群馬県業務課 (※計画変更により指標を新規追加) (※R3.8.1~医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)	
			H30													
			変更時													
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
			R3	R4.3	26	5	2	3	8	0	1	1	1	1		4
26	在宅患者調剤加算届出薬局数	箇所	策定時												診療報酬施設基準(在宅患者調剤加算)/関東信越厚生局 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時	R2.8	204	39	4	29	45	10	10	5	3	23		36
			R2	R3.4	220	43	5	32	48	10	11	5	4	24		38
			R3	R4.4	249	50	6	37	58	14	10	5	6	22		41

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
27	訪問薬剤管理指導を受けた者の数(レセプト件数、年間)(薬局)	人	策定時	H27	520	146	11	82	151	15	0	22	0	29	64	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	167	※	90	243	20	※	※	143	※	※	
			R1	H30	※※	169	13	66	309	31	※	※	45	※	332	
			R2	R1	※※	183	※	94	315	27	※	※	46	※	※	
			R3	R2	※※	249	※	126	341	29	※	※	43	370	358	
28	訪問リハビリテーション事業所数※(1)~(4)全般に関わる指標	箇所	策定時	H29.3	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護給付費実態統計
			H30	H30.3	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H31.3	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.3	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.3	62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
29	訪問リハビリテーション利用者数(請求件数、年間。訪問リハビリテーション及び介護予防訪問リハビリテーション)	千件	策定時	H29.4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護給付費実態統計
			H30	H30.4	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H31.4	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R2.4	13.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R3.4	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(3)急変時の対応

30	往診を実施している病院・診療所数(目標⑨)	箇所	策定時	H27	728	147	42	68	185	30	26	19	24	80	107	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	681~705	156	38~39	66~67	175	26~29	22~25	16~22	19~25	68~69	95~98	
			R1	H30	660~677	155	33~34	66~67	166	25~27	23~24	16~22	20~24	65	91~93	
			R2	R1	636~658	140	33~34	66~67	162	29~31	20~22	16~22	18~22	67~68	85~90	
			R3	R2	627~645	142	32~33	61	161	28~30	25~28	17~23	16~19	63~64	82~84	
31	24時間体制をとっている訪問看護ステーション数(目標⑩)	箇所	策定時	H28.10	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査
			H30	H29.10	131	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1.10	176	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2.10	187	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
32	24時間体制をとっている訪問看護ステーションの従事者数	人	策定時	H27.10	649	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査(個票解析)
			H30	H29.10	818	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
33	往診を受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	28,443	6,341	1,356	2,232	6,979	1,538	960	554	242	4,804	3,437	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	6,950	1,142	2,175	5,861	※	※	585	※	4,518	3,928	
			R1	H30	※※	6,810	890	2,058	5,355	※	※	509	※	4,032	5,121	
			R2	R1	※※	6,612	990	1,954	5,206	※	※	※	※	3,667	4,865	
			R3	R2	※※	6,040	1,104	2,002	5,179	※	※	※	※	2,845	5,369	

(4)看取り

34	在宅看取りを実施(ターミナルケア加算等を算定)している病院・診療所数(目標⑪)	箇所	策定時	H27	194	52	11	13	45	10	4	6	7	19	27	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	198~219	55~56	11~12	17~19	45	7~9	2~4	6~12	5~7	19	31~36	
			R1	H30	206~226	57~58	12~13	16~18	49	10~12	6~8	3~6	5~7	20~21	28~34	
			R2	R1	203~226	55~56	12~13	16~18	53	9~11	3~6	6~12	6~9	20~21	23~27	
			R3	R2	229~251	60~61	14~15	19~21	52	13~15	7~10	6~12	5~6	21~22	32~37	
35	ターミナルケア実施体制をとっている訪問看護ステーション数	箇所	策定時	H28.10	114	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	介護サービス施設・事業所調査
			H30	H29.10	133	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R1	H30.10	156	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R2	R1.10	174	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			R3	R2.10	177	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.	指標名	単位	県計			保健医療圏別										出典
			年度	時点	県計	前橋	渋川	伊勢崎	高崎・安中	藤岡	富岡	吾妻	沼田	桐生	太田・館林	
36	在宅死亡者数(老人ホーム及び自宅)	人	策定時	H28	4,261	915	247	400	1,050	157	185	138	123	366	680	人口動態統計調査
			H30	H29	4,550	1,026	222	392	1,103	177	214	141	108	419	748	
			R1	H30	4,780	1,101	247	449	1,153	162	209	114	121	374	850	
			R2	R1	5,130	1,206	283	462	1,240	184	192	124	146	464	829	
			R3	R2	5,934	1,379	312	553	1,384	208	261	144	176	467	1,050	
37	在宅ターミナルケアを受けた患者数(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	1,254	387	16	78	426	39	10	20	29	54	195	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	466	※	103	437	※	※	※	※	※	※	
			R1	H30	※※	575	※	111	449	※	17	20	※	※	※	
			R2	R1	※※	622	※	※	496	※	※	※	※	91	※	
			R3	R2	※※	750	※	※	632	※	※	※	※	139	※	
38	看取り数(死亡診断書のみの場合も含む)(レセプト件数、年間)	人	策定時	H27	2,429	588	82	165	734	80	117	73	63	161	366	レセプト情報・特定健診等情報データベース(R2年度)/厚生労働省特別集計
			H30	H29	※※	680	※	198	728	※	186	※	※	188	※	
			R1	H30	※※	827	※	194	744	※	184	※	※	173	※	
			R2	R1	※※	866	※	217	799	※	151	※	※	193	※	
			R3	R2	※※	983	※	270	984	※	※	※	※	242	※	

(5) 医療と介護の連携

39	在宅医療・介護連携支援センターにおける地域の医療と介護の資源についての把握率	%	策定時												群馬県健康長寿社会づくり推進課 (※計画変更により指標を新規追加)	
			H30													
			変更時													
			R2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
			R3	R3	97.1	100	100	100	100	100	100	75.0	100	100		100

※ レセプト情報・特定健診等情報データベースでは、実施件数が少ない場合は個人情報保護の観点から※と表示される。

※※ また、1圏域以上※がある場合、県計も表示されない。

令和 3 年度病床機能報告の結果について

- 「病床機能報告」は、平成 26 年度から開始された制度であり、医療機関において、毎年その病床（一般病床及び療養病床を有する）が担う医療機能（現在の機能と 2025 年の予定）を、自ら選択し、病棟単位で報告するものです。
- 報告された事項は県ホームページで公表するほか、地域医療構想調整会議において情報共有するなど、医療機関の自主的な取組や地域医療構想の推進に向けて活用することとされています。
- 令和 3 年度病床機能報告の結果をとりまとめましたので、報告します。

1. 病床機能報告制度について

- ・平成 26 年 6 月の医療法改正で、医療機関がその有する病床（一般病床及び療養病床）において担っている医療機能の現状と今後の方向を自ら選択し、病棟単位を基本として都道府県に報告する病床機能報告制度が導入された。
- ・病床機能報告は、報告された情報を基に、地域の医療機関や住民等が、地域の医療提供体制の現状と将来の姿について共通認識を持つとともに、医療機関の自主的な取組や医療機関相互の協議等により、医療機能の分化・連携の推進を図ることを目的としており、令和 3 年度は制度開始後 8 回目の報告となる。

2. 報告項目

（1）病床が担う医療機能（定性的な基準による自己報告）

「2021 年（令和 3 年）」と「2025 年（令和 7 年）」のそれぞれの 7 月 1 日時点における一般病床及び療養病床の医療機能について、病棟単位で高度急性期、急性期、回復期、慢性期のいずれかの機能を選択する。

※各医療機能の内容は裏面を参照

（2）その他の項目

① 構造設備・人員配置等に関する項目

- ・病棟ごとの病床数・人員配置・医療機器・入院患者の状況など

② 具体的な医療の内容に関する項目

- ・医療機関ごとの令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月診療分のレセプト等から必要項目を集計

※令和 3 年度病床機能報告から入院診療実績の報告が通年化

3. 病床機能報告の流れ



【参考】 4つの医療機能

医療機能	医療機能の内容
<p>高度 急性期 機能</p>	<p>○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能</p> <p>※以下の入院基本料の算定病棟を含め、特定の入院基本料を算定していることをもって、ただちに高度急性期機能であることを示すものではない。医療資源投入量など実際に提供されている医療内容の観点から、高度急性期機能と判断されるものについて適切に報告すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1～3） ・特定機能病院入院基本料（一般7対1入院基本料） ・専門病院入院基本料（一般7対1入院基本料） <p>※高度急性期機能に該当すると考えられる病棟の例 救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室など、急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟</p> <p>※算定する特定入院料の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急入院料（救命救急入院料1～4） ・特定集中治療室管理料（特定集中治療室管理料1～4） ・ハイケアユニット入院医療管理料（ハイケアユニット入院医療管理料1～2） ・脳卒中ケアユニット入院医療管理料 ・小児特定集中治療室管理料 ・新生児特定集中治療室管理料（新生児特定集中治療室管理料1～2） ・総合周産期特定集中治療室管理料（母体・胎児集中治療室管理料、新生児集中治療室管理料） ・新生児治療回復室入院医療管理料
<p>急性期 機能</p>	<p>○急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能</p> <p>※以下の入院基本料の算定病棟を含め、特定の入院基本料を算定していることをもって、ただちに急性期機能であることを示すものではない。医療資源投入量など、実際に提供されている医療内容の観点から急性期機能と判断されるものについて適切に報告すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料1～7） ・特定機能病院入院基本料（一般7対1入院基本料、一般10対1入院基本料） ・専門病院入院基本料（一般7対1入院基本料、一般10対1入院基本料） ・一般病棟入院基本料（地域一般入院料1～2） ・専門病院入院基本料（一般13対1入院基本料） <p>※算定する特定入院料の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4）
<p>回復期 機能</p>	<p>○急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能</p> <p>○特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能）</p> <p>※以下の入院基本料の算定病棟を含め、医療資源投入量など、実際に提供されている医療内容の観点から回復期機能と判断されるものについて適切に報告すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般病棟入院基本料（急性期一般入院料4～7、地域一般入院料1～3） ・特定機能病院入院基本料（一般10対1入院基本料） ・専門病院入院基本料（一般10対1入院基本料、一般13対1入院基本料） <p>※算定する特定入院料の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4） ・回復期リハビリテーション病棟入院料（回復期リハビリテーション病棟入院料1～5）
<p>慢性期 機能</p>	<p>○長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能</p> <p>○長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能</p> <p>※以下の入院基本料の算定病棟を含め、医療資源投入量など、実際に提供されている医療内容の観点から慢性期機能と判断されるものについて適切に報告すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般病棟入院基本料（地域一般入院料1～3） ・専門病院入院基本料（一般13対1入院基本料） ・療養病棟入院基本料（療養病棟入院料1～2） <p>※算定する特定入院料の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特殊疾患入院医療管理料 ・特殊疾患病棟入院料（特殊疾患病棟入院料1～2） ・地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア病棟入院料1～4、地域包括ケア入院医療管理料1～4）

令和3年度病床機能報告の集計結果

1. 結果概要

・全体の病床数は、18,407床（ハンセン病療養所及び医療型障害児入所施設等の病床を除く）
 ・急性期病床は25床減少する一方、回復期病床は35床増加
 ・地域医療構想調整会議等での医療機能の分化・連携の議論を踏まえて、回復期に転換したり、病床を減少したりする病院等が見られた

2. 令和3年7月1日時点の病床機能

二次保健医療圏	小計	病床機能				休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)	全体
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
前橋保健医療圏	3,635	1,204	1,486	522	423	6	0	3,641
渋川保健医療圏	1,083	41	730	111	201	5	0	1,088
伊勢崎保健医療圏	2,022	115	1,036	456	415	18	0	2,040
高崎・安中保健医療圏	3,594	59	1,839	757	939	19	0	3,613
藤岡保健医療圏	893	0	475	242	176	5	0	898
富岡保健医療圏	643	32	200	242	169	0	0	643
吾妻保健医療圏	793	0	213	262	318	0	0	793
沼田保健医療圏	982	38	506	256	182	14	11	1,007
桐生保健医療圏	1,608	33	766	364	445	60	0	1,668
太田・館林保健医療圏	2,984	34	2,012	304	634	13	19	3,016
小計	18,237	1,556	9,263	3,516	3,902	140	30	18,407
(構成割合)		(8.5%)	(50.3%)	(19.1%)	(21.2%)	(0.8%)	(0.2%)	
(R2比)	36	0	▲ 25	35	26	▲ 179		▲ 143
ハンセン病療養所の病床 (吾妻保健医療圏)	345				345	50		395
医療型障害児入所施設等の病床 (渋川、高崎・安中、桐生保健医療圏)	523				523			523
合計	19,105	1,556	9,263	3,516	4,770	190	30	19,325

※病床機能報告と許可病床が異なる病院あり。

3. 2025年7月1日（令和7年7月1日）時点の病床機能に係る集計結果(予定)

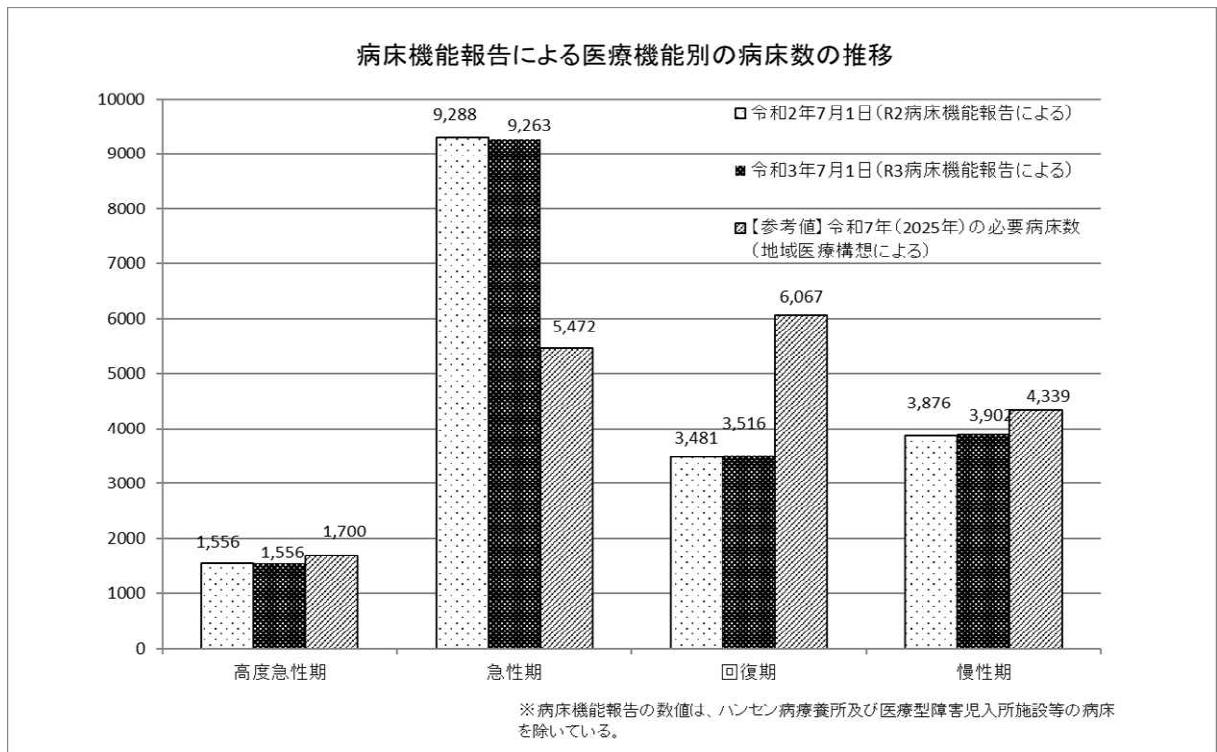
二次保健医療圏	小計	病床機能				休棟予定	廃止予定	介護保険 施設等	全体
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期				
前橋保健医療圏	3,639	1,248	1,388	580	423	0	0	0	3,639
渋川保健医療圏	1,088	41	737	111	199	0	0	0	1,088
伊勢崎保健医療圏	2,032	168	975	456	433	8	0	0	2,040
高崎・安中保健医療圏	3,560	59	1,773	837	891	19	0	0	3,579
藤岡保健医療圏	857	0	433	284	140	5	0	0	862
富岡保健医療圏	597	32	200	242	123	0	0	0	597
吾妻保健医療圏	773	0	187	288	298	0	0	0	773
沼田保健医療圏	996	38	520	256	182	0	0	0	996
桐生保健医療圏	1,663	33	740	424	466	0	0	0	1,663
太田・館林保健医療圏	2,936	78	1,968	379	511	13	0	0	2,949
小計	18,141	1,697	8,921	3,857	3,666	45	0	0	18,186
(構成割合)		(9.3%)	(49.1%)	(21.2%)	(20.2%)	(0.2%)	(0.0%)	(0.0%)	
ハンセン病療養所の病床 (吾妻保健医療圏)	345				345	50			395
医療型障害児入所施設等の病床 (渋川、高崎・安中、桐生保健医療圏)	536				536				536
合計	19,022	1,697	8,921	3,857	4,547	95	0	0	19,117

【参考①】令和2年7月1日時点の病床機能（R2病床機能報告による）

二次保健医療圏	小計	R2病床機能報告による				休棟等	全体
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期		
前橋保健医療圏	3,651	1,208	1,547	473	423	19	3,670
渋川保健医療圏	1,085	41	733	111	200	5	1,090
伊勢崎保健医療圏	2,022	115	1,036	456	415	18	2,040
高崎・安中保健医療圏	3,629	58	1,889	743	939	83	3,712
藤岡保健医療圏	898	0	475	247	176	0	898
富岡保健医療圏	656	32	200	255	169	0	656
吾妻保健医療圏	793	0	213	301	279	0	793
沼田保健医療圏	982	35	509	256	182	25	1,007
桐生保健医療圏	1,608	33	781	290	504	60	1,668
太田・館林保健医療圏	2,877	34	1,905	349	589	139	3,016
小計	18,201	1,556	9,288	3,481	3,876	349	18,550
(構成割合)		(8.6%)	(50.1%)	(19.1%)	(21.3%)	(1.9%)	
ハンセン病療養所の病床 (吾妻保健医療圏)	395				345	50	395
医療型障害児入所施設等の病床 (渋川・高崎・安中・桐生保健医療圏)	523				523		523
合計	19,119	1,556	9,288	3,481	4,744	399	19,468

【参考②】令和7年（2025年）における必要病床数の見込み（県地域医療構想）

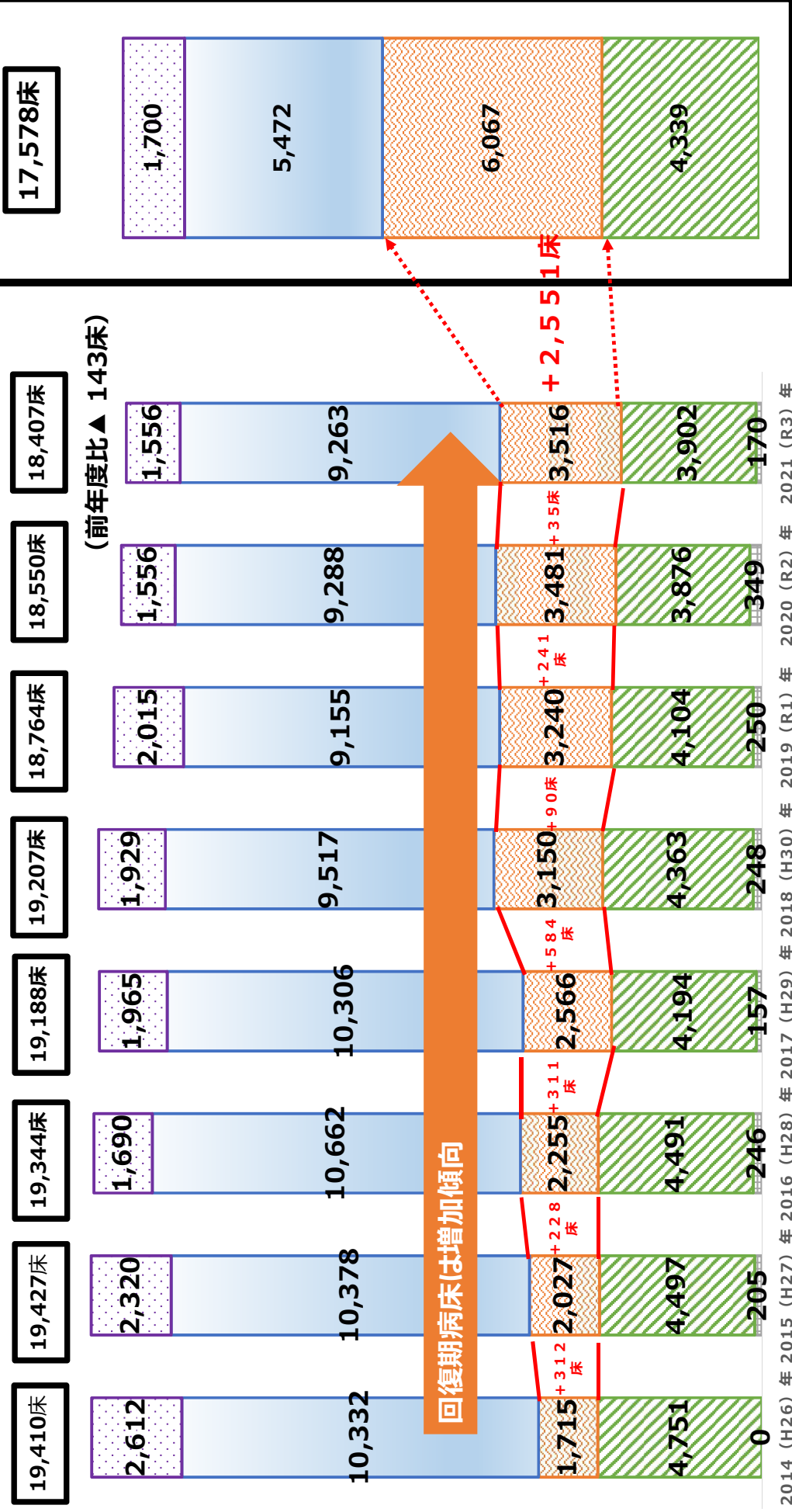
群馬県	全体	必要病床数の見込み			
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
	17,578	1,700 (9.7%)	5,472 (31.1%)	6,067 (34.5%)	4,339 (24.7%)



病床機能報告の現状

将来
推計

全体病床数は平成27年度から減少傾向



2014 (H26) 年 2015 (H27) 年 2016 (H28) 年 2017 (H29) 年 2018 (H30) 年 2019 (R1) 年 2020 (R2) 年 2021 (R3) 年

休棟等 慢性期 回復期 急性期 高度急性期

病床機能報告の数値は、ハンセン病療養所及び医療型障害児入所施設等の病床を除いている

前橋保健医療圏における病床機能の状況

〔2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況〕

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
群馬大学医学部附属病院	680	634	46	0	0	0	0
前橋赤十字病院	527	487	0	40	0	0	0
独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院	333	5	328	0	0	0	0
群馬県済生会前橋病院	323	63	238	22	0	0	0
公益財団法人老年病研究所附属病院	253	0	139	114	0	0	0
善衆会病院	198	0	156	42	0	0	0
群馬県立心臓血管センター	195	15	175	5	0	0	0
前橋協立病院	189	0	105	51	33	0	0
医療法人社団敬寿会前橋城南病院	161	0	0	0	161	0	0
上武呼吸器科内科病院	120	0	60	0	60	0	0
医療法人相生会わかば病院	102	0	0	60	42	0	0
医療法人積心会 富沢病院	80	0	48	32	0	0	0
東前橋整形外科病院	60	0	40	20	0	0	0
山王リハビリテーション病院	50	0	0	0	50	0	0
群馬ペインクリニック病院	50	0	0	50	0	0	0
医療法人前橋北病院	40	0	0	40	0	0	0
横田マタニティーホスピタル	35	0	35	0	0	0	0
医療法人中沢会 上毛病院	20	0	0	0	20	0	0
医療法人 さるきクリニック	6	0	6	0	0	0	0
山本整形外科医院	6	0	0	0	0	6	0
医療法人社団豊医会 小沢医院	14	0	14	0	0	0	0
ヒルズレディースクリニック	18	0	18	0	0	0	0
西片貝クリニック	19	0	0	0	19	0	0
医療法人社団三矢会 上毛大橋クリニック	19	0	0	0	19	0	0
医療法人康優会しらかわ診療所	19	0	19	0	0	0	0
星医院	19	0	0	19	0	0	0
うしいけ内科クリニック	19	0	0	19	0	0	0
宮久保眼科	6	0	6	0	0	0	0
前橋温泉クリニック	8	0	0	8	0	0	0
あさくらスポーツリハビリテーションクリニック	19	0	19	0	0	0	0
中嶋医院	19	0	19	0	0	0	0
マザーズクリニックTAMURA	15	0	15	0	0	0	0
前橋広瀬川クリニック	19	0	0	0	19	0	0
合計	3,641	1,204	1,486	522	423	6	0

〔2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関〕

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
上武呼吸器科内科病院	急性期	回復期	一般病床・60床
群馬大学医学部附属病院	急性期	高度急性期	一般病床・46床
山本整形外科医院	休棟(今後再開予定)	急性期	一般病床・6床

〔2025年7月1日時点の病床機能報告に係る集計結果について(予定)〕

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計-
							2021年合計
群馬大学医学部附属病院	680	680	0	0	0	0	0
前橋赤十字病院	527	487	0	40	0	0	0
独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院	333	5	328	0	0	0	0
群馬県済生会前橋病院	323	63	238	22	0	0	0
公益財団法人老年病研究所附属病院	253	0	139	114	0	0	0
善衆会病院	198	0	156	42	0	0	0
群馬県立心臓血管センター	195	15	175	5	0	0	0
前橋協立病院	189	0	105	51	33	0	0
医療法人社団敬寿会前橋城南病院	161	0	0	0	161	0	0
上武呼吸器科内科病院	120	0	0	60	60	0	0
医療法人相生会わかば病院	102	0	0	60	42	0	0
医療法人積心会 富沢病院	78	0	48	30	0	0	▲ 2
東前橋整形外科病院	60	0	40	20	0	0	0
山王リハビリテーション病院	50	0	0	0	50	0	0
群馬ペインクリニック病院	50	0	0	50	0	0	0
医療法人前橋北病院	40	0	0	40	0	0	0
横田マタニティーホスピタル	35	0	35	0	0	0	0
医療法人中沢会 上毛病院	20	0	0	0	20	0	0
医療法人 さるきクリニック	6	0	6	0	0	0	0
山本整形外科医院	6	0	6	0	0	0	0
医療法人社団豊医会 小沢医院	14	0	14	0	0	0	0
ヒルズレディースクリニック	18	0	18	0	0	0	0
西片貝クリニック	19	0	0	0	19	0	0
医療法人社団三矢会 上毛大橋クリニック	19	0	0	0	19	0	0
医療法人康優会しらかわ診療所	19	0	19	0	0	0	0
星医院	19	0	0	19	0	0	0
うしいけ内科クリニック	19	0	0	19	0	0	0
宮久保眼科	6	0	6	0	0	0	0
前橋温泉クリニック	8	0	0	8	0	0	0
あさくらスポーツリハビリテーションクリニック	19	0	19	0	0	0	0
中嶋医院	19	0	19	0	0	0	0
マザーズクリニックTAMURA	15	0	15	0	0	0	0
前橋広瀬川クリニック	19	0	0	0	19	0	0
合計	3,639	1,250	1,386	580	423	0	▲ 2

渋川保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター	300	0	275	25	0	0	0
渋川中央病院	153	0	60	43	50	0	0
群馬県立小児医療センター	150	41	109	0	0	0	0
北毛保健生活協同組合北毛病院	150	0	100	0	50	0	0
北関東循環器病院	120	0	74	0	46	0	0
群栄会田中病院	98	0	0	43	55	0	0
医療法人恒和会 関口病院	85	0	85	0	0	0	0
母心堂平形眼科	5	0	0	0	0	5	0
有馬クリニック	8	0	8	0	0	0	0
医療法人社団悠育会 クリニックオガワ	19	0	19	0	0	0	0
小計	1,088	41	730	111	201	5	0
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター(3階病棟のみ)	100				100		
合計	1,188	41	730	111	301	5	0

※独立行政法人国立病院機構渋川医療センター(3階病棟のみ)については、医療型障害児入所施設等の病床数

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
母心堂平形眼科	休棟(今後再開予定)	急性期	一般病床・5床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター	300	0	275	25	0	0	0
渋川中央病院	153	0	60	43	50	0	0
群馬県立小児医療センター	150	41	109	0	0	0	0
北毛保健生活協同組合北毛病院	150	0	100	0	50	0	0
北関東循環器病院	120	0	76	0	44	0	0
群栄会田中病院	98	0	0	43	55	0	0
医療法人恒和会 関口病院	85	0	85	0	0	0	0
母心堂平形眼科	5	0	5	0	0	0	0
有馬クリニック	8	0	8	0	0	0	0
医療法人社団悠育会 クリニックオガワ	19	0	19	0	0	0	0
小計	1,088	41	737	111	199	0	0
独立行政法人国立病院機構渋川医療センター(3階病棟のみ)	100	0	0	0	100	0	0
合計	1,188	41	737	111	299	0	0

※独立行政法人国立病院機構渋川医療センター(3階病棟のみ)については、医療型障害児入所施設等の病床数

伊勢崎保健医療圏における病床機能の状況

〔2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況〕

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
伊勢崎市民病院	490	106	367	17	0	0	0
鶴谷病院	320	0	90	92	138	0	0
一般社団法人伊勢崎佐波医師会病院	255	0	153	52	50	0	0
伊勢崎福島病院	232	0	43	94	95	0	0
公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院	189	9	36	99	45	0	0
医療法人石井会石井病院	188	0	145	43	0	0	0
角田病院	125	0	30	48	47	0	0
せせらぎ病院	49	0	49	0	0	0	0
大島病院	40	0	0	0	40	0	0
セントラルクリニック伊勢崎	8	0	8	0	0	0	0
医療法人笛木会 笛木外科胃腸科	18	0	0	0	0	18	0
あかつきウィメンズクリニック	19	0	19	0	0	0	0
渡辺内科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
新生産婦人科医院	17	0	17	0	0	0	0
医療法人望真会 古作クリニック	13	0	13	0	0	0	0
医療法人社団真正会 南部眼科	5	0	5	0	0	0	0
フクイ産婦人科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
一般社団法人伊勢崎佐波医師会附属成人病検診センター診療所	11	0	0	11	0	0	0
高柳整形外科歯科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
アベ眼科医院	4	0	4	0	0	0	0
合計	2,040	115	1,036	456	415	18	0

〔2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関〕

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
伊勢崎市民病院	急性期	高度急性期	一般病床・50床
セントラルクリニック伊勢崎	急性期	休棟予定	一般病床・8床
医療法人笛木会 笛木外科胃腸科	休棟中(今後再開予定)	慢性期	療養病床・18床

〔2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)〕

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
伊勢崎市民病院	490	156	317	17	0	0	0
鶴谷病院	320	0	90	92	138	0	0
一般社団法人伊勢崎佐波医師会病院	255	0	153	52	50	0	0
伊勢崎福島病院	232	0	43	94	95	0	0
公益財団法人脳血管研究所附属美原記念病院	189	12	33	99	45	0	0
医療法人石井会石井病院	188	0	145	43	0	0	0
角田病院	125	0	30	48	47	0	0
せせらぎ病院	49	0	49	0	0	0	0
大島病院	40	0	0	0	40	0	0
セントラルクリニック伊勢崎	8	0	0	0	0	8	0
医療法人笛木会 笛木外科胃腸科	18	0	0	0	18	0	0
あかつきウィメンズクリニック	19	0	19	0	0	0	0
渡辺内科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
新生産婦人科医院	17	0	17	0	0	0	0
医療法人望真会 古作クリニック	13	0	13	0	0	0	0
医療法人社団真正会 南部眼科	5	0	5	0	0	0	0
フクイ産婦人科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
一般社団法人伊勢崎佐波医師会附属成人病検診センター診療所	11	0	0	11	0	0	0
高柳整形外科歯科クリニック	19	0	19	0	0	0	0
アベ眼科医院	4	0	4	0	0	0	0
合計	2,040	168	975	456	433	8	0

高崎・安中保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	479	37	442	0	0	0	0
医療法人社団日高会日高病院	287	4	232	51	0	0	0
榛名荘病院	199	0	80	59	60	0	0
第一病院	193	0	99	47	47	0	0
医療法人真木会真木病院	150	0	99	51	0	0	0
昭和病院	140	0	0	55	85	0	0
希望館病院	130	0	0	51	79	0	0
黒沢病院	130	12	118	0	0	0	0
二之沢病院	120	0	0	0	120	0	0
高崎中央病院	119	0	60	0	59	0	0
医療法人山崎会サンピエール病院	105	0	57	0	48	0	0
医療法人社団日高会日高リハビリテーション病院	104	0	0	104	0	0	0
医療法人社団醫光会 駒井病院	100	0	0	46	54	0	0
医療法人社団前橋会 高崎ハートホスピタル	99	0	49	0	50	0	0
関越中央病院	90	0	90	0	0	0	0
医療法人中央群馬脳神経外科病院	88	6	46	36	0	0	0
井上病院	85	0	0	85	0	0	0
産科婦人科館出張佐藤病院	84	0	84	0	0	0	0
綿貫病院	80	0	0	0	80	0	0
野口病院	50	0	50	0	0	0	0
医療法人大原会大原病院	45	0	0	0	45	0	0
高瀬クリニック	35	0	35	0	0	0	0
医療法人十薬会上大類病院	25	0	25	0	0	0	0
公立碓氷病院	149	0	50	49	50	0	0
医療法人済恵会 須藤病院	120	0	48	41	31	0	0
松井田病院	109	0	54	0	55	0	0
正田病院	43	0	0	0	43	0	0
本多病院	20	0	0	0	20	0	0
独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園診療所	13	0	0	0	13	0	0
医療法人吉井中央診療所	11	0	0	11	0	0	0
一般財団法人榛名荘病院附属高崎診療所はるな脳外科	19	0	0	19	0	0	0
田村産婦人科	19	0	19	0	0	0	0
清水内科	19	0	19	0	0	0	0
高山眼科緑町医院	9	0	9	0	0	0	0
みさと診療所	19	0	0	19	0	0	0
いしもとレディースクリニック	14	0	0	14	0	0	0
セントラルレディースクリニック	17	0	17	0	0	0	0
医療法人翠松会 松原医院	19	0	19	0	0	0	0
真中記念クリニック	19	0	19	0	0	0	0
医療法人あいおい会 こすもレディースクリニック	1	0	1	0	0	0	0
北川眼科クリニック	5	0	5	0	0	0	0
医療法人 小野垣医院	3	0	3	0	0	0	0
黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	19	0	0	19	0	0	0
矢崎医院	19	0	0	0	0	19	0
斎川産婦人科医院	10	0	10	0	0	0	0
小計	3,613	59	1,839	757	939	19	0
はんな・さわらび療育園	107				107		
群馬整肢療護園	116				116		
合計	3,836	59	1,839	757	1,162	19	0

※はんな・さわらび療育園及び群馬整肢療護園については、医療型障害児入所施設等の病床数

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
医療法人真木会真木病院	急性期	回復期	一般病床・28床
医療法人山崎会サンピエール病院	慢性期	回復期	一般病床・48床
田村産婦人科	急性期	回復期	一般病床・19床
医療法人翠松会 松原医院	急性期	廃止予定	一般病床・19床

高崎・安中保健医療圏における病床機能の状況

[2025年7月1日時点の病床機能報告に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－
							2021年合計
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	479	37	442	0	0	0	0
医療法人社団日高会日高病院	287	4	232	51	0	0	0
榛名荘病院	199	0	80	59	60	0	0
第一病院	193	0	99	47	47	0	0
医療法人真木会真木病院	150	0	71	79	0	0	0
昭和病院	140	0	0	55	85	0	0
希望館病院	130	0	0	51	79	0	0
黒沢病院	130	12	118	0	0	0	0
二之沢病院	120	0	0	0	120	0	0
高崎中央病院	119	0	60	0	59	0	0
医療法人山崎会サンピエール病院	105	0	57	48	0	0	0
医療法人社団日高会日高リハビリテーション病院	104	0	0	104	0	0	0
医療法人社団醫光会 駒井病院	100	0	0	46	54	0	0
医療法人社団前橋会 高崎ハートホスピタル	99	0	49	0	50	0	0
関越中央病院	90	0	90	0	0	0	0
医療法人中央群馬脳神経外科病院	88	6	46	36	0	0	0
井上病院	85	0	0	85	0	0	0
産科婦人科館出張佐藤病院	84	0	84	0	0	0	0
綿貫病院	80	0	0	0	80	0	0
野口病院	50	0	50	0	0	0	0
医療法人大原会大原病院	45	0	0	0	45	0	0
高瀬クリニック	35	0	35	0	0	0	0
医療法人十薬会上大類病院	25	0	25	0	0	0	0
公立碓氷病院	149	0	50	49	50	0	0
医療法人済恵会 須藤病院	120	0	48	41	31	0	0
松井田病院	109	0	54	0	55	0	0
正田病院	43	0	0	0	43	0	0
本多病院	20	0	0	0	20	0	0
独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園診療所	13	0	0	0	13	0	0
医療法人吉井中央診療所	11	0	0	11	0	0	0
一般財団法人榛名荘病院附属高崎診療所はるな脳外科	19	0	0	19	0	0	0
田村産婦人科	4	0	0	4	0	0	▲ 15
清水内科	19	0	19	0	0	0	0
高山眼科緑町医院	9	0	9	0	0	0	0
みさと診療所	19	0	0	19	0	0	0
いしもとレディースクリニック	14	0	0	14	0	0	0
セントラルレディースクリニック	17	0	17	0	0	0	0
医療法人翠松会 松原医院	0	0	0	0	0	0	▲ 19
真中記念クリニック	19	0	19	0	0	0	0
医療法人あいおい会 こすもレディースクリニック	1	0	1	0	0	0	0
北川眼科クリニック	5	0	5	0	0	0	0
医療法人 小野垣医院	3	0	3	0	0	0	0
黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	19	0	0	19	0	0	0
矢崎医院	19	0	0	0	0	19	0
齋川産婦人科医院	10	0	10	0	0	0	0
小計	3,579	59	1,773	837	891	19	▲ 34
はんな・さわらび療育園	107				107		0
群馬整肢療護園	116				116		0
合計	3,802	59	1,773	837	1,114	19	▲ 34

※はんな・さわらび療育園及び群馬整肢療護園については、医療型障害児入所施設等の病床数

藤岡保健医療圏における病床機能の状況

[2020(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
公立藤岡総合病院	395	0	295	95	0	5	0
医療法人社団三思会 くすの木病院	214	0	80	80	54	0	0
医療法人 育生会 篠塚病院	110	0	20	15	75	0	0
藤岡市国民健康保険鬼石病院	99	0	0	52	47	0	0
光病院	80	0	80	0	0	0	0
合計	898	0	475	242	176	5	0

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
医療法人 育生会 篠塚病院	慢性期	介護保険施設等へ移行予定	療養病床・36床
光病院	急性期	回復期	一般病床・42床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
公立藤岡総合病院	395	0	295	95	0	5	0
医療法人社団三思会 くすの木病院	214	0	80	80	54	0	0
医療法人 育生会 篠塚病院	74	0	20	15	39	0	▲ 36
藤岡市国民健康保険鬼石病院	99	0	0	52	47	0	0
光病院	80	0	38	42	0	0	0
合計	862	0	433	284	140	5	▲ 36

富岡保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
公立富岡総合病院	328	32	191	87	18	0	0
公立七日市病院	162	0	0	107	55	0	0
西毛病院	50	0	0	0	50	0	0
下仁田厚生病院	94	0	0	48	46	0	0
医療法人小泉 小泉医院	9	0	9	0	0	0	0
合計	643	32	200	242	169	0	0

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
下仁田厚生病院	慢性期	廃止予定	一般病床・46床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
公立富岡総合病院	328	32	191	87	18	0	0
公立七日市病院	162	0	0	107	55	0	0
西毛病院	50	0	0	0	50	0	0
下仁田厚生病院	48	0	0	48	0	0	▲ 46
医療法人小泉 小泉医院	9	0	9	0	0	0	0
合計	597	32	200	242	123	0	▲ 46

吾妻保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
原町赤十字病院	195	0	131	45	19	0	0
(公社)群馬県医師会群馬リハビリテーション病院	196	0	0	156	40	0	0
吾妻さくら病院	67	0	7	0	60	0	0
草津こまくさ病院	114	0	0	0	114	0	0
西吾妻福祉病院	74	0	37	37	0	0	0
長生病院	39	0	0	0	39	0	0
医療法人社団 寿山会田島病院	70	0	0	24	46	0	0
医療法人 けんもち医院	19	0	19	0	0	0	0
医療法人東瞭会櫻井医院	19	0	19	0	0	0	0
小計	793	0	213	262	318	0	0
国立療養所栗生楽泉園	395	0	0	0	345	50	0
合計	1,188	0	213	262	663	50	0

※国立療養所栗生楽泉園については、ハンセン病療養所の病床数

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
吾妻さくら病院	急性期	回復期	一般病床・7床
医療法人東瞭会櫻井医院	急性期	回復期	一般病床・19床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
原町赤十字病院	195	0	131	45	19	0	0
(公社)群馬県医師会群馬リハビリテーション病院	176	0	0	156	20	0	▲ 20
吾妻さくら病院	67	0	0	7	60	0	0
草津こまくさ病院	114	0	0	0	114	0	0
西吾妻福祉病院	74	0	37	37	0	0	0
長生病院	39	0	0	0	39	0	0
医療法人社団 寿山会田島病院	70	0	0	24	46	0	0
医療法人 けんもち医院	19	0	19	0	0	0	0
医療法人東瞭会櫻井医院	19	0	0	19	0	0	0
小計	773	0	187	288	298	0	▲ 20
国立療養所栗生楽泉園	395	0	0	0	345	50	0
合計	1,168	0	187	288	643	50	▲ 20

※国立療養所栗生楽泉園については、ハンセン病療養所の病床数

沼田保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
利根中央病院	253	38	140	75	0	0	0
医療法人社団ほたか会群馬パース病院	199	0	55	0	144	0	0
独立行政法人国立病院機構沼田病院	175	0	106	55	0	14	0
内田病院	99	0	49	50	0	0	0
沼田脳神経外科循環器科病院	84	0	84	0	0	0	0
上牧温泉病院	76	0	40	36	0	0	0
医療法人パテラ会月夜野病院	72	0	32	40	0	0	0
医療法人 久保産婦人科医院	11	0	0	0	0	0	11
角田外科医院	19	0	0	0	19	0	0
白根クリニック	19	0	0	0	19	0	0
合計	1,007	38	506	256	182	14	11

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
独立行政法人国立病院機構沼田病院	休棟中(今後再開予定)	急性期	一般病床・14床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計						休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
利根中央病院	253	38	140	75	0	0	0	
医療法人社団ほたか会群馬パース病院	199	0	55	0	144	0	0	
独立行政法人国立病院機構沼田病院	175	0	120	55	0	0	0	
内田病院	99	0	49	50	0	0	0	
沼田脳神経外科循環器科病院	84	0	84	0	0	0	0	
上牧温泉病院	76	0	40	36	0	0	0	
医療法人パテラ会月夜野病院	72	0	32	40	0	0	0	
医療法人 久保産婦人科医院	0	0	0	0	0	0	▲ 11	
角田外科医院	19	0	0	0	19	0	0	
白根クリニック	19	0	0	0	19	0	0	
合計	996	38	520	256	182	0	▲ 11	

桐生保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
桐生厚生総合病院	429	33	365	31	0	0	0
医療法人社団三思会東邦病院	443	0	221	58	164	0	0
医療法人社団東郷会恵愛堂病院	270	0	112	104	54	0	0
医療法人社団全仁会 高木病院	167	0	0	59	48	60	0
日新病院	90	0	0	39	51	0	0
みどり病院	50	0	0	0	50	0	0
岩下病院	48	0	0	48	0	0	0
大和病院	40	0	0	0	40	0	0
桐生整形外科病院	38	0	38	0	0	0	0
たかのす診療所	15	0	15	0	0	0	0
医療法人山口会山口クリニック	19	0	0	19	0	0	0
下山内科医院	19	0	0	0	19	0	0
医療法人宏愛会篠原クリニック	19	0	0	0	19	0	0
青木眼科	6	0	0	6	0	0	0
岩宿クリニック	15	0	15	0	0	0	0
小計	1,668	33	766	364	445	60	0
両毛整肢療護園	60				60		
療育センターきぼう	140				140		
合計	1,868	33	766	364	645	60	0

※両毛整肢療護園及び療育センターきぼうについては、医療型障害児入所施設等の病床数

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
医療法人社団全仁会 高木病院	休棟中(今後再開予定)	回復期	一般病床・60床
医療法人社団三思会東邦病院	急性期	慢性期	一般病床・21床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
桐生厚生総合病院	429	33	365	31	0	0	0
医療法人社団三思会東邦病院	443	0	200	58	185	0	0
医療法人社団東郷会恵愛堂病院	270	0	112	104	54	0	0
医療法人社団全仁会 高木病院	167	0	0	119	48	0	0
日新病院	90	0	0	39	51	0	0
みどり病院	50	0	0	0	50	0	0
岩下病院	48	0	0	48	0	0	0
大和病院	40	0	0	0	40	0	0
桐生整形外科病院	38	0	38	0	0	0	0
たかのす診療所	10	0	10	0	0	0	▲ 5
医療法人山口会山口クリニック	19	0	0	19	0	0	0
下山内科医院	19	0	0	0	19	0	0
医療法人宏愛会篠原クリニック	19	0	0	0	19	0	0
青木眼科	6	0	0	6	0	0	0
岩宿クリニック	15	0	15	0	0	0	0
小計	1,663	33	740	424	466	0	▲ 5
両毛整肢療護園	60	0	0	0	60	0	0
療育センターきぼう	140	0	0	0	140	0	0
合計	1,863	33	740	424	666	0	▲ 5

※両毛整肢療護園及び療育センターきぼうについては、医療型障害児入所施設等の病床数

太田・館林保健医療圏における病床機能の状況

[2021(令和3)年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中 (再開予定)	休棟中 (廃止予定)
SUBARU健康保険組合太田記念病院	400	28	354	18	0	0	0
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院	350	0	164	55	131	0	0
本島総合病院	349	0	289	0	60	0	0
群馬県立がんセンター	314	0	314	0	0	0	0
医療法人慶仁会城山病院	182	0	86	0	96	0	0
富士ヶ丘病院	90	0	51	0	39	0	0
宏愛会第一病院	123	0	43	80	0	0	0
堀江病院	178	0	133	0	45	0	0
東毛敬愛病院	48	0	4	0	44	0	0
公立館林厚生病院	323	6	233	84	0	0	0
医療法人田口会新橋病院	134	0	46	0	88	0	0
慶友整形外科病院	137	0	137	0	0	0	0
医療法人六花会 館林記念病院	104	0	34	28	42	0	0
医療法人社団醫光会おうら病院	80	0	39	0	41	0	0
蜂谷病院	74	0	26	0	48	0	0
海宝会海宝病院	39	0	0	39	0	0	0
伊藤産婦人科	13	0	13	0	0	0	0
藤井レディースクリニック	18	0	18	0	0	0	0
太田協立診療所	19	0	0	0	0	0	19
医療法人社団岩崎会 岩崎医院	13	0	13	0	0	0	0
岡田整形外科クリニック	2	0	2	0	0	0	0
医療法人社団真中医院	13	0	13	0	0	0	0
土井レディースクリニック	13	0	0	0	0	13	0
合計	3,016	34	2,012	304	634	13	19

[2025年7月1日時点の病床機能に変更予定ありとした医療機関]

医療機関名	2021年7月1日時点 の医療機能	2025年7月1日時点 の医療機能	対象病床
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院	急性期	高度急性期	一般病床・44床
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院	慢性期	回復期	療養病床・34床
堀江病院	慢性期	回復期	療養病床・45床
医療法人田口会新橋病院	慢性期	介護保険施設等へ移行予定	療養病床・48床

[2025年7月1日時点の病床機能に係る集計結果について(予定)]

医療機関名称	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟予定	2025年(予 定)合計－ 2021年合計
SUBARU健康保険組合太田記念病院	400	28	354	18	0	0	0
医療法人財団明理会イムス太田中央総合病院	350	44	120	89	97	0	0
本島総合病院	349	0	289	0	60	0	0
群馬県立がんセンター	314	0	314	0	0	0	0
医療法人慶仁会城山病院	182	0	86	0	96	0	0
富士ヶ丘病院	90	0	51	0	39	0	0
宏愛会第一病院	123	0	43	80	0	0	0
堀江病院	178	0	133	45	0	0	0
東毛敬愛病院	48	0	4	0	44	0	0
公立館林厚生病院	323	6	233	84	0	0	0
医療法人田口会新橋病院	86	0	46	0	40	0	▲ 48
慶友整形外科病院	137	0	137	0	0	0	0
医療法人六花会 館林記念病院	104	0	34	24	46	0	0
医療法人社団醫光会おうら病院	80	0	39	0	41	0	0
蜂谷病院	74	0	26	0	48	0	0
海宝会海宝病院	39	0	0	39	0	0	0
伊藤産婦人科	13	0	13	0	0	0	0
藤井レディースクリニック	18	0	18	0	0	0	0
太田協立診療所	0	0	0	0	0	0	▲ 19
医療法人社団岩崎会 岩崎医院	13	0	13	0	0	0	0
岡田整形外科クリニック	2	0	2	0	0	0	0
医療法人社団真中医院	13	0	13	0	0	0	0
土井レディースクリニック	13	0	0	0	0	13	0
合計	2,949	78	1,968	379	511	13	▲ 67

令和3年度病床機能報告の結果について(前年度結果との比較)

○病床機能報告制度について

それぞれ地域における病床機能の分化・連携の推進のため、医療機関がその有する病床(一般病床及び療養病床)において担っている医療機能(高度急性期・急性期・回復期・慢性期の4区分)の現状と今後の方向性を選択し、病床単位を基本として報告する制度です。医療機能の報告のほかに、病床の設備や人員配置等に関する項目、具体的な医療の内容に関する項目などについても報告することとされており、都道府県は報告された事項を公表することとされています。(医療法第30条の13)

○医療機能の区分(概要)

【高度急性期】急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
 【急性期】急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
 【回復期】急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。
 【慢性期】長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能

1 県全体

【令和2年度(2020年度)報告】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
県全体	1,556	9,288	3,481	4,744	399	19,468
(構成割合)	8.0%	47.7%	17.9%	24.4%	2.0%	—
うち病院	1,556	8,721	3,336	4,598	295	18,506
(構成割合)	8.4%	47.1%	18.0%	24.8%	1.6%	—
うち診療所	0	567	145	146	104	962
(構成割合)	0.0%	58.9%	15.1%	15.2%	10.8%	—

【令和3年度(2021年度)報告】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
県全体	1,556	9,263	3,516	4,770	220	19,325
(構成割合)	8.1%	47.9%	18.2%	24.7%	1.1%	—
うち病院	1,556	8,740	3,352	4,624	129	18,401
(構成割合)	8.5%	47.5%	18.2%	25.1%	0.7%	—
うち診療所	0	523	164	146	91	924
(構成割合)	0.0%	56.6%	17.7%	15.8%	9.8%	—

【対前年度(2021年—2020年)】 ※下段は増減率

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
県全体	0	▲ 25	35	26	▲ 179	▲ 143
(構成割合)	0.0%	-0.3%	1.0%	0.5%	-44.9%	-0.7%
うち病院	0	19	16	26	▲ 166	▲ 105
(構成割合)	0.0%	0.2%	0.5%	0.6%	-56.3%	-0.6%
うち診療所	0	▲ 44	19	0	▲ 13	▲ 38
(構成割合)	0.0%	-7.8%	13.1%	0.0%	-12.5%	-4.0%

2 構想区域別

【令和2年度(2020年度)報告】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
県全体	1,556	9,288	3,481	4,744	399	19,468
(構成割合)	8.0%	47.7%	17.9%	24.4%	2.0%	—
前橋構想区域	1,208	1,547	473	423	19	3,670
(構成割合)	32.9%	42.2%	12.9%	11.5%	0.5%	—
渋川構想区域	41	733	111	300	5	1,190
(構成割合)	3.4%	61.6%	9.3%	25.2%	0.4%	—
伊勢崎構想区域	115	1,036	456	415	18	2,040
(構成割合)	5.6%	50.8%	22.4%	20.3%	0.9%	—
高崎・安中構想区域	58	1,889	743	1,162	83	3,935
(構成割合)	1.5%	48.0%	18.9%	29.5%	2.1%	—
藤岡構想区域	0	475	247	176	0	898
(構成割合)	0.0%	52.9%	27.5%	19.6%	0.0%	—
富岡構想区域	32	200	255	169	0	656
(構成割合)	4.9%	30.5%	38.9%	25.8%	0.0%	—
吾妻構想区域	0	213	301	624	50	1,188
(構成割合)	0.0%	17.9%	25.3%	52.5%	4.2%	—
沼田構想区域	35	509	256	182	25	1,007
(構成割合)	3.5%	50.5%	25.4%	18.1%	2.5%	—
桐生構想区域	33	781	290	704	60	1,868
(構成割合)	1.8%	41.8%	15.5%	37.7%	3.2%	—
太田・館林構想区域	34	1,905	349	589	139	3,016
(構成割合)	1.1%	63.2%	11.6%	19.5%	4.6%	—

【令和3年度(2021年度)報告】

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
県全体	1,556	9,263	3,516	4,770	220	19,325
(構成割合)	8.1%	47.9%	18.2%	24.7%	1.1%	—
前橋構想区域	1,204	1,486	522	423	6	3,641
(構成割合)	33.1%	40.8%	14.3%	11.6%	0.2%	—
渋川構想区域	41	730	111	301	5	1,188
(構成割合)	3.5%	61.4%	9.3%	25.3%	0.4%	—
伊勢崎構想区域	115	1,036	456	415	18	2,040
(構成割合)	5.6%	50.8%	22.4%	20.3%	0.9%	—
高崎・安中構想区域	59	1,839	757	1,162	19	3,836
(構成割合)	1.5%	47.9%	19.7%	30.3%	0.5%	—
藤岡構想区域	0	475	242	176	5	898
(構成割合)	0.0%	52.9%	26.9%	19.6%	0.6%	—
富岡構想区域	32	200	242	169	0	643
(構成割合)	5.0%	31.1%	37.6%	26.3%	0.0%	—
吾妻構想区域	0	213	262	663	50	1,188
(構成割合)	0.0%	17.9%	22.1%	55.8%	4.2%	—
沼田構想区域	38	506	256	182	25	1,007
(構成割合)	3.8%	50.2%	25.4%	18.1%	2.5%	—
桐生構想区域	33	766	364	645	60	1,868
(構成割合)	1.8%	41.0%	19.5%	34.5%	3.2%	—
太田・館林構想区域	34	2,012	304	634	32	3,016
(構成割合)	1.1%	66.7%	10.1%	21.0%	1.1%	—

【対前年度(2021年—2020年)】 ※下段は増減率

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
県全体	0	▲ 25	35	26	▲ 179	▲ 143
(構成割合)	0.0%	-0.3%	1.0%	0.5%	-44.9%	-0.7%
前橋構想区域	▲ 4	▲ 61	49	0	▲ 13	▲ 29
(構成割合)	-0.3%	-3.9%	10.4%	0.0%	-68.4%	-0.8%
渋川構想区域	0	▲ 3	0	1	0	▲ 2
(構成割合)	0.0%	-0.4%	0.0%	0.3%	0.0%	-0.2%
伊勢崎構想区域	0	0	0	0	0	0
(構成割合)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
高崎・安中構想区域	1	▲ 50	14	0	▲ 64	▲ 99
(構成割合)	1.7%	-2.8%	1.9%	0.0%	-77.1%	-2.5%
藤岡構想区域	0	0	▲ 5	0	5	0
(構成割合)	0.0%	0.0%	-2.0%	0.0%	0.0%	0.0%
富岡構想区域	0	0	▲ 13	0	0	▲ 13
(構成割合)	0.0%	0.0%	-5.1%	0.0%	0.0%	-2.0%
吾妻構想区域	0	0	▲ 39	39	0	0
(構成割合)	0.0%	0.0%	-13.0%	6.3%	0.0%	0.0%
沼田構想区域	3	▲ 3	0	0	0	0
(構成割合)	8.6%	-0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
桐生構想区域	0	▲ 15	74	▲ 59	0	0
(構成割合)	0.0%	-1.9%	25.5%	-8.4%	0.0%	0.0%
太田・館林構想区域	0	107	▲ 45	45	▲ 107	0
(構成割合)	0.0%	5.6%	-12.9%	7.6%	-77.0%	0.0%

3 医療機関別

【令和2年度(2020年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
前橋	病院	群馬大学医学部附属病院	638	42	0	0	0	680
前橋	病院	前橋赤十字病院	487	0	40	0	0	527
前橋	病院	独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院	5	328	0	0	0	333
前橋	病院	群馬県済生会前橋病院	63	238	26	0	0	327
前橋	病院	公益財団法人老年病研究所附属病院	0	139	114	0	0	253
前橋	病院	善衆会病院	0	156	42	0	0	198
前橋	病院	群馬県立心臓血管センター	15	175	5	0	0	195
前橋	病院	前橋協立病院	0	105	51	33	0	189
前橋	病院	医療法人社団敬寿会前橋城南病院	0	0	0	161	0	161
前橋	病院	上武呼吸器科内科病院	0	60	0	60	0	120
前橋	病院	医療法人相生会わかば病院	0	0	66	42	0	108
前橋	病院	医療法人積心会 富沢病院	0	48	32	0	0	80
前橋	病院	東前橋整形外科病院	0	40	20	0	0	60
前橋	病院	山王リハビリテーション病院	0	0	0	50	0	50
前橋	病院	群馬ペインクリニック病院	0	0	50	0	0	50
前橋	病院	医療法人前橋北病院	0	40	0	0	0	40
前橋	病院	横田マタニティホスピタル	0	35	0	0	0	35
前橋	病院	医療法人中沢会 上毛病院	0	0	0	20	0	20
前橋	診療所	宮久保眼科	0	6	0	0	0	6
前橋	診療所	医療法人社団三矢会 上毛大橋クリニック	0	0	0	19	0	19
前橋	診療所	前橋温泉クリニック	0	0	8	0	0	8
前橋	診療所	西片貝クリニック	0	0	0	19	0	19
前橋	診療所	あさくらスポーツリハビリテーションクリニック	0	19	0	0	0	19
前橋	診療所	山本整形外科医院	0	6	0	0	0	6
前橋	診療所	星医院	0	19	0	0	0	19
前橋	診療所	ヒルズレディースクリニック	0	18	0	0	0	18

【令和3年度(2021年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
前橋	病院	群馬大学医学部附属病院	634	46	0	0	0	680
前橋	病院	前橋赤十字病院	487	0	40	0	0	527
前橋	病院	独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院	5	328	0	0	0	333
前橋	病院	群馬県済生会前橋病院	63	238	22	0	0	323
前橋	病院	公益財団法人老年病研究所附属病院	0	139	114	0	0	253
前橋	病院	善衆会病院	0	156	42	0	0	198
前橋	病院	群馬県立心臓血管センター	15	175	5	0	0	195
前橋	病院	前橋協立病院	0	105	51	33	0	189
前橋	病院	医療法人社団敬寿会前橋城南病院	0	0	0	161	0	161
前橋	病院	上武呼吸器科内科病院	0	60	0	60	0	120
前橋	病院	医療法人相生会わかば病院	0	0	60	42	0	102
前橋	病院	医療法人積心会 富沢病院	0	48	32	0	0	80
前橋	病院	東前橋整形外科病院	0	40	20	0	0	60
前橋	病院	山王リハビリテーション病院	0	0	0	50	0	50
前橋	病院	群馬ペインクリニック病院	0	0	50	0	0	50
前橋	病院	医療法人前橋北病院	0	0	40	0	0	40
前橋	病院	横田マタニティホスピタル	0	35	0	0	0	35
前橋	病院	医療法人中沢会 上毛病院	0	0	0	20	0	20
前橋	診療所	宮久保眼科	0	6	0	0	0	6
前橋	診療所	医療法人社団三矢会 上毛大橋クリニック	0	0	0	19	0	19
前橋	診療所	前橋温泉クリニック	0	0	8	0	0	8
前橋	診療所	西片貝クリニック	0	0	0	19	0	19
前橋	診療所	あさくらスポーツリハビリテーションクリニック	0	19	0	0	0	19
前橋	診療所	山本整形外科医院	0	0	0	0	6	6
前橋	診療所	星医院	0	0	19	0	0	19
前橋	診療所	ヒルズレディースクリニック	0	18	0	0	0	18

【対前年度(2021年-2020年)】

医療圏	種別	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
前橋	病院	群馬大学医学部附属病院	▲4	4	0	0	0	0
前橋	病院	前橋赤十字病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	群馬県済生会前橋病院	0	0	▲4	0	0	▲4
前橋	病院	公益財団法人老年病研究所附属病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	善衆会病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	群馬県立心臓血管センター	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	前橋協立病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	医療法人社団敬寿会前橋城南病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	上武呼吸器科内科病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	医療法人相生会わかば病院	0	0	▲6	0	0	▲6
前橋	病院	医療法人積心会 富沢病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	東前橋整形外科病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	山王リハビリテーション病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	群馬ペインクリニック病院	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	医療法人前橋北病院	0	▲40	40	0	0	0
前橋	病院	横田マタニティホスピタル	0	0	0	0	0	0
前橋	病院	医療法人中沢会 上毛病院	0	0	0	0	0	0
前橋	診療所	宮久保眼科	0	0	0	0	0	0
前橋	診療所	医療法人社団三矢会 上毛大橋クリニック	0	0	0	0	0	0
前橋	診療所	前橋温泉クリニック	0	0	0	0	0	0
前橋	診療所	西片貝クリニック	0	0	0	0	0	0
前橋	診療所	あさくらスポーツリハビリテーションクリニック	0	0	0	0	0	0
前橋	診療所	山本整形外科医院	0	▲6	0	0	0	6
前橋	診療所	星医院	0	▲19	19	0	0	0
前橋	診療所	ヒルズレディースクリニック	0	0	0	0	0	0

【令和2年度(2020年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
伊勢崎	病院	大島病院	0	0	0	40	0	40
伊勢崎	診療所	フクイ産婦人科クリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	あかつきウイメンズクリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	医療法人望真会 古作クリニック	0	13	0	0	0	13
伊勢崎	診療所	渡辺内科クリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	新生産婦人科医院	0	17	0	0	0	17
伊勢崎	診療所	医療法人社団真正会 南部眼科	0	5	0	0	0	5
伊勢崎	診療所	高柳整形外科歯科クリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	医療法人笛木会 笛木外科胃腸科	0	0	0	18	18	18
伊勢崎	診療所	セントラルクリニック伊勢崎	0	8	0	0	0	8
伊勢崎	診療所	アベ眼科医院	0	4	0	0	0	4
伊勢崎	診療所	一般社団法人伊勢崎佐藤部会附属成人病棟診センター診療所	0	0	11	0	0	11
高崎・安中	病院	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	36	443	0	0	0	479
高崎・安中	病院	医療法人社団日高会日高病院	4	232	51	0	0	287
高崎・安中	病院	様名荘病院	0	80	91	60	0	231
高崎・安中	病院	第一病院	0	99	47	47	0	193
高崎・安中	病院	医療法人真木会真木病院	0	71	51	0	28	150
高崎・安中	病院	昭和病院	0	55	0	85	0	140
高崎・安中	病院	希望館病院	0	0	51	79	0	130
高崎・安中	病院	黒沢病院	12	118	0	0	0	130
高崎・安中	病院	二之沢病院	0	0	0	120	0	120
高崎・安中	病院	高崎中央病院	0	60	0	59	0	119
高崎・安中	病院	医療法人山崎会サンピエール病院	0	57	0	48	0	105
高崎・安中	病院	医療法人社団日高会高ハビリテーション病院	0	0	104	0	0	104
高崎・安中	病院	医療法人社団醫光会 駒井病院	0	0	46	54	0	100
高崎・安中	病院	医療法人社団前橋会 高崎ハートホスピタル	0	49	0	50	0	99
高崎・安中	病院	関越中央病院	0	90	0	0	0	90

【令和3年度(2021年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
伊勢崎	病院	大島病院	0	0	0	40	0	40
伊勢崎	診療所	フクイ産婦人科クリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	あかつきウイメンズクリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	医療法人望真会 古作クリニック	0	13	0	0	0	13
伊勢崎	診療所	渡辺内科クリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	新生産婦人科医院	0	17	0	0	0	17
伊勢崎	診療所	医療法人社団真正会 南部眼科	0	5	0	0	0	5
伊勢崎	診療所	高柳整形外科歯科クリニック	0	19	0	0	0	19
伊勢崎	診療所	医療法人笛木会 笛木外科胃腸科	0	0	0	18	18	18
伊勢崎	診療所	セントラルクリニック伊勢崎	0	8	0	0	0	8
伊勢崎	診療所	アベ眼科医院	0	4	0	0	0	4
伊勢崎	診療所	一般社団法人伊勢崎佐藤部会附属成人病棟診センター診療所	0	0	11	0	0	11
高崎・安中	病院	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	37	442	0	0	0	479
高崎・安中	病院	医療法人社団日高会日高病院	4	232	51	0	0	287
高崎・安中	病院	様名荘病院	0	80	59	60	0	199
高崎・安中	病院	第一病院	0	99	47	47	0	193
高崎・安中	病院	医療法人真木会真木病院	0	99	51	0	0	150
高崎・安中	病院	昭和病院	0	0	55	85	0	140
高崎・安中	病院	希望館病院	0	0	51	79	0	130
高崎・安中	病院	黒沢病院	12	118	0	0	0	130
高崎・安中	病院	二之沢病院	0	0	0	120	0	120
高崎・安中	病院	高崎中央病院	0	60	0	59	0	119
高崎・安中	病院	医療法人山崎会サンピエール病院	0	57	0	48	0	105
高崎・安中	病院	医療法人社団日高会高ハビリテーション病院	0	0	104	0	0	104
高崎・安中	病院	医療法人社団醫光会 駒井病院	0	0	46	54	0	100
高崎・安中	病院	医療法人社団前橋会 高崎ハートホスピタル	0	49	0	50	0	99
高崎・安中	病院	関越中央病院	0	90	0	0	0	90

【対前年度(2021年—2020年)】

医療圏	種別	医療機関名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
伊勢崎	病院	大島病院	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	フクイ産婦人科クリニック	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	あかつきウイメンズクリニック	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	医療法人望真会 古作クリニック	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	渡辺内科クリニック	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	新生産婦人科医院	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	医療法人社団真正会 南部眼科	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	高柳整形外科歯科クリニック	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	医療法人笛木会 笛木外科胃腸科	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	セントラルクリニック伊勢崎	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	アベ眼科医院	0	0	0	0	0	0
伊勢崎	診療所	一般社団法人伊勢崎佐藤部会附属成人病棟診センター診療所	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター	1	▲1	0	0	0	0
高崎・安中	病院	医療法人社団日高会日高病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	様名荘病院	0	0	▲32	0	0	▲32
高崎・安中	病院	第一病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	医療法人真木会真木病院	0	28	0	0	▲28	0
高崎・安中	病院	昭和病院	0	▲55	55	0	0	0
高崎・安中	病院	希望館病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	黒沢病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	二之沢病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	高崎中央病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	医療法人山崎会サンピエール病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	医療法人社団日高会高ハビリテーション病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	医療法人社団醫光会 駒井病院	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	医療法人社団前橋会 高崎ハートホスピタル	0	0	0	0	0	0
高崎・安中	病院	関越中央病院	0	0	0	0	0	0

【令和2年度(2020年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
高崎・安中	診療所	セントラルレディースクリニック	0	17	0	0	0	17
高崎・安中	診療所	北川眼科クリニック	0	5	0	0	0	5
高崎・安中	診療所	医療法人佐々木医院	0	5	0	0	0	5
高崎・安中	診療所	<small>一般財団法人 鎌倉名荘病院附属高崎診療所はなご監外科</small>	0	0	19	0	0	19
高崎・安中	診療所	医療法人吉井中央診療所	0	0	11	0	0	11
高崎・安中	診療所	田村産婦人科	0	19	0	0	0	19
高崎・安中	診療所	真中記念クリニック	0	19	0	0	0	19
藤岡	病院	公立藤岡総合病院	0	295	100	0	0	395
藤岡	病院	医療法人社団三思会くすの木病院	0	80	80	54	0	214
藤岡	病院	医療法人 育生会 篠塚病院	0	20	15	75	0	110
藤岡	病院	藤岡市国民健康保険鬼石病院	0	0	52	47	0	99
藤岡	病院	光病院	0	80	0	0	0	80
富岡	病院	公立富岡総合病院	32	191	93	18	0	334
富岡	病院	公立七日市病院	0	0	114	55	0	169
富岡	病院	西毛病院	0	0	0	50	0	50
富岡	病院	下仁田厚生病院	0	0	48	46	0	94
富岡	診療所	医療法人小泉 小泉医院	0	9	0	0	0	9
吾妻	病院	原町赤十字病院	0	131	45	19	0	195
吾妻	病院	<small>(公社)群馬県医師会群馬リハビリテーション病院</small>	0	0	156	40	0	196
吾妻	病院	吾妻さくら病院	0	7	0	60	0	67
吾妻	病院	草津こまくさ病院	0	0	0	114	0	114
吾妻	病院	西吾妻福祉病院	0	37	37	0	0	74
吾妻	病院	長生病院	0	0	39	0	0	39
吾妻	病院	医療法人社団 寿山会田島病院	0	0	24	46	0	70
吾妻	病院	国立療養所栗生楽泉園	0	0	0	345	50	395
吾妻	診療所	医療法人 東郷会櫻井医院	0	19	0	0	0	19
吾妻	診療所	医療法人 けんもち医院	0	19	0	0	0	19

【令和3年度(2021年度)報告】

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
0	17	0	0	0	17
0	5	0	0	0	5
0	0	0	0	0	0
0	0	19	0	0	19
0	0	11	0	0	11
0	19	0	0	0	19
0	19	0	0	0	19
0	295	95	0	5	395
0	80	80	54	0	214
0	20	15	75	0	110
0	0	52	47	0	99
0	80	0	0	0	80
32	191	87	18	0	328
0	0	107	55	0	162
0	0	0	50	0	50
0	0	48	46	0	94
0	9	0	0	0	9
0	131	45	19	0	195
0	0	156	40	0	196
0	7	0	60	0	67
0	0	0	114	0	114
0	37	37	0	0	74
0	0	0	39	0	39
0	0	24	46	0	70
0	0	0	345	50	395
0	19	0	0	0	19
0	19	0	0	0	19

【対前年度(2021年—2020年)】

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	▲5	0	0	0	▲5
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	▲5	0	5	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	▲6	0	0	▲6
0	0	▲7	0	0	▲7
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	▲39	39	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0

【令和2年度(2020年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
太田・館林	病院	群馬県立がんセンター	0	314	0	0	0	314
太田・館林	病院	医療法人慶仁会城山病院	0	86	0	96	0	182
太田・館林	病院	富士ヶ丘病院	0	51	0	39	0	90
太田・館林	病院	宏愛会第一病院	0	43	80	0	0	123
太田・館林	病院	堀江病院	0	133	45	0	0	178
太田・館林	病院	東毛敬愛病院	0	4	0	44	0	48
太田・館林	病院	公立館林厚生病院	6	233	84	0	0	323
太田・館林	病院	医療法人田口会新橋病院	0	46	0	88	0	134
太田・館林	病院	慶友整形外科病院	0	137	0	0	0	137
太田・館林	病院	医療法人六花会 館林記念病院	0	34	28	42	0	104
太田・館林	病院	医療法人社団醫光会おうら病院	0	39	0	41	0	80
太田・館林	病院	蜂谷病院	0	26	0	48	0	74
太田・館林	病院	海宝会海宝病院	0	0	39	0	0	39
太田・館林	診療所	伊藤産婦人科	0	13	0	0	0	13
太田・館林	診療所	太田協立診療所	0	0	0	0	19	19
太田・館林	診療所	土井レディースクリニック	0	0	0	0	13	13
太田・館林	診療所	医療法人社団岩崎会 岩崎医院	0	13	0	0	0	13
太田・館林	診療所	医療法人社団真中医院	0	13	0	0	0	13
太田・館林	診療所	岡田整形外科クリニック	0	2	0	0	0	2
太田・館林	診療所	藤井レディースクリニック	0	18	0	0	0	18

【令和3年度(2021年度)報告】

医療圏	種別	医療機関名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
太田・館林	病院	群馬県立がんセンター	0	314	0	0	0	314
太田・館林	病院	医療法人慶仁会城山病院	0	86	0	96	0	182
太田・館林	病院	富士ヶ丘病院	0	51	0	39	0	90
太田・館林	病院	宏愛会第一病院	0	43	80	0	0	123
太田・館林	病院	堀江病院	0	133	0	45	0	178
太田・館林	病院	東毛敬愛病院	0	4	0	44	0	48
太田・館林	病院	公立館林厚生病院	6	233	84	0	0	323
太田・館林	病院	医療法人田口会新橋病院	0	46	0	88	0	134
太田・館林	病院	慶友整形外科病院	0	137	0	0	0	137
太田・館林	病院	医療法人六花会 館林記念病院	0	34	28	42	0	104
太田・館林	病院	医療法人社団醫光会おうら病院	0	39	0	41	0	80
太田・館林	病院	蜂谷病院	0	26	0	48	0	74
太田・館林	病院	海宝会海宝病院	0	0	39	0	0	39
太田・館林	診療所	伊藤産婦人科	0	13	0	0	0	13
太田・館林	診療所	太田協立診療所	0	0	0	0	19	19
太田・館林	診療所	土井レディースクリニック	0	0	0	0	13	13
太田・館林	診療所	医療法人社団岩崎会 岩崎医院	0	13	0	0	0	13
太田・館林	診療所	医療法人社団真中医院	0	13	0	0	0	13
太田・館林	診療所	岡田整形外科クリニック	0	2	0	0	0	2
太田・館林	診療所	藤井レディースクリニック	0	18	0	0	0	18

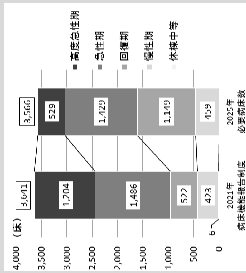
【対前年度(2021年—2020年)】

医療圏	種別	医療機関名	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
太田・館林	病院	群馬県立がんセンター	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	医療法人慶仁会城山病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	富士ヶ丘病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	宏愛会第一病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	堀江病院	0	0	▲ 45	45	0	0
太田・館林	病院	東毛敬愛病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	公立館林厚生病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	医療法人田口会新橋病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	慶友整形外科病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	医療法人六花会 館林記念病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	医療法人社団醫光会おうら病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	蜂谷病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	病院	海宝会海宝病院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	伊藤産婦人科	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	太田協立診療所	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	土井レディースクリニック	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	医療法人社団岩崎会 岩崎医院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	医療法人社団真中医院	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	岡田整形外科クリニック	0	0	0	0	0	0
太田・館林	診療所	藤井レディースクリニック	0	0	0	0	0	0

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【前橋保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容とよりまとめたものです。

1. 医療機能別の病床の状況(令和3年7月時点)



区分	R7 必要 病床数	R8 病床 稼働数	診療所計	病院計
高度急性期	529	1,204	0	1,204
急性期	1,429	1,488	116	1,370
回復期	1,149	522	46	476
慢性期	459	423	57	366
介護中等	6	6	0	0
報告なし	0	0	0	0
計	3,566	3,641	225	3,416

2. 診療機能別の状況

診療機能	群馬大学医学部附属病院	群馬中央病院	群馬赤十字病院	群馬中央病院	済生会前橋病院	老年病研究所附属病院	善養会病院	県立心臓血管センター	前橋協立病院	城東病院	上武呼吸器科内科病院	わかば病院	高浜病院	東前橋整形外科病院	山王リハビリテーション病院	群馬ベインクリニック病院	前橋北病院	群馬マタニティホスピタル	上毛病院
許可病床数(A)	680	527	333	323	253	189	195	161	120	102	80	80	50	50	40	35	20	20	
最大使用病床数(B)	673	512	315	300	250	184	178	155	113	97	80	60	41	20	20	40	35	20	
在病患者延べ数(年間)(C)	7	15	18	23	3	11	6	7	5	0	0	0	9	30	0	0	0	0	
平均在院日数(C)/(新規入病者数×退院患者数)/2)	191,335	166,124	92,144	85,233	75,887	46,734	47,947	36,749	29,887	25,384	17,810	11,583	4,283	11,159	44.3	7.6	12.9	32.0%	
病床稼働率(C)/(A)×365日)	77.1%	86.4%	75.8%	72.3%	82.2%	81.2%	74.1%	81.6%	83.9%	80.5%	86.9%	81.3%	63.9%	23.5%	76.4%	53.3%	32.0%		

※平均在院日数及び病床稼働率については、調整取等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び層出病床数

診療機能	群馬大学医学部附属病院	群馬中央病院	群馬赤十字病院	群馬中央病院	済生会前橋病院	老年病研究所附属病院	善養会病院	県立心臓血管センター	前橋協立病院	城東病院	上武呼吸器科内科病院	わかば病院	高浜病院	東前橋整形外科病院	山王リハビリテーション病院	群馬ベインクリニック病院	前橋北病院	群馬マタニティホスピタル	上毛病院
急性期一般入院料1	382床	206床	139床	156床	105床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床	60床
急性期一般入院料4																			
地域一般入院料1																			
地域一般入院料2																			
地域一般入院料3																			
療養病棟入院料1																			
特定機能病院一般病棟7対1入院基本料	599床																		
救命救急入院料1																			
特定集中治療室管理料2	17床	24床																	
ハイケアユニット入院医療管理料1	6床	9床																	
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	9床	11床																	
新生児特定集中治療室管理料2	38床	24床																	
新生児治療回復室入院医療管理料	48床	40床																	
小児入院医療管理料2																			
回復期リハビリテーション病棟入院料1																			
回復期リハビリテーション病棟入院料5																			
回復期リハビリテーション病棟入院料6																			
地域包括ケア病棟入院料1																			
地域包括ケア病棟入院料2																			
地域包括ケア入院医療管理料1																			
地域包括ケア入院医療管理料2																			
緩和ケア病棟入院料1																			
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし																			
合計	680床	527床	333床	323床	253床	189床	195床	161床	120床	102床	80床	80床	50床	50床	40床	35床	20床	20床	

※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料については令和3年7月1日時点

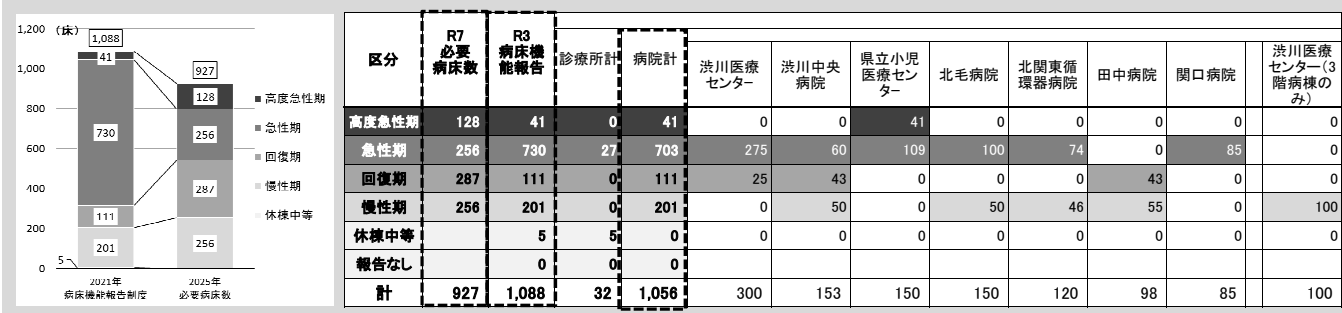
※1層の病床数は、報告病院において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を併掲で記載したものです

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【渋川保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容をとりまとめたものです。

※ この表における病床機能報告の病床数の集計(1,088床)には渋川医療センター3階病棟の病床数は含まれていません。

1. 医療機能別の病床の状況



2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	渋川医療センター	渋川中央病院	県立小児医療センター	北毛病院	北関東循環器病院	田中病院	関口病院	渋川医療センター(3階病棟のみ)
許可病床数(A)	300	153	150	150	120	98	85	100
最大使用病床数(B)	271	143	136	150	119	98	59	100
(A-B)	29	10	14	0	1	0	26	0
在床患者延べ数(年間)(C)	71,948	41,920	39,432	50,341	39,662	34,678	20,229	31,927
平均在院日数(C/(新規入床患者数+退床患者数)/2))	11.1	45.6	11.0	18.7	10.8	143.6	32.7	222.5
病床稼働率((C/A)÷365日)	65.7%	75.1%	72.0%	91.9%	90.6%	96.9%	65.2%	87.5%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	渋川医療センター	渋川中央病院	県立小児医療センター	北毛病院	北関東循環器病院	田中病院	関口病院	渋川医療センター(3階病棟のみ)
急性期一般入院料1	275床		18床	50床	74床			
急性期一般入院料5		60床						
急性期一般入院料7							59床	
療養病棟入院料1		50床		50床				
障害者施設等7対1入院基本料								100床
障害者施設等10対1入院基本料					46床	43床		
特定集中治療室管理料3			8床					
新生児特定集中治療室管理料1			15床					
新生児治療回復室入院医療管理料			18床					
小児入院医療管理料1			91床					
回復期リハビリテーション病棟入院料3		43床						
地域包括ケア病棟入院料1				50床				
地域包括ケア入院医療管理料2		(12床)					(24床)	
緩和ケア病棟入院料1	25床							
特殊疾患病棟入院料2						55床		
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし							26床	
合計	300床	153床	150床	150床	120床	98床	85床	100床

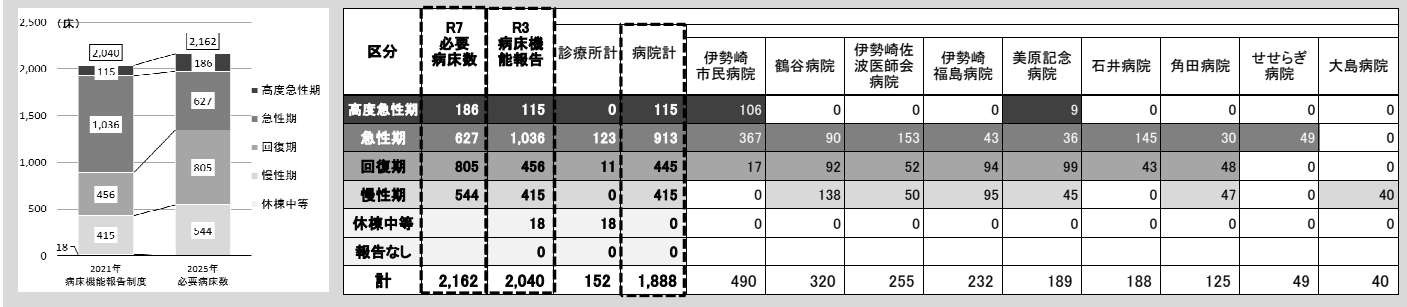
※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

※()書きの病床数は、報告病棟において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したもの

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【伊勢崎保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容をとりまとめたものです。

1. 医療機能別の病床の状況



区分	R7 必要病床数	R3 病床機能報告	診療所計	病院計	病院									
					伊勢崎市民病院	鶴谷病院	伊勢崎佐波医師会病院	伊勢崎福島病院	美原記念病院	石井病院	角田病院	せせらぎ病院	大島病院	
高度急性期	186	115	0	115	106	0	0	0	9	0	0	0	0	0
急性期	627	1,036	123	913	367	90	153	43	36	145	30	49	0	
回復期	805	456	11	445	17	92	52	94	99	43	48	0	0	
慢性期	544	415	0	415	0	138	50	95	45	0	47	0	40	
休養中等		18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
報告なし		0	0	0										
計	2,162	2,040	152	1,888	490	320	255	232	189	188	125	49	40	

2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	伊勢崎市民病院	鶴谷病院	伊勢崎佐波医師会病院	伊勢崎福島病院	美原記念病院	石井病院	角田病院	せせらぎ病院	大島病院
許可病床数(A)	490	320	255	232	189	188	125	49	40
最大使用病床数(B)	449	329	239	224	189	186	125	45	38
(A-B)	41	-9	16	8	0	2	0	4	2
在床患者延べ数(年間)(C)	118,788	80,231	76,310	71,152	59,234	57,228	35,976	13,573	429
平均在院日数(C/(新規入床患者数+退床患者数)/2))	11.1	19.7	26.0	39.9	20.5	24.6	30.0	26.1	15.6
病床稼働率((C/A)÷365日)	66.4%	68.7%	82.0%	84.0%	85.9%	83.4%	78.9%	75.9%	2.9%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	伊勢崎市民病院	鶴谷病院	伊勢崎佐波医師会病院	伊勢崎福島病院	美原記念病院	石井病院	角田病院	せせらぎ病院	大島病院
急性期一般入院料1	412床	48床	153床		36床		30床		
急性期一般入院料4						145床			
急性期一般入院料7				91床					
地域一般入院料3								49床	
療養病棟入院料1			50床	95床					40床
障害者施設等10対1入院基本料		138床			45床		37床		
特定集中治療室管理料3	8床								
脳卒中ケアユニット入院医療管理料					9床				
小児入院医療管理料4	(22床)								
回復期リハビリテーション病棟入院料1					83床				
回復期リハビリテーション病棟入院料2							46床		
回復期リハビリテーション病棟入院料3						43床			
地域包括ケア病棟入院料2		130床	52床	46床					
地域包括ケア入院医療管理料1					(32床)		(10床)		
地域包括ケア入院医療管理料4						(19床)			
緩和ケア病棟入院料2	17床								
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし	53床	4床			16床		10床		
合計	490床	320床	255床	232床	189床	188床	125床	49床	40床

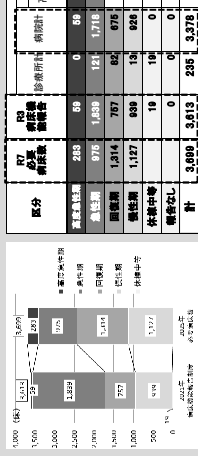
※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

※() 書きの病床数は、報告病院において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したもの

令和3年度病状機能報告結果(病院施設票)の整理(高崎・安中保健医療圏)

※ この表における病状機能報告の集計(3,613床)にはばんな・さくらら保育園及び群馬県産科健児圏の病床数は含まれていません。

1. 医療機関別の病床の状況



2. 診療科別の状況

診療科	高崎地区										安中地区										計								
	高崎総合医療センター	日高病院	梅名荘病院	第一病院	基本病院	昭和病院	希望郡病院	黒沢病院	二之沢病院	高崎中央病院	サンビエール病院	日高ハビリアクリニック	海井病院	高崎ハートホスピタル	関根中央病院	中央群馬協賛会病院	井上病院	船出産産科健児圏	積貫病院	野口病院		大泉病院	高柳クリニック	上大宮病院	公立池水病院	須藤病院	松井病院	正田病院	本多病院
許可病床数(A)	479	287	199	193	130	140	140	130	120	119	105	104	100	89	90	88	85	84	80	50	45	35	25	149	120	109	43	20	116
最大使用病床数(B)	479	220	156	190	126	123	124	140	120	116	105	104	99	81	90	81	85	61	80	49	39	34	25	108	110	109	38	20	97
(A-B)	0	67	43	3	24	17	6	-10	0	3	0	0	1	18	0	7	0	23	0	1	6	0	0	41	10	0	7	0	19
在籍患者延べ数(年間)(C)	130,205	74,447	42,554	59,316	33,172	39,529	36,388	43,925	41,754	38,878	33,489	33,223	31,993	23,449	24,930	22,601	25,984	14,225	130	13,307	12,569	8,789	5,844	30,888	33,004	35,051	9,779	11,245	32,554
平均在籍日数(D)(新入患者数÷(C/A)×365日)	8.5	10.6	33.9	35.5	19.5	11.5	24.4	34.3	71.4	49.5	91.3	28.2	17.6	23.3	21.7	1.2	-	21.1	209.8	5.5	23.4	66.5%	65.1%	56.8%	76.3%	88.1%	82.3%	75.2	256.0
※年平均日数及び病床稼働率については、期間別の平均値による概算値を示す。	74.5%	70.1%	84.2%	80.8%	71.5%	76.7%	92.6%	95.3%	84.9%	87.3%	87.9%	87.7%	64.9%	75.9%	70.4%	83.8%	46.4%	0.4%	72.9%	76.5%	66.6%	65.1%	56.8%	76.3%	88.1%	82.3%	75.2	76.9%	

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び補償料

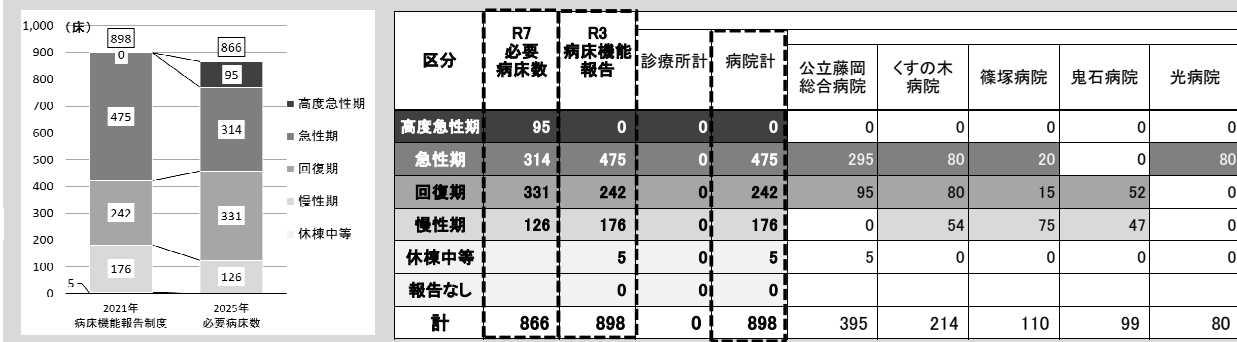
診療科	高崎総合医療センター	日高病院	梅名荘病院	第一病院	基本病院	昭和病院	希望郡病院	黒沢病院	二之沢病院	高崎中央病院	サンビエール病院	日高ハビリアクリニック	海井病院	高崎ハートホスピタル	関根中央病院	中央群馬協賛会病院	井上病院	船出産産科健児圏	積貫病院	野口病院	大泉病院	高柳クリニック	上大宮病院	公立池水病院	須藤病院	松井病院	正田病院	本多病院	群馬医療福祉大学	
急性期一般入院料1	398床	232床						118床		34床												35床			48床					
急性期一般入院料2														48床	80床															
急性期一般入院料4			70床	64床	122床																			50床						
急性期一般入院料5													48床								50床									
急性期一般入院料6																														
急性期一般入院料7							51床																							
地域一般入院料1																						25床								
地域一般入院料2																														
地域一般入院料3																														
療養病棟入院料1			60床						120床	59床				100床	50床										31床					
療養病棟入院料2																														
障害者施設等10対1入院基本料																														
救命救急入院料1	29床																													
特定集中治療室管理料1	8床																													
ハイケアユニット入院医療管理料1																														
脳卒中ケアユニット入院医療管理料																														
小児入院医療管理料2	37床																													
回復期リハビリテーション病棟入院料1				47床																										
回復期リハビリテーション病棟入院料2																														
地域包括ケア病棟入院料1																														
地域包括ケア入院医療管理料1																														
地域包括ケア入院医療管理料2																														
特別疾患病棟入院料1																														
特別疾患病棟入院料2																														
診療報酬上及び介護報酬上の算出なし	12床	479床	287床	199床	177床	150床	140床	130床	120床	114床	109床	104床	100床	99床	99床	88床	85床	84床	80床	50床	45床	35床	25床	149床	120床	109床	43床	20床	116床	

※ 特別疾患病棟、算定する特別疾患病棟入院料1及び特別疾患病棟入院料2については令和3年4月1日現在、高崎地区及び安中地区の両方で稼働している場合は高崎地区稼働で記載した。0

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【藤岡保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容を取りまとめたものです。

1. 医療機能別の病床の状況



2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	公立藤岡 総合病院	くすの木 病院	篠塚病院	鬼石病院	光病院
許可病床数(A)	395	214	110	99	80
最大使用病床数(B)	366	214	110	99	80
(A-B)	29	0	0	0	0
在棟患者延べ数(年間)(C)	98,044	61,920	37,255	33,572	21,134
平均在院日数(C/(新規入棟患者数+退棟患者数)/2))	11.4	25.2	92.0	50.4	16.9
病床稼働率((C/A)÷365日)	68.0%	79.3%	92.8%	92.9%	72.4%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	公立藤岡 総合病院	くすの木 病院	篠塚病院	鬼石病院	光病院
急性期一般入院料1	295床				
急性期一般入院料4			14床		
急性期一般入院料5		80床			
地域一般入院料1					80床
療養病棟入院料1		54床	39床	47床	
小児入院医療管理料4	(38床)				
回復期リハビリテーション病棟入院料1	48床				
回復期リハビリテーション病棟入院料3		40床	15床		
地域包括ケア病棟入院料1				52床	
地域包括ケア病棟入院料2	47床	40床			
地域包括ケア入院医療管理料3			(6床)		
地域包括ケア入院医療管理料4					(12床)
療養型介護療養施設サービス費等の届出あり			36床		
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし	5床		6床		
合計	395床	214床	110床	99床	80床

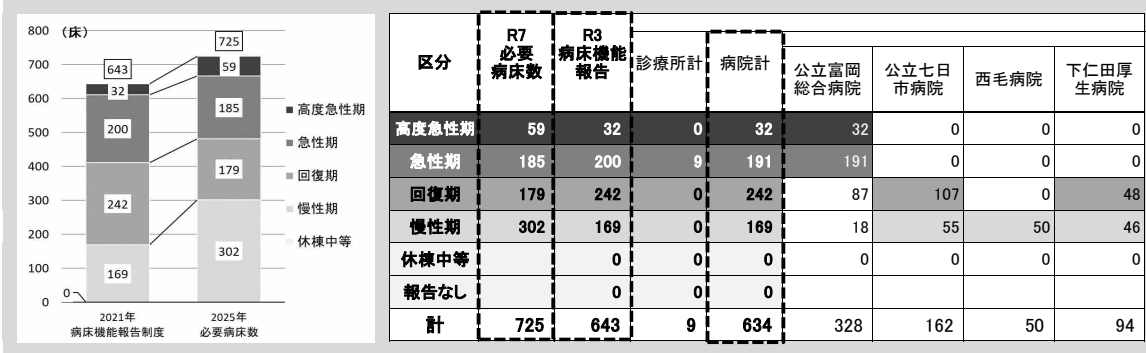
※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

※()書きの病床数は、報告病棟において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したものと

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【富岡保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容を取りまとめたものです。

1. 医療機能別の病床の状況



2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	公立富岡総合病院	公立七日市病院	西毛病院	下仁田厚生病院
許可病床数(A)	328	162	50	94
最大使用病床数(B)	313	150	45	83
(A-B)	15	12	5	11
在棟患者延べ数(年間)(C)	89,333	46,336	14,206	24,410
平均在院日数(C/(新規入棟患者数+退棟患者数)/2))	8.5	50.8	77.8	35.5
病床稼働率((C/A)÷365日)	74.6%	78.4%	77.8%	71.1%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	公立富岡総合病院	公立七日市病院	西毛病院	下仁田厚生病院
急性期一般入院料1	267床			
急性期一般入院料5				46床
療養病棟入院料1			50床	
障害者施設等10対1入院基本料		55床		
障害者施設等13対1入院基本料				46床
特殊疾患入院医療管理料	(1床)			
小児入院医療管理料4	(25床)			
回復期リハビリテーション病棟入院料1		57床		
地域包括ケア病棟入院料1		50床		
地域包括ケア病棟入院料2	39床			
地域包括ケア入院医療管理料2				(22床)
緩和ケア病棟入院料1	18床			
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし	4床			2床
合計	328床	162床	50床	94床

※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

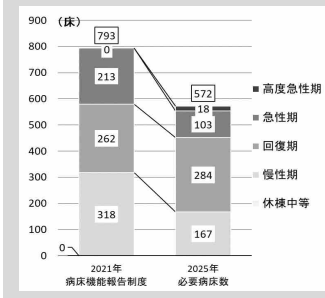
※()書きの病床数は、報告病棟において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したもの

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【吾妻保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容を取りまとめたものです。

※ この表における病床機能報告の病床数の集計(793床)には栗生楽生園の病床数は含まれていません。

1. 医療機能別の病床の状況



区分	R7 必要 病床数	R3 病床機 能報告	診療所計	病院計	原町赤十 字病院	群馬リハビ リテーション 病院	吾妻さくら 病院	草津こまく さ病院	西吾妻福 祉病院	長生病院	田島病院	栗生楽泉 園
高度急性期	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性期	103	213	38	175	131	0	7	0	37	0	0	0
回復期	284	262	0	282	45	156	0	0	37	0	24	0
慢性期	167	318	0	318	19	40	60	114	0	39	46	345
休養中等		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50
報告なし		0	0	0								
計	572	793	38	755	195	196	67	114	74	39	70	395

2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	原町赤十 字病院	群馬リハビ リテーション 病院	吾妻さくら 病院	草津こまく さ病院	西吾妻福 祉病院	長生病院	田島病院	栗生楽泉 園
許可病床数(A)	195	196	67	114	74	39	70	395
最大使用病床数(B)	190	179	60	77	71	29	59	345
(A-B)	5	17	7	37	3	10	11	50
在棟患者延べ数(年間)(C)	52,979	55,912	21,659	25,961	18,704	8,226	17,119	19,332
平均在院日数(C/(新規入棟患者数+退棟患者数)/2))	19.0	94.4	313.9	-	16.5	79.5	46.1	-
病床稼働率((C/A)÷365日)	74.4%	78.2%	88.6%	62.4%	69.2%	57.8%	67.0%	13.4%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

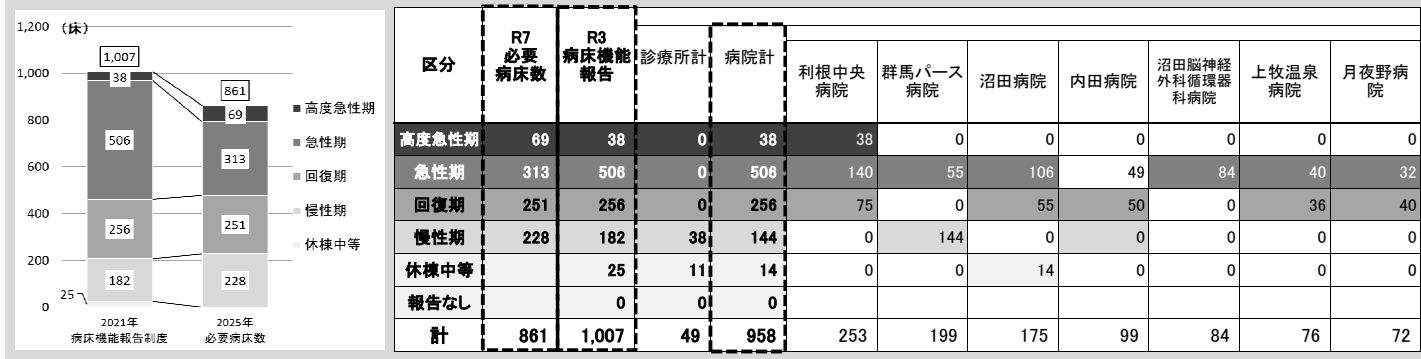
	原町赤十 字病院	群馬リハビ リテーション 病院	吾妻さくら 病院	草津こまく さ病院	西吾妻福 祉病院	長生病院	田島病院	栗生楽泉 園
急性期一般入院料4	131床				37床			
地域一般入院料3						39床	24床	
一般病棟特別入院基本料								50床
療養病棟入院料1	19床		60床	114床			46床	
療養病棟入院料2		40床						
回復期リハビリテーション病棟入院料1		156床						
地域包括ケア病棟入院料1	45床				37床			
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし			7床					345床
合計	195床	196床	67床	114床	74床	39床	70床	395床

※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【沼田保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容を取りまとめたものです。

1. 医療機能別の病床の状況



2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	利根中央 病院	群馬バース 病院	沼田病院	内田病院	沼田脳神経 外科循環器 科病院	上牧温泉 病院	月夜野病 院
許可病床数(A)	253	199	175	99	84	76	72
最大使用病床数(B)	251	199	113	104	96	79	72
(A-B)	2	0	62	-5	-12	-3	0
在棟患者延べ数(年間)(C)	82,465	67,261	24,101	35,403	29,804	27,659	25,293
平均在院日数(C/(新規入棟患者数+退棟患者数)/2)	9.5	75.0	16.4	61.5	15.3	45.7	25.3
病床稼働率((C/A)÷365日)	89.3%	92.6%	37.7%	98.0%	97.2%	99.7%	96.2%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	利根中央 病院	群馬バース 病院	沼田病院	内田病院	沼田脳神経 外科循環器 科病院	上牧温泉 病院	月夜野病 院
急性期一般入院料1	166床				84床		
急性期一般入院料4		55床	106床			40床	32床
療養病棟入院料1		144床				36床	
障害者施設等10対1入院基本料				33床			
ハイケアユニット入院医療管理料1	12床						
小児入院医療管理料4	(15床)						
回復期リハビリテーション病棟入院料1	33床			50床			40床
地域包括ケア病棟入院料2	42床						
地域包括ケア病棟入院料3			55床				
地域包括ケア入院医療管理料1		(32床)		(16床)			
地域包括ケア入院医療管理料2						(30床)	
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし			14床	16床			
合計	253床	199床	175床	99床	84床	76床	72床

※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

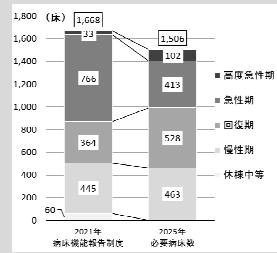
※()書きの病床数は、報告病棟において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したもの

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【桐生保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告のあった内容をとまとめたものです。

※ この表における病床機能報告の病床数の集計(1,668床)には両毛整肢療護園及び療育センターきぼうの病床数は含まれていません。

1. 医療機能別の病床の状況



区分	R7 必要 病床数	R3 病床機能 報告	診療所計	病院計	桐生厚生 総合病院	東邦病院	恵愛堂 病院	高木病院	日新病院	みどり病院	岩下病院	大和病院	桐生整形 外科病院	療育セン ターきぼう	両毛整肢 療護園
高レベル急性期	102	33	0	33	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性期	413	766	30	736	365	221	112	0	0	0	0	0	38	0	0
回復期	528	364	25	339	31	58	104	59	39	0	48	0	0	0	0
慢性期	483	445	38	407	0	164	54	48	51	50	0	40	0	140	60
休養中等		60	0	60	0	0	0	0	60	0	0	0	0	0	0
報告なし		0	0	0											
計	1,506	1,668	93	1,575	429	443	270	167	90	50	48	40	38	140	60

2. 稼働病床の状況

【単位:床・人・日】

	桐生厚生 総合病院	東邦病院	恵愛堂 病院	高木病院	日新病院	みどり病院	岩下病院	大和病院	桐生整形 外科病院	療育セン ターきぼう	両毛整肢 療護園
許可病床数(A)	429	443	270	167	90	50	48	40	38	140	60
最大使用病床数(B)	413	407	267	84	90	50	48	40	38	140	47
(A-B)	16	36	3	83	0	0	0	0	0	0	13
在床患者延べ数(年間)(C)	112,079	122,168	75,126	26,259	31,617	17,055	14,500	13,614	11,922	49,474	16,251
平均在院日数(C/(新規入床患者数+退床患者数)/2))	13.2	28.2	28.6	70.7	87.6	315.8	38.5	247.5	20.5	-	-
病床稼働率((C/A)÷365日)	71.6%	75.6%	76.2%	43.1%	96.2%	93.5%	82.8%	93.2%	86.0%	96.8%	74.2%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	桐生厚生 総合病院	東邦病院	恵愛堂 病院	高木病院	日新病院	みどり病院	岩下病院	大和病院	桐生整形 外科病院	療育セン ターきぼう	両毛整肢 療護園
急性期一般入院料1	240床	150床	112床								
地域一般入院料1							48床				
地域一般入院料3				59床	39床				38床		
療養病棟入院料1		164床	54床		51床	50床		40床		40床	
療養病棟入院料2				48床							
障害者施設等10対1入院基本料										100床	
障害者施設等15対1入院基本料											60床
ハイケアユニット入院医療管理料1	26床										
新生児特定集中治療室管理料2	6床										
小児入院医療管理料3	9床										
回復期リハビリテーション病棟入院料1			48床								
回復期リハビリテーション病棟入院料3	31床	58床									
地域包括ケア病棟入院料2	44床	50床	56床								
地域包括ケア入院医療管理料1							(28床)				
緩和ケア病棟入院料2		21床									
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし	38床			60床							
合計	394床	443床	270床	167床	90床	50床	48床	40床	38床	140床	60床

※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点

※()書きの病床数は、報告病棟において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したものと見なす。

令和3年度病床機能報告結果(病院施設票)の整理【太田・館林保健医療圏】

令和3年度病床機能報告において各医療機関から報告があった内容をとりまとめたものです。

1. 医療機能別の病床の状況

区分	R7 必要 病床数	R8 病床 機能 報告	診療所計	病院計	太田地域										館林地域								
					太田記念 病院	イムス太田 中央総合 病院	本島総合 病院	県立がんセ ンター	城山病院	富士ヶ丘 病院	宏愛会 第一病院	堀江病院	東毛敬愛 病院	公立館林 厚生病院	田口会 新橋病院	慶友整形 外科病院	館林記念 病院	おうら病院	蜂谷病院	海宝病院			
回復期	231	94	0	34	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0
急性期	867	2,012	68	1,863	354	164	269	314	86	51	43	133	4	233	46	137	34	38	26	0	0	0	
慢性期	939	304	0	304	18	55	0	0	0	0	80	0	0	84	0	0	28	0	0	0	0	39	
在宅中等	667	634	0	634	0	131	60	0	96	39	0	45	44	0	88	0	42	41	48	0	0	0	
在宅低	0	32	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
報告なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	2,694	3,016	91	2,925	400	350	349	314	182	90	123	178	48	323	134	137	104	80	74	39			

2. 稼働病床の状況

	太田記念 病院	イムス太田 中央総合 病院	本島総合 病院	県立がんセ ンター	城山病院	富士ヶ丘 病院	宏愛会 第一病院	堀江病院	東毛敬愛 病院	公立館林 厚生病院	田口会 新橋病院	慶友整形 外科病院	館林記念 病院	おうら病院	蜂谷病院	海宝病院
許可病床数(A)	400	350	349	314	182	90	123	178	48	323	134	137	104	80	74	39
最大使用病床数(B)	392	339	216	302	170	90	120	175	45	315	103	142	102	70	73	38
(A-B)	8	11	133	12	12	0	3	3	3	8	31	-5	2	10	1	1
在床患者延べ数(年間)(C)	121,294	101,748	42,133	65,643	48,697	31,162	39,594	52,116	13,708	88,299	34,808	44,082	31,208	20,140	22,897	9,201
平均在院日数(C/(新規入床患者数+退床患者数)/2))	8.3	44.1	31.0	9.6	37.7	39.9	51.6	18.9	189.1	12.0	98.9	13.1	55.6	41.3	45.0	17.6
病床稼働率(C/A)×365日)	83.1%	79.6%	33.1%	57.3%	73.3%	94.9%	88.2%	80.2%	78.2%	74.9%	71.2%	88.2%	82.2%	69.0%	84.8%	64.6%

※平均在院日数及び病床稼働率については、聞き取り等により一部修正あり。

3. 算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	太田記念 病院	イムス太田 中央総合 病院	本島総合 病院	県立がんセ ンター	城山病院	富士ヶ丘 病院	宏愛会 第一病院	堀江病院	東毛敬愛 病院	公立館林 厚生病院	田口会 新橋病院	慶友整形 外科病院	館林記念 病院	おうら病院	蜂谷病院	海宝病院
急性期一般入院料1	329床									233床		137床				
急性期一般入院料2		164床	176床													
急性期一般入院料4					86床											
急性期一般入院料5								133床						39床		
急性期一般入院料7													34床			39床
地域一般入院料3						51床					46床					26床
一般病床特別入院基本料									4床							
療養病床入院料1		83床	60床		96床	39床			44床				42床	41床	48床	
専門病院7対1入院基本料				279床												
特定集中治療室管理料2	12床															
ハイケアユニット入院医療管理料1	10床			10床						6床						
新生児特定集中治療室管理料2	6床															
小児入院医療管理料2	25床															
回復期リハビリテーション病棟入院料1		55床								48床						
回復期リハビリテーション病棟入院料2							40床									
回復期リハビリテーション病棟入院料3													28床			
地域包括ケア病棟入院料1							83床									
地域包括ケア病棟入院料2								45床		36床						
地域包括ケア入院医療管理料1													(18床)			(24床)
緩和ケア病棟入院料2				25床												
特定一般病床入院料1		48床														
療養型介護療養施設サービス費等の届出あり											88床					
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なし	18床		113床													
合計	400床	350床	349床	314床	182床	90床	123床	178床	48床	323床	134床	137床	104床	80床	74床	39床

※許可病床数、算定する入院基本料・特定入院料等については令和3年7月1日時点
※り書きの病床数は、報告病院において病室単位で届出を行っている場合に当該病床数を再掲で記載したものと

令和 4 年度伊勢崎保健医療圏における医療機能等の現況

1 地勢、人口

(1) 地勢

本県の南東部に位置し、1市（伊勢崎市）及び1町（佐波郡玉村町）により構成されている。また、主要都市部の医療圏（前橋、高崎・安中、桐生、太田・館林）や埼玉県に囲まれ、その中央部に位置しておりアクセスが良いことが特徴である。

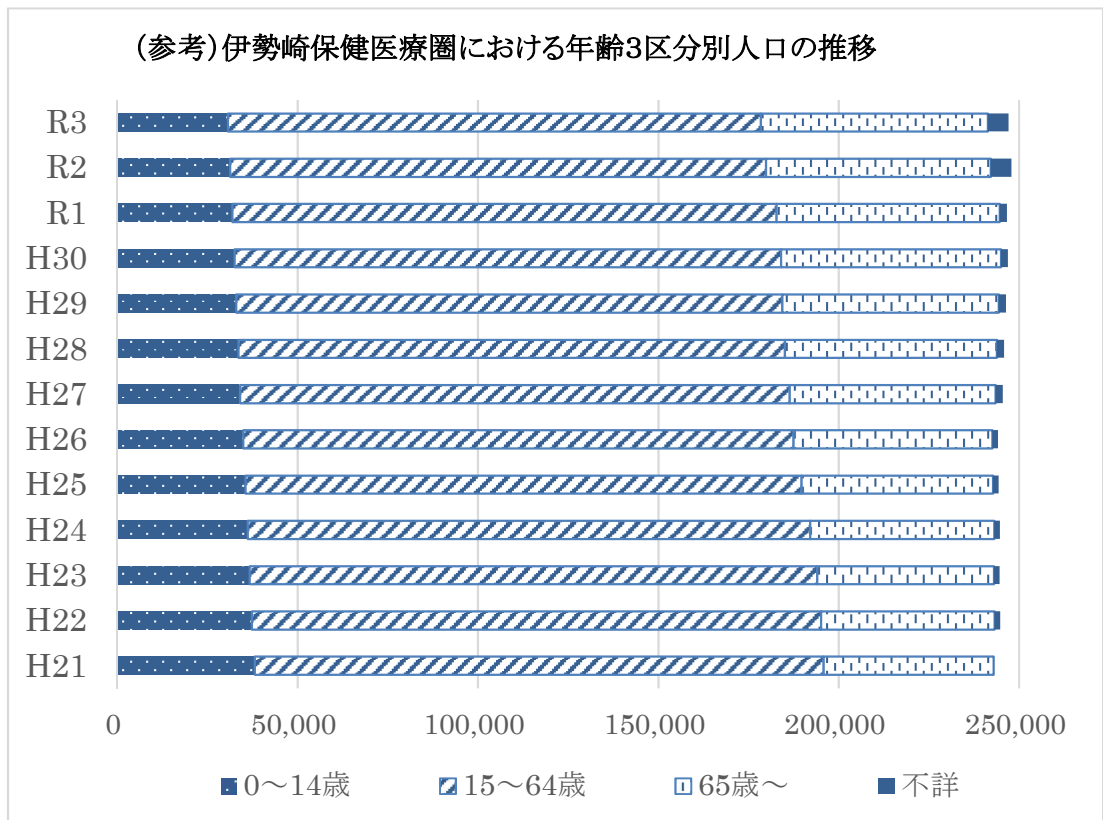
(2) 人口

高崎・安中保健医療圏、前橋保健医療圏、太田・館林保健医療圏に次いで4番目に人口が多い。人口密度についても、太田・館林保健医療圏に次ぎ2番目に高い医療圏である。当医療圏の人口は横ばいから微増をしており、なかでも65歳以上の人口割合は、例年増加傾向にある。

	伊勢崎保健医療圏	県全体	県全体に占める割合
面積	165.2 km ²	6,362.3 km ²	2.6%
人口	247,069人	1,926,267人	12.8%
人口密度	1,495.6 人/km ²	302.8 人/km ²	—
0～14歳人口割合 ※	12.7%	11.6%	—
65歳以上人口割合※	26.1%	30.8%	—

出典：群馬県「群馬県年齢別人口統計調査結果」（令和3年10月1日時点）以下、人口については同出典

※：不詳を除いた人口に占める割合



2 医療機能の現状

(1) 医療機関数

人口10万人当たりの医療機関数について、病院、一般診療所及び歯科診療所は県全体を下回っている。

	伊勢崎保健医療圏		県全体	
	医療機関数	人口10万人当たり	医療機関数	人口10万人当たり
病院	11	4.5	127	6.6
一般診療所	170	68.8	1,592	82.6
歯科診療所	114	46.1	992	51.5

(令和4年6月30時点)

(2) 病床数

令和4年6月末における当医療圏の既存病床数は、基準病床数を上回っているため、原則として新たな病床の整備は困難な状況にある。

なお、人口10万人当たりの一般病床及び療養病床は、県全体の約8割程度の整備状況となっている。また、精神病床は県全体に比べて多い。

保健医療計画 (H30.4.1 施行)		伊勢崎保健医療圏(令和4年6月30日時点)						
基準 病床数	既存 病床数	既存病床数				差	公示後の 病床増減	(参考)
(A)	(A')	合計 (B)	一般 病床	療養 病床	介護 医療院	(B-A)	(B-A')	特定 病床数
1,696	1,901	1,908	1,470	438	0	212	7	132

		伊勢崎保健医療圏		県全体	
		病床数	人口10万人 当たり	病床数	人口10万人 当たり
一般・療養	基準病床	1,696	686.4	15,102	784.0
	既存病床	1,908	772.3	18,146	942.0
	一般病床	1,470	595.0	13,645	708.4
	養病床	438	177.3	4,020	208.7
	介護医療院)	0	0.0	481	25.0
	精神病床	757	306.4	4,977	258.4
	結核病床	0	0.0	65	3.4
	感染症病床	4	1.6	52	2.7

(令和4年6月30日時点)

※介護医療院に転換した病床数は、計画期間中は既存病床としてカウント。

※精神・結核・感染症の病床数は全県一区。

(3) 介護老人保健施設及び特別養護老人ホームの定員数

10万人当たりの介護老人保健施設定員数及び特別養護老人ホーム定員数は、いずれも県全体に比べて少ない。

第8期群馬県高齢者福祉計画では、令和5年度末までに、伊勢崎医療圏の介護老人保健施設の定員数を549人（県全体6,815人）、特別養護老人ホームの定員数を1,252人（県全体：13,316人）とする目標を掲げている。

	伊勢崎保健医療圏		県全体	
	定員数	人口10万人当たり	定員数	人口10万人当たり
介護老人保健施設	549	222.2	6,626	344.0
特別養護老人ホーム	1,192	482.5	12,542	651.1

(令和4年4月1日時点)

(4) 病床利用率

当医療圏の全体の病床利用率は、県全体と同程度である。一般病床及び療養病床は県全体の病床利用率を上回っている。

病床利用率	伊勢崎保健医療圏 (%)	県全体 (%)	県全体との差
総数	81.3	80.4	0.9 ポイント
精神科病院	85.8	89.8	▲ 4.0 ポイント
一般病院	80.0	78.9	1.1 ポイント
一般病床	80.9	75.8	5.1 ポイント
療養病床	89.8	86.6	3.2 ポイント
精神病床	54.2	89.6	▲ 35.4 ポイント
結核病床	・	28.8	-
感染症病床	-	9.4	-

出典：厚生労働省「令和元年医療施設調査・病院報告」（群馬県版）

(5) 平均在院日数

当医療圏の平均在院日数は、県全体に比べて全病床とも短くなっている。

平均在院日数	伊勢崎保健医療圏 (日)	県全体 (日)	県全体との差
総数	26.8	27.3	▲ 0.5
精神科病院	268.0	279.2	▲ 11.2
一般病院	21.0	23.4	▲ 2.4
一般病床	16.0	16.5	▲ 0.5
療養病床	56.2	105.8	▲ 49.6
精神病床	328.3	361.7	▲ 33.4
結核病床	・	71.9	-
感染症病床	-	8.1	-

出典：厚生労働省「令和元年医療施設調査・病院報告」（群馬県版）

(6) 救急医療

ア 初期救急医療機関

伊勢崎佐波医師会による休日当番医制を実施している。夜間急患については平日・休日ともに伊勢崎佐波医師会による夜間急病診療所が対応している。

イ 二次救急医療機関

群馬県保健医療計画の基準を満たし、計画に掲載している当医療圏の二次救急医療機関は、9か所（令和3年3月現在）である。

ウ 救急告示医療機関、救急協力医療機関

当医療圏の救急告示医療機関は7か所（令和4年9月2日現在）が認定を受け、救急医療協力機関は4か所（令和4年8月26日現在）が指定されている。

エ 小児救急

初期救急については、伊勢崎佐波医師会による休日当番医制及び夜間急病診療所が対応している。夜間及び休日日中の二次救急については県の小児救急医療支援事業により、中毛地区として前橋市医師会（日赤、群馬中央、群大、協立）及び伊勢崎市民病院の5病院の輪番制で365日対応している。

(7) 災害医療

当医療圏では災害発生時に、地域で中心的な役割を担う地域災害拠点病院が2病院整備されている。

	医療機関名	DMAT チーム数
地域災害拠点病院	伊勢崎市民病院	2
	伊勢崎佐波医師会病院	1

（令和4年3月31日時点）

(8) 在宅医療

在宅医療の担い手である在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所、訪問薬剤指導を実施する薬局、訪問看護ステーションの当医療圏における人口10万人当たりの施設数について、在宅療養支援診療所、訪問薬剤指導を実施する薬局は県全体と比べ少ないが、在宅療養支援歯科診療所、訪問看護ステーションは県全体に比べて多い。

	伊勢崎保健医療圏		県全体	
	施設数	10万人当たり	施設数	10万人当たり
在宅療養支援診療所	22	8.9	264	13.7
在宅療養支援歯科診療所	17	6.9	94	4.9
訪問薬剤指導を実施する薬局※	14~15	5.7~6.1	125~134	6.5~7.0
訪問看護ステーション	36	14.6	272	14.1

出典：関東信越厚生局群馬事務所届出状況（令和4年8月1日時点）

レセプト情報・特定健診等情報データベース（令和3年度）※

県健康福祉部介護高齢課調べ（訪問看護ステーション数：令和4年9月1日時点）

※「レセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドライン」により、集計数が少数の場合に非公開となる情報が含まれるため、公開情報から推定される範囲の数値を記載。

3 入院患者の状況

(1) 入院患者数

一日における当医療圏の医療機関の入院患者数を人口10万人当たりで比べると、当医療圏では県全体より約100人少ない。

	伊勢崎保健医療圏		県全体	
	患者数	人口10万人 当たり	患者数	人口10万人 当たり
総数	2,154	872	18,888	981
病院	2,103	851	18,540	962
有床診療所	51	21	348	18

出典：令和3年群馬県患者調査

(2) 入院患者における流出患者割合、流入患者割合

当医療圏に居住する患者のうち、他医療圏の医療機関に入院した患者は30.5%で、前橋保健医療圏(14.7%)、高崎・安中保健医療圏(5.6%)等への流出がある。

また、当医療圏の医療機関に入院した患者のうち、他医療圏に居住する患者は、36.7%で、太田・館林保健医療圏(11.0%)、県外(7.0%)、前橋保健医療圏(6.8%)等からの流入がある。

	流出患者割合	流入患者割合
入院患者	30.5%	36.7%
一般病床	29.6%	30.0%
療養病床	22.8%	32.8%

出典：令和3年群馬県患者調査

(3) 疾病別入院患者割合

ICD10 疾病分類別の入院患者構成割合では、当医療圏は県全体の疾病分類別構成と概ね一致している。

ICD10 疾病分類(章別)		伊勢崎医療圏	群馬県全体
		構成率(%)	構成率(%)
合 計		100.0%	100.0%
1	感染症及び寄生虫症	1.3%	1.4%
2	新生物	9.1%	9.6%
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0.7%	0.6%
4	内分泌,栄養及び代謝疾患	2.6%	2.2%
5	精神及び行動の障害	21.4%	22.8%
6	神経系の疾患	8.9%	7.5%
7	眼及び付属器の疾患	0.6%	0.5%
8	耳及び乳様突起の疾患	0.2%	0.2%
9	循環器系の疾患	15.7%	16.1%
10	呼吸器系の疾患	6.9%	7.2%
11	消化器系の疾患	5.6%	5.4%
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1.0%	1.1%
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	6.5%	6.2%
14	腎尿路生殖器系の疾患	4.1%	4.8%
15	妊娠,分娩及び産じょく	2.1%	1.5%
16	周産期に発生した病態	0.7%	0.6%
17	先天奇形,変形及び染色体異常	0.8%	0.6%
18	症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	0.6%	0.5%
19	損傷,中毒及びその他の外因の影響	10.5%	10.6%
21	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0.1%	0.2%
22	特殊目的コード(新型コロナウイルス感染症(疑いを含む))	0.6%	0.3%
	不詳	0.0%	0.1%

※「20. 傷病及び死亡の外因」は疾病では無いため、集計対象外。 出典：令和3年群馬県患者調査

4 その他

(1) 死因別死亡数

当医療圏の死亡数を死因別に見ると、当医療圏は県全体の死因別構成と比較して、上位4位を疾患での死亡が占め、老衰は5.8%に留まった。

	伊勢崎保健医療圏		県全体	
	死因	割合	死因	割合
第1位	悪性新生物	25.8%	悪性新生物	25.6%
第2位	心疾患	15.4%	心疾患	15.5%
第3位	脳血管疾患	8.2%	老衰	8.6%
第4位	肺炎	7.3%	脳血管疾患	7.7%
第5位	老衰	5.8%	肺炎	6.4%

出典：令和2年群馬県人口動態統計概況（確定数）